南部町国民健康保険

保健事業実施計画（データヘルス計画）

（平成３０年度～平成３５年度）

第3期特定健康診査等実施計画

平成 30年５月

山梨県南部町

目　　次

Ⅰ　保健事業計画（データヘルス計画）の概要

１．計画策定の背景 ・・・・・・・・・・ 1
２．計画の位置づけ ・・・・・・・・・・ 1
３．計画期間 ・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ　現状分析

１．南部町の概要
(1) 地域の特性 ・・・・・・・・・・ 2
(2) 人口の特性 ・・・・・・・・・・ 3
(3) 平均寿命と死亡の状況 ・・・・・・・・・・ 5
２．国民健康保険の現状
(1) 年度別　国保の基本情報 ・・・・・・・・・・ 7
３．医療費等の分析
(1) 年度別　入院外来合計に係る医療費等の状況 ・・・・・・・・・・ 9
(2) 年度別　入院に係る医療費等の状況 ・・・・・・・・・・ 11
(3) 年度別　外来に係る医療費等の状況 ・・・・・・・・・・ 13
(4) -1　疾病分類別医療費に占める割合【入院】 ・・・・・・・・・・ 15
(4) -2　疾病分類別医療費に占める割合【外来】 ・・・・・・・・・・ 17
(4) -3　疾病分類別医療費に占める割合【入院外来合計】 ・・・・・・・・・・ 18
４．生活習慣病の分析（疾病別医療費分析）
(1) -1　男女別　疾病別生活習慣病の分析【男性】 ・・・・・・・・・・ 19
(2) -2　男女別　疾病別生活習慣病の分析【女性】 ・・・・・・・・・・ 21
５．特定健康診査の状況
(1) 年度別　特定健診の受診状況 ・・・・・・・・・・ 23
(2) 年度別・男女別　特定健診の受診状況 ・・・・・・・・・・ 23
(3) -1　年度別・男女別・年齢階層別　特定健診の受診状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 25
(3) -2　年度別・男女別・年齢階層別　特定健診の受診状況【男女別】 ・・・・・・・・・・ 27
(4) -1　男女別　特定健診項目別の状況【男性】 ・・・・・・・・・・ 29
(4) -2　男女別　特定健診項目別の状況【女性】 ・・・・・・・・・・ 30
(5) -1　年度別・男女別　質問票調査の状況【男性】 ・・・・・・・・・・ 31
(5) -2　年度別・男女別　質問票調査の状況【女性】 ・・・・・・・・・・ 36
６．特定保健指導の状況
(1) -1　年度別・男女別　保健指導の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 41
(1) -2　年度別・男女別　保健指導の状況【男女別】 ・・・・・・・・・・ 43
(2) -1　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 45
(2) -2　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【男性】 ・・・・・・・・・・ 47
(2) -3　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【女性】 ・・・・・・・・・・ 49
(3) -1　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 51
(3) -2　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【男性】 ・・・・・・・・・・ 53
(3) -3　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【女性】 ・・・・・・・・・・ 55
(4) -1　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 57
(4) -2　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【男性】 ・・・・・・・・・・ 59
(4) -3　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【女性】 ・・・・・・・・・・ 61
７．メタボリックシンドロームの状況
(1) -1　年度別・男女別　メタボ予備群の状況 ・・・・・・・・・・ 63
(1) -2　年度別・男女別　メタボ該当者の状況 ・・・・・・・・・・ 65
(2) -1　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ予備群の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 67
(2) -2　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ予備群の状況【男女別】 ・・・・・・・・・・ 69
(2) -1　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ該当者の状況【合計】 ・・・・・・・・・・ 71
(2) -2　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ該当者の状況【男女別】 ・・・・・・・・・・ 73
８．介護保険の状況 ・・・・・・・・・・ 75
(1) 年度別　要介護（支援）認定者数、認定率及び1件当たり給付費の状況 ・・・・・・・・・・ 75
(2) 年度別・介護度別　認定者数及び認定率の状況 ・・・・・・・・・・ 77

Ⅲ　既存事業の整理　考察 ・・・・・・・・・・ 79

Ⅳ　健康課題と目的、目標の設定 ・・・・・・・・・・ 83

Ⅴ　今後取り組む保健事業計画 ・・・・・・・・・・ 85

Ⅵ　その他 ・・・・・・・・・・ 91

〇出典元
資料中に特に出典の記載がないものは、すべて国保データベース（KDB）システムのデータを使用。

Ⅰ．保健事業計画（データヘルス計画）の概要

１．計画策定の背景

我が国では、総人口に占める65 歳以上人口の割合（高齢化率）は年々増加し、平成28年には27.3%（総務省「人口推計」平成28年10月1日））と世界トップの水準になっています。

今後の高齢化率推移予測をみても、私たちは世界のどの国も経験したことのない超高齢化社会に突入することなります。

また、日本人の死因の約６割は、生活習慣病が占めています。生活習慣病の発症や重症化は、加齢や生活習慣等の影響を大いに受けます。年齢構成の変化に伴って、生活習慣病になるリスクを高める構造的な課題が内在していると言えますし、これらリスクの上昇は病気発症に伴う医療費の増加につながります。

平成 16 年に策定された「健康保険法基づく事業の実施等関する指針」（平成16年厚生労働省告示第308号）（以下、「保健事業指針」という。）では効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための重要施策として、保険者による健康情報蓄積・活用が位置づけられました。

そして、「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においても「全ての健保組合に対し、レセプト等のデータ分析に基づく『データヘルス計画』の作成、公表、事業実施、評価等の取り組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取組みを行うことを推進する。」とされ、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することが示されました。

これらを受け、本町においても平成２９年度を終期とする「第１期データヘルス計画」を策定し取り組んできたところです。計画策定以降は、やみくもに事業を実施するのではなく、データを活用して科学的にアプローチすることで事業の実効性を高めていくことになります。これがデータヘルス計画のねらいです。

本町においても、これまでの取り組みを振り返り、データを有効活用してＰＤＣＡサイクルに沿った効率的かつ効果的な保健事業を目指した取り組みを進めます。

２．計画の位置づけ

本計画は、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づく保健事業計画とし、第2次南部町総合計画」や「南部町第3期国民健康保険特定健診等実施計画」（以下、「特定健診等　実施計画」という。）、「南部町健康増進計画」等本町の各種計画との整合性を図るものとします。

３．計画期間

計画期間は、特定健診等実施計画の期間と合わせ、平成30年度から平成35年度までの6年間とします。（※平成31年4月30日の翌日から新元号となる予定です。）

Ⅱ．現状分析

1．保険者の概要

（１）地域の特性

本町は、県庁所在地の甲府市より南へ約60kmで、山梨県最南端に位置し、北東から南西方向へ約21km、北西から南東方向へ約16.5km、面積は200.63㎢と県土の約4.5%を占めています。北は身延町、南と西は静岡県静岡市、東は静岡県富士宮市に接しており、国道52号線、国道469号線、JR身延線など山梨県と静岡県を結ぶ主要幹線を持つ、静岡県側から山梨県側にアクセスする際の玄関口です。町の経済・生活・文化などは隣県の静岡県とのつながりが強く、多くの町民が富士宮市・富士市へ通勤・通学しています。

本町の北側中央から南東方向に日本三大急流の一つ富士川が流れ、河川沿いの平地から山間部に向かうに従い急峻な地形となっており、町の面積の約9割森林が占め、豊かな自然が保全されています。

1. 南部町の概要

(2) 人口の特性

本町の出生率は年々減少傾向にあり、国・県の半分程度と大きく基準値を下回るうえ、死亡率については18%付近と高い水準で推移しているため、人口総数が加速度的減少傾向にあります。比例して高齢化率については増加しており、人口ピラミッドの顕著なつぼ型に表されるとおり少子高齢化が如実に進行していることがわかります。

① 人口総数の推移 ※1 （人）

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
南部町	8,436	8,266	8,033	7,833
県	836,000	830,000	823,723	818,218
国	125,704,000	125,431,000	125,319,299	125,020,252

各年10月1日現在

② 出生数及び出生率の推移※1

区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	39	4.6	33	4.0	31	3.9	30	3.8
県	6,198	7.4	6,063	7.3	5,987	7.3	5,819	7.1
国	1,029,816	8.2	1,003,539	8.0	1,005,677	8.0	976,978	7.8

出生率は人口千人対　各年10月1日現在

③ 死亡数及び死亡率の推移※1

区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	137	16.2	159	19.2	145	18.1	140	17.9
県	9,441	11.3	9,755	11.8	9,636	11.8	9,565	11.7
国	1,268,436	10.1	1,273,004	10.1	1,273,004	10.1	1,307,748	10.5

死亡率は人口千人対　各年10月1日現在

④ 高齢者数及び高齢化率（65歳以上）の推移 ※2

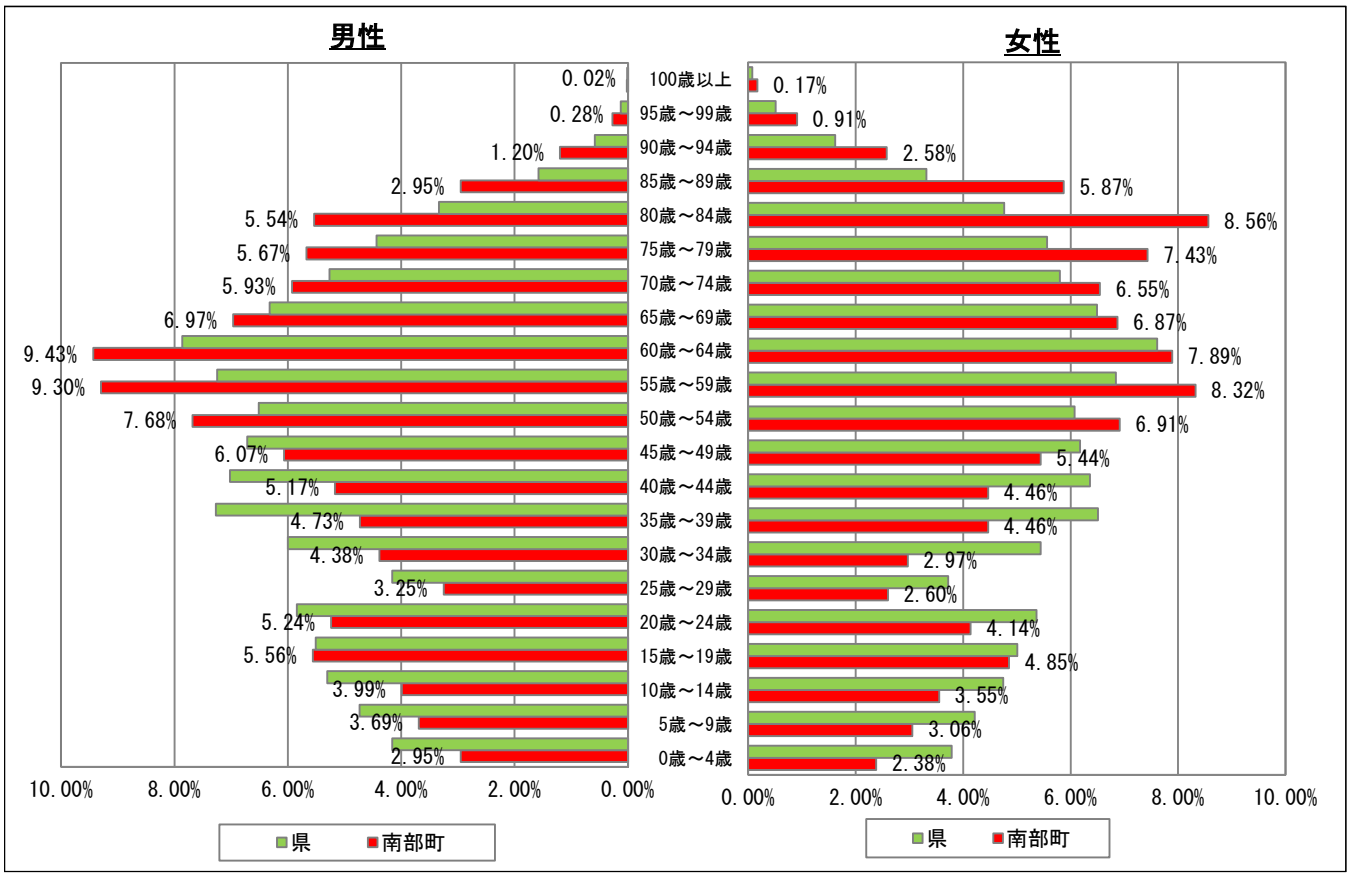
区分	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	3,087	34.8	3,095	35.8	3,119	36.8	3,178	38.3
県	221,823	25.7	227,911	26.6	233,649	27.4	238,459	28.2
国	31,900,000	25.1	33,000,000	26.0	33,920,000	26.7	34,590,000	27.3

自町及び県：各年4月1日現在、国：各年10月1日現在

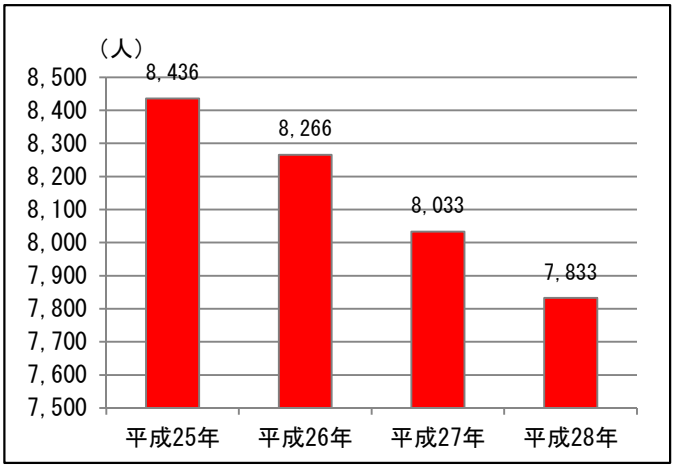
○出典
※1 人口動態統計 総覧 第2表：人口動態実数・率、市町村、保健所別 ＜山梨県＞（①～③の自町及び県データ）
人口動態統計 総覧 第3表：人口動態実数・率、都道府県別 ＜山梨県＞（①～③の国データ）
※2 高齢福祉基礎調査 資料編 ＜山梨県＞（自町及び県データ）
高齢社会白書 ＜内閣府＞（国データ）

1. 南部町の概要

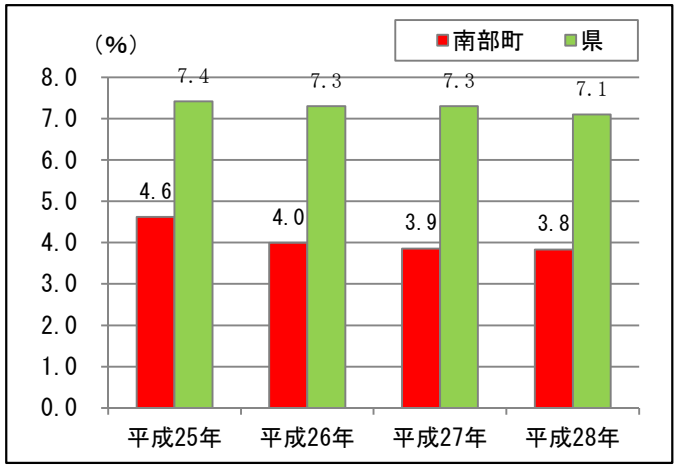
男女別・年齢階層別人口構成割合ピラミッド＜平成22年＞



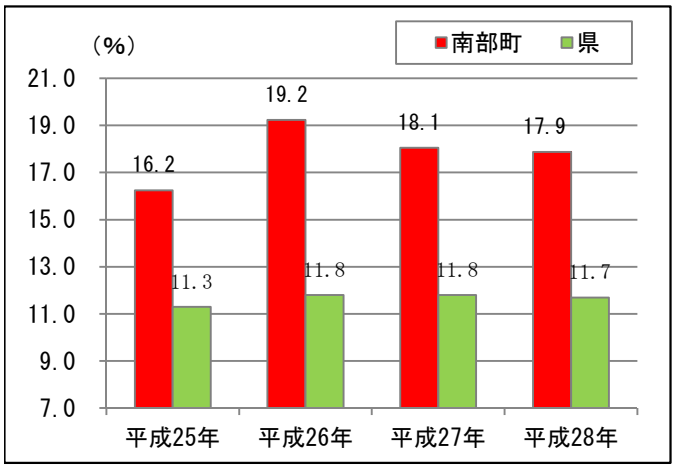
南部町　の人口総数の推移



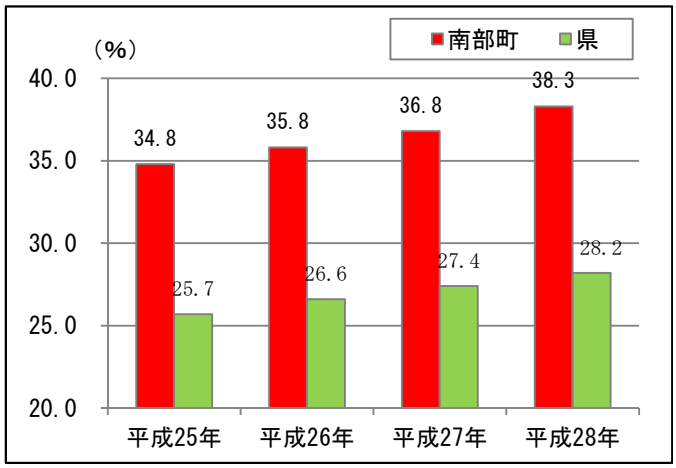
出生率の推移



死亡率の推移



高齢化率の推移



1. 南部町の概要

(3) 平均寿命と死亡の状況

平均寿命及び標準化死亡比（SMR）については、国・県・同規模市町村と比較して、男性は78.7歳と低く、女性は86.8歳と若干高い傾向にあります。
死因を見ると、悪性新生物の割合が26.7%と県平均の32.6%を大きく下回る反面、心臓病・糖尿病・腎不全などの値は軒並み高くなっています。

① 平均寿命の状況 ＜平成22年＞

区分	平均寿命（歳）	
	男性	女性
南部町	78.7	86.8
県	79.6	86.7
同規模	79.4	86.4
国	79.6	86.4

② 標準化死亡比（SMR）（国を100とした場合）＜平成26年＞

区分	標準化死亡比	
	男性	女性
南部町	104.1	82.8
県	97.1	96.8
同規模	104.8	100.8
国	100.0	100.0

標準化死亡比とは：基準死亡率（人口10万対の死亡数）を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際の死亡数とを比較するものである。国の平均を100として、標準化死亡比が100以上の場合は国の平均より死亡率が多いと判断され、100以下の場合は死亡率が低いと判断される。

③ 選択死因別死亡数及び割合 ＜平成27年＞ ※1

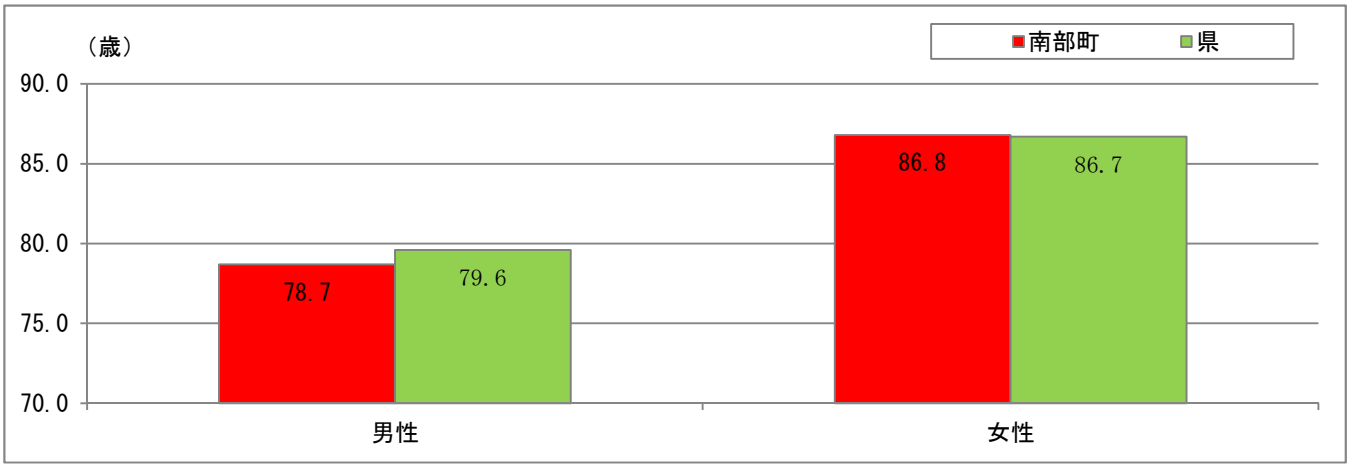
区分		結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患（高血圧性を除く）	脳血管疾患	大動脈瘤及び解離	肺炎
南部町	件数	0	32	3	0	25	13	2	15
	割合（%）	0.0	26.7	2.5	0.0	20.8	10.8	1.7	12.5
県	件数	9	2,526	120	40	1,306	918	140	865
	割合（%）	0.1	32.6	1.5	0.5	16.8	11.8	1.8	11.1

区分		慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	合計
南部町	件数	1	0	2	6	15	4	2	120
	割合（%）	0.8	0.0	1.7	5.0	12.5	3.3	1.7	100.0
県	件数	135	8	129	175	884	365	138	7,758
	割合（%）	1.7	0.1	1.7	2.3	11.4	4.7	1.8	100.0

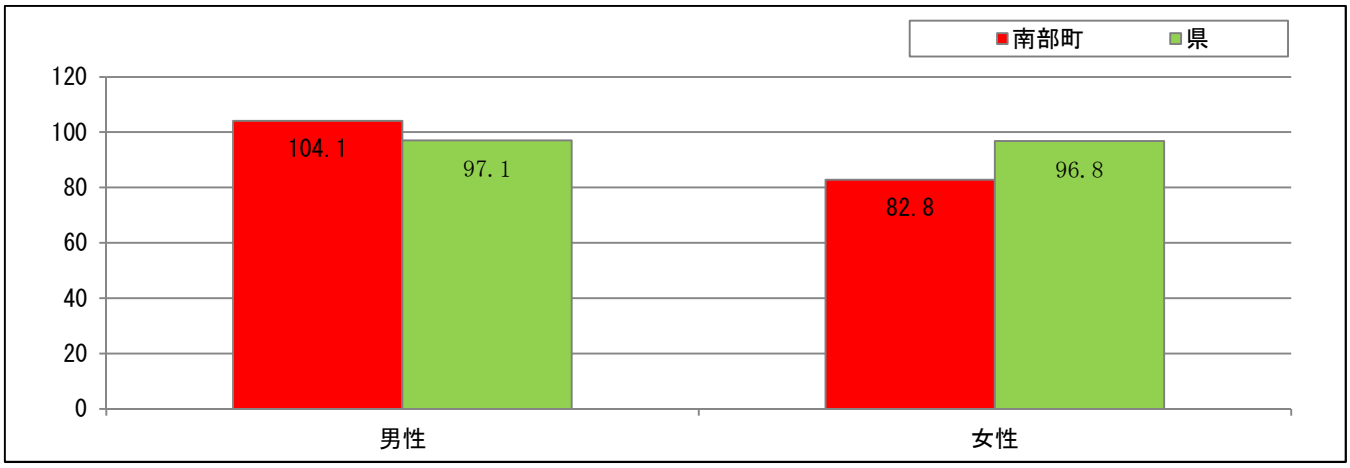
○出典
※1 人口動態統計 死因 第27表：選択死因別死亡数，性・市町村別 ＜山梨県＞

1. 南部町の概要

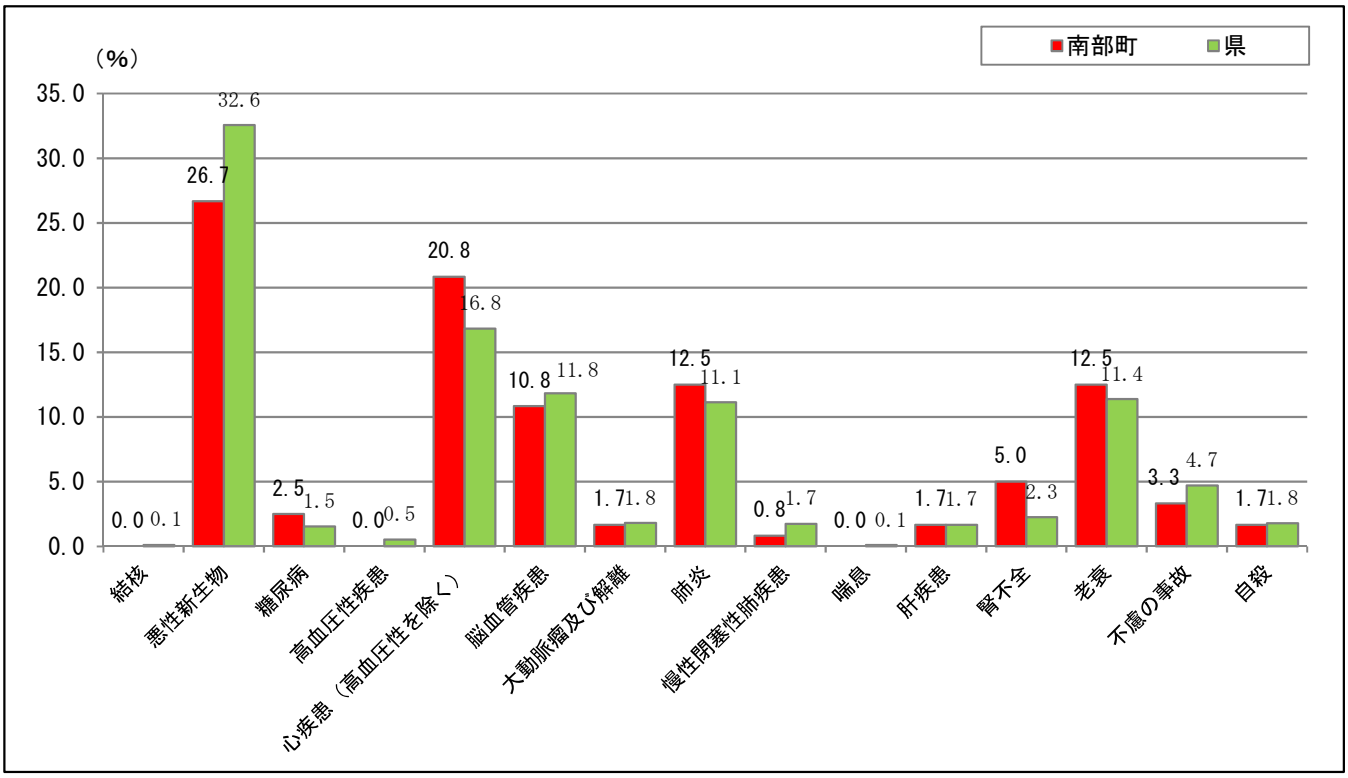
平均寿命の状況



標準化死亡比（SMR）（国を100とした場合）



選択死因別死亡割合



2. 国民健康保険の現状

(1) 年度別　国保の基本情報

国保事業年報によると、平成29年3月末時点での国保加入者は1,977人になっています。加入者、加入率ともに人口と同じように年々減少しています。

平均年齢は徐々に上がっており、平成28年には57.7歳になっています。

平均年齢を県、国と比較すると、県と国はどちらも平成26年度に50代となりましたが、まだ50代の前半にあります。

また、同規模団体と比較しても平均年齢が高くなっています。

構成比をみると、本町では60歳以上75歳未満で6割近い割合を占めています。

① 国保被保険者数の推移　（人）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	2,267	2,192	2,108	2,011
県	250,021	242,979	233,659	221,467
同規模	2,265	2,217	2,143	2,069
国	35,851,786	35,093,941	34,045,376	32,587,866

・各年度末月国保連提供データ（事業月報・年報と異なる）
・同規模は同規模内平均値

② 国保加入率の推移　（%）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	25.3	24.5	23.6	22.5
県	29.6	28.7	27.6	26.2
同規模	31.2	30.2	29.0	27.7
国	29.8	29.2	28.3	26.9

・各年度末月国保連提供データ（事業月報・年報と異なる）
・同規模は同規模内平均値

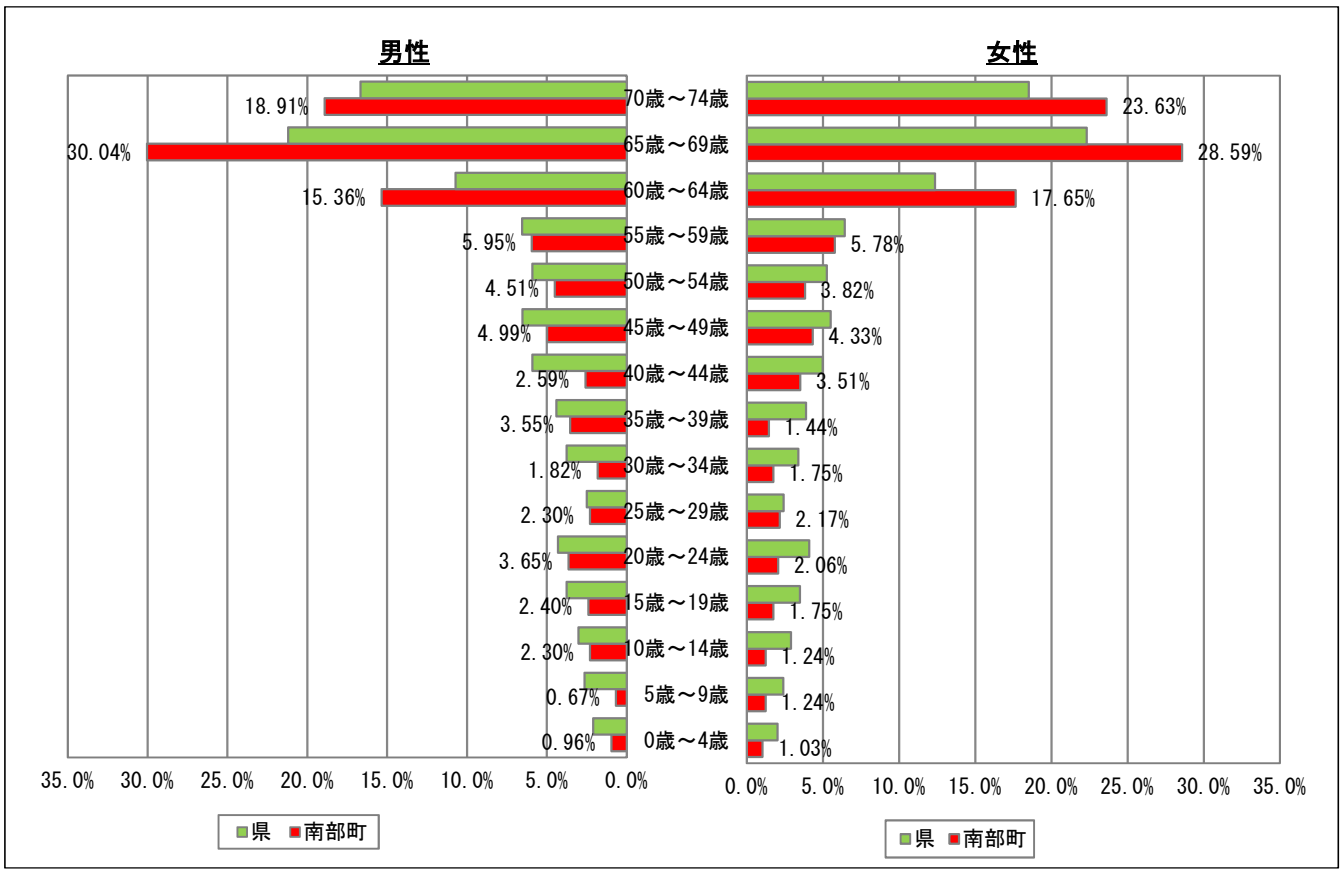
③ 国保被保険者平均年齢の推移　（%）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	56.2	57.1	57.5	57.7
県	49.9	50.5	51.1	51.7
同規模	51.5	52.1	52.6	53.1
国	49.5	49.9	50.4	50.7

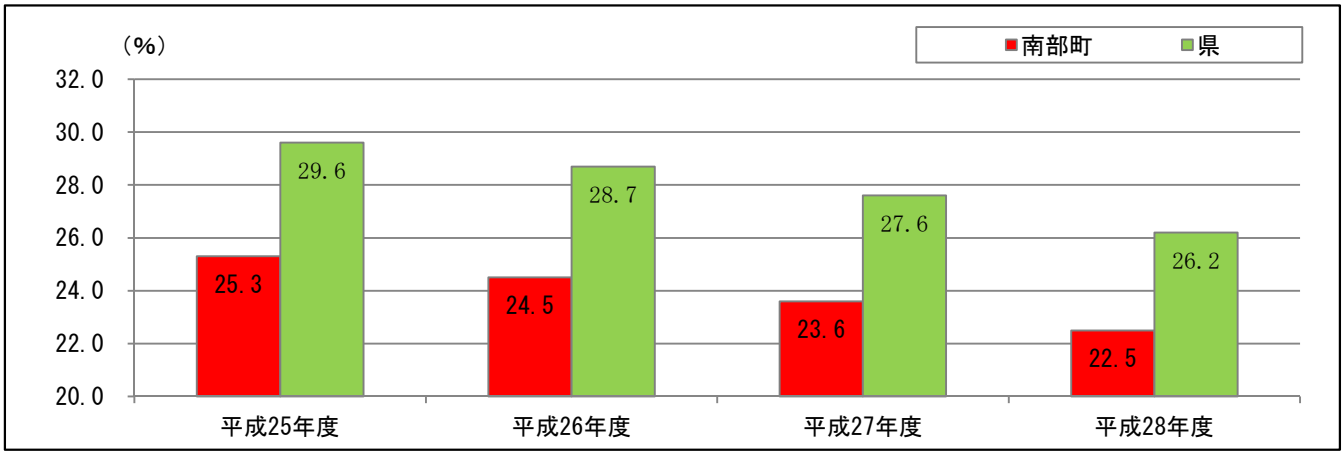
・各年度末月国保連提供データ（事業月報・年報と異なる）
・同規模は同規模内平均値

2. 国民健康保険の現状

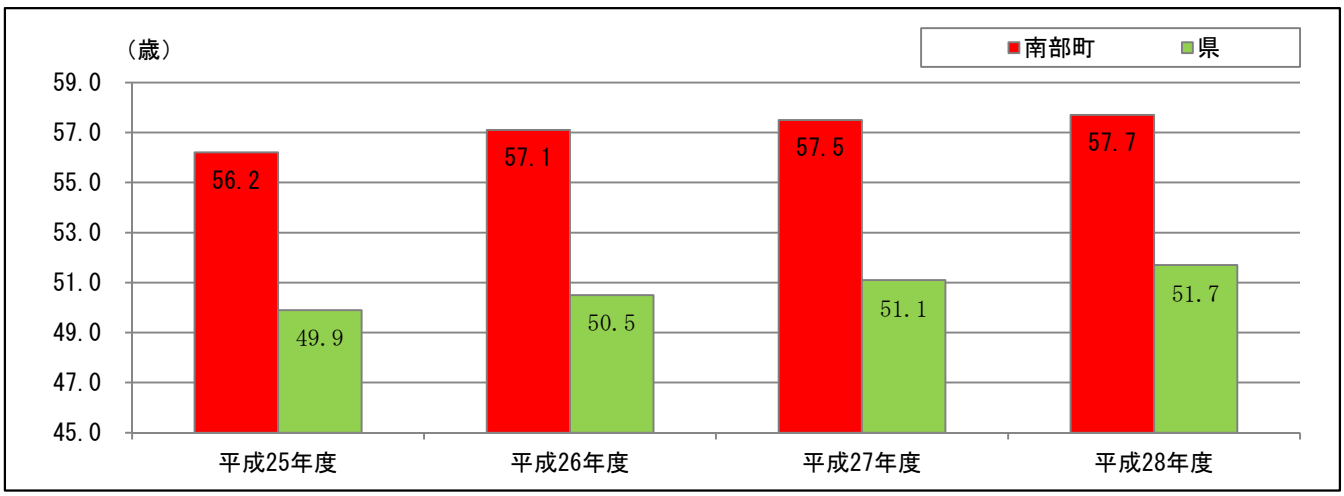
男女別・年齢階層別被保険者構成割合ピラミッド（平成28年）



国保加入率の推移



国保被保険者平均年齢の推移



3. 医療費等の分析

(1) 年度別　入院外来合計に係る医療費等の状況

本町の医療費は、県、国と比較すると高く、平成28年度の1人当たりの医療費は、入院外来合計で県、国の1.1倍になっています。

同規模市町村と比較すると若干下回っています。

1件当たりの日数（受診回数）は、県、国、同規模市町村よりも低いのですが、受診率、1日当たりの医療費、1人当たりの医療費、1件当たりの医療費は、いずれも高い額となっています。

また、平成25年度から28年度にかけては、受診率及び1人当たりの医療費が年々増加しています。

①受診率　（%）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	669.5	681.3	679.7	689.0
県	643.2	655.7	671.7	678.6
同規模	660.7	665.0	679.1	683.0
国	654.5	663.8	682.8	686.3

②1件当たり日数（受診回数）　（日）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	1.9	1.9	1.9	1.8
県	2.0	2.0	2.0	1.9
同規模	2.0	2.0	2.0	2.0
国	2.0	2.0	2.0	1.9

③1日当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	18,907	20,074	21,130	21,850
県	17,247	17,628	18,659	18,436
同規模	18,388	18,801	19,613	19,592
国	17,010	17,378	18,135	18,197

④1人当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	23,892	27,158	27,483	28,127
県	22,385	23,171	25,028	24,972
同規模	24,913	25,564	27,050	27,040
国	22,583	23,241	24,675	24,774

※平均被保険者数に×12をして年間の被保険者数として算出

⑤1件当たり医療費　（円）

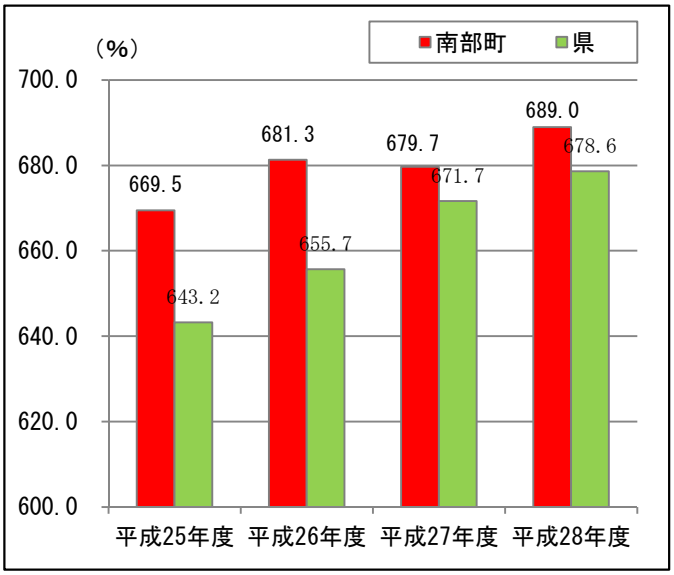
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	35,000	38,800	39,440	39,900
県	34,300	34,790	36,540	35,850
同規模	37,280	37,880	39,140	38,780
国	34,200	34,530	35,580	35,330

※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算

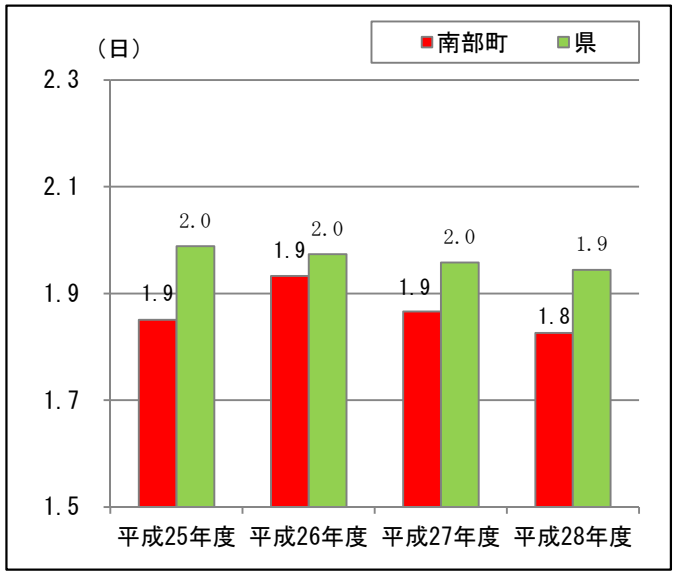
3. 医療費等の分析

入院外来合計に係る医療費等の推移

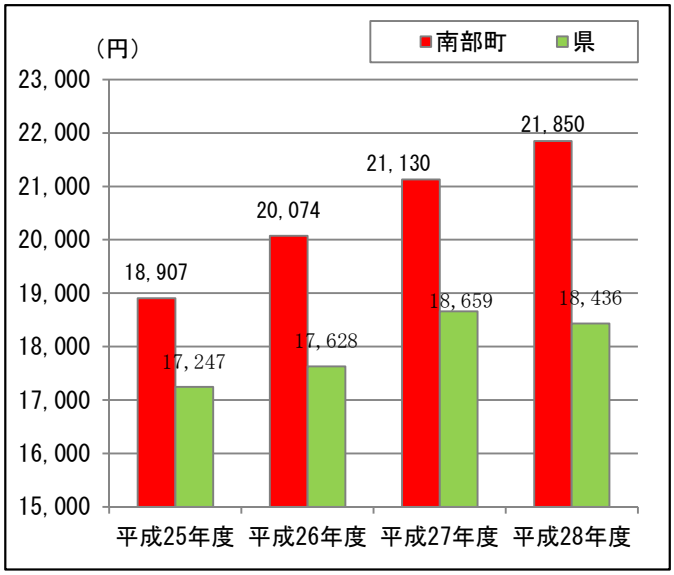
受診率



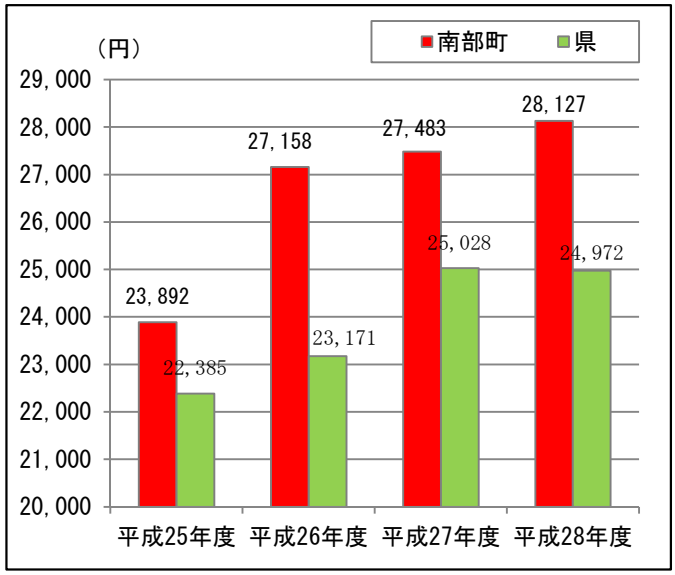
1件当たり日数（受診回数）



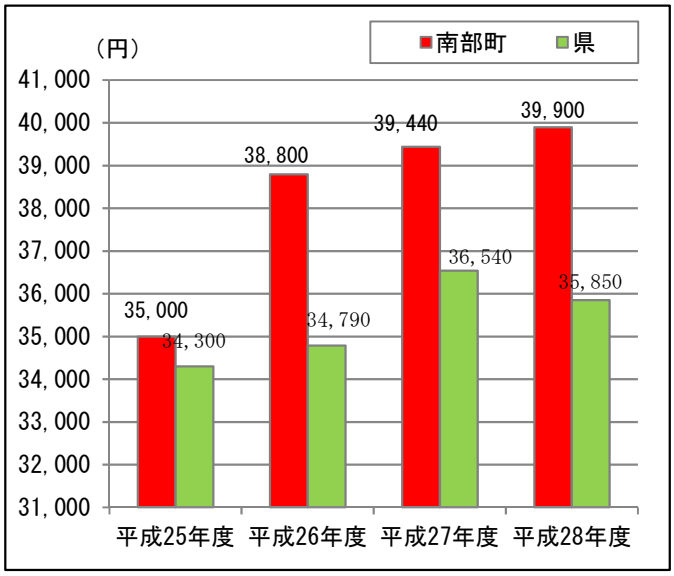
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



3. 医療費等の分析

(2) 年度別　入院に係る医療費等の状況

受診率（入院率）は高く、平成26年度は県及び国の1.3倍ありましたが、減少傾向となり、平成28年度には1.1倍になっています。
1件当たりの日数は県、国よりも低い水準にあります。
1件当たりの医療費は年々増加傾向にあり、平成28年度には県平均を上回りました。

①受診率（入院率）　（%）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	20.7	23.3	21.5	20.0
県	17.5	17.8	18.4	18.6
同規模	21.9	22.1	22.5	22.7
国	17.6	17.6	18.0	18.2

②1件当たり日数（在院日数）　（日）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	15.4	16.2	15.9	15.0
県	16.3	16.3	16.2	16.3
同規模	16.5	16.5	16.4	16.3
国	15.9	15.8	15.7	15.6

③1日当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	29,540	29,700	30,910	34,650
県	29,990	30,560	31,050	31,350
同規模	29,440	30,110	30,660	31,030
国	32,120	32,980	33,670	34,030

④1人当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	9,450	11,220	10,560	10,370
県	8,580	8,870	9,280	9,490
同規模	10,660	10,960	11,310	11,510
国	8,970	9,160	9,500	9,670

⑤1件当たり医療費　（円）

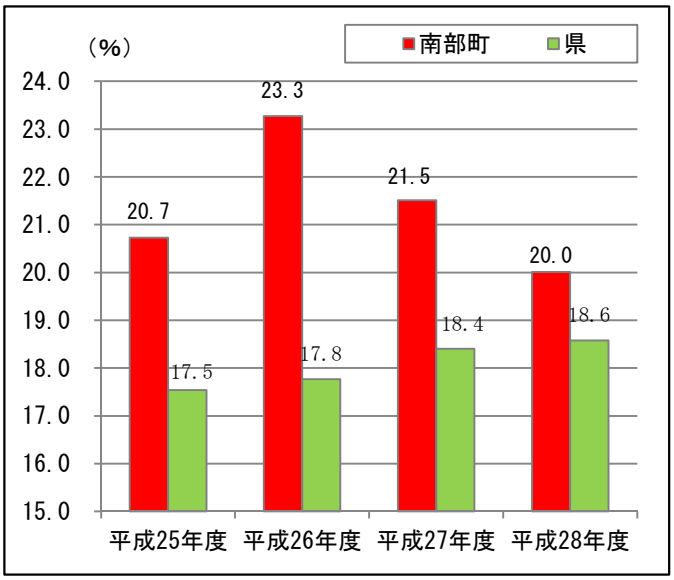
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	456,060	481,900	490,750	518,180
県	489,370	499,520	504,450	510,540
同規模	486,810	497,060	503,220	506,920
国	509,980	520,030	527,390	531,780

※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算

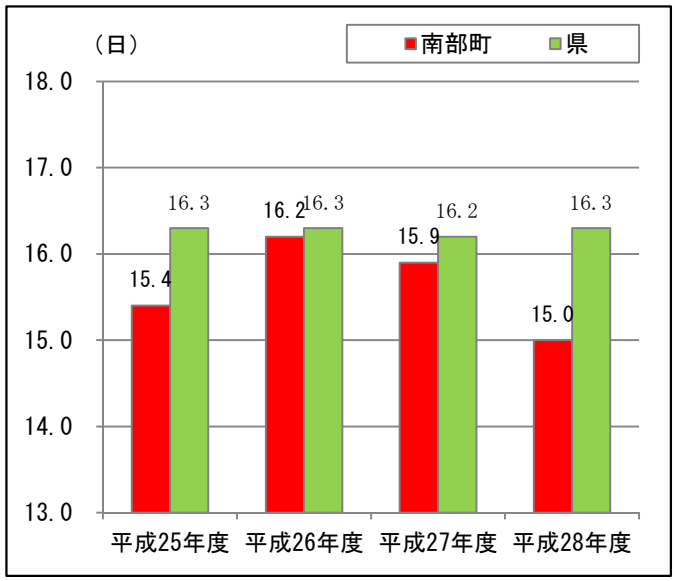
3. 医療費等の分析

入院に係る医療費等の推移

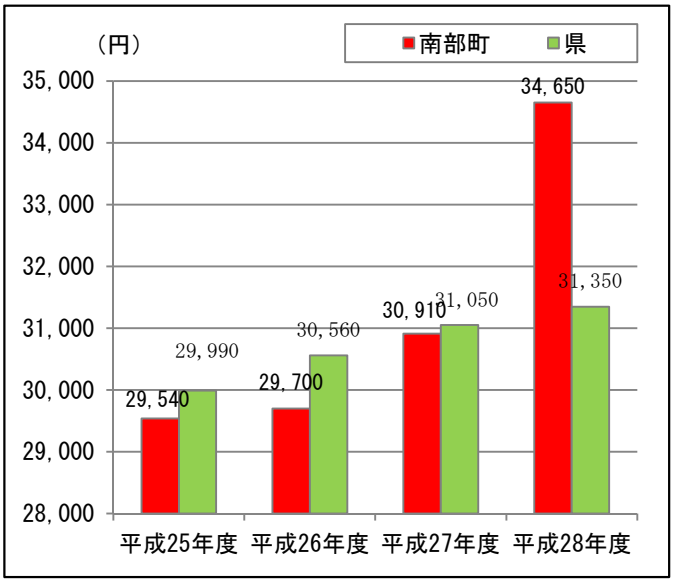
受診率（入院率）



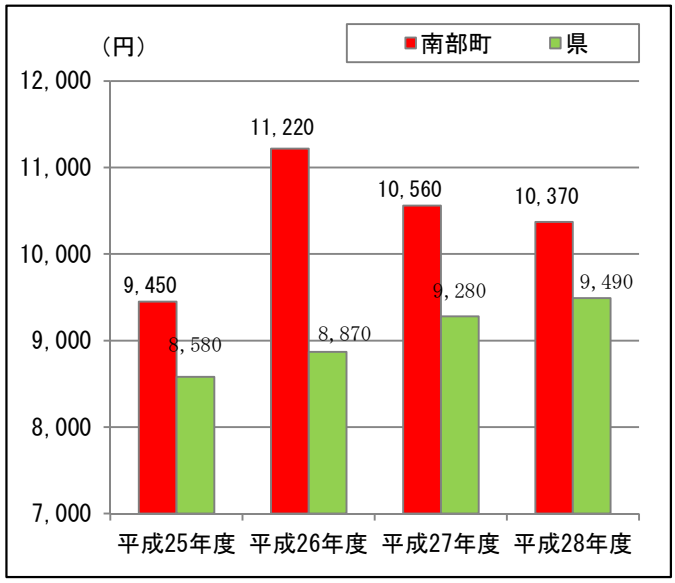
1件当たり日数（在院日数）



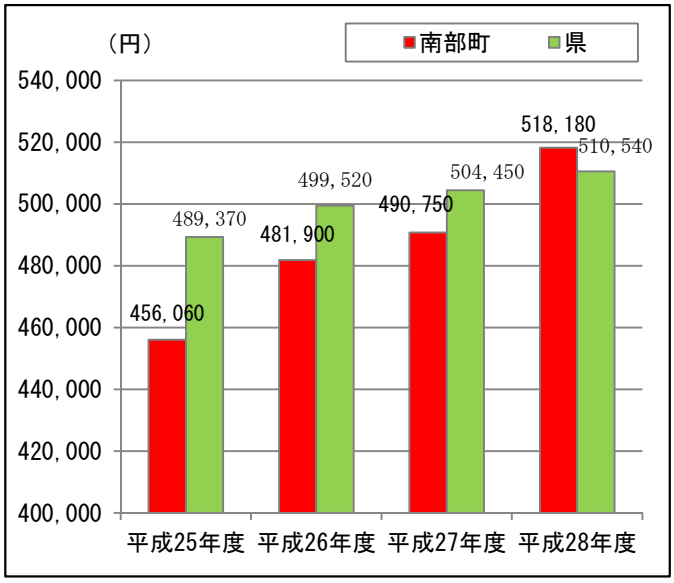
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



3. 医療費等の分析

(3) 年度別　外来に係る医療費等の状況

外来の受診率は、県、国、同規模市町村よりも高い割合となっています。また、1件あたりの日数（受診回数）は、県、国、同規模市町村よりも低い割合となっています。

1日当たり医療費、1人当たり医療費、1件当たり医療費については、やはり、県、国、同規模市町村よりも高い割合であり、年々増加傾向にあります。

①受診率　（%）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	648.7	658.0	658.2	669.0
県	625.7	637.9	653.3	660.1
同規模	638.8	642.9	656.6	660.2
国	637.0	646.2	664.8	668.1

②1件当たり日数（受診回数）　（日）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	1.4	1.4	1.4	1.4
県	1.6	1.6	1.6	1.5
同規模	1.5	1.5	1.5	1.5
国	1.6	1.6	1.6	1.6

③1日当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	15,200	16,200	17,520	17,860
県	13,570	13,880	15,010	14,590
同規模	14,290	14,580	15,480	15,270
国	12,940	13,220	13,990	13,910

④1人当たり医療費　（円）

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	13,980	15,220	16,250	17,120
県	13,480	13,930	15,260	14,840
同規模	13,970	14,230	15,270	14,980
国	13,420	13,760	14,790	14,580

⑤1件当たり医療費　（円）

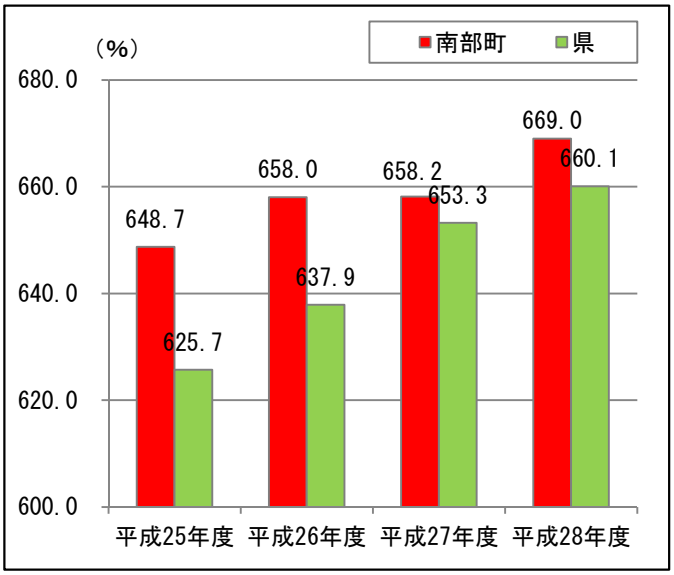
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	21,540	23,130	24,680	25,600
県	21,540	21,840	23,360	22,490
同規模	21,870	22,130	23,260	22,690
国	21,060	21,300	22,250	21,820

※医療費は調剤の医療費も合算したもので計算

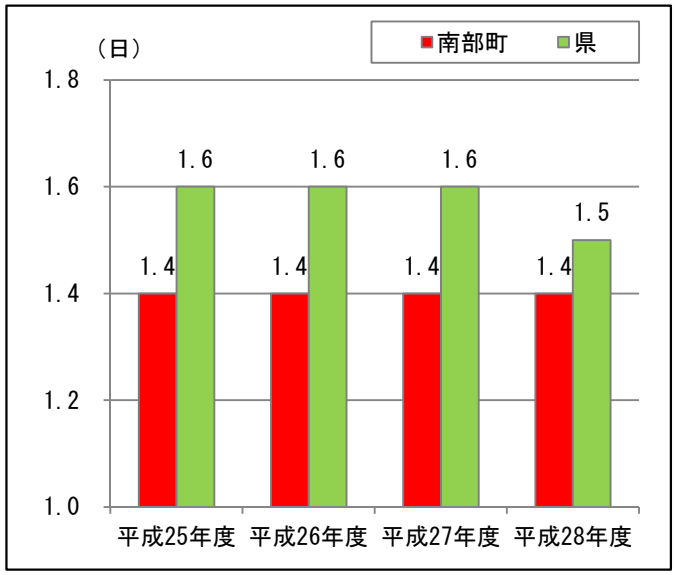
3. 医療費等の分析

外来に係る医療費等の推移

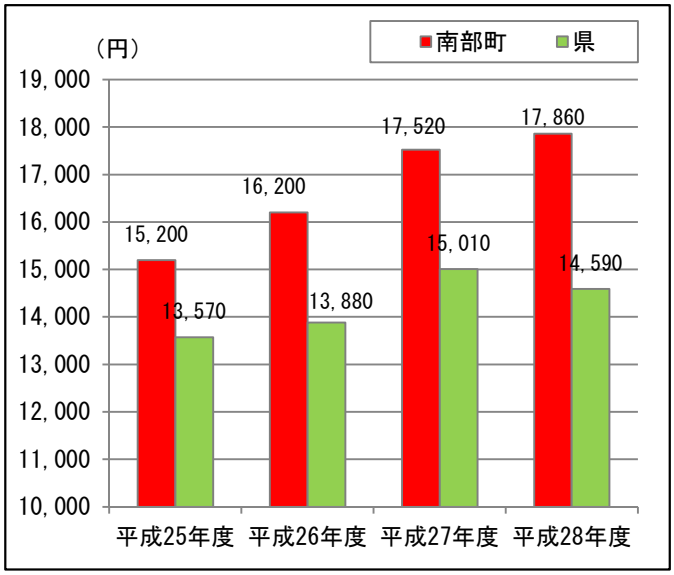
受診率



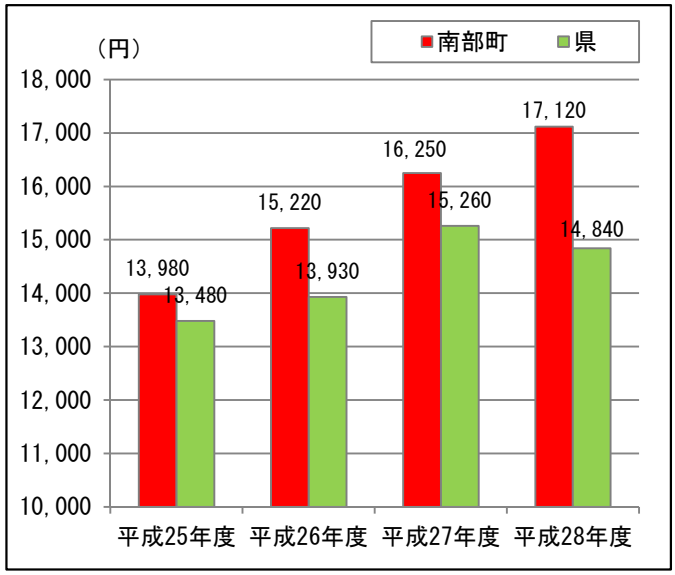
1件当たり日数（受診回数）



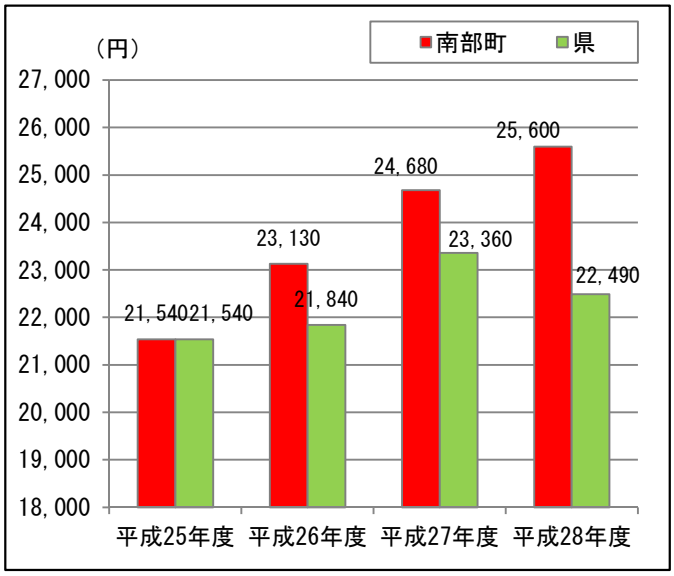
1日当たり医療費



1人当たり医療費



1件当たり医療費



3. 医療費等の分析

(4) -1　疾病分類別医療費に占める割合【入院】＜平成28年度＞

平成28年度の入院に係る疾病分類別の割合を見ると、「筋骨格」が23.8%で、本町の入院原因の1位となっています。この中でも関節疾患が8.9%となっています。

新生物による疾患が15.7%で2位となり、3位の精神疾患の14.2%、4位の循環器が12.1%と続き、これまでの4疾患で約6割を占めています。

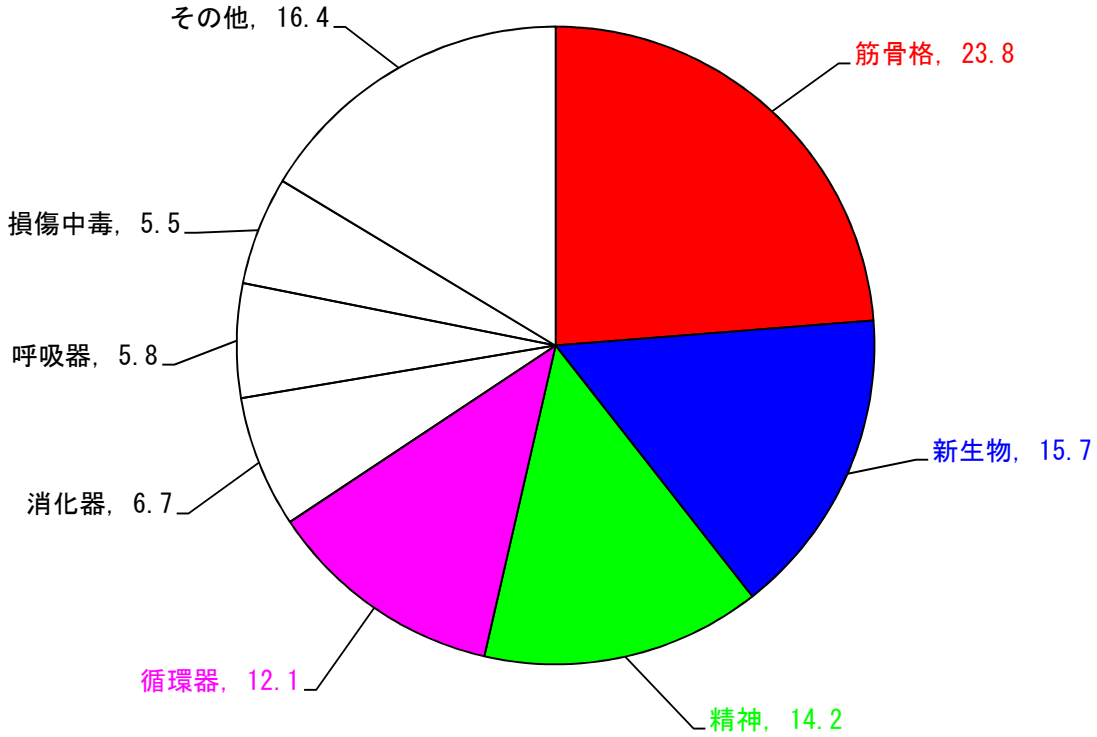
入　院

順位	大分類別分析	割合	中分類別分析	割合（%）	細小分類分析	割合（%）
1	筋骨格	23.8	関節症	8.9	関節疾患	8.9
					－	－
					－	－
			その他の脊柱障害	4.6	－	－
			脊椎障害（脊椎症を含む）	4.4	－	－
2	新生物	15.7	その他の悪性新生物	8.4	食道がん	1.7
					骨がん	1.4
					膵臓がん	0.8
			良性新生物及びその他の新生物	2.4	子宮筋腫	0.3
			肝及び肝内胆管の悪性新生物	1.3	肝がん	1.3
3	精神	14.2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11.0	統合失調症	11.0
					－	－
					－	－
			気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	1.7	うつ病	1.7
			精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1.0	－	－
4	循環器	12.1	その他の心疾患	4.3	心臓弁膜症	1.9
					不整脈	0.7
					－	－
			その他の循環器系の疾患	3.0	大動脈癌	2.0
			脳梗塞	2.8	脳梗塞	2.8

・最大医療資源傷病名を用いて表示。
・疾病大分類医療費のうち上位4位までを対象に疾病中分類分析を行う。
・中分類の割合1位の疾病のみ細小分類の3位まで表示。
・細小分類に疾病名称が（—）ものは、細小分類名が無いものです。

3. 医療費等の分析

疾病大分類別医療費の割合【入院】



（入院医療費全体を100%として計算）

※最大医療資源傷病名を活用した分析等について

・最大医療資源傷病名により傷病分析を行うことで、地域において医療費負担の割合の大きい疾病を明らかにし、原因を究明するとともに保健事業のターゲットを絞ることが可能となる。

・最大医療資源傷病名の決定方法

① 当月処理にて医科と調剤のレセプトが紐付けられた場合、**点数**を合算する。紐付けられない場合は、医科のレセプト点数のみ使用する。

② レセプトの傷病名に対応する診療行為や医薬品等を算出し、傷病名ごとに点数を算出する。

③ 傷病名ごとに集計し、合計点数で高いものから表示する。

3. 医療費等の分析

(4) -2　疾病分類別医療費に占める割合【外来】＜平成28年度＞

外来による受診の原因としては、内分泌系が16.6%で1位となっていて、2位に新生物の15.1%、3位に循環器系の12.1%、4位に尿路性器の12.0%と続いています。

外来においても上位4位までの疾病分類で原因の約5割を占めています。

入院外来を合計したものを見ると、糖尿病、慢性腎不全、高血圧症などの疾病が新たに上位を占めています。

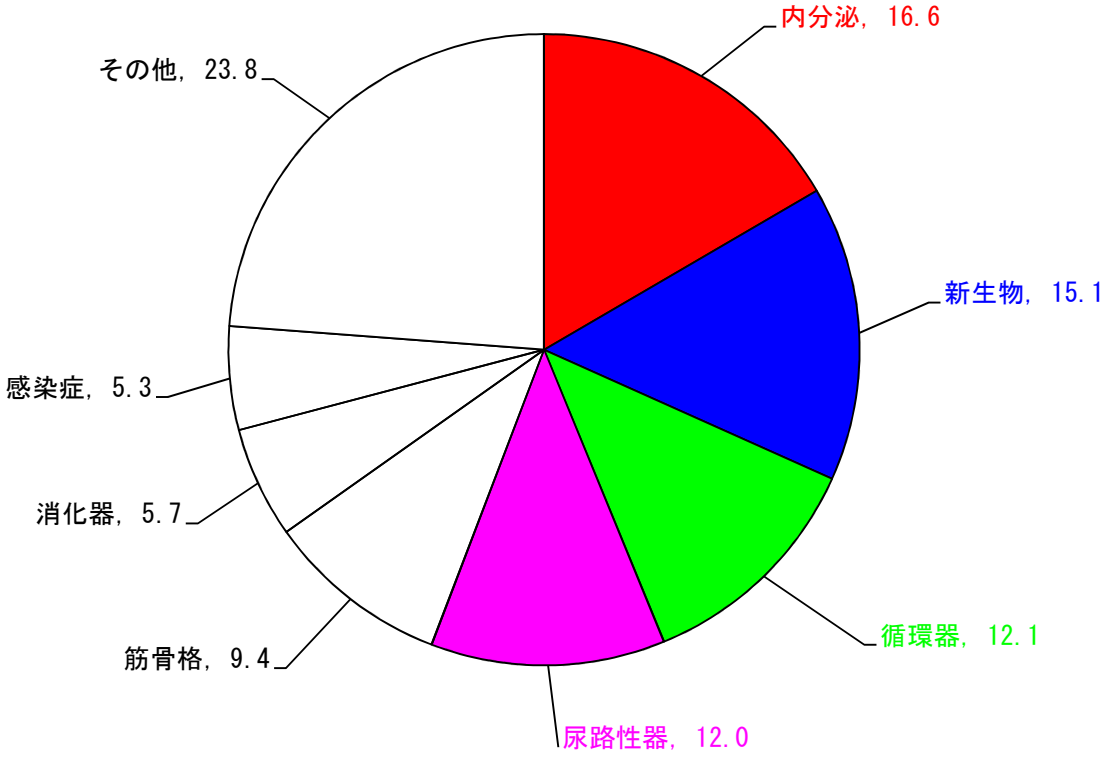
外　　来

順位	大分類別分析	割合	中分類別分析	割合（%）	細小分類分析	割合（%）
1	内分泌	16.6	糖尿病	10.2	糖尿病	10.2
					－	－
					－	－
			その他の内分泌、栄養及び代謝障害	5.8	脂質異常症	4.2
			甲状腺障害	0.7	甲状腺機能低下症	0.2
2	新生物	15.1	その他の悪性新生物	5.9	前立腺がん	3.0
					膵臓がん	1.2
					膀胱がん	0.4
			白血病	2.8	白血病	2.8
			良性新生物及びその他の新生物	2.6	子宮筋腫	0.1
3	循環器	12.1	高血圧性疾患	6.8	高血圧症	6.8
					－	－
			その他の心疾患	2.8	不整脈	1.5
			虚血性心疾患	1.1	狭心症	0.8
4	尿路性器	12.0	腎不全	9.6	慢性腎不全（透析あり）	8.8
					慢性腎不全（透析なし）	0.5
					－	－
			前立腺肥大（症）	1.2	前立腺肥大	1.2
			その他の腎尿路系の疾患	0.6	－	－

・最大医療資源傷病名を用いて表示。
・疾病大分類医療費のうち上位4位までを対象に疾病中分類分析を行う。
・中分類の割合1位の疾病のみ細小分類の3位まで表示。
・細小分類に疾病名称がないものは、細小分類名が無いものです。

3. 医療費等の分析

疾病大分類別医療費の割合

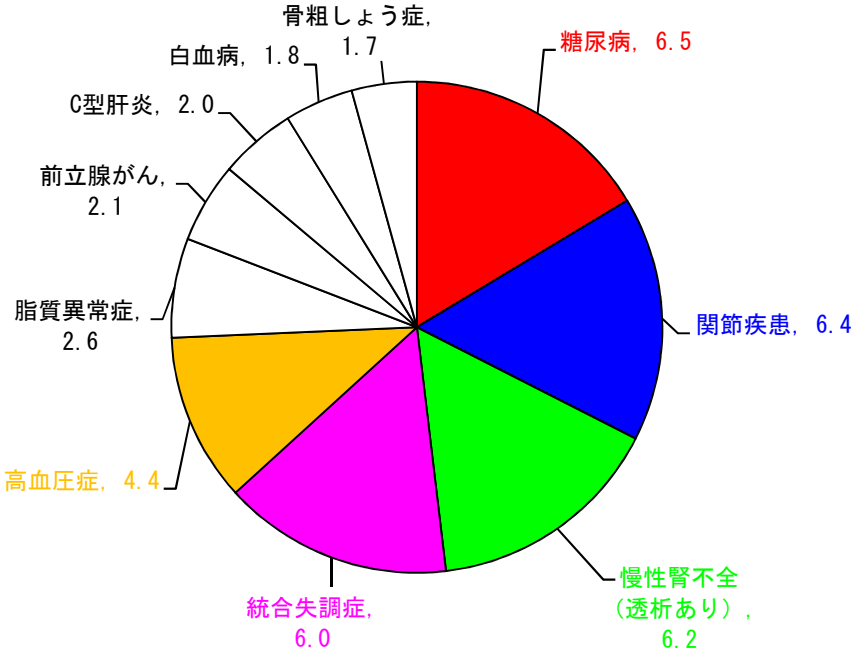


（外来医療費全体を100%として計算）

（参考）

（4）-3　疾病分類別医療費に占める割合【入院外来合計】＜平成28年度＞

順位	細小分類分析	割合
1	糖尿病	6.5
2	関節疾患	6.4
3	慢性腎不全（透析あり）	6.2
4	統合失調症	6.0
5	高血圧症	4.4
6	脂質異常症	2.6
7	前立腺がん	2.1
8	C型肝炎	2.0
9	白血病	1.8
10	骨粗しょう症	1.7



（全体の医療費　入院＋外来）を100%として計算

4. 生活習慣病の状況　（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

（1）男女別　疾病別生活習慣病の分析【男性】

生活習慣病疾病における男性の入院診療の傾向については、全体的に県の水準を下回っています。外来診療の傾向については、高尿酸血症・アルコール性腎障害などの飲酒による疾患をはじめ、がんなどの水準も高く、特に心筋梗塞については県との標準化比で約3倍の件数と大幅に高くなっています。

入院　男性　0歳～74歳まで　南部町 と山梨県との比較

疾患名	南部町			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
	被保険者数（人）	レセプト件数	総医療費(A)（円）	標準化医療費(B)（円）	標準化医療費の差（円）	標準化医療費の比（地域差指数）	標準化比（レセプト件数）
糖尿病	1,042	3	837,620	2,407,120	-1,569,500	0.35	0.45
高血圧症	1,042	3	181,160	708,141	-526,981	0.26	1.23
脂質異常症	1,042	0	0	101,303	-101,303	0.00	0.00
高尿酸血症	1,042	0	0	31,093	-31,093	0.00	0.00
脂肪肝	1,042	0	0	17,335	-17,335	0.00	0.00
アルコール性肝障害	1,042	0	0	174,177	-174,177	0.00	0.00
動脈硬化症	1,042	0	0	255,412	-255,412	0.00	0.00
脳出血	1,042	1	103,240	2,804,029	-2,700,789	0.04	0.23
脳梗塞	1,042	11	6,120,730	6,124,658	-3,928	1.00	1.15
クモ膜下出血	1,042	0	0	507,130	-507,130	0.00	0.00
狭心症	1,042	3	2,146,900	3,847,119	-1,700,219	0.56	0.50
心筋梗塞	1,042	0	0	1,996,434	-1,996,434	0.00	0.00
がん	1,042	35	21,154,460	31,001,902	-9,847,442	0.68	0.79
慢性腎不全（透析あり）	1,042	8	4,288,740	4,481,844	-193,104	0.96	1.23
慢性腎不全（透析なし）	1,042	1	256,830	537,016	-280,186	0.48	0.70

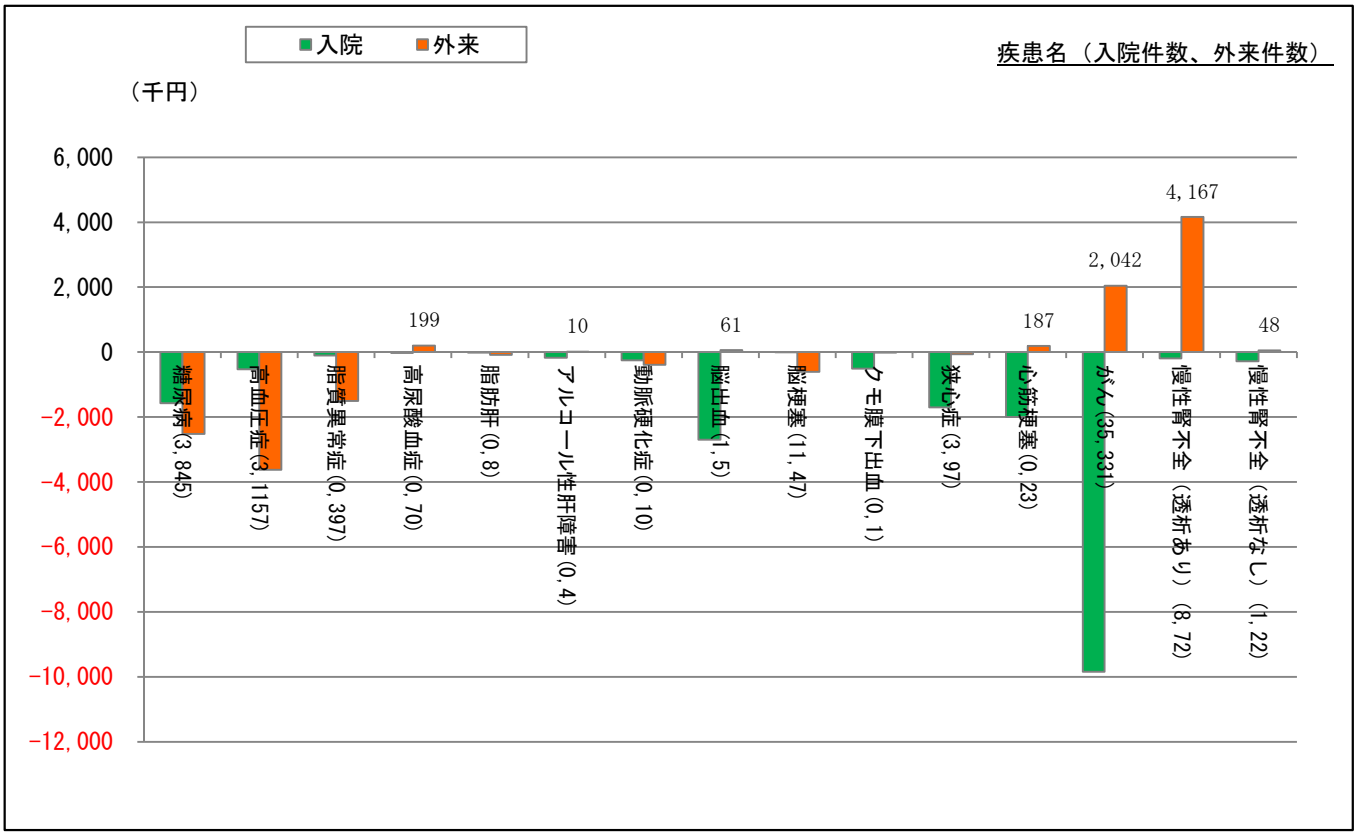
外来　男性　0歳～74歳まで　南部町 と山梨県との比較

疾患名	南部町			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
	被保険者数（人）	レセプト件数	総医療費(A)（円）	標準化医療費(B)（円）	標準化医療費の差（円）	標準化医療費の比（地域差指数）	標準化比（レセプト件数）
糖尿病	1,042	845	23,009,300	25,529,493	-2,520,193	0.90	0.96
高血圧症	1,042	1,157	15,528,900	19,153,164	-3,624,264	0.81	0.87
脂質異常症	1,042	397	6,947,640	8,450,482	-1,502,842	0.82	0.83
高尿酸血症	1,042	70	690,900	491,770	199,130	1.40	1.52
脂肪肝	1,042	8	194,980	284,386	-89,406	0.69	0.55
アルコール性肝障害	1,042	4	135,430	125,329	10,101	1.08	0.77
動脈硬化症	1,042	10	156,380	552,338	-395,958	0.28	0.50
脳出血	1,042	5	171,070	109,994	61,076	1.56	1.12
脳梗塞	1,042	47	983,190	1,591,230	-608,040	0.62	0.70
クモ膜下出血	1,042	1	2,820	17,362	-14,542	0.16	1.12
狭心症	1,042	97	2,091,790	2,156,118	-64,328	0.97	1.18
心筋梗塞	1,042	23	407,130	219,917	187,213	1.85	2.92
がん	1,042	331	30,199,550	28,157,552	2,041,998	1.07	1.13
慢性腎不全（透析あり）	1,042	72	31,127,800	26,961,285	4,166,515	1.15	1.12
慢性腎不全（透析なし）	1,042	22	1,273,030	1,225,237	47,793	1.04	1.47

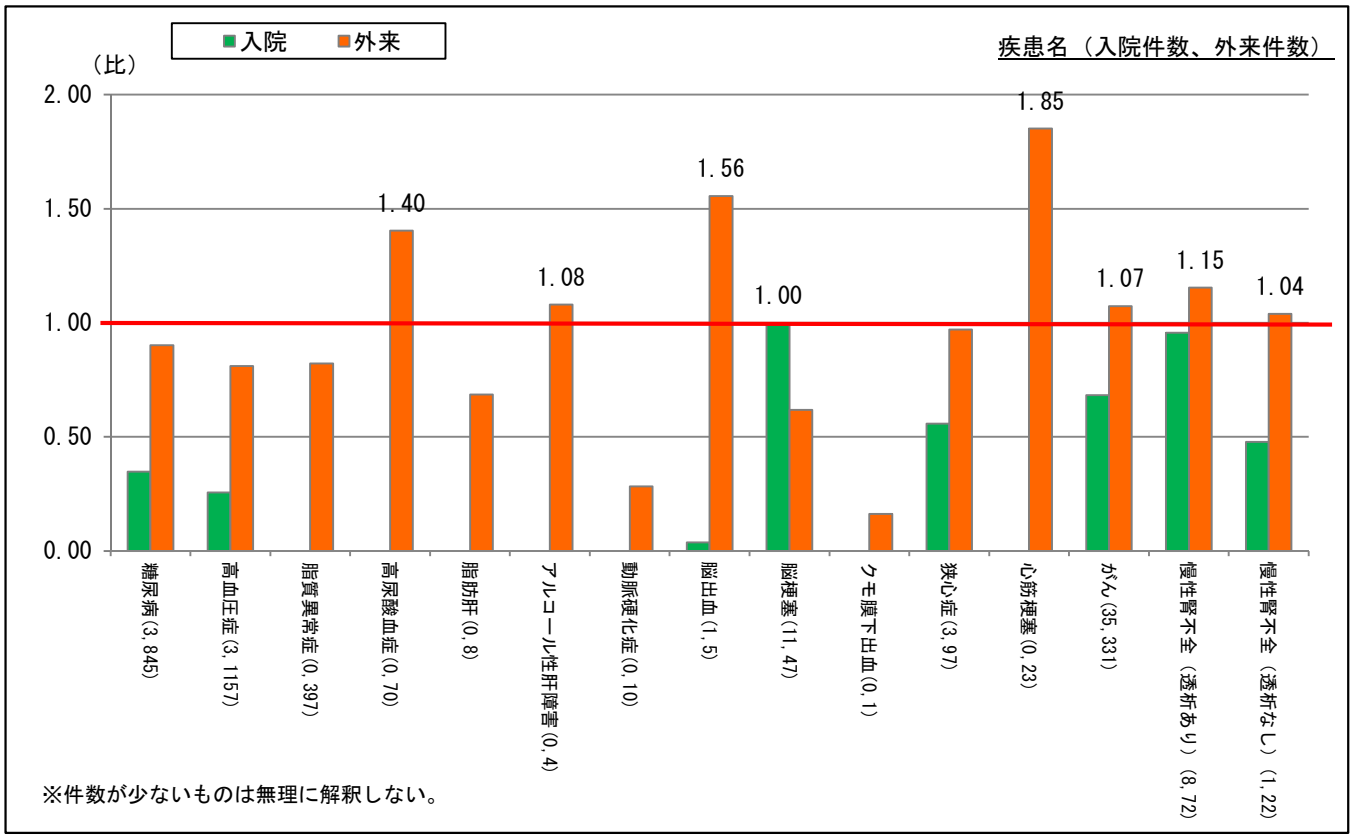
・医療費は、最大医療資源傷病名を使用

4. 生活習慣病の状況　（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

標準化医療費の差（男性）



標準化医療費の比（地域差指数）（男性）



※「標準化医療費」とは、自町の医療費はそのままで、県の年齢別人口構成が自町と同一だった場合に期待される医療費のこと。

※「標準化医療費の差」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自町は県と比べて『いくら余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。

※「標準化医療費の比」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自町は県と比べて『何倍余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。

○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算

4. 生活習慣病の状況　（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

(2) 男女別　疾病別生活習慣病の分析【女性】

生活習慣病疾病における女性の入院診療の傾向については、県の水準を大きく上回る疾患目としてアルコール性肝障害・動脈硬化症・高血圧症が表れています。特にアルコール性肝障害については県との標準化比で21.16倍の件数と突出しており、女性の飲酒率の高さを示唆しています。これは外来診療についても同様で、男性でも多かった心筋梗塞・がんの割合の高さを上回り、件数4.11倍、医療費4.47倍と最も高い数値となっています。

入院　女性　　0歳～74歳まで　　南部町 と山梨県との比較

疾患名	南部町			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
	被保険者数（人）	レセプト件数	総医療費(A)（円）	標準化医療費(B)（円）	標準化医療費の差（円）	標準化医療費の比（地域差指数）	標準化比（レセプト件数）
糖尿病	969	2	138,910	998,608	-859,698	0.14	0.77
高血圧症	969	5	844,160	370,843	473,317	2.28	3.61
脂質異常症	969	0	0	147,760	-147,760	0.00	0.00
高尿酸血症	969	0	0	9,790	-9,790	0.00	0.00
脂肪肝	969	0	0	14,465	-14,465	0.00	0.00
アルコール性肝障害	969	3	650,070	51,246	598,824	12.69	21.16
動脈硬化症	969	1	312,540	65,282	247,258	4.79	5.74
脳出血	969	1	563,050	1,408,364	-845,314	0.40	0.48
脳梗塞	969	3	1,080,480	2,707,639	-1,627,159	0.40	0.75
クモ膜下出血	969	0	0	1,179,231	-1,179,231	0.00	0.00
狭心症	969	0	0	1,124,952	-1,124,952	0.00	0.00
心筋梗塞	969	0	0	223,148	-223,148	0.00	0.00
がん	969	23	18,966,910	18,461,327	505,583	1.03	0.85
慢性腎不全（透析あり）	969	2	918,450	2,394,943	-1,476,493	0.38	0.61
慢性腎不全（透析なし）	969	0	0	197,843	-197,843	0.00	0.00

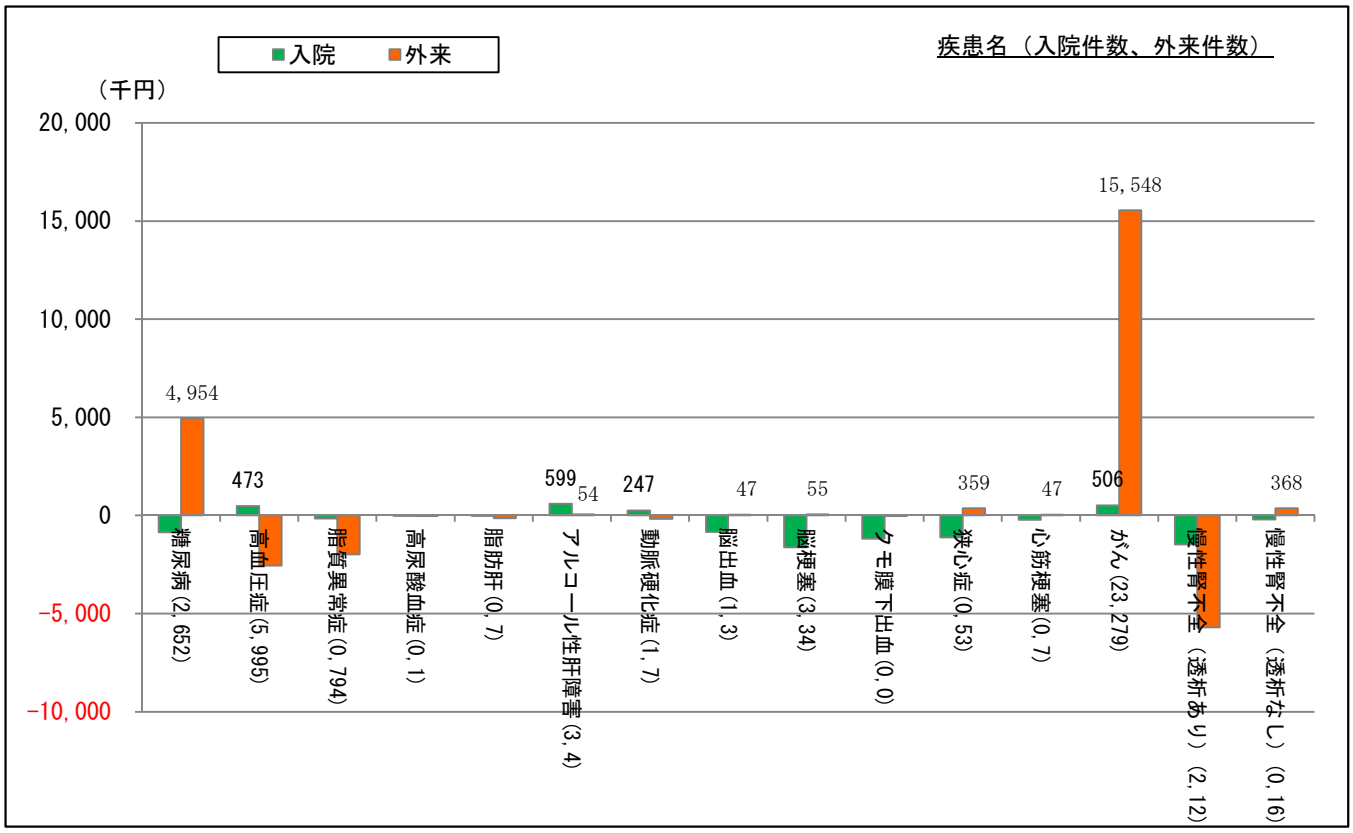
外来　女性　　0歳～74歳まで　　南部町 と山梨県との比較

疾患名	南部町			県（比較相手）	県との比較(A-B)	県との比較(A/B)	県との比較
	被保険者数（人）	レセプト件数	総医療費(A)（円）	標準化医療費(B)（円）	標準化医療費の差（円）	標準化医療費の比（地域差指数）	標準化比（レセプト件数）
糖尿病	969	652	19,245,730	14,291,483	4,954,247	1.35	1.27
高血圧症	969	995	13,151,580	15,697,863	-2,546,283	0.84	0.87
脂質異常症	969	794	10,752,060	12,726,553	-1,974,493	0.84	0.91
高尿酸血症	969	1	7,520	29,658	-22,138	0.25	0.45
脂肪肝	969	7	131,240	274,052	-142,812	0.48	0.47
アルコール性肝障害	969	4	69,580	15,582	53,998	4.47	4.11
動脈硬化症	969	7	260,630	429,320	-168,690	0.61	0.44
脳出血	969	3	80,130	32,754	47,376	2.45	1.94
脳梗塞	969	34	887,620	832,700	54,920	1.07	0.92
クモ膜下出血	969	0	0	22,685	-22,685	0.00	0.00
狭心症	969	53	1,314,980	956,113	358,867	1.38	1.07
心筋梗塞	969	7	96,490	49,796	46,694	1.94	3.90
がん	969	279	33,731,540	18,183,220	15,548,320	1.86	1.00
慢性腎不全（透析あり）	969	12	5,939,950	11,637,319	-5,697,369	0.51	0.44
慢性腎不全（透析なし）	969	16	786,490	418,237	368,253	1.88	2.20

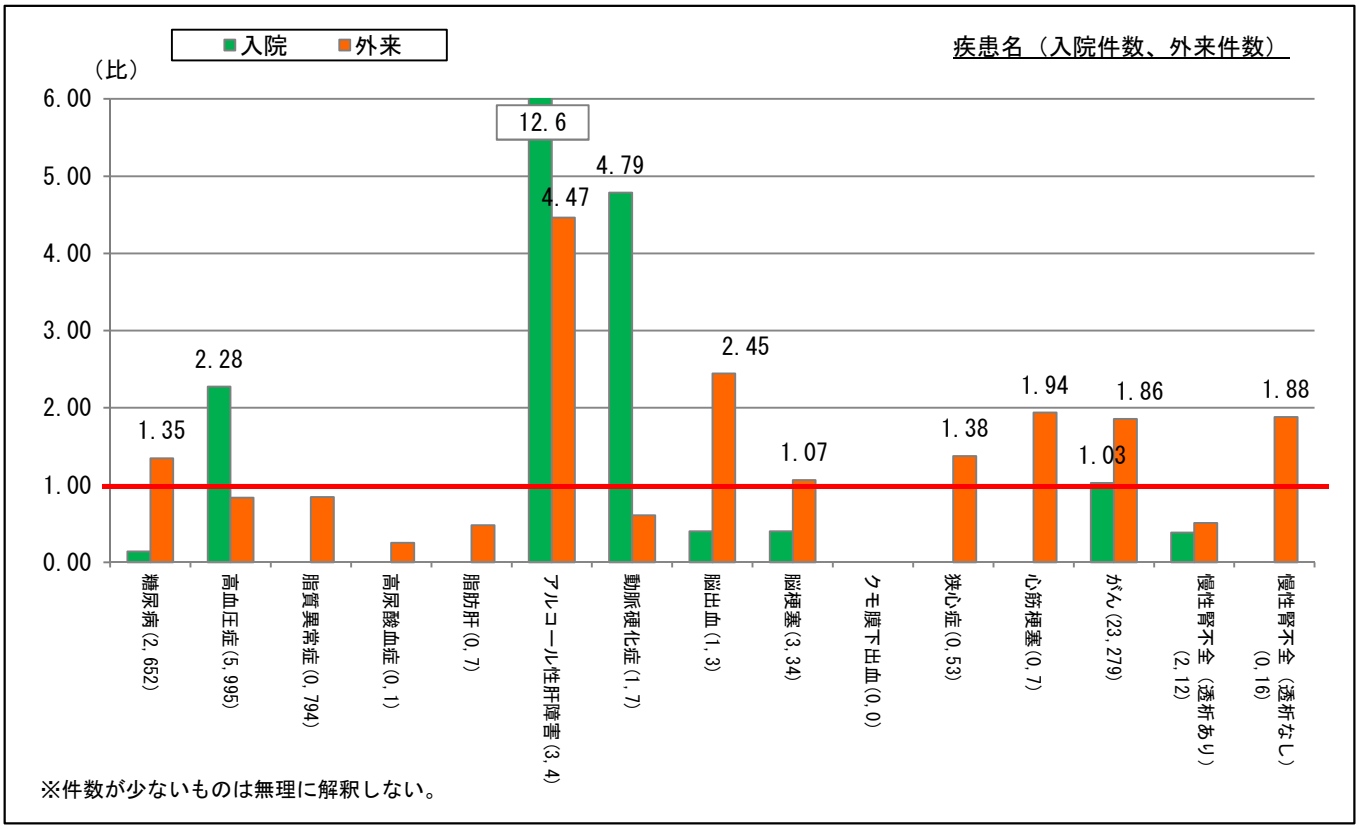
・医療費は、最大医療資源傷病名を使用

4. 生活習慣病の状況　（疾病別医療費分析）＜平成28年度＞

標準化医療費の差（女性）



標準化医療費の比（地域差指数）（女性）



※「標準化医療費」とは、自町の医療費はそのままで、県の年齢別人口構成が自町と同一だった場合に期待される医療費のこと。

※「標準化医療費の差」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自町は県と比べて『いくら余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。

※「標準化医療費の比」とは、年齢や人口の影響を補正したうえで、自町は県と比べて『何倍余計に医療費がかかっているか』を調べることができるもの。

○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算

5. 特定健康診査の状況

(1) 年度別　特定健診の受診状況

特定健診の受診率については、平成28年度については66.8%とやや右肩下がりとなったものの、平成25年度から安定して65%以上を維持しています。

これは、国の割合からおよそ30%程度高い値で、県・同規模市町村の割合からも20%以上上回っており、本町の特定健診受診率の高さを表しています。

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	対象者（人）	1,725	1,717	1,640	1,577
	受診者（人）	1,123	1,159	1,132	1,054
	受診率（%）	65.1	67.5	69.0	66.8
県	対象者（人）	165,629	162,813	158,843	152,885
	受診者（人）	66,142	66,906	67,731	67,073
	受診率（%）	39.9	41.1	42.6	43.9
同規模	対象者（人）	379,391	371,630	361,419	349,263
	受診者（人）	155,148	156,171	155,602	152,769
	受診率（%）	40.9	42.0	43.1	43.7
国	対象者（人）	23,090,293	22,823,496	22,296,373	21,701,304
	受診者（人）	7,864,770	8,026,584	8,036,970	7,898,427
	受診率（%）	34.1	35.2	36.0	36.4

(2) 年度別・男女別 特定健診の受診状況

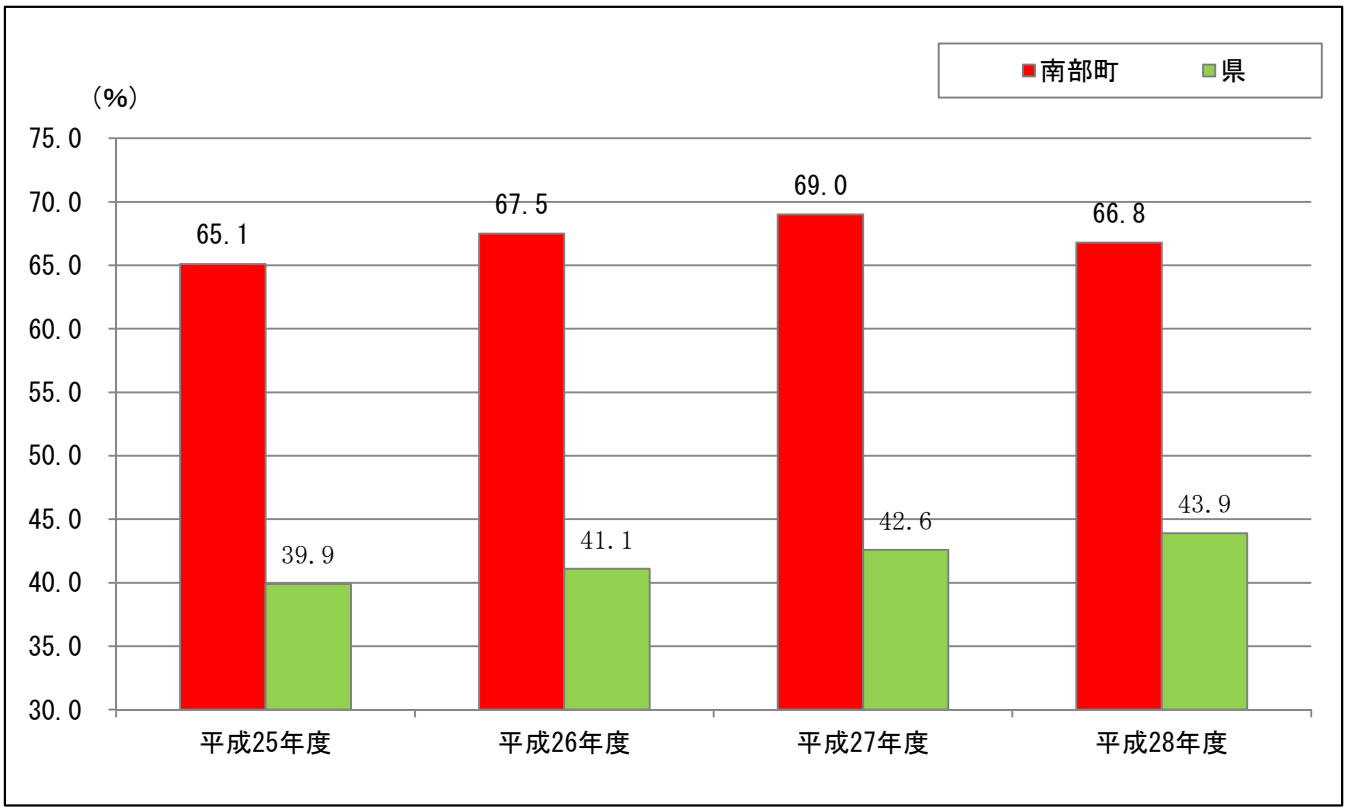
男女の受診状況については、共に全体の傾向に準じ、平成25年度から微増傾向にあったものの平成28年度は若干落ち込んでいます。

また男性が60%前後を推移しているのに対し、女性は75%前後の推移となっており、男性より女性の受診率が高い傾向にあります。

区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
男性	対象者（人）	892	879	831	796
	受診者（人）	525	543	522	476
	受診率（%）	58.9	61.8	62.8	59.8
女性	対象者（人）	833	838	809	781
	受診者（人）	598	616	610	578
	受診率（%）	71.8	73.5	75.4	74.0

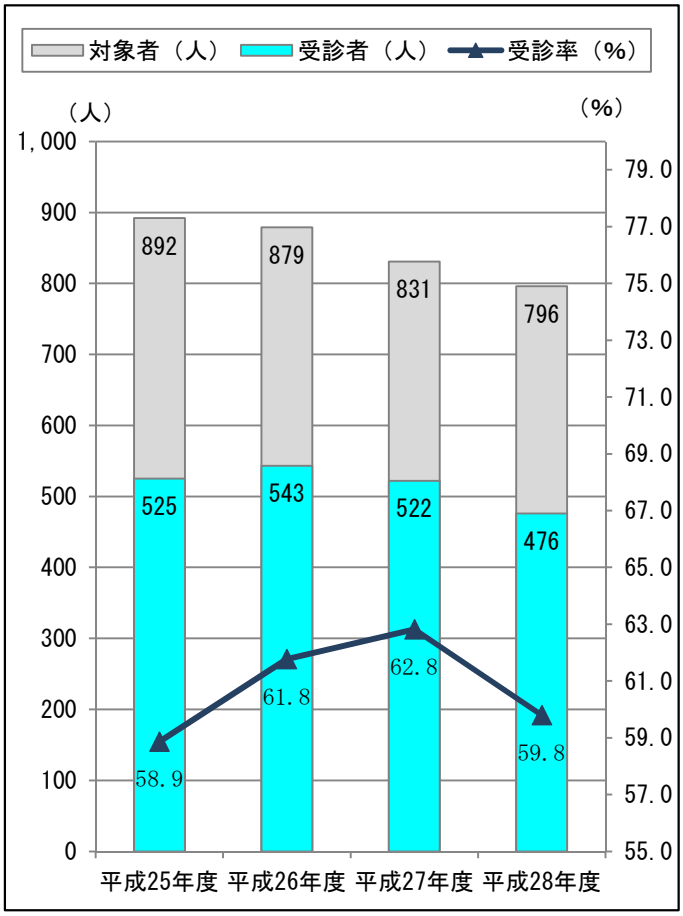
5. 特定健康診査の状況

特定健診の受診率の推移

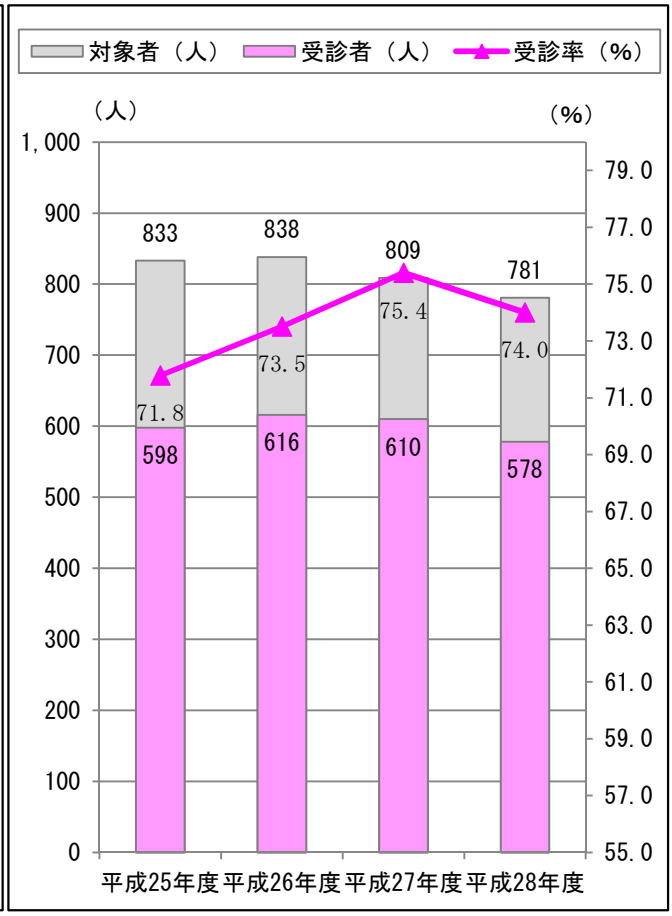


男女別 特定健診受診状況の推移

男性



女性



5. 特定健康診査の状況

(3) -1　年度別・男女別・年齢階層別　特定健診の受診状況【合計】

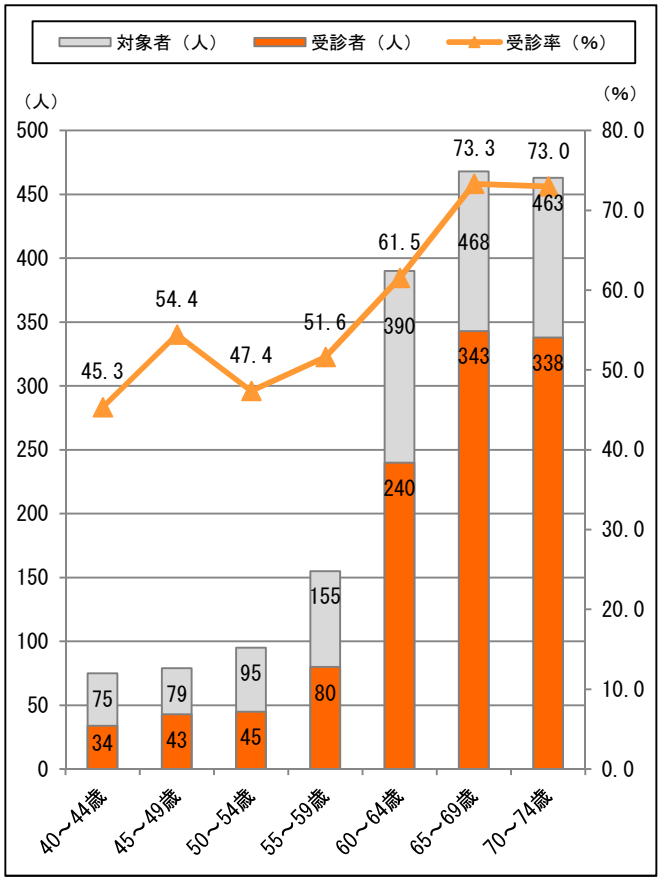
年齢別の特定健診受診状況については、40歳から75歳までの間で、基本的には年代が高くなるほど受診率の増加が見られますが、50歳から59歳までの受診率については相対的に低い水準であるため、単純な右肩上がりの世代間推移構造ではなく、50歳代を頂点に持つＮ字型構造を示しています。

年度	年齢階層	【合計】		
		対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
平成25年度	40～44歳	75	34	45.3
	45～49歳	79	43	54.4
	50～54歳	95	45	47.4
	55～59歳	155	80	51.6
	60～64歳	390	240	61.5
	65～69歳	468	343	73.3
	70～74歳	463	338	73.0
平成26年度	40～44歳	71	37	52.1
	45～49歳	80	49	61.3
	50～54歳	91	50	54.9
	55～59歳	151	77	51.0
	60～64歳	358	239	66.8
	65～69歳	506	372	73.5
	70～74歳	460	335	72.8
平成27年度	40～44歳	58	27	46.6
	45～49歳	83	47	56.6
	50～54歳	85	46	54.1
	55～59歳	120	64	53.3
	60～64歳	312	215	68.9
	65～69歳	544	400	73.5
	70～74歳	438	333	76.0
平成28年度	40～44歳	50	22	44.0
	45～49歳	80	41	51.3
	50～54歳	73	45	61.6
	55～59歳	99	44	44.4
	60～64歳	300	199	66.3
	65～69歳	551	392	71.1
	70～74歳	424	311	73.3

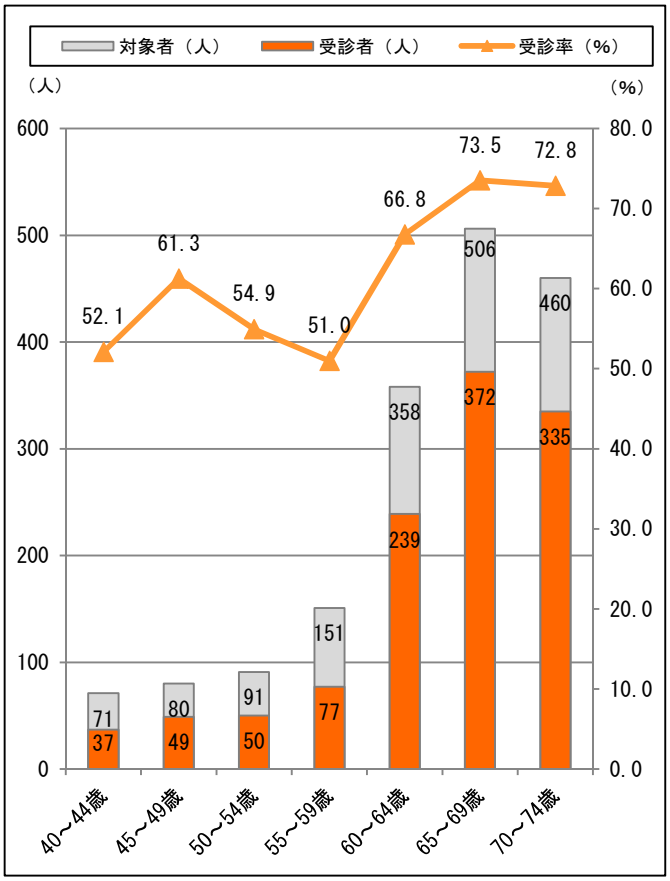
5. 特定健康診査の状況

男女別・年齢階層別 特定健診受診状況の推移【合計】

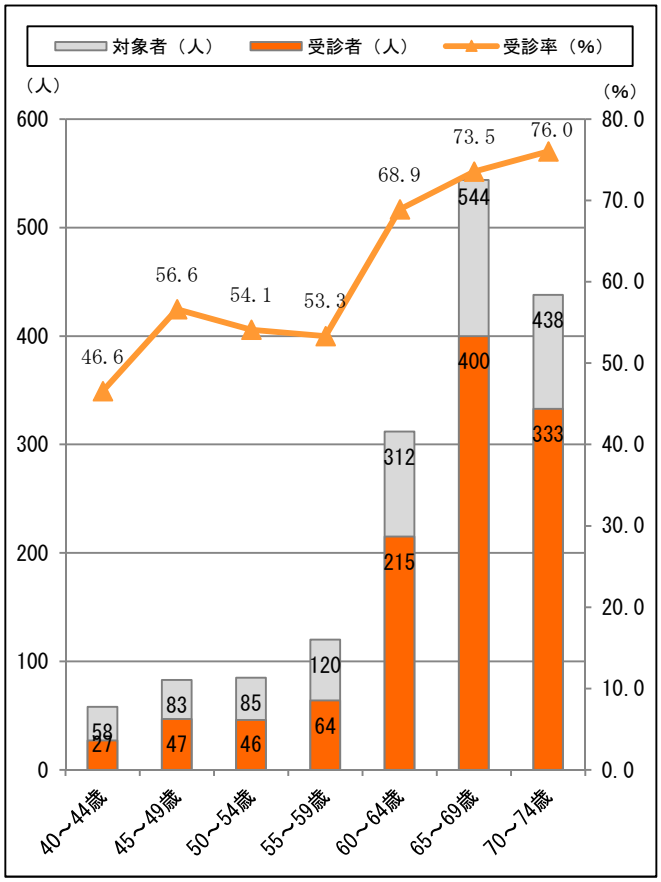
平成25年度



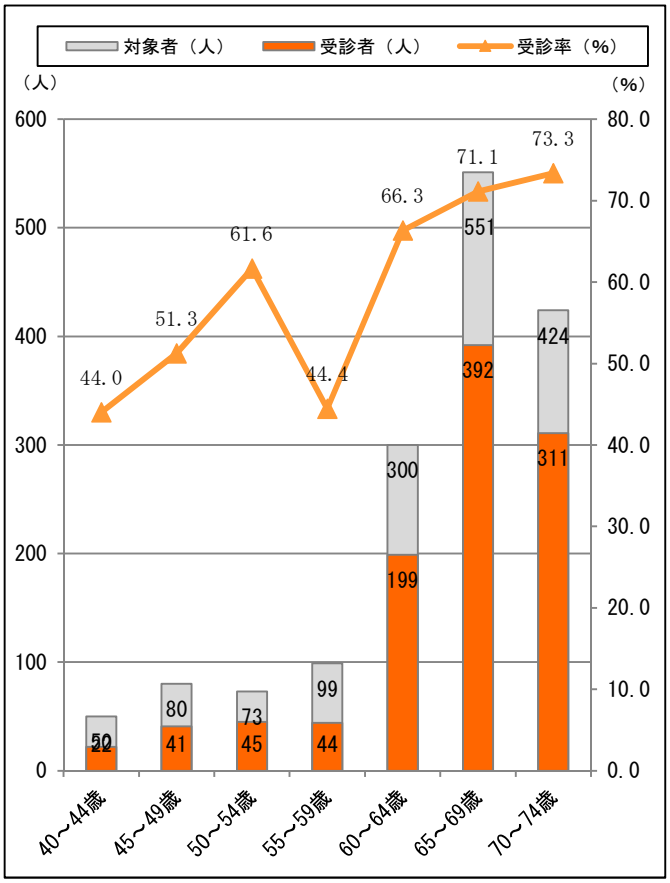
平成26年度



平成27年度



平成28年度



5. 特定健康診査の状況

(3) -2　年度別・男女別・年齢階層別 特定健診受診状況【男女別】

男女別の特定健診受診状況については、男性においては40～49歳の受診率が40%弱と低い反面、同年代の女性の値は60%付近と相対的に高くなっています。

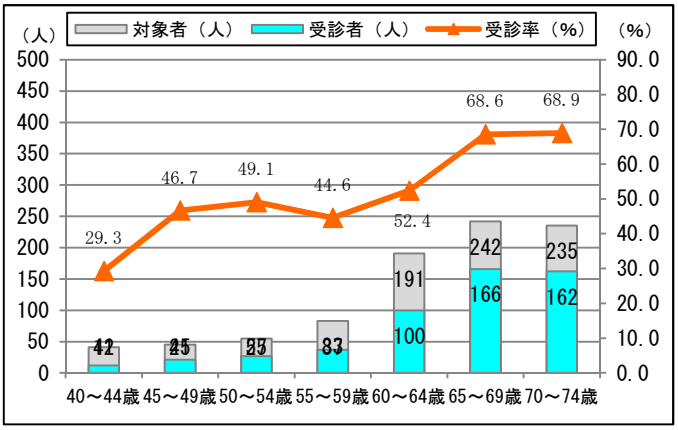
50歳代の受診率は共に低い水準で推移していますが、50～54歳の値に比べて55歳～59歳の値が男女共に低い傾向にあります。

年度	年齢階層	男性			女性		
		対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）	対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
平成25年度	40～44歳	41	12	29.3	34	22	64.7
	45～49歳	45	21	46.7	34	22	64.7
	50～54歳	55	27	49.1	40	18	45.0
	55～59歳	83	37	44.6	72	43	59.7
	60～64歳	191	100	52.4	199	140	70.4
	65～69歳	242	166	68.6	226	177	78.3
	70～74歳	235	162	68.9	228	176	77.2
平成26年度	40～44歳	37	15	40.5	34	22	64.7
	45～49歳	45	24	53.3	35	25	71.4
	50～54歳	54	29	53.7	37	21	56.8
	55～59歳	82	35	42.7	69	42	60.9
	60～64歳	171	99	57.9	187	140	74.9
	65～69歳	258	178	69.0	248	194	78.2
	70～74歳	232	163	70.3	228	172	75.4
平成27年度	40～44歳	27	10	37.0	31	17	54.8
	45～49歳	47	22	46.8	36	25	69.4
	50～54歳	50	23	46.0	35	23	65.7
	55～59歳	63	30	47.6	57	34	59.6
	60～64歳	152	91	59.9	160	124	77.5
	65～69歳	283	190	67.1	261	210	80.5
	70～74歳	209	156	74.6	229	177	77.3
平成28年度	40～44歳	26	10	38.5	24	12	50.0
	45～49歳	40	14	35.0	40	27	67.5
	50～54歳	42	22	52.4	31	23	74.2
	55～59歳	51	19	37.3	48	25	52.1
	60～64歳	148	80	54.1	152	119	78.3
	65～69歳	284	188	66.2	267	204	76.4
	70～74歳	205	143	69.8	219	168	76.7

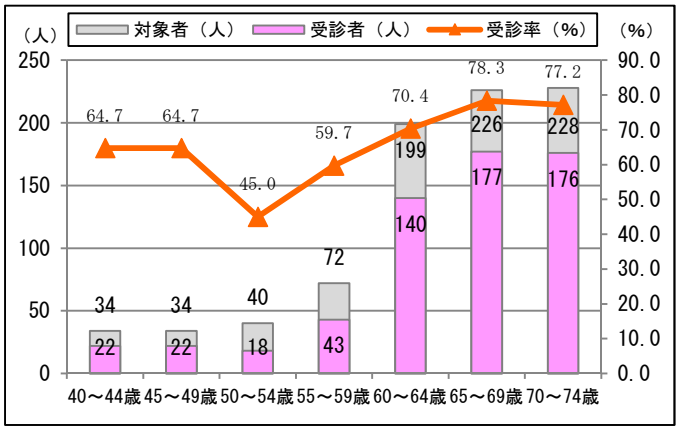
5. 特定健康診査の状況

男女別・年齢階層別 特定健診受診状況の推移【男女別】

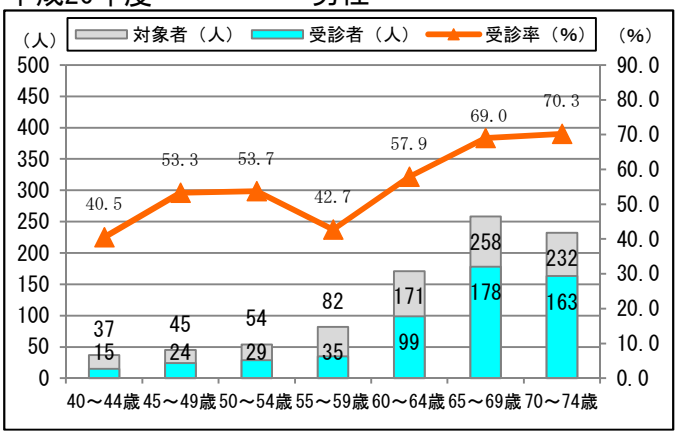
平成25年度　男性



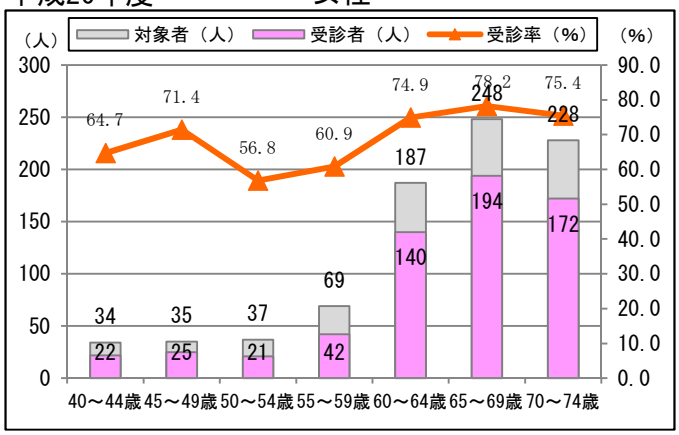
平成25年度　女性



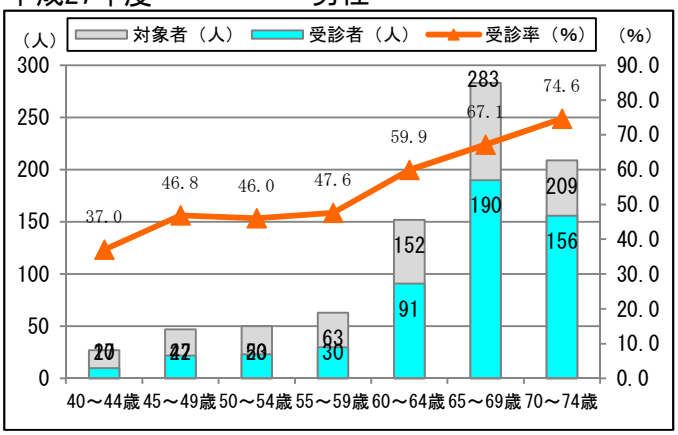
平成26年度　男性



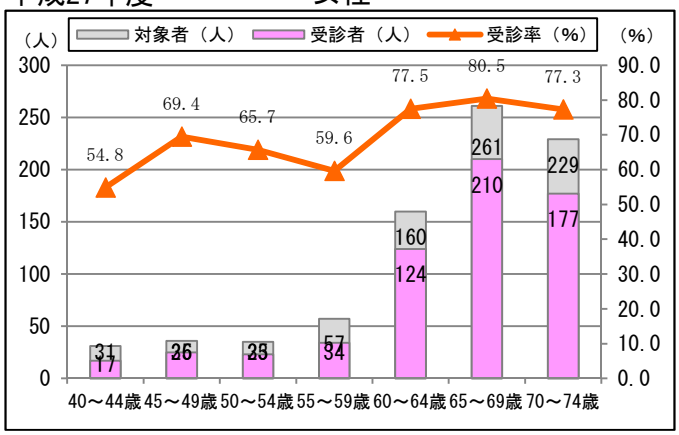
平成26年度　女性



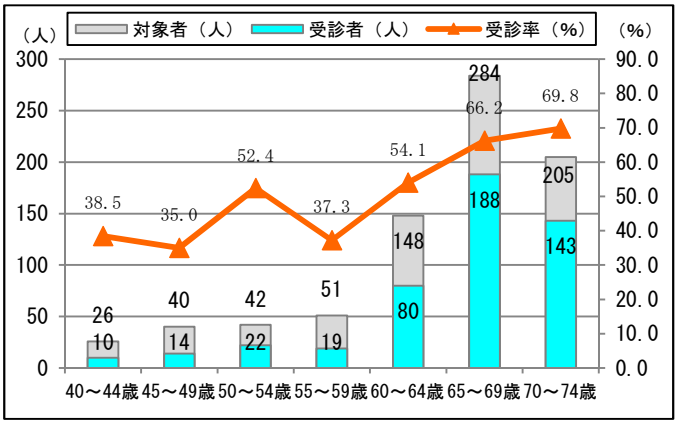
平成27年度　男性



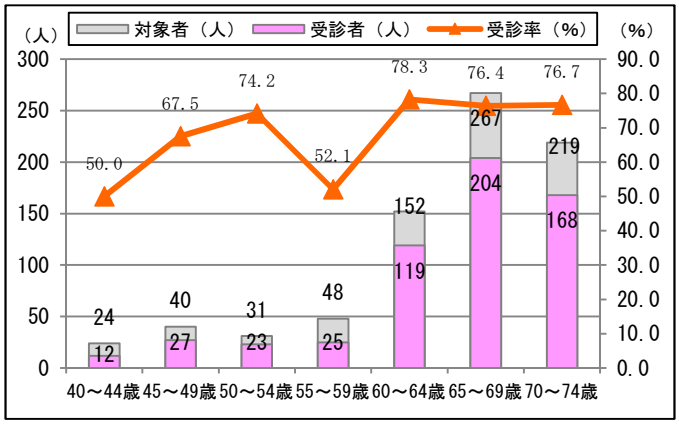
平成27年度　女性



平成28年度　男性



平成28年度　女性



5. 特定健康診査の状況

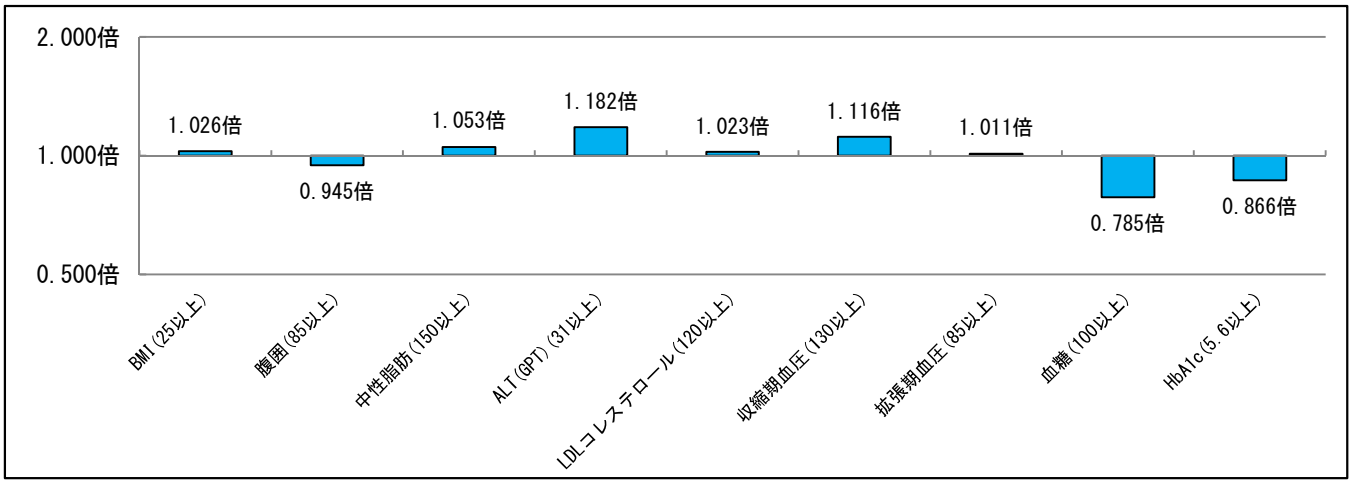
(4) -1　男女別　特定健診項目別の状況について【男性】＜平成28年度＞

平成28年度の特定健診項目別の状況について男性で特に目立ったものは「ALT(GPT)」の値です。県の基準値18.4%に比べ、20.4%と2.0%高く、標準化比で1.2倍弱の高さとなっています。
また血圧についても県の基準値より高い反面、「血糖値」や「HbA1c」については10%程度低い値となっています。

項目	検査項目 ＼ 受診者数(人)		保険者	県	比較
			476	30,371	―
摂取エネルギーの過剰	BMI	25以上	129	8,204	―
		割合(%)	27.1%	27.0%	0.1%
		標準化比（vs県）	102.6	100(基準)	1.026倍
	腹囲	85以上	213	14,281	―
		割合(%)	44.7%	47.0%	-2.3%
		標準化比（vs県）	94.5	100(基準)	0.945倍
	中性脂肪	150以上	120	7,497	―
		割合(%)	25.2%	24.7%	0.5%
		標準化比（vs県）	105.3	100(基準)	1.053倍
	ALT(GPT)	31以上	97	5,591	―
		割合(%)	20.4%	18.4%	2.0%
		標準化比（vs県）	118.2	100(基準)	1.182倍
内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	LDLコレステロール	120以上	231	14,563	―
		割合(%)	48.5%	48.0%	0.6%
		標準化比（vs県）	102.3	100(基準)	1.023倍
血管を傷つける	収縮期血圧	130以上	238	13,123	―
		割合(%)	50.0%	43.2%	6.8%
		標準化比（vs県）	111.6	100(基準)	1.116倍
	拡張期血圧	85以上	126	7,884	―
		割合(%)	26.5%	26.0%	0.5%
		標準化比（vs県）	101.1	100(基準)	1.011倍
	血糖	100以上	169	13,168	―
		割合(%)	35.5%	43.4%	-7.9%
		標準化比（vs県）	＊ 78.5	100(基準)	0.785倍
	HbA1c	5.6以上	262	18,602	―
		割合(%)	55.0%	61.2%	-6.2%
		標準化比（vs県）	＊ 86.6	100(基準)	0.866倍

・標準化比の値に※印があるものは、統計学的に有意（本当に高い）、ないものは有意ではない（偶然変動の範囲）ことを意味する。

標準化比の比較（県との比較）



※「標準化の比」とは、リスク因子該当者の割合を年齢調整したうえで、県を基準とした比で表したもの。県を100とした場合の自町の該当割合を意味する。
○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算。

5. 特定健康診査の状況

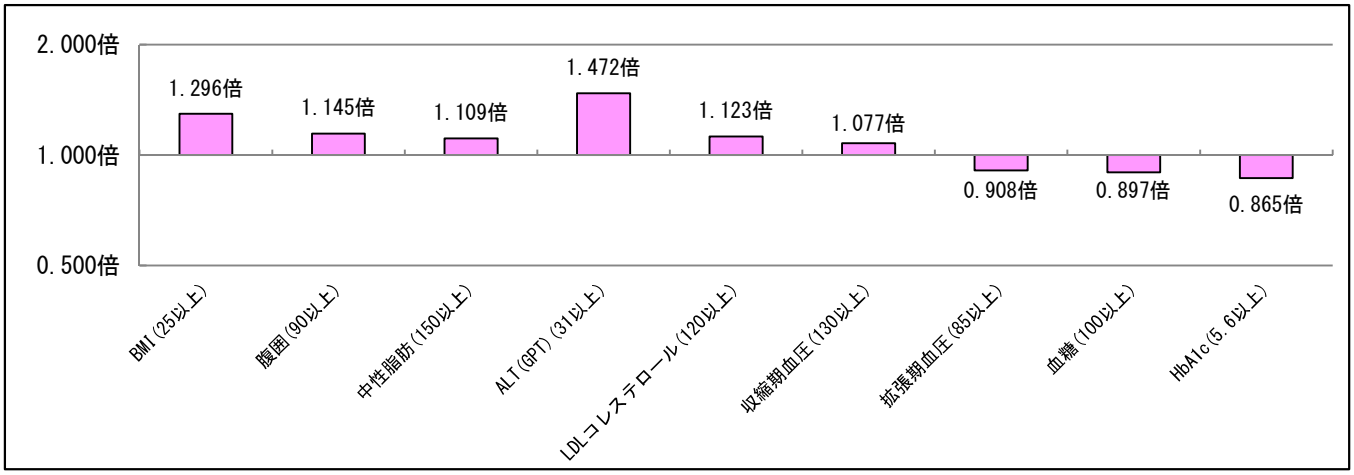
(4) -2　男女別　特定健診項目別の状況について【女性】＜平成28年度＞

平成28年度の特定健診項目別の女性の状況については総じて、男性と比較して高い値となっています。特に目立つのは男性同様「ALT(GPT)」の値と、男性には見られなかった「BMI」の値です。
「BMI」については県の基準値である18.2%を大きく上回る23.7%となっており、標準化比で約1.3倍の値となっています。

項目	区分		保険者	県	比較
	検査項目	受診者数(人)	578	36,702	―
摂取エネルギーの過剰	BMI	25以上	137	6,691	―
		割合(%)	23.7%	18.2%	5.5%
		標準化比（vs県）	＊ 129.6	100(基準)	1.296倍
	腹囲	90以上	98	5,387	―
		割合(%)	17.0%	14.7%	2.3%
		標準化比（vs県）	114.5	100(基準)	1.145倍
	中性脂肪	150以上	84	4,711	―
		割合(%)	14.5%	12.8%	1.7%
		標準化比（vs県）	110.9	100(基準)	1.109倍
	ALT(GPT)	31以上	64	2,769	―
		割合(%)	11.1%	7.5%	3.5%
		標準化比（vs県）	147.2	100(基準)	1.472倍
内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	LDLコレステロール	120以上	366	20,484	―
		割合(%)	63.3%	55.8%	7.5%
		標準化比（vs県）	112.3	100(基準)	1.123倍
血管を傷つける	収縮期血圧	130以上	226	12,876	―
		割合(%)	39.1%	35.1%	4.0%
		標準化比（vs県）	107.7	100(基準)	1.077倍
	拡張期血圧	85以上	75	5,192	―
		割合(%)	13.0%	14.1%	-1.2%
		標準化比（vs県）	90.8	100(基準)	0.908倍
	血糖	100以上	147	10,012	―
		割合(%)	25.4%	27.3%	-1.8%
		標準化比（vs県）	89.7	100(基準)	0.897倍
	HbA1c	5.6以上	327	23,387	―
		割合(%)	56.6%	63.7%	-7.1%
		標準化比（vs県）	＊ 86.5	100(基準)	0.865倍

・標準化比の値に※印があるものは、統計学的に有意（本当に高い）、ないものは有意ではない（偶然変動の範囲）ことを意味する。

標準化比の比較（県との比較）



※「標準化の比」とは、リスク因子該当者の割合を年齢調整したうえで、県を基準とした比で表したもの。県を100とした場合の自町の該当割合を意味する。

○出典：「健診・医療・介護等データ活用マニュアル」（国立保健医療科学院）の年齢調整ツールを用いて計算。

(5) -1　年度別・男女別　質問票調査の状況【男性】

男性の傾向としては、県に比べ特に目立つ項目として、まず「1日1時間以上の運動なし」の割合は20%以上高いことが挙げられます。さらに「20歳時体重から10kg以上増加」の割合が10%、「1年間で体重が3kg以上増加」の割合が5%以上と、こちらも高い水準で推移しているほか、喫煙及び飲酒頻度・量共に県の水準を上回っています。

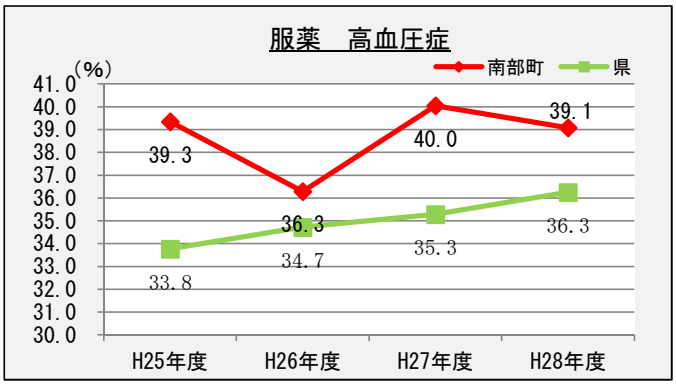
一方、「睡眠不足」の割合については10%程度低く、また保健指導の利用率や改善意識も高い割合で、右肩上がりに推移しています。

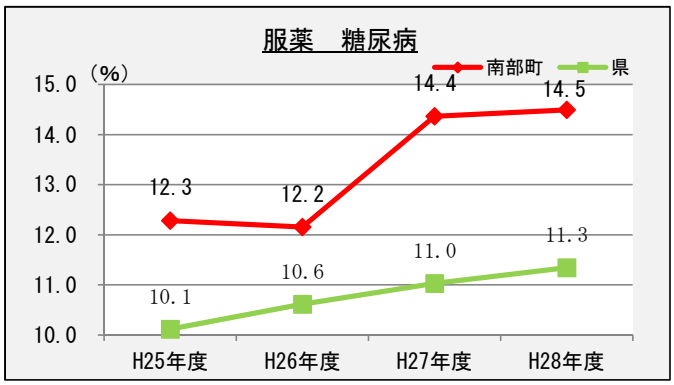
（%）

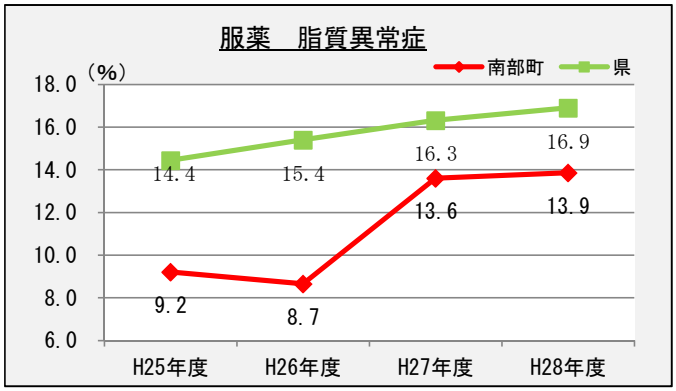
男性	南部町				県			
生活習慣等問診内容	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度	26年度	27年度	28年度
服薬_高血圧症	39.3	36.3	40.0	39.1	33.8	34.7	35.3	36.3
服薬_糖尿病	12.3	12.2	14.4	14.5	10.1	10.6	11.0	11.3
服薬_脂質異常症	9.2	8.7	13.6	13.9	14.4	15.4	16.3	16.9
既往歴_脳卒中	3.8	4.6	4.0	4.2	3.6	3.6	3.6	3.3
既往歴_心臓病	12.7	11.8	10.7	11.3	8.6	9.0	8.8	8.7
既往歴_腎不全	0.8	0.4	0.8	0.8	6.5	6.6	5.9	6.5
既往歴_貧血	10.9	4.6	0.4	0.8	1.9	2.1	1.7	2.0
喫煙	30.5	30.2	28.4	29.0	26.2	25.1	25.4	25.8
２０歳時体重から１０kg以上増加	40.9	44.8	44.6	43.7	32.8	33.1	34.0	34.4
１回３０分以上の運動習慣なし	63.7	65.4	64.4	62.2	61.9	61.4	57.9	60.0
１日１時間以上運動なし	46.4	49.4	49.0	49.6	22.1	22.7	22.7	27.9
歩行速度遅い	51.8	52.7	51.5	46.4	56.9	55.7	56.0	55.6
１年間で体重増減３kg以上	19.6	19.0	20.5	21.8	15.9	15.7	15.8	15.7
食べる速度が速い	29.9	30.6	32.0	33.2	34.5	34.6	34.5	34.4
食べる速度が普通	61.4	61.9	60.3	58.8	57.8	58.0	58.4	58.5
食べる速度が遅い	8.6	7.6	7.7	8.0	7.6	7.4	7.1	7.1
週３回以上就寝前夕食	17.9	21.7	18.6	17.4	15.1	15.2	15.1	15.3
週３回以上夕食後間食	13.8	13.4	13.4	14.5	13.1	13.0	13.0	13.1
週３回以上朝食を抜く	8.4	9.4	10.5	9.7	8.5	8.6	8.9	9.2
毎日飲酒	41.8	41.4	41.6	41.6	38.9	38.9	38.5	38.3
時々飲酒	23.4	23.2	22.6	22.7	26.0	26.1	26.3	26.3
飲まない	34.7	35.4	35.8	35.7	35.2	35.1	35.1	35.4
１合未満	34.4	36.5	36.2	37.5	36.6	36.2	36.0	35.8
１～２合	46.5	44.2	45.7	44.7	39.3	39.7	39.8	39.9
２～３合	16.2	16.4	15.7	14.9	19.4	19.4	19.5	19.8
３合以上	2.9	2.8	2.4	2.9	4.7	4.7	4.7	4.5
睡眠不足	25.0	25.5	26.6	25.4	32.8	32.4	34.0	34.2
改善意欲なし	50.7	47.3	46.4	45.2	72.1	71.3	70.9	62.0
改善意欲あり	20.5	24.1	23.2	22.5	11.1	11.3	11.3	12.2
改善意欲ありかつ始めている	7.1	8.7	7.5	6.9	4.5	4.6	4.8	5.7
取り組み済み６ヶ月未満	3.8	5.2	5.7	7.1	2.8	2.8	3.1	3.6
取り組み済み６ヶ月以上	17.9	14.7	17.2	18.3	9.5	9.9	9.9	16.5
保健指導利用しない	64.7	66.1	64.0	63.4	79.2	79.3	79.9	80.4

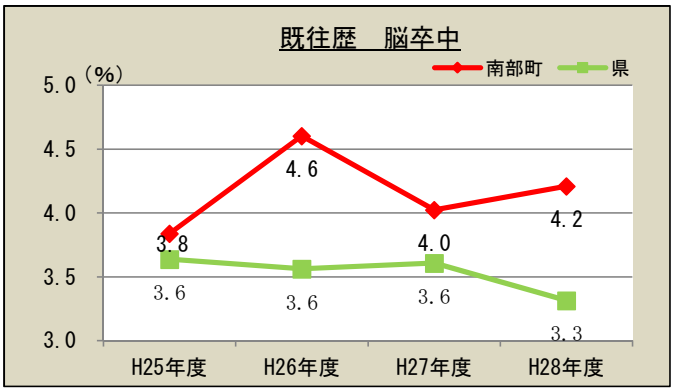
5. 特定健康診査の状況

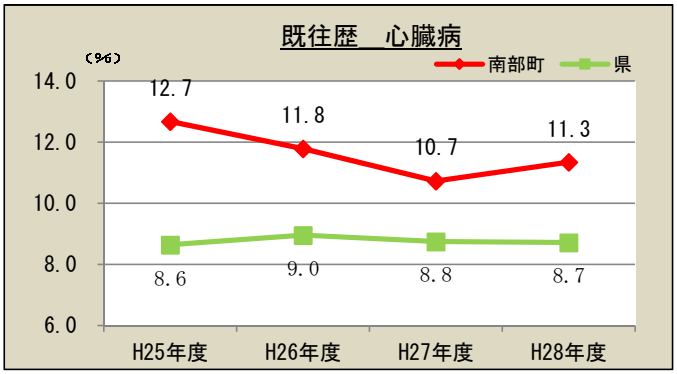
男性の状況

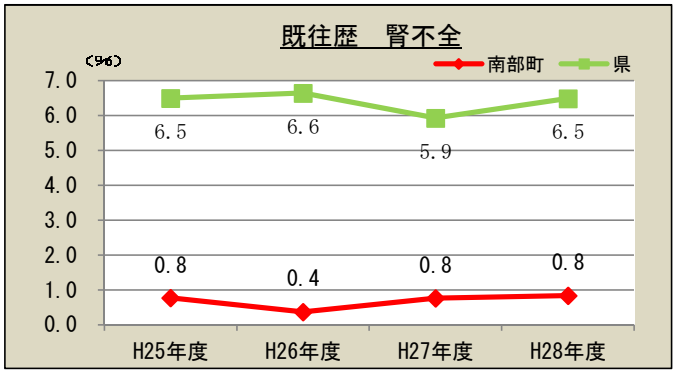


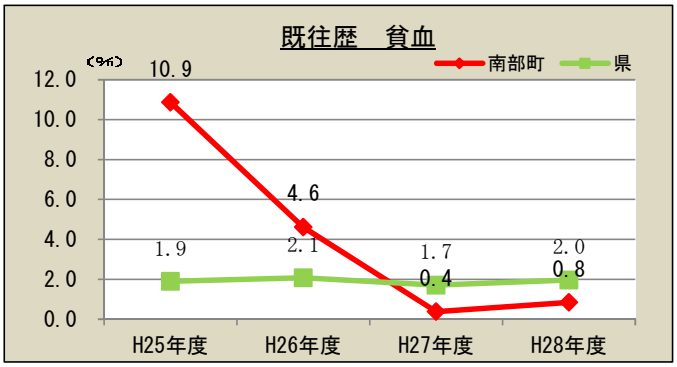


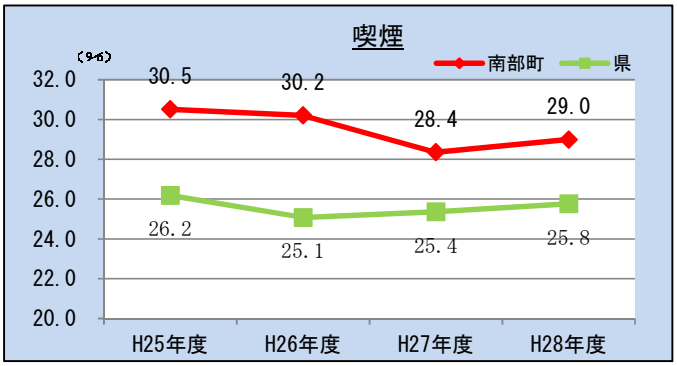


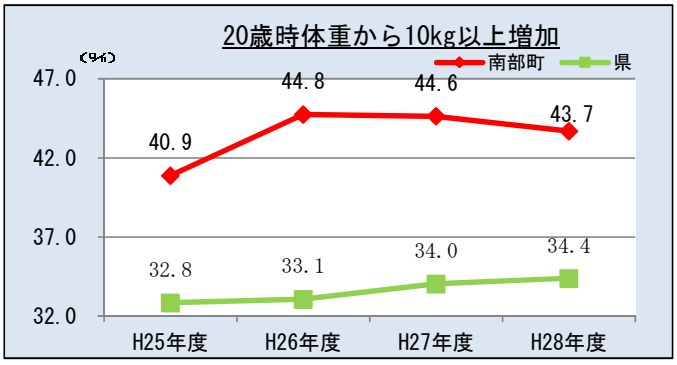


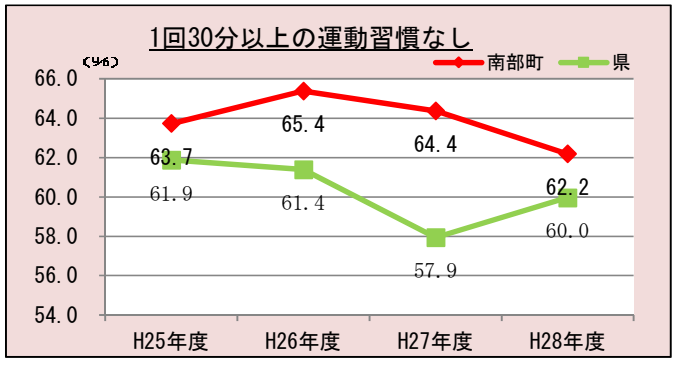




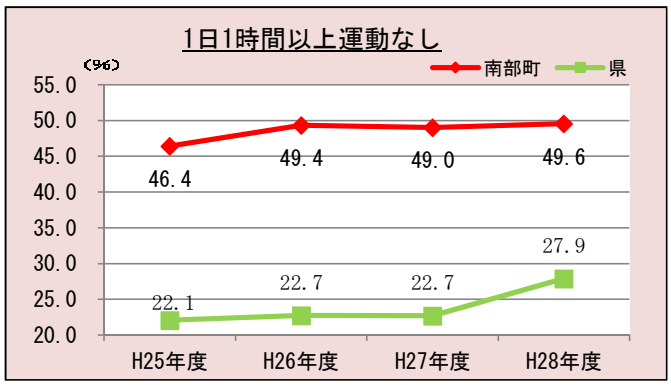


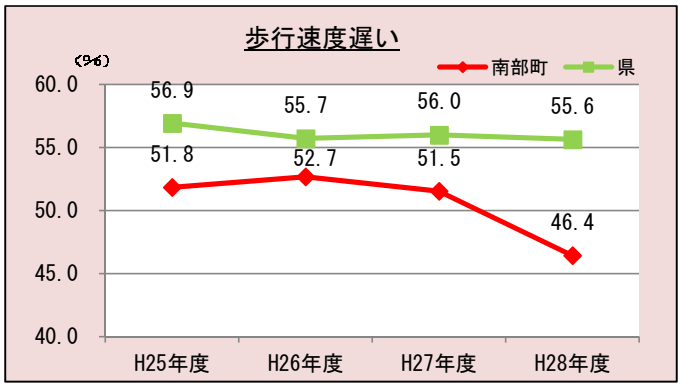


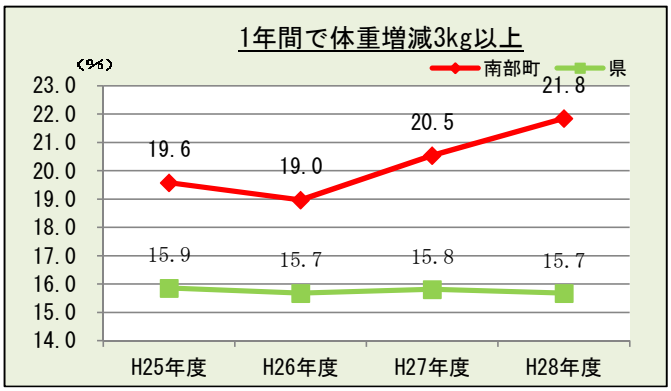


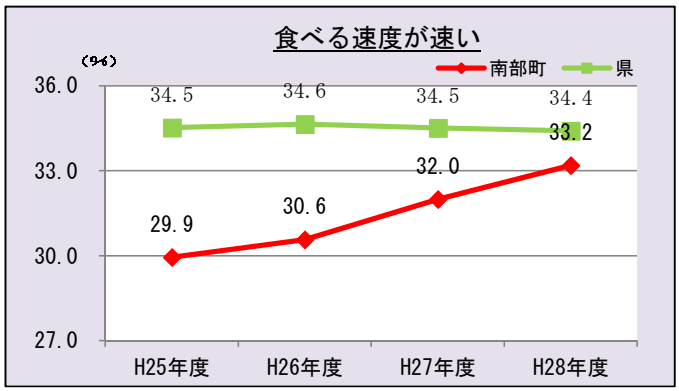


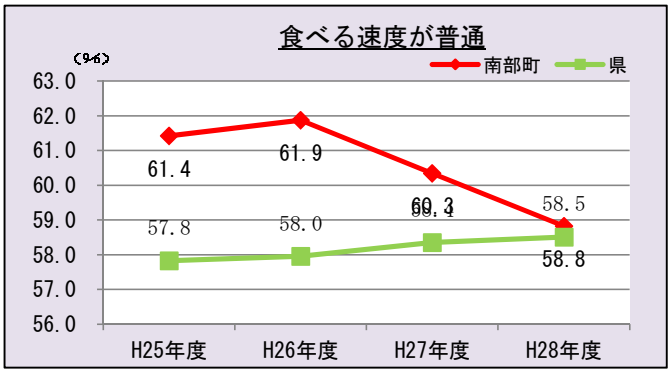
5. 特定健康診査の状況

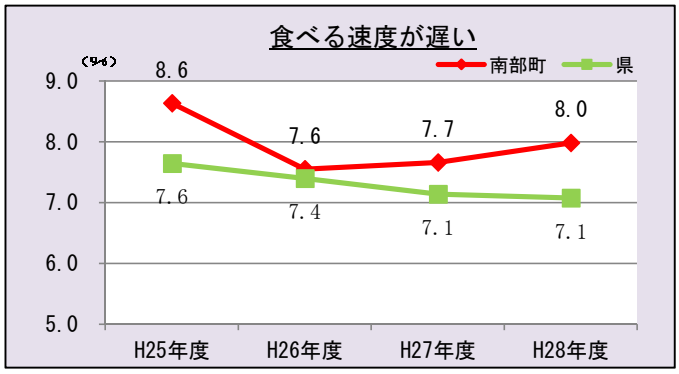

1日1時間以上運動なし
(%)
南部町
県
46.4
49.4
49.0
49.6
22.1
22.7
22.7
27.9
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

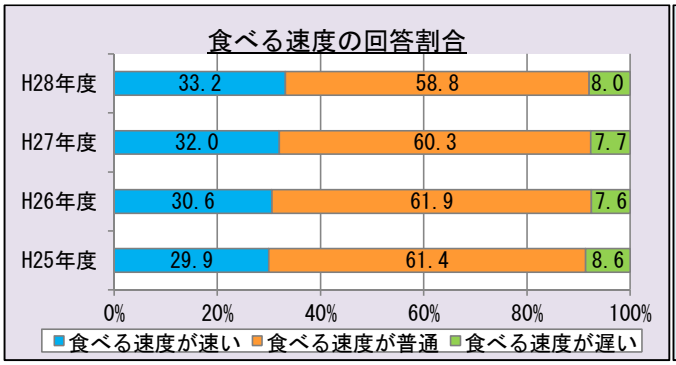

歩行速度遅い
(%)
南部町
県
56.9
55.7
56.0
55.6
51.8
52.7
51.5
46.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

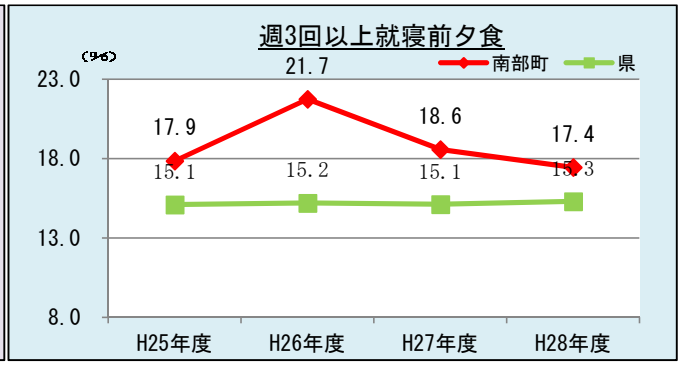

1年間で体重増減3kg以上
(%)
南部町
県
19.6
19.0
20.5
21.8
15.9
15.7
15.8
15.7
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

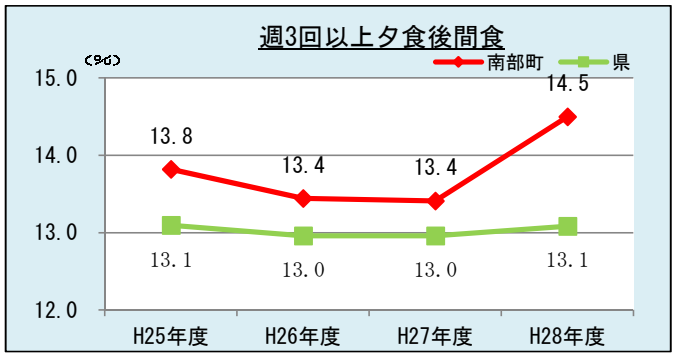

食べる速度が速い
(%)
南部町
県
34.5
34.6
34.5
34.4
29.9
30.6
32.0
33.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

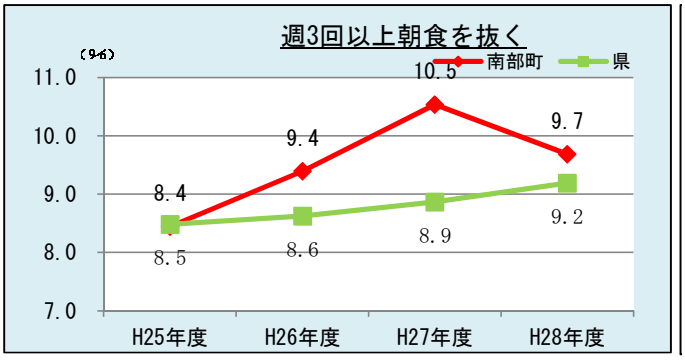

食べる速度が普通
(%)
南部町
県
61.4
61.9
60.3
58.5
57.8
58.0
58.8
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


食べる速度が遅い
(%)
南部町
県
8.6
7.6
7.7
8.0
7.6
7.4
7.1
7.1
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

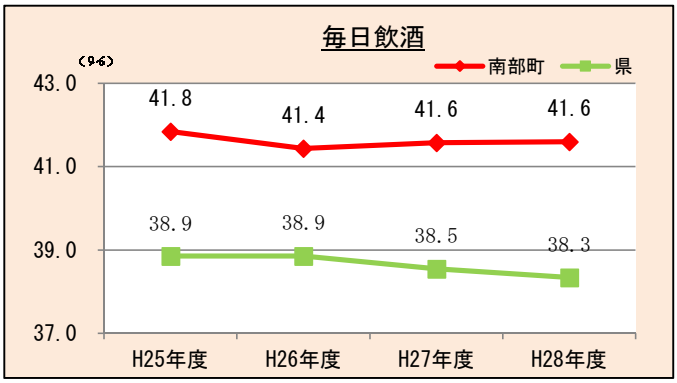

食べる速度の回答割合
H28年度
33.2
58.8
8.0
H27年度
32.0
60.3
7.7
H26年度
30.6
61.9
7.6
H25年度
29.9
61.4
8.6
0%
20%
40%
60%
80%
100%
食べる速度が速い
食べる速度が普通
食べる速度が遅い

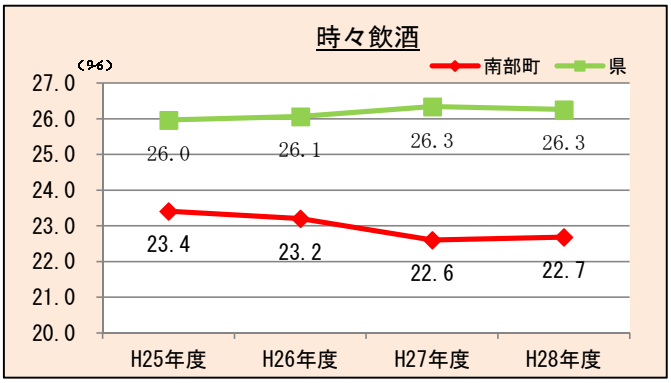

週3回以上就寝前夕食
(%)
南部町
県
17.9
21.7
18.6
17.4
15.1
15.2
15.1
15.3
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

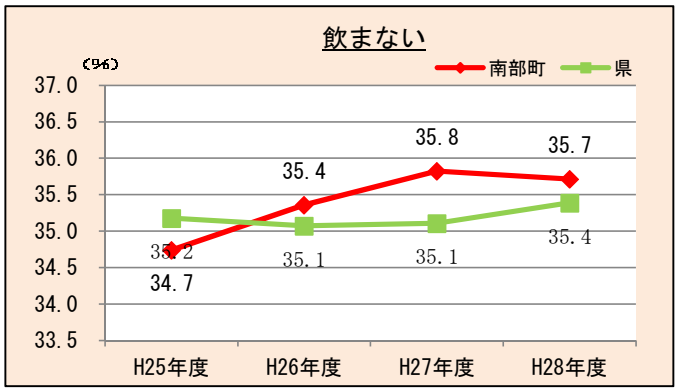

週3回以上夕食後間食
(%)
南部町
県
13.8
13.4
13.4
14.5
13.1
13.0
13.0
13.1
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

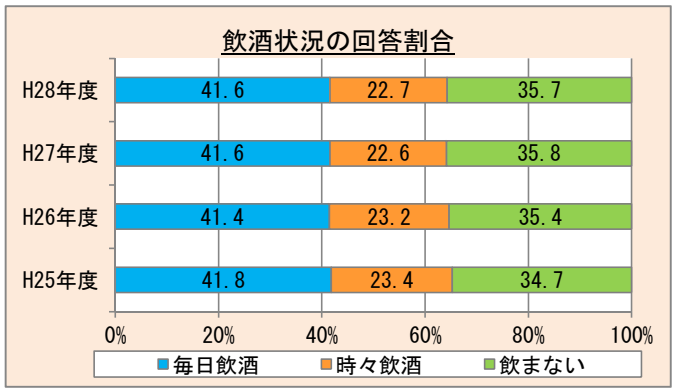

週3回以上朝食を抜く
(%)
南部町
県
8.4
9.4
10.5
9.7
8.5
8.6
8.9
9.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

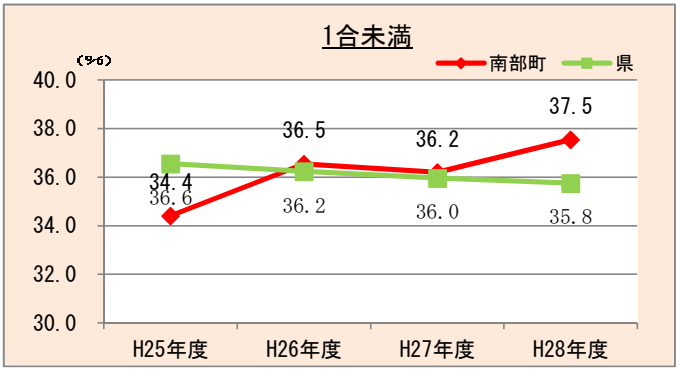
5. 特定健康診査の状況

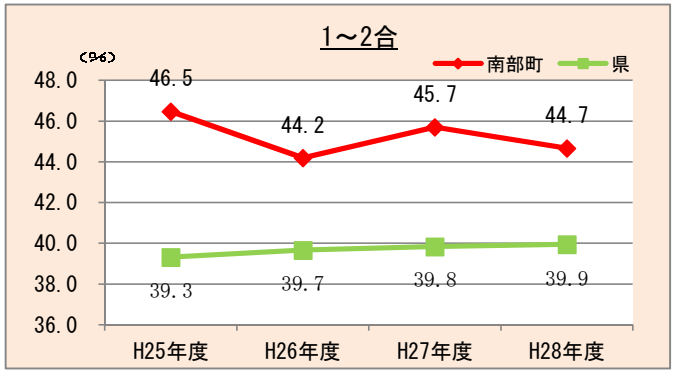

毎日飲酒
(%)
南部町
県
43.0
41.0
39.0
37.0
41.8
41.4
41.6
41.6
38.9
38.9
38.5
38.3
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

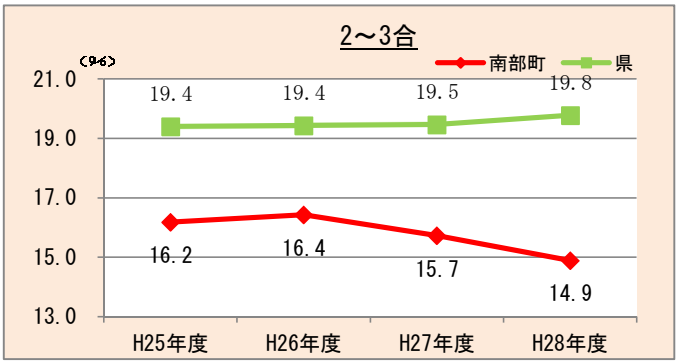

時々飲酒
(%)
南部町
県
27.0
26.0
25.0
24.0
23.0
22.0
21.0
20.0
26.0
26.1
26.3
26.3
23.4
23.2
22.6
22.7
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

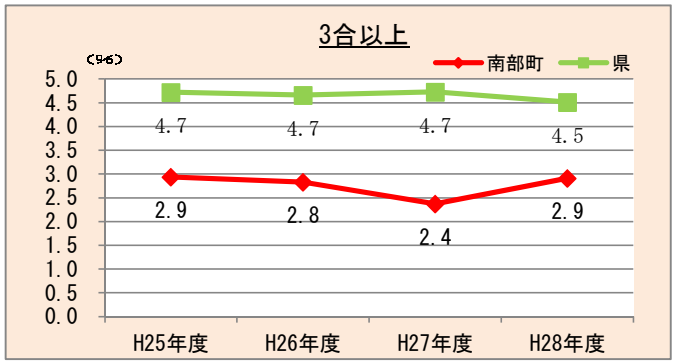

飲まない
(%)
南部町
県
37.0
36.5
36.0
35.5
35.0
34.5
34.0
33.5
35.8
35.7
35.4
35.2
34.7
35.1
35.1
35.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

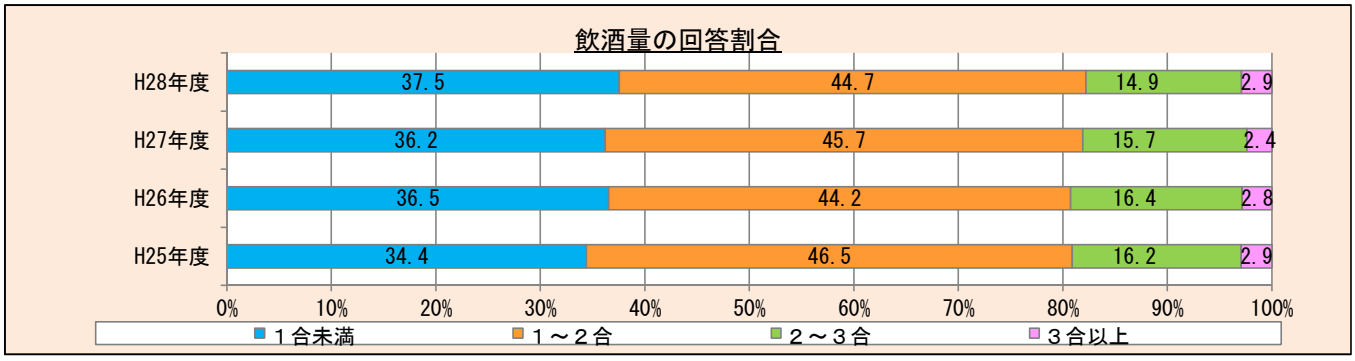

飲酒状況の回答割合
H28年度
41.6
22.7
35.7
H27年度
41.6
22.6
35.8
H26年度
41.4
23.2
35.4
H25年度
41.8
23.4
34.7
0%
20%
40%
60%
80%
100%
毎日飲酒
時々飲酒
飲まない


1合未満
(%)
南部町
県
40.0
38.0
36.0
34.0
32.0
30.0
36.5
36.2
37.5
34.4
36.6
36.2
36.0
35.8
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

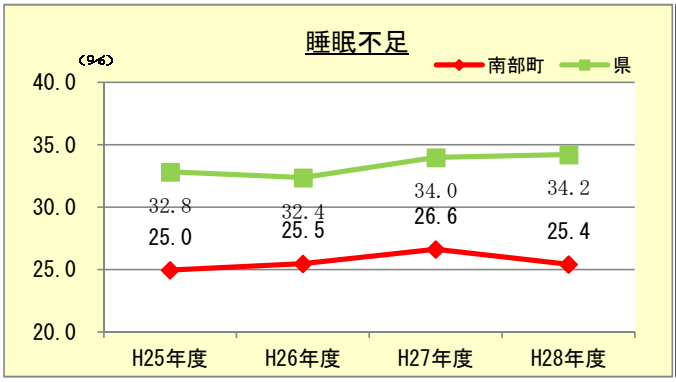

1～2合
(%)
南部町
県
48.0
46.0
44.0
42.0
40.0
38.0
36.0
46.5
44.2
45.7
44.7
39.3
39.7
39.8
39.9
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

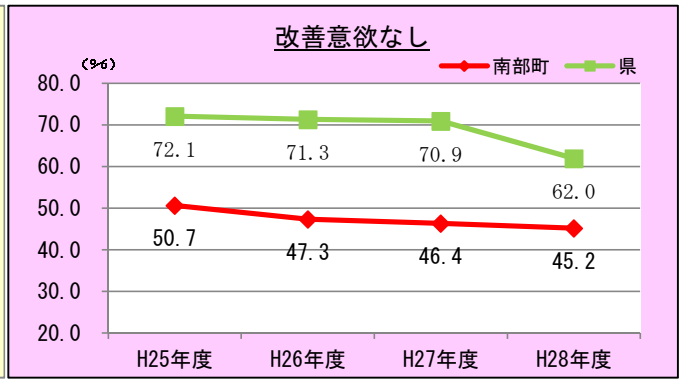

2～3合
(%)
南部町
県
21.0
19.0
17.0
15.0
13.0
19.4
19.4
19.5
19.8
16.2
16.4
15.7
14.9
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

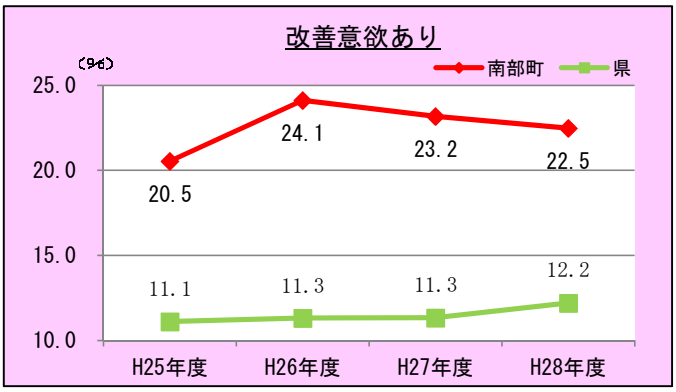

3合以上
(%)
南部町
県
5.0
4.5
4.0
3.5
3.0
2.5
2.0
1.5
1.0
0.5
0.0
4.7
4.7
4.7
4.5
2.9
2.8
2.4
2.9
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

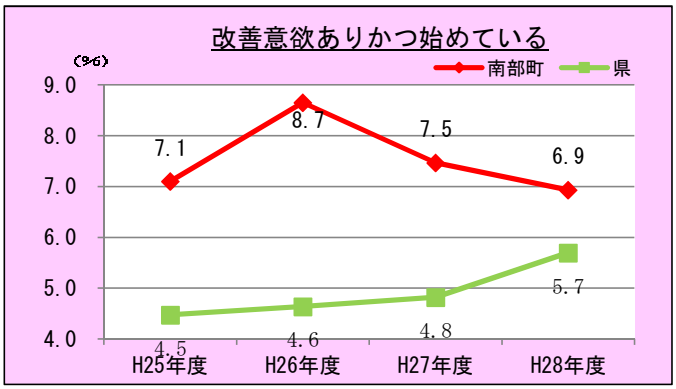

飲酒量の回答割合
H28年度
37.5
44.7
14.9
2.9
H27年度
36.2
45.7
15.7
2.4
H26年度
36.5
44.2
16.4
2.8
H25年度
34.4
46.5
16.2
2.9
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
1合未満
1～2合
2～3合
3合以上

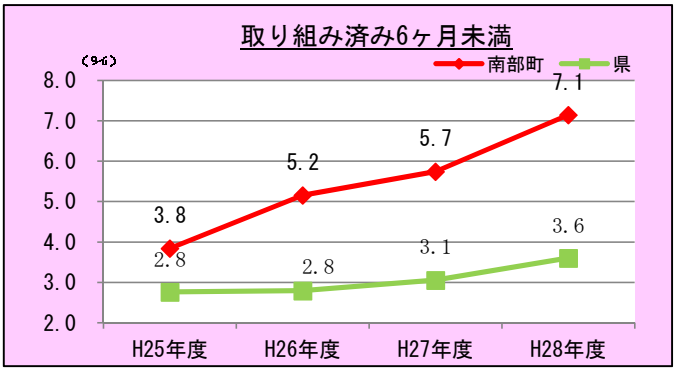
5. 特定健康診査の状況

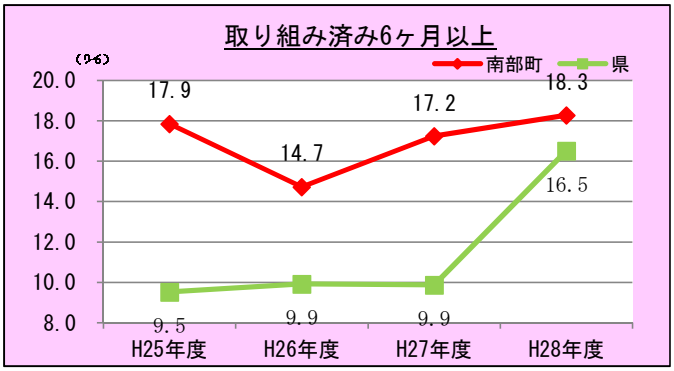

睡眠不足
(%)
南部町
県
40.0
35.0
30.0
25.0
20.0
32.8
32.4
34.0
34.2
25.0
25.5
26.6
25.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

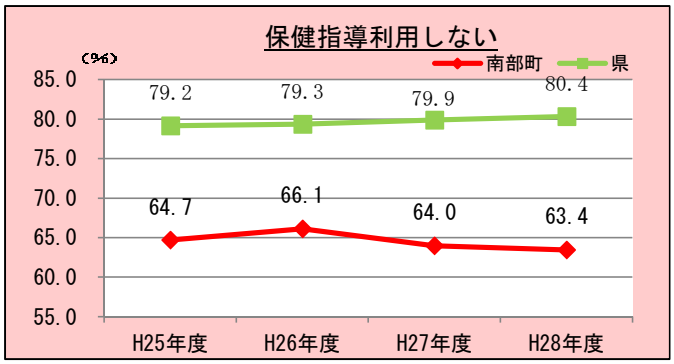

改善意欲なし
(%)
南部町
県
80.0
70.0
60.0
50.0
40.0
30.0
20.0
72.1
71.3
70.9
62.0
50.7
47.3
46.4
45.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

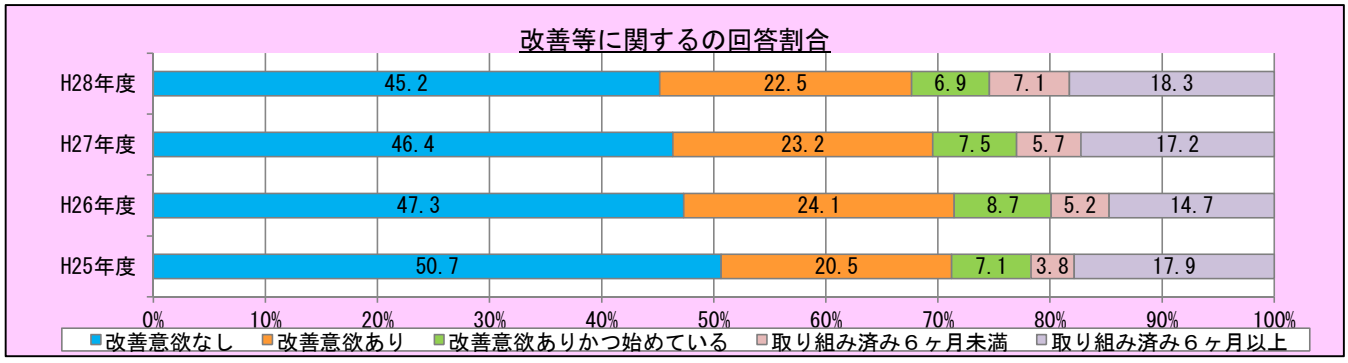

改善意欲あり
(%)
南部町
県
25.0
20.0
15.0
10.0
24.1
23.2
22.5
20.5
11.1
11.3
11.3
12.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


改善意欲ありかつ始めている
(%)
南部町
県
9.0
8.0
7.0
6.0
5.0
4.0
7.1
8.7
7.5
6.9
4.5
4.6
4.8
5.7
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


取り組み済み6ヶ月未満
(%)
南部町
県
8.0
7.0
6.0
5.0
4.0
3.0
2.0
7.1
5.7
5.2
3.8
2.8
2.8
3.1
3.6
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


取り組み済み6ヶ月以上
(%)
南部町
県
20.0
18.0
16.0
14.0
12.0
10.0
8.0
17.9
14.7
17.2
18.3
9.5
9.9
9.9
16.5
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


保健指導利用しない
(%)
南部町
県
85.0
80.0
75.0
70.0
65.0
60.0
55.0
79.2
79.3
79.9
80.4
64.7
66.1
64.0
63.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


改善等に関するの回答割合
H28年度
45.2
22.5
6.9
7.1
18.3
H27年度
46.4
23.2
7.5
5.7
17.2
H26年度
47.3
24.1
8.7
5.2
14.7
H25年度
50.7
20.5
7.1
3.8
17.9
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
改善意欲なし
改善意欲あり
改善意欲ありかつ始めている
取り組み済み６ヶ月未満
取り組み済み６ヶ月以上

(5) -2　年度別・男女別　質問票調査の状況【女性】

女性に関する県に比べ特に目立つ傾向としては、男性同様「1日1時間以上の運動なし」の割合は20%以上高く、「20歳時体重から10kg以上増加」のの割合が約10%、「1年間で体重が3kg以上増加」の割合が10%以上で推移しています。

同様に、喫煙及び飲酒頻度・量共に県の水準を上回っていますが、どちらも微減の傾向にあります。

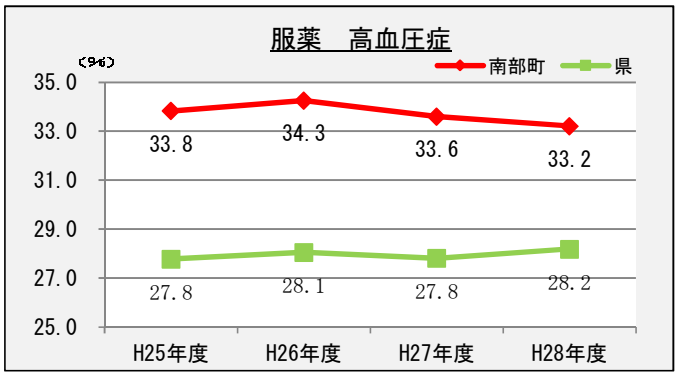
保健指導の利用率や改善意識については高く、右肩上がりに推移しています。

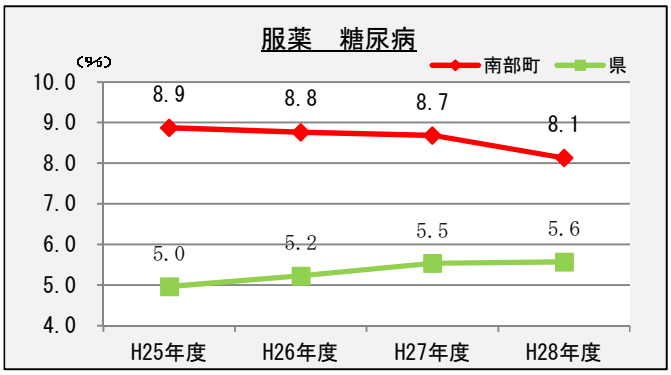
（%）

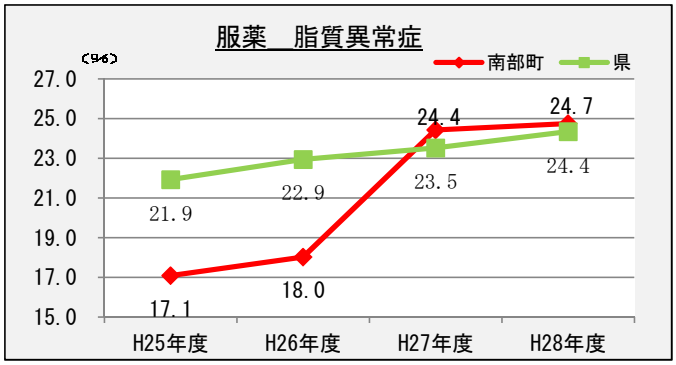
女性	南部町				県			
生活習慣等問診内容	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度	26年度	27年度	28年度
服薬_高血圧症	33.8	34.3	33.6	33.2	27.8	28.1	27.8	28.2
服薬_糖尿病	8.9	8.8	8.7	8.1	5.0	5.2	5.5	5.6
服薬_脂質異常症	17.1	18.0	24.4	24.7	21.9	22.9	23.5	24.4
既往歴_脳卒中	2.0	2.1	2.0	2.8	1.8	1.8	1.7	1.8
既往歴_心臓病	4.2	4.4	6.1	4.8	5.0	5.3	4.9	4.9
既往歴_腎不全	0.2	0.2	0.7	0.7	5.6	5.6	5.1	5.6
既往歴_貧血	14.0	13.1	2.0	1.7	9.3	10.0	9.2	9.3
喫煙	7.0	6.2	5.2	6.1	6.1	5.7	6.0	6.1
２０歳時体重から１０kg以上増加	34.0	32.6	33.8	31.9	22.1	21.5	22.2	22.3
１回３０分以上の運動習慣なし	66.2	68.8	61.3	61.6	64.7	64.2	61.1	63.1
１日１時間以上運動なし	45.1	44.0	44.1	48.3	20.1	21.3	20.8	25.2
歩行速度遅い	52.3	52.4	50.1	47.4	58.2	57.4	57.3	57.3
１年間で体重増減３kg以上	25.6	21.4	23.0	24.2	13.8	13.0	13.1	13.6
食べる速度が速い	27.0	25.6	23.8	25.4	25.4	25.0	25.3	25.6
食べる速度が普通	67.2	67.4	70.2	66.8	66.0	66.4	66.4	65.8
食べる速度が遅い	5.9	7.0	6.1	7.8	8.6	8.6	8.3	8.5
週３回以上就寝前夕食	10.4	10.7	6.6	8.8	8.3	8.2	8.2	8.2
週３回以上夕食後間食	14.2	13.5	13.6	14.7	14.2	14.2	14.2	14.4
週３回以上朝食を抜く	5.0	5.2	4.9	5.4	5.0	5.3	5.4	5.6
毎日飲酒	4.2	4.7	4.3	5.0	6.5	6.8	7.1	7.5
時々飲酒	14.1	16.2	18.5	15.9	16.1	16.6	16.9	17.2
飲まない	81.7	79.1	77.2	79.1	77.4	76.6	76.0	75.3
１合未満	79.6	82.0	78.9	77.6	76.2	76.6	75.3	76.3
１～２合	15.0	14.4	17.7	20.0	18.2	18.1	19.4	17.6
２～３合	4.4	1.4	2.0	2.4	4.4	4.3	4.1	4.9
３合以上	0.9	2.2	1.4	0.0	1.1	0.9	1.1	1.2
睡眠不足	31.2	30.4	31.1	31.5	37.0	36.6	39.2	39.2
改善意欲なし	34.8	30.0	28.7	27.5	69.8	68.4	68.4	58.1
改善意欲あり	24.1	28.6	28.2	22.7	11.6	12.2	11.9	12.7
改善意欲ありかつ始めている	11.7	12.5	11.1	13.0	5.9	6.1	6.2	7.6
取り組み済み６ヶ月未満	8.4	7.5	9.8	9.9	3.6	3.7	3.7	4.5
取り組み済み６ヶ月以上	20.9	21.4	22.1	27.0	9.2	9.6	9.8	17.0
保健指導利用しない	61.0	62.4	63.1	58.8	78.6	78.6	79.1	79.6

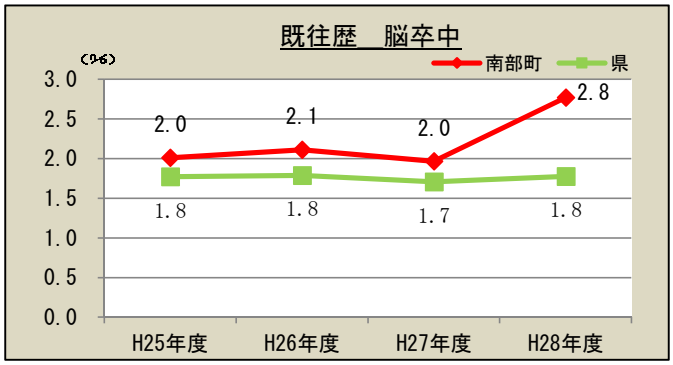
5. 特定健康診査の状況

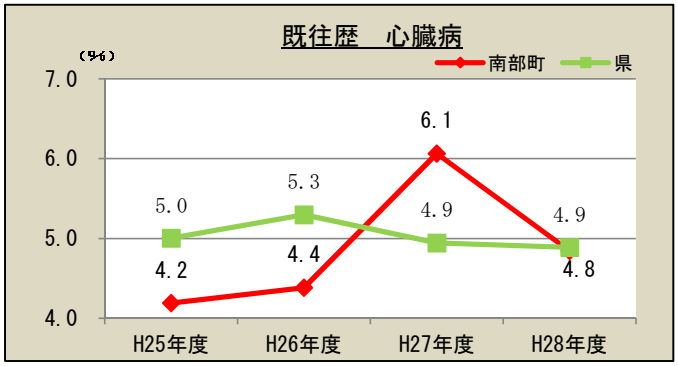
女性の状況

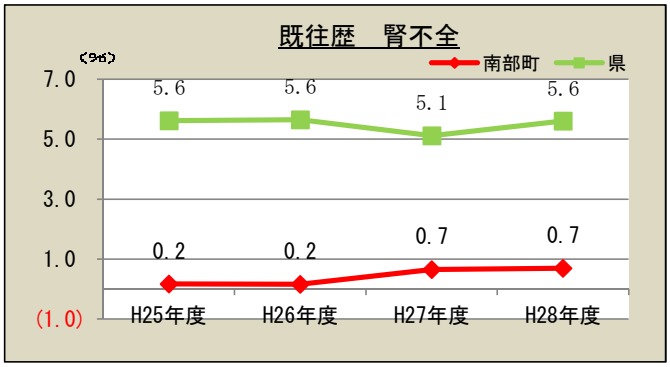


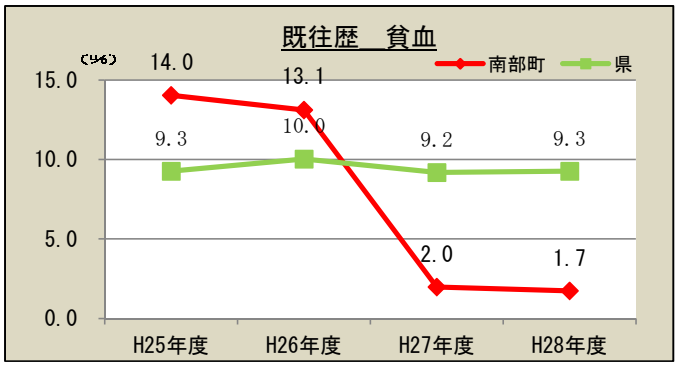


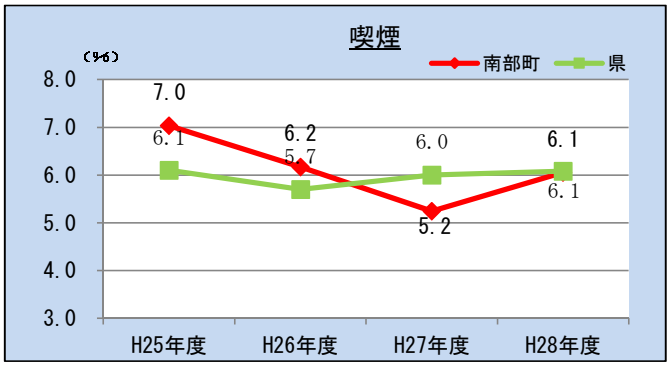


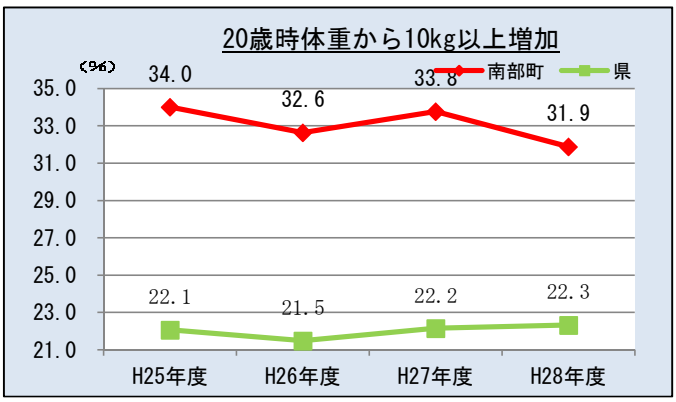


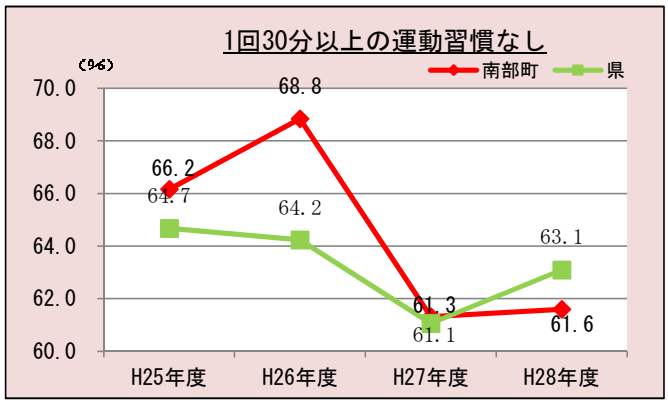




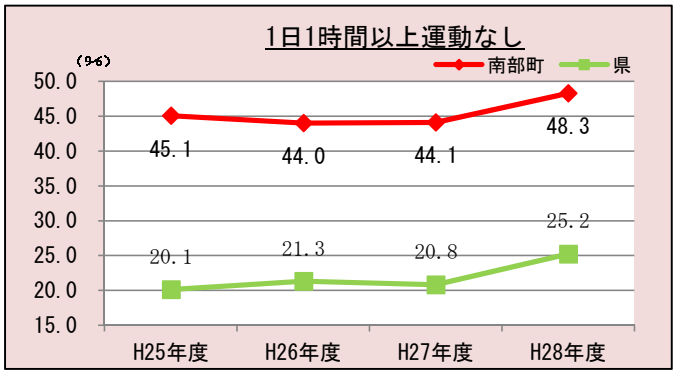


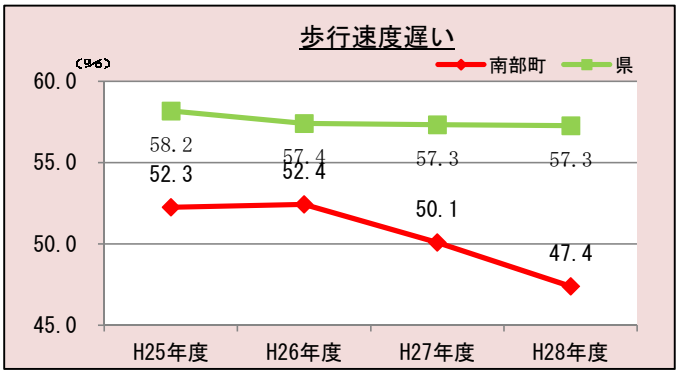


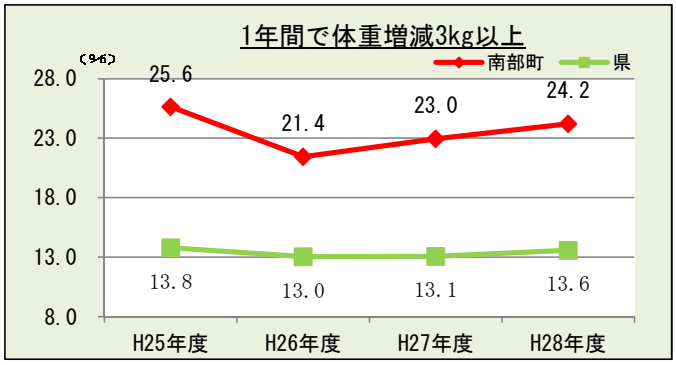


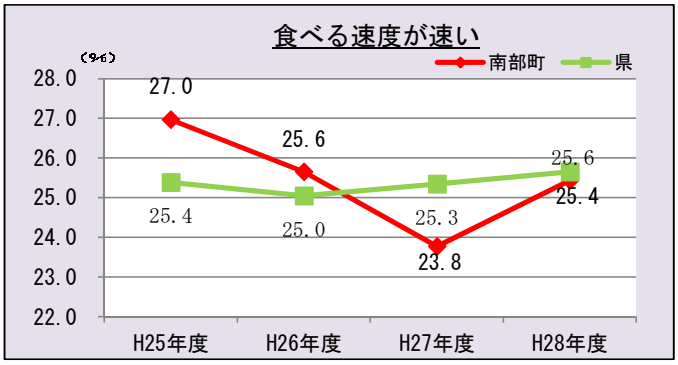


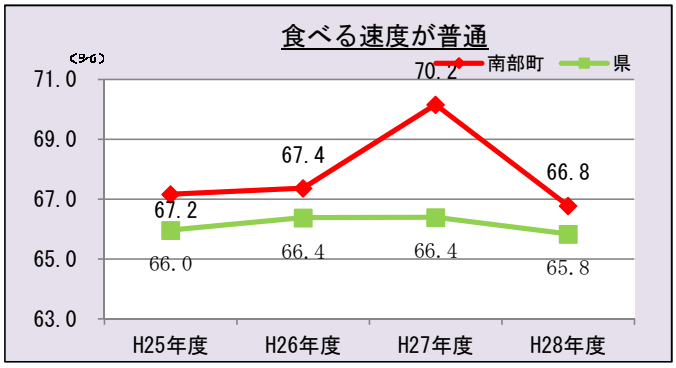
5. 特定健康診査の状況

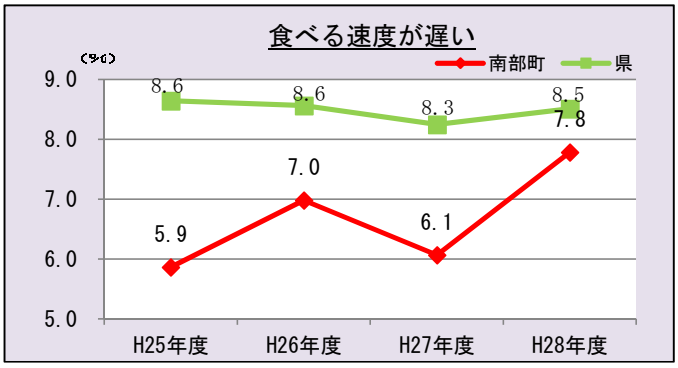

1日1時間以上運動なし
(%)
南部町
県
50.0
45.0
40.0
35.0
30.0
25.0
20.0
15.0
45.1
44.0
44.1
48.3
20.1
21.3
20.8
25.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

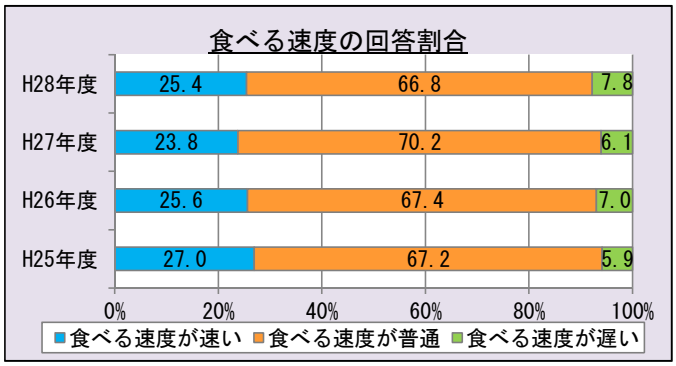

歩行速度遅い
(%)
南部町
県
60.0
55.0
50.0
45.0
58.2
57.4
57.3
57.3
52.3
52.4
50.1
47.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

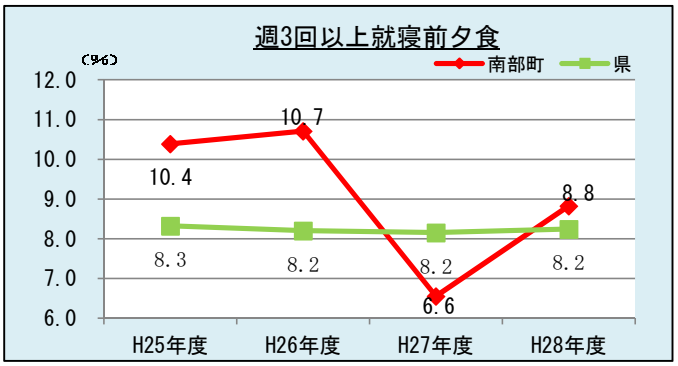

1年間で体重増減3kg以上
(%)
南部町
県
28.0
23.0
18.0
13.0
8.0
25.6
21.4
23.0
24.2
13.8
13.0
13.1
13.6
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

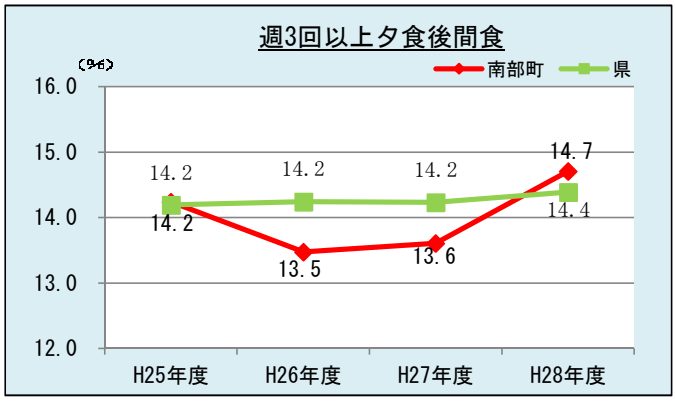

食べる速度が速い
(%)
南部町
県
28.0
27.0
26.0
25.0
24.0
23.0
22.0
27.0
25.6
23.8
25.4
25.4
25.0
25.3
25.6
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

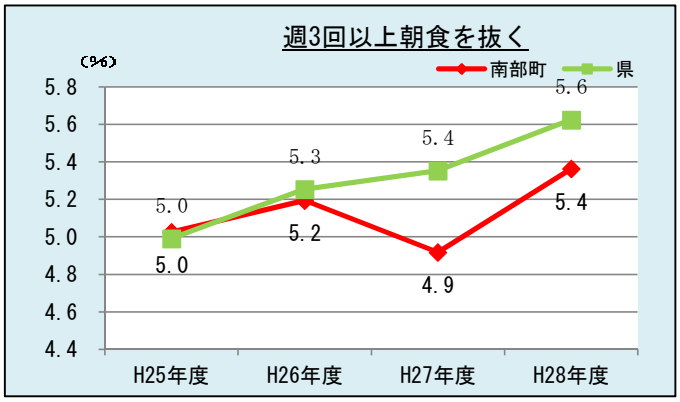

食べる速度が普通
(%)
南部町
県
71.0
69.0
67.0
65.0
63.0
67.2
67.4
70.2
66.8
66.0
66.4
66.4
65.8
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


食べる速度が遅い
(%)
南部町
県
9.0
8.0
7.0
6.0
5.0
8.6
8.6
8.3
8.5
5.9
7.0
6.1
7.8
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

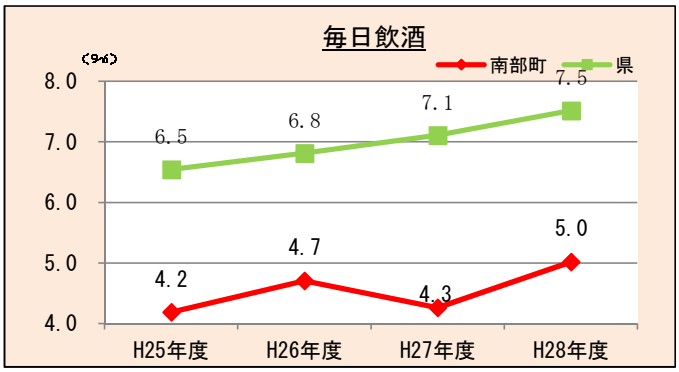

食べる速度の回答割合
H28年度
25.4
66.8
7.8
H27年度
23.8
70.2
6.1
H26年度
25.6
67.4
7.0
H25年度
27.0
67.2
5.9
0%
20%
40%
60%
80%
100%
食べる速度が速い
食べる速度が普通
食べる速度が遅い

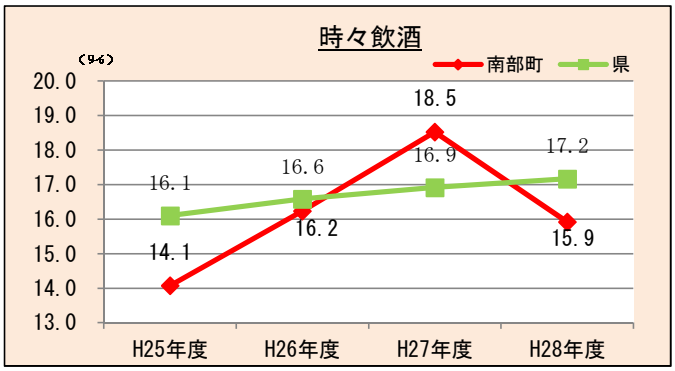

週3回以上就寝前夕食
(%)
南部町
県
12.0
11.0
10.0
9.0
8.0
7.0
6.0
10.4
10.7
6.6
8.8
8.3
8.2
8.2
8.2
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

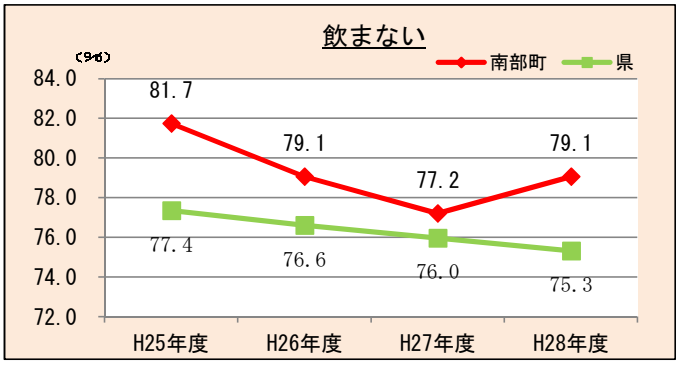

週3回以上夕食後間食
(%)
南部町
県
16.0
15.0
14.0
13.0
12.0
14.2
14.2
14.2
14.7
14.2
13.5
13.6
14.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

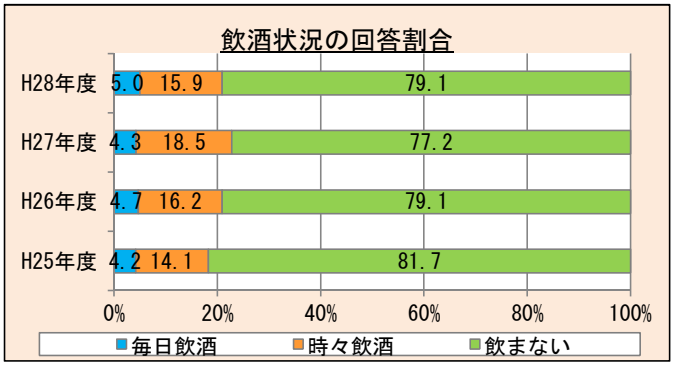

週3回以上朝食を抜く
(%)
南部町
県
5.8
5.6
5.4
5.2
5.0
4.8
4.6
4.4
5.0
5.3
5.4
5.6
5.0
5.2
4.9
5.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

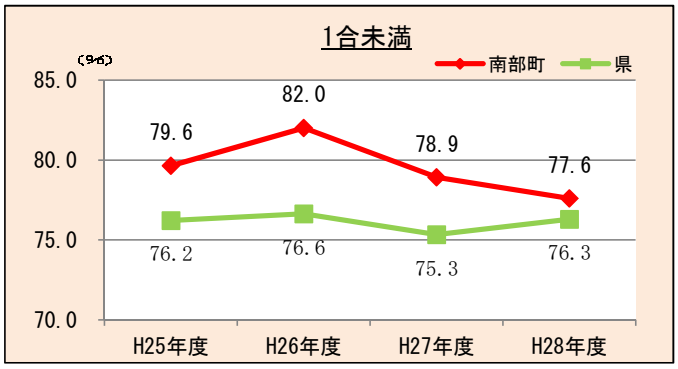
5. 特定健康診査の状況

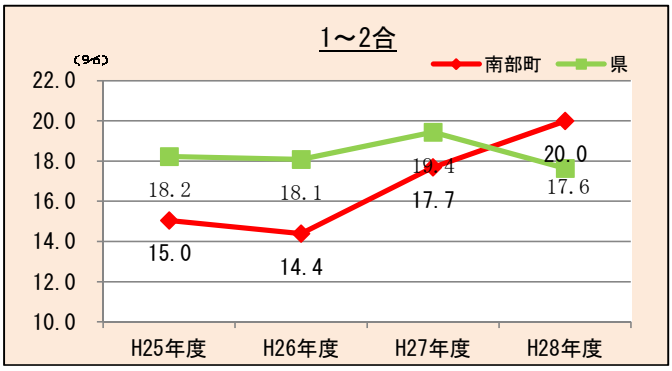

毎日飲酒
(%)
南部町
県
8.0
7.0
6.0
5.0
4.0
6.5
6.8
7.1
7.5
4.2
4.7
4.3
5.0
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

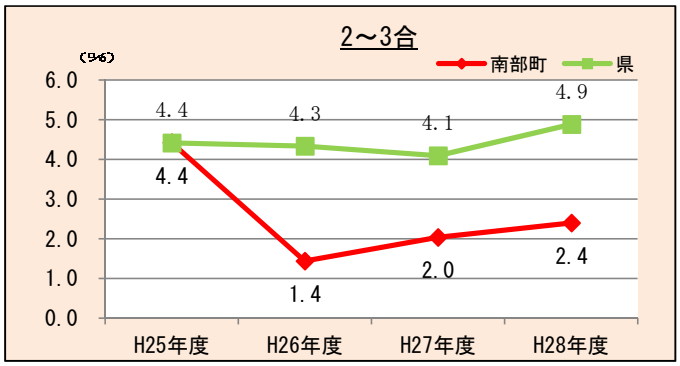

時々飲酒
(%)
南部町
県
20.0
19.0
18.0
17.0
16.0
15.0
14.0
13.0
16.1
16.6
16.9
17.2
14.1
16.2
18.5
15.9
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

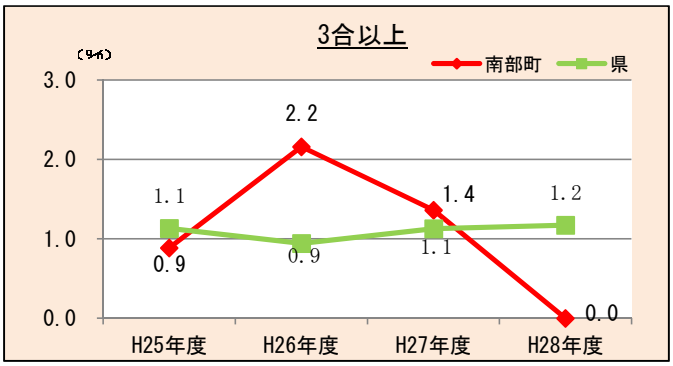

飲まない
(%)
南部町
県
84.0
82.0
80.0
78.0
76.0
74.0
72.0
81.7
79.1
77.2
79.1
77.4
76.6
76.0
75.3
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

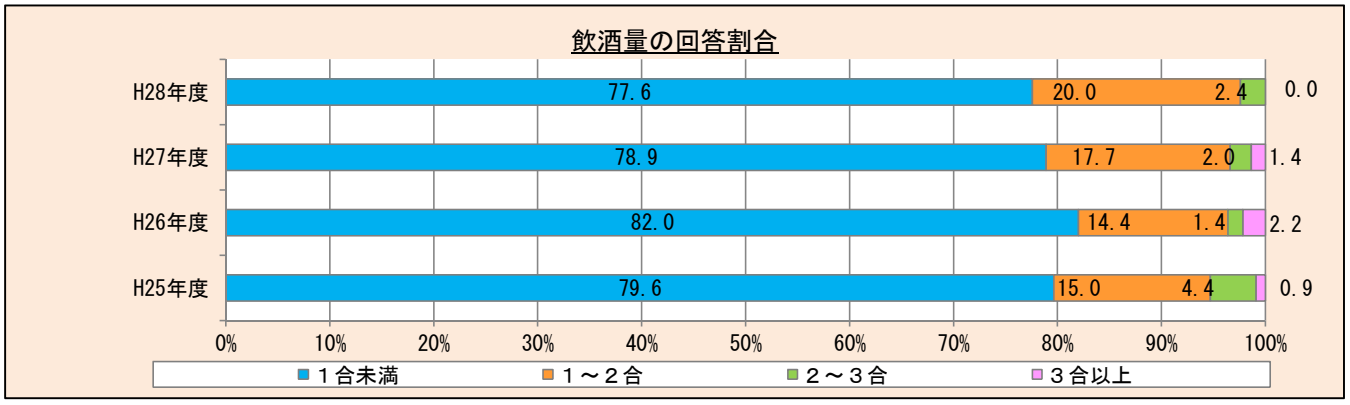

飲酒状況の回答割合
H28年度
H27年度
H26年度
H25年度
5.0
15.9
79.1
4.3
18.5
77.2
4.7
16.2
79.1
4.2
14.1
81.7
0%
20%
40%
60%
80%
100%
毎日飲酒
時々飲酒
飲まない


1合未満
(%)
南部町
県
85.0
80.0
75.0
70.0
79.6
82.0
78.9
77.6
76.2
76.6
75.3
76.3
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

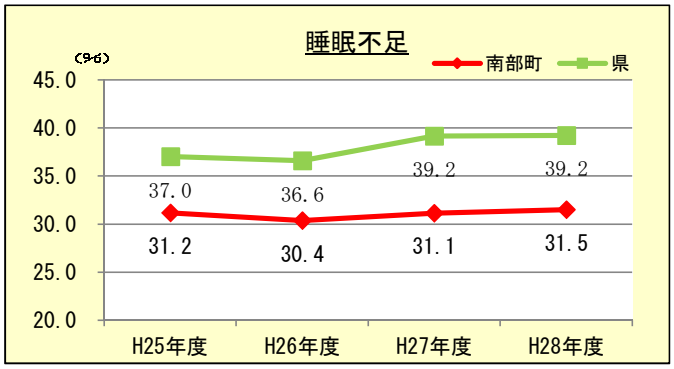

1～2合
(%)
南部町
県
22.0
20.0
18.0
16.0
14.0
12.0
10.0
18.2
18.1
19.4
20.0
17.7
17.6
15.0
14.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

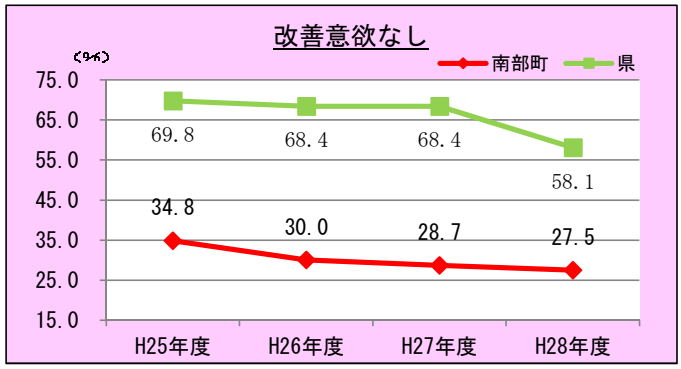

2～3合
(%)
南部町
県
6.0
5.0
4.0
3.0
2.0
1.0
0.0
4.4
4.3
4.1
4.9
4.4
1.4
2.0
2.4
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

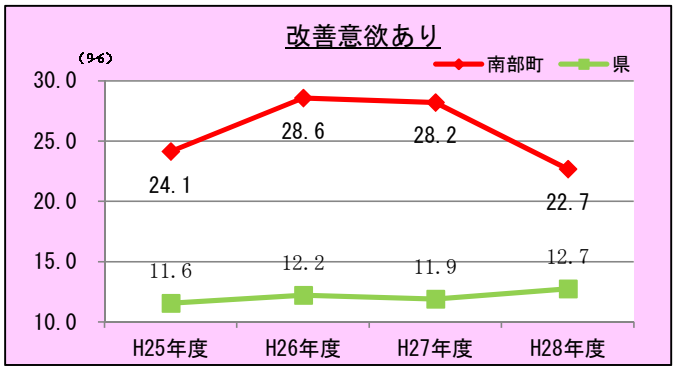

3合以上
(%)
南部町
県
3.0
2.0
1.0
0.0
1.1
2.2
1.4
1.2
0.9
0.9
1.1
0.0
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

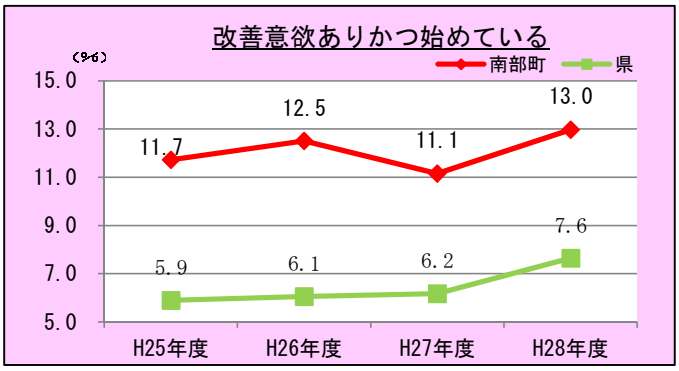

飲酒量の回答割合
H28年度
H27年度
H26年度
H25年度
77.6
20.0
2.4
0.0
78.9
17.7
2.0
1.4
82.0
14.4
1.4
2.2
79.6
15.0
4.4
0.9
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
１合未満
１～２合
２～３合
３合以上

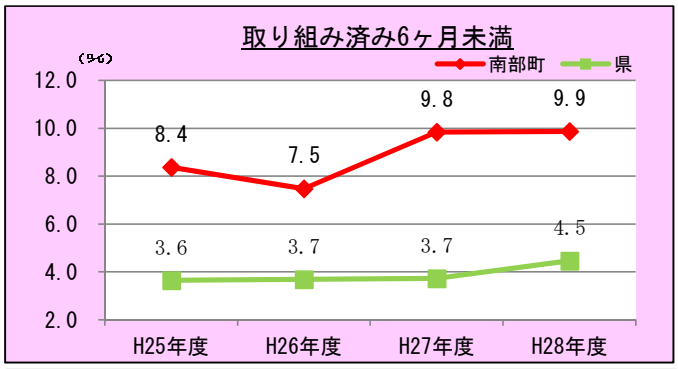
5. 特定健康診査の状況

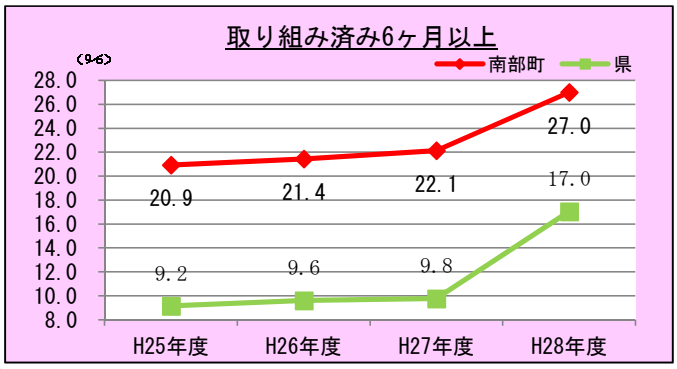

睡眠不足
(%)
南部町
県
45.0
40.0
35.0
30.0
25.0
20.0
37.0
36.6
39.2
39.2
31.2
30.4
31.1
31.5
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

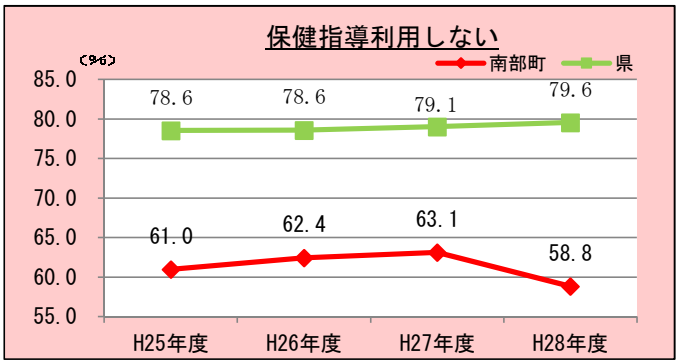

改善意欲なし
(%)
南部町
県
75.0
65.0
55.0
45.0
35.0
25.0
15.0
69.8
68.4
68.4
58.1
34.8
30.0
28.7
27.5
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度

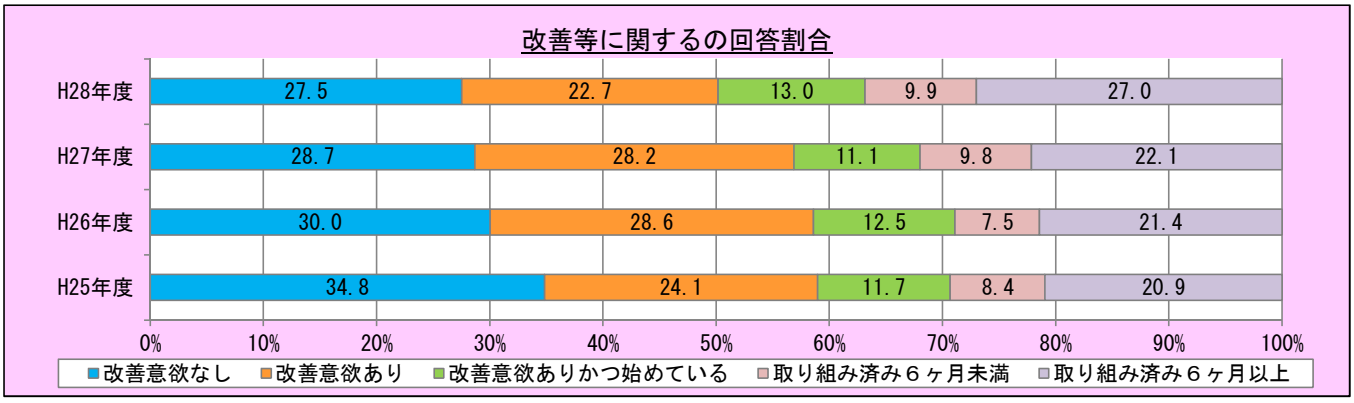

改善意欲あり
(%)
南部町
県
30.0
25.0
20.0
15.0
10.0
24.1
28.6
28.2
22.7
11.6
12.2
11.9
12.7
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


改善意欲ありかつ始めている
(%)
南部町
県
15.0
13.0
11.0
9.0
7.0
5.0
11.7
12.5
11.1
13.0
5.9
6.1
6.2
7.6
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


取り組み済み6ヶ月未満
(%)
南部町
県
12.0
10.0
8.0
6.0
4.0
2.0
8.4
7.5
9.8
9.9
3.6
3.7
3.7
4.5
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


取り組み済み6ヶ月以上
(%)
南部町
県
28.0
26.0
24.0
22.0
20.0
18.0
16.0
14.0
12.0
10.0
8.0
20.9
21.4
22.1
27.0
9.2
9.6
9.8
17.0
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


保健指導利用しない
(%)
南部町
県
85.0
80.0
75.0
70.0
65.0
60.0
55.0
78.6
78.6
79.1
79.6
61.0
62.4
63.1
58.8
H25年度
H26年度
H27年度
H28年度


改善等に関するの回答割合
H28年度
27.5
22.7
13.0
9.9
27.0
H27年度
28.7
28.2
11.1
9.8
22.1
H26年度
30.0
28.6
12.5
7.5
21.4
H25年度
34.8
24.1
11.7
8.4
20.9
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
改善意欲なし
改善意欲あり
改善意欲ありかつ始めている
取り組み済み６ヶ月未満
取り組み済み６ヶ月以上

6. 特定保健指導の状況

(1) -1　年度別・男女別　保健指導の状況【合計】

特定保健指導における動機付け支援の対象者割合については、平成25年度からほぼ横ばいとなっていますが、県の値から若干高めで推移しています。実施者数及び終了率については平成27年度に一旦は落ち込んだものの、翌平成28年度には改善傾向にあります。

積極的支援の実施傾向については、終了率について県の値より低めを推移しており、動機付け支援と同様、平成27年度には4.8%と大きく落ち込みんだものの、翌平成28年度には20.0%と改善が見られ、県の値に近づいています。

①特定保健指導　【合計】

単位：数は（人）、割合・率は（%）

合計	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,123	127	11.3	60	47.2	66,142	7,111	10.8	3,171	44.6
平成26年度	1,159	147	12.7	65	44.2	66,906	7,046	10.5	3,303	46.9
平成27年度	1,132	138	12.2	34	24.6	67,731	7,266	10.7	3,264	44.9
平成28年度	1,054	131	12.4	57	43.5	67,073	7,195	10.7	3,280	45.6

②動機付け支援　【合計】

合計	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,123	97	8.6	56	57.7	66,142	4,868	7.4	2,694	55.3
平成26年度	1,159	98	8.5	57	58.2	66,906	4,890	7.3	2,841	58.1
平成27年度	1,132	96	8.5	32	33.3	67,731	5,044	7.4	2,714	53.8
平成28年度	1,054	91	8.6	49	53.8	67,073	5,043	7.5	2,783	55.2

③積極的支援　【合計】

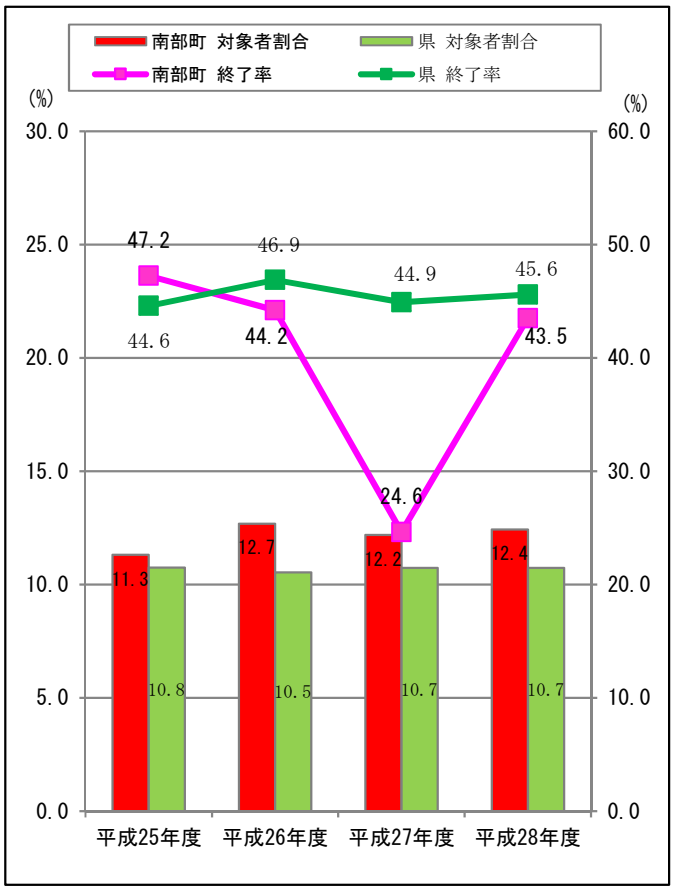
合計	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	1,123	30	2.7	4	13.3	66,142	2,243	3.4	477	21.3
平成26年度	1,159	49	4.2	8	16.3	66,906	2,156	3.2	462	21.4
平成27年度	1,132	42	3.7	2	4.8	67,731	2,222	3.3	550	24.8
平成28年度	1,054	40	3.8	8	20.0	67,073	2,152	3.2	497	23.1

※①の特定保健指導は、②動機付け支援及び③積極的支援の合計したもの。

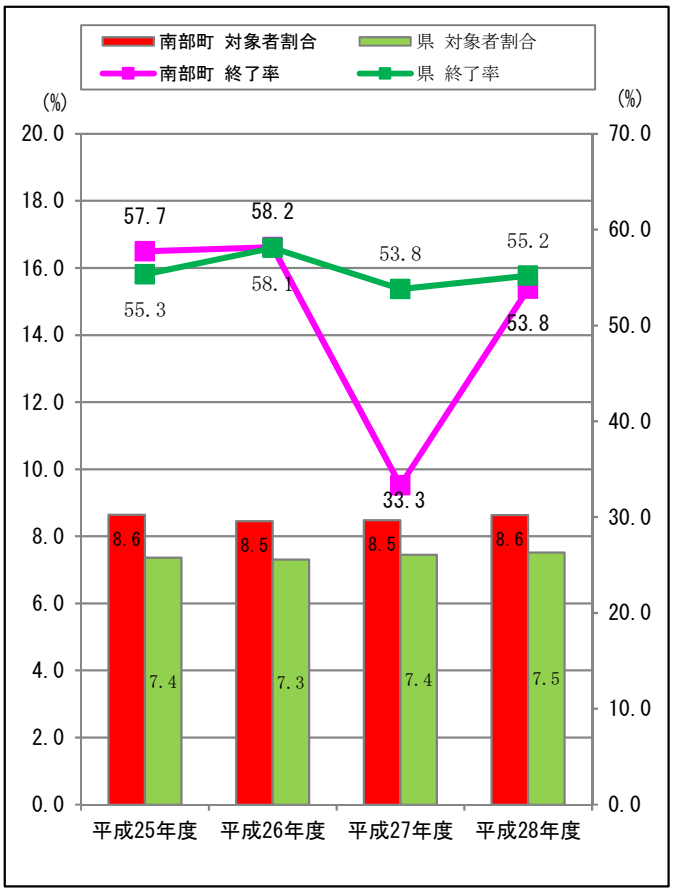
6. 特定保健指導の状況

（1）-1　年度別・男女別　保健指導の状況【合計】

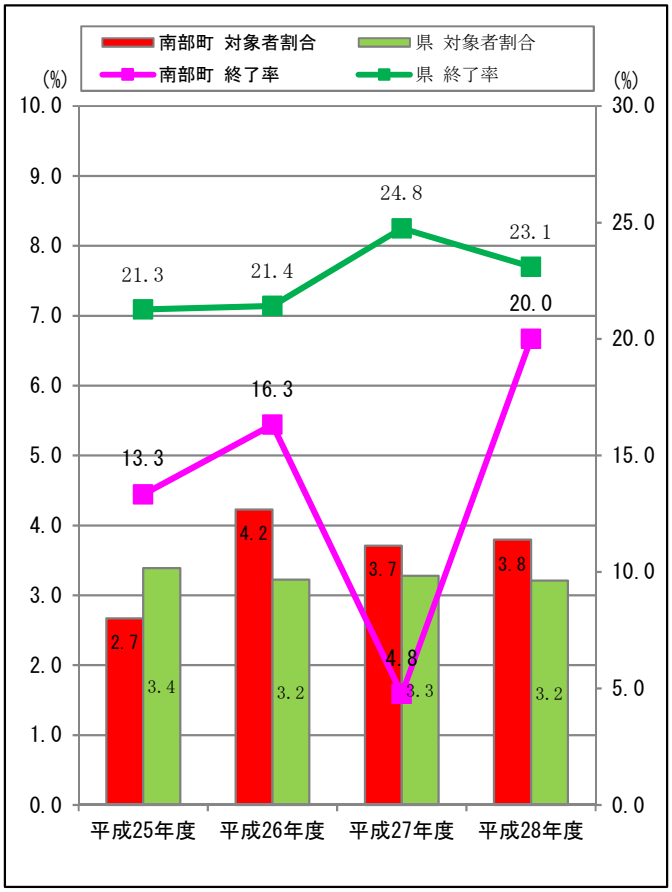
①特定保健指導



②動機付け支援



③積極的支援



6. 特定保健指導の状況

(1)-2　年度別・男女別　保健指導の状況の推移【男女別】

男女別の傾向として、男性が女性より対象者割合の値が高くなっていますが、これは県の傾向と同様です。また、県の値との比較においては、女性の値についての倍率が高くなっています。

平成26年度については男性の対象者割合が20.6%と前年比で5%近く伸びている反面、女性の対象者割合については5.7%と前年比で約10%ほど減少していますが、翌年平成27年には増減値に逆転が見られます。動機付け支援及び積極的支援の男女共にこの傾向が表れています。

終了率にてついては総じて男性より女性の方が高めを推移しています。特に積極的支援についてはこの傾向が顕著で、平成28年度については男性が13.3%と県の値よりおよそ10%程度低い一方、女性については40.0%と県の値より約13%も高い数値となっています。

①特定保健指導

単位：数は（人）、割合・率は（%）

男性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	525	81	15.4	31	38.3	29,763	5,063	17.0	2,101	41.5
平成26年度	543	112	20.6	46	41.1	30,104	4,975	16.5	2,161	43.4
平成27年度	522	85	16.3	19	22.4	30,625	5,181	16.9	2,176	42.0
平成28年度	476	85	17.9	31	36.5	30,371	5,136	16.9	2,196	42.8

女性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	598	46	7.7	29	63.0	36,379	2,048	5.6	1,070	52.2
平成26年度	616	35	5.7	19	54.3	36,802	2,071	5.6	1,142	55.1
平成27年度	610	53	8.7	15	28.3	37,106	2,085	5.6	1,088	52.2
平成28年度	578	46	8.0	26	56.5	36,702	2,059	5.6	1,084	52.6

②動機付け支援

男性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	525	54	10.3	28	51.9	29,763	3,165	10.6	1,720	54.3
平成26年度	543	72	13.3	41	56.9	30,104	3,192	10.6	1,823	57.1
平成27年度	522	51	9.8	17	33.3	30,625	3,321	10.8	1,734	52.2
平成28年度	476	55	11.6	27	49.1	30,371	3,318	10.9	1,790	53.9

女性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	598	43	7.2	28	65.1	36,379	1,703	4.7	974	57.2
平成26年度	616	26	4.2	16	61.5	36,802	1,698	4.6	1,018	60.0
平成27年度	610	45	7.4	15	33.3	37,106	1,723	4.6	980	56.9
平成28年度	578	36	6.2	22	61.1	36,702	1,725	4.7	993	57.6

③積極的支援

男性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	525	27	5.1	3	11.1	29,763	1,898	6.4	381	20.1
平成26年度	543	40	7.4	5	12.5	30,104	1,783	5.9	338	19.0
平成27年度	522	34	6.5	2	5.9	30,625	1,860	6.1	442	23.8
平成28年度	476	30	6.3	4	13.3	30,371	1,818	6.0	406	22.3

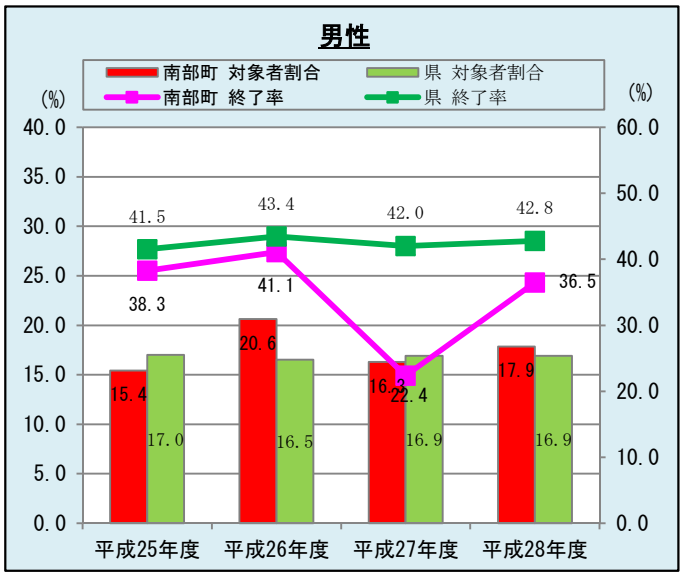
女性	南部町					県				
	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	598	3	0.5	1	33.3	36,379	345	0.9	96	27.8
平成26年度	616	9	1.5	3	33.3	36,802	373	1.0	124	33.2
平成27年度	610	8	1.3	0	0.0	37,106	362	1.0	108	29.8
平成28年度	578	10	1.7	4	40.0	36,702	334	0.9	91	27.2

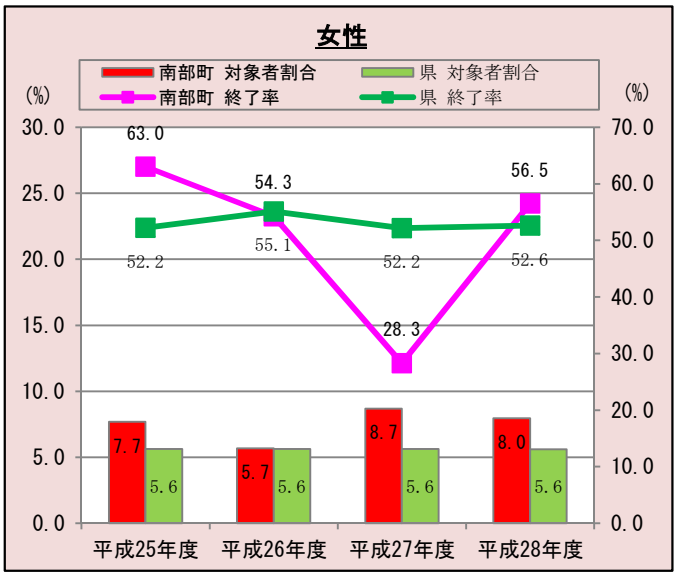
※①の特定保健指導は、②動機付け支援及び③積極的支援の合計したもの。

6. 特定保健指導の状況

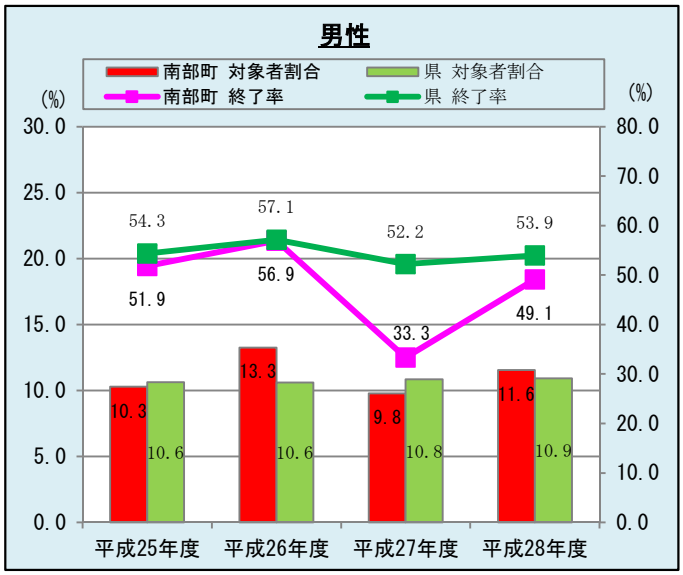
(1) 2. 年度別・男女別　保健指導の状況の推移【男女別】

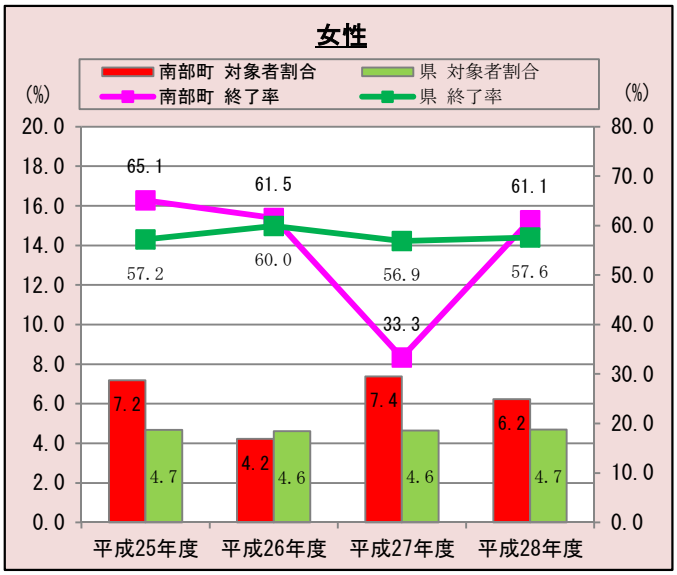
①特定保健指導



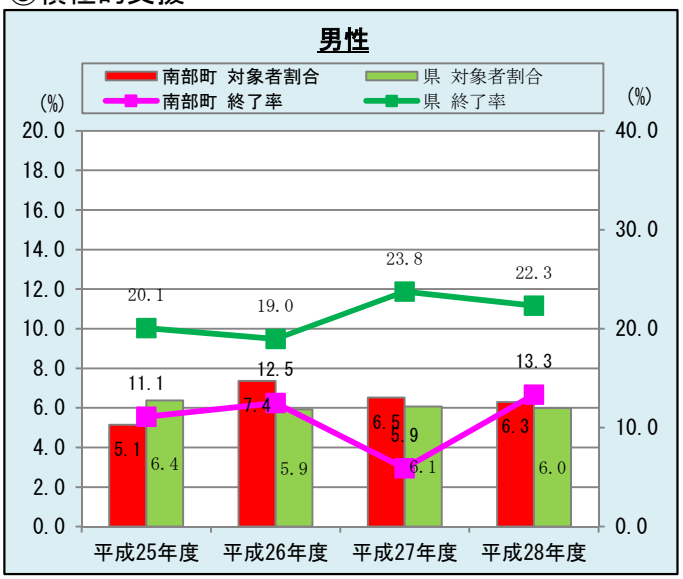


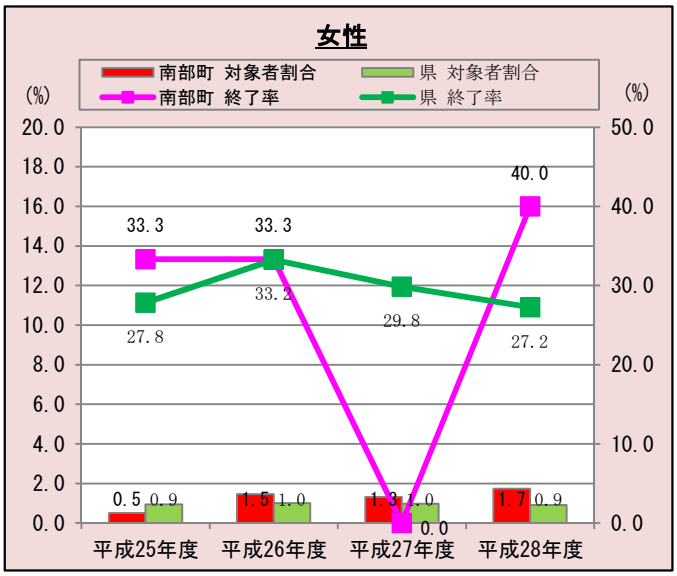
②動機付け支援





③積極的支援





6. 特定保健指導の状況

(2) -1　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【合計】

年齢階層別の特定保健指導に係る対象者割合については、平成25年度から総じて40歳代と50歳代で県の数値より高い割合で推移し、特に50歳～54歳における平成27年度の割合が30.4%と、県の値から約2倍となっているほか、翌平成28年度についても28.9%と、県の値の1.7倍の高い割合を示しています。

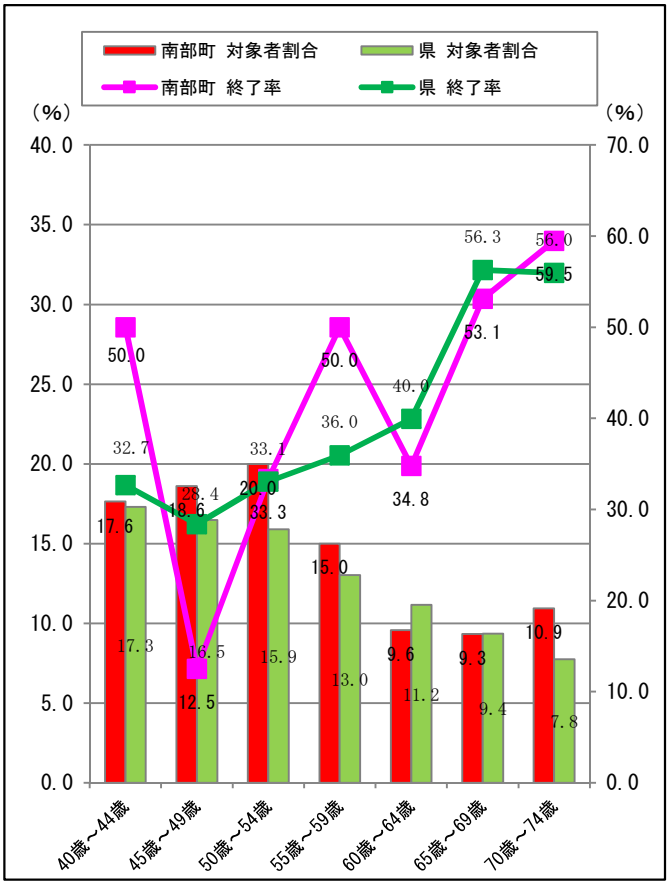
一方、終了率については70～74歳以外で総じて低い傾向にあり、平成27年度からの55歳～59歳の値については0%で推移しています。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

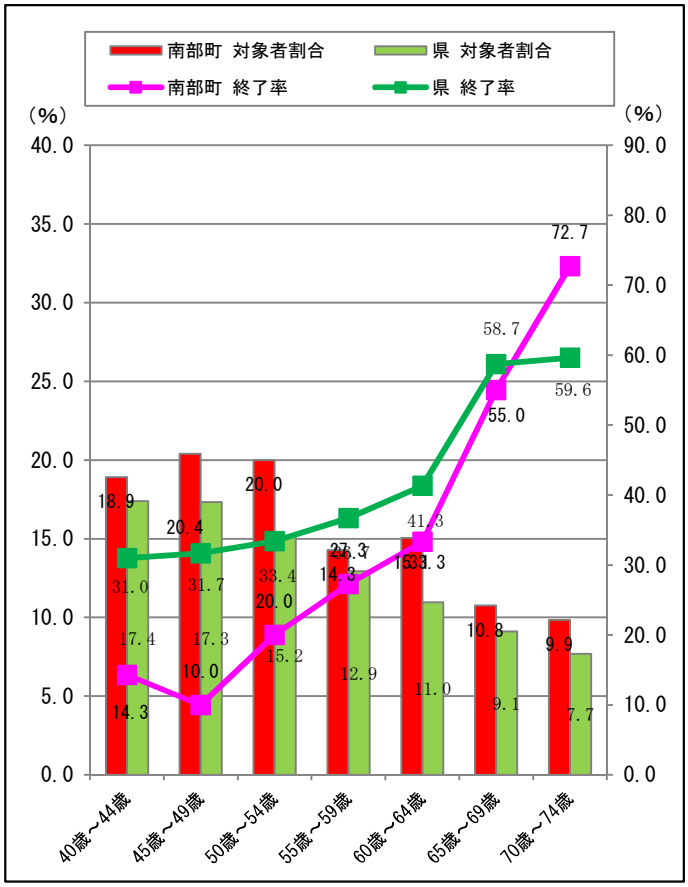
【合計】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	34	6	17.6	3	50.0	3,484	603	17.3	197	32.7
	45歳～49歳	43	8	18.6	1	12.5	3,551	585	16.5	166	28.4
	50歳～54歳	45	9	20.0	3	33.3	3,879	617	15.9	204	33.1
	55歳～59歳	80	12	15.0	6	50.0	5,572	726	13.0	261	36.0
	60歳～64歳	240	23	9.6	8	34.8	12,618	1,409	11.2	563	40.0
	65歳～69歳	343	32	9.3	17	53.1	18,639	1,745	9.4	982	56.3
	70歳～74歳	338	37	10.9	22	59.5	18,399	1,426	7.8	798	56.0
平成26年度	40歳～44歳	37	7	18.9	1	14.3	3,374	587	17.4	182	31.0
	45歳～49歳	49	10	20.4	1	10.0	3,514	609	17.3	193	31.7
	50歳～54歳	50	10	20.0	2	20.0	3,783	575	15.2	192	33.4
	55歳～59歳	77	11	14.3	3	27.3	5,327	689	12.9	253	36.7
	60歳～64歳	239	36	15.1	12	33.3	11,730	1,287	11.0	532	41.3
	65歳～69歳	372	40	10.8	22	55.0	19,972	1,822	9.1	1,070	58.7
	70歳～74歳	335	33	9.9	24	72.7	19,206	1,477	7.7	881	59.6
平成27年度	40歳～44歳	27	6	22.2	0	0.0	3,345	626	18.7	206	32.9
	45歳～49歳	47	10	21.3	1	10.0	3,578	636	17.8	196	30.8
	50歳～54歳	46	14	30.4	1	7.1	3,947	613	15.5	198	32.3
	55歳～59歳	64	12	18.8	0	0.0	5,221	692	13.3	238	34.4
	60歳～64歳	215	27	12.6	6	22.2	11,078	1,233	11.1	500	40.6
	65歳～69歳	400	42	10.5	13	31.0	22,008	2,062	9.4	1,169	56.7
	70歳～74歳	333	27	8.1	13	48.1	18,554	1,404	7.6	757	53.9
平成28年度	40歳～44歳	22	5	22.7	2	40.0	3,160	534	16.9	178	33.3
	45歳～49歳	41	7	17.1	1	14.3	3,728	679	18.2	210	30.9
	50歳～54歳	45	13	28.9	4	30.8	3,741	636	17.0	220	34.6
	55歳～59歳	44	7	15.9	0	0.0	4,906	622	12.7	209	33.6
	60歳～64歳	199	34	17.1	13	38.2	10,363	1,173	11.3	454	38.7
	65歳～69歳	392	37	9.4	20	54.1	22,332	2,080	9.3	1,176	56.5
	70歳～74歳	311	28	9.0	17	60.7	18,843	1,471	7.8	833	56.6

6. 特定保健指導の状況

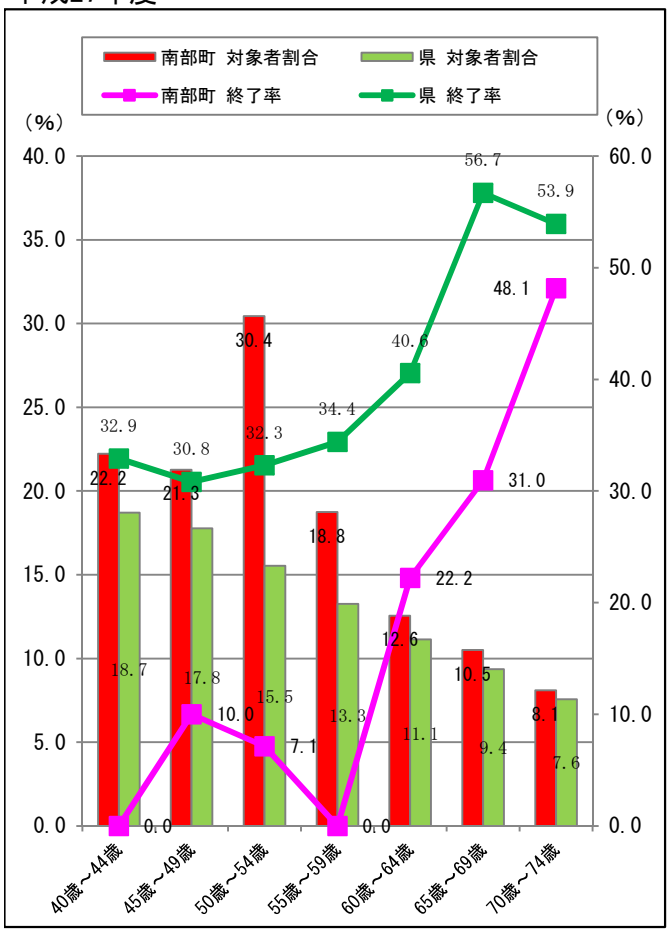
平成25年度



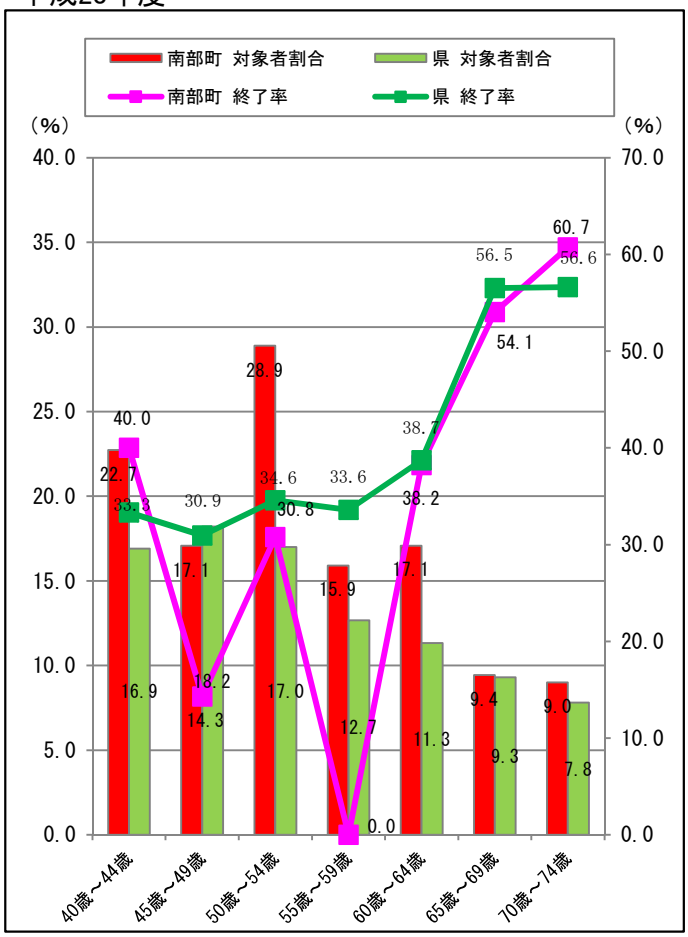
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(2) -2　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【男性】

年代階層別の特定保健指導の男性における推移としては、割合については総じて県と比較して高く、終了率については低い値となっています。

特に平成27年度の40歳代及び50歳代の終了率は0%が目立ち、翌平成28年度には一部改善傾向にありますが、55歳～59歳では引き続き0%となっています。

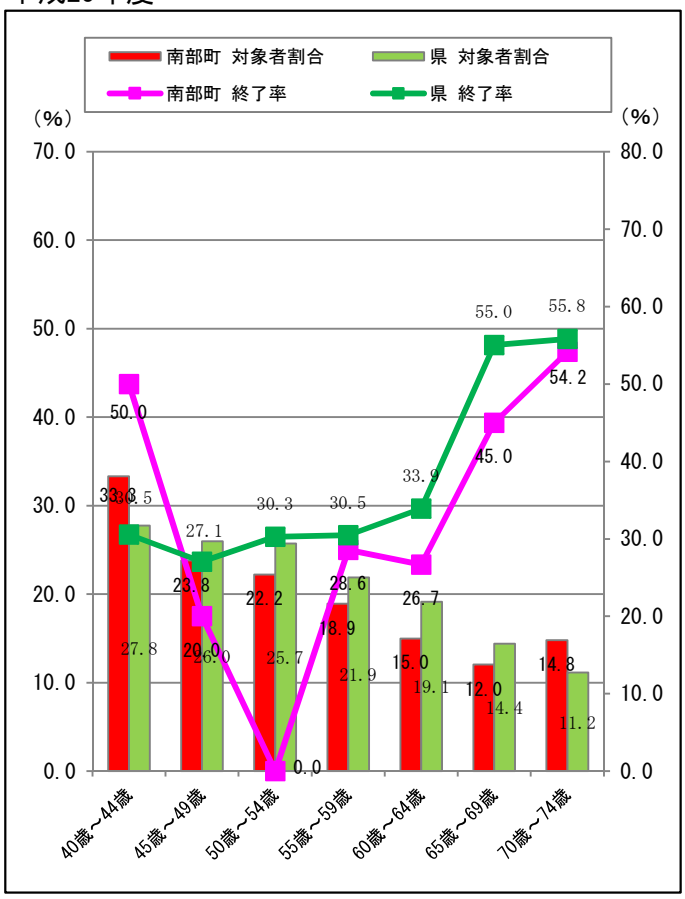
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【男性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	12	4	33.3	2	50.0	1,769	491	27.8	150	30.5
	45歳～49歳	21	5	23.8	1	20.0	1,736	451	26.0	122	27.1
	50歳～54歳	27	6	22.2	0	0.0	1,812	466	25.7	141	30.3
	55歳～59歳	37	7	18.9	2	28.6	2,337	512	21.9	156	30.5
	60歳～64歳	100	15	15.0	4	26.7	5,087	973	19.1	330	33.9
	65歳～69歳	166	20	12.0	9	45.0	8,332	1,201	14.4	661	55.0
	70歳～74歳	162	24	14.8	13	54.2	8,690	969	11.2	541	55.8
平成26年度	40歳～44歳	15	6	40.0	1	16.7	1,694	478	28.2	137	28.7
	45歳～49歳	24	7	29.2	0	0.0	1,748	466	26.7	125	26.8
	50歳～54歳	29	9	31.0	2	22.2	1,793	443	24.7	130	29.3
	55歳～59歳	35	8	22.9	1	12.5	2,228	461	20.7	138	29.9
	60歳～64歳	99	24	24.2	5	20.8	4,737	871	18.4	303	34.8
	65歳～69歳	178	31	17.4	17	54.8	8,938	1,254	14.0	728	58.1
	70歳～74歳	163	27	16.6	20	74.1	8,966	1,002	11.2	600	59.9
平成27年度	40歳～44歳	10	2	20.0	0	0.0	1,708	508	29.7	161	31.7
	45歳～49歳	22	7	31.8	1	14.3	1,789	500	27.9	141	28.2
	50歳～54歳	23	8	34.8	0	0.0	1,860	436	23.4	119	27.3
	55歳～59歳	30	9	30.0	0	0.0	2,228	496	22.3	152	30.6
	60歳～64歳	91	19	20.9	4	21.1	4,481	841	18.8	303	36.0
	65歳～69歳	190	22	11.6	7	31.8	9,898	1,433	14.5	796	55.5
	70歳～74歳	156	18	11.5	7	38.9	8,661	967	11.2	504	52.1
平成28年度	40歳～44歳	10	2	20.0	1	50.0	1,593	443	27.8	140	31.6
	45歳～49歳	14	5	35.7	1	20.0	1,853	532	28.7	150	28.2
	50歳～54歳	22	6	27.3	2	33.3	1,787	464	26.0	152	32.8
	55歳～59歳	19	7	36.8	0	0.0	2,136	440	20.6	133	30.2
	60歳～64歳	80	22	27.5	5	22.7	4,139	783	18.9	262	33.5
	65歳～69歳	188	24	12.8	12	50.0	10,018	1,452	14.5	801	55.2
	70歳～74歳	143	19	13.3	10	52.6	8,845	1,022	11.6	558	54.6

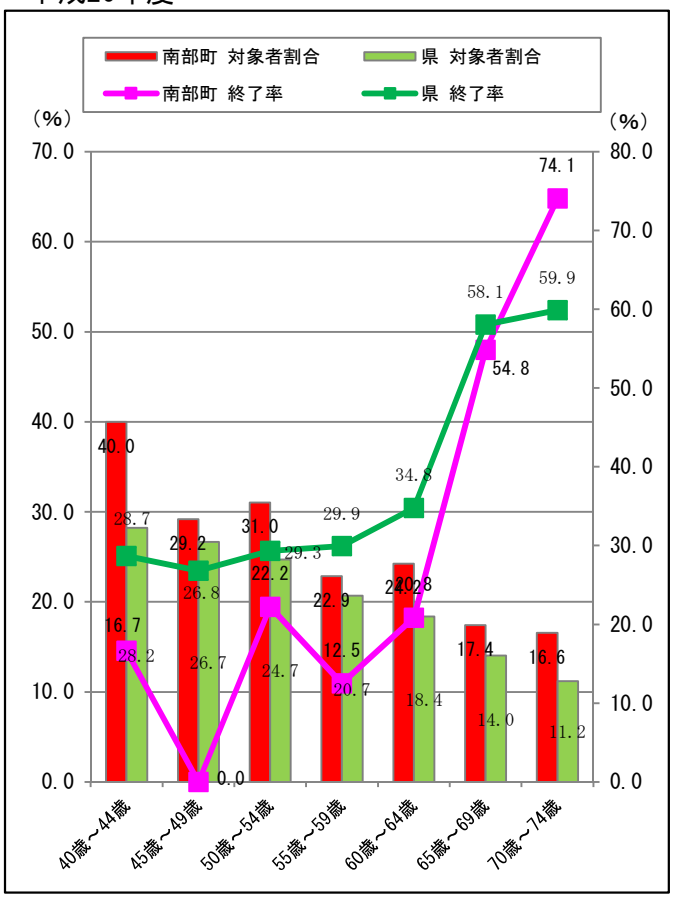
6. 特定保健指導の状況

【男性】

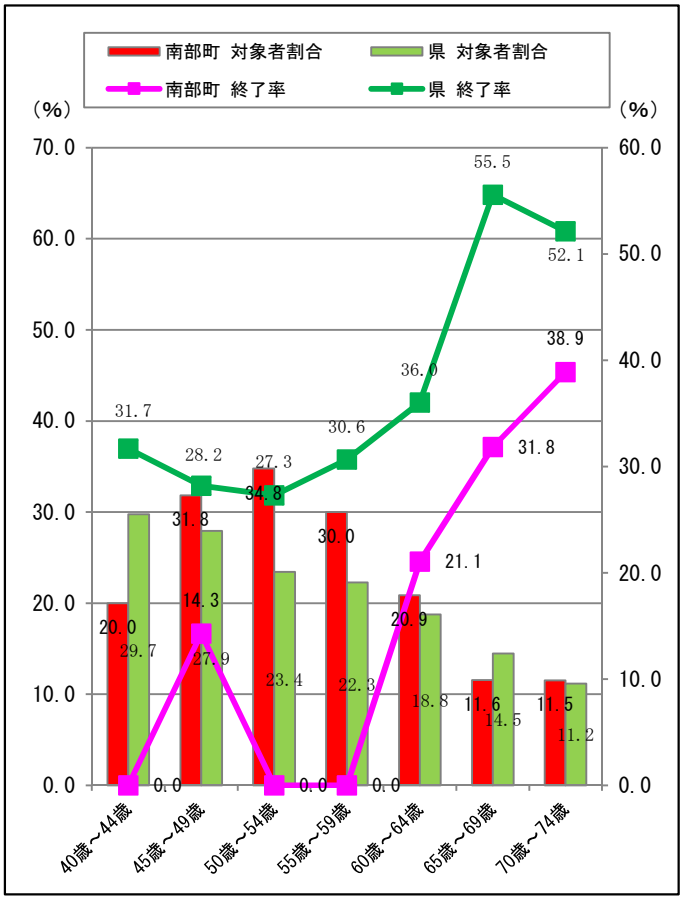
平成25年度



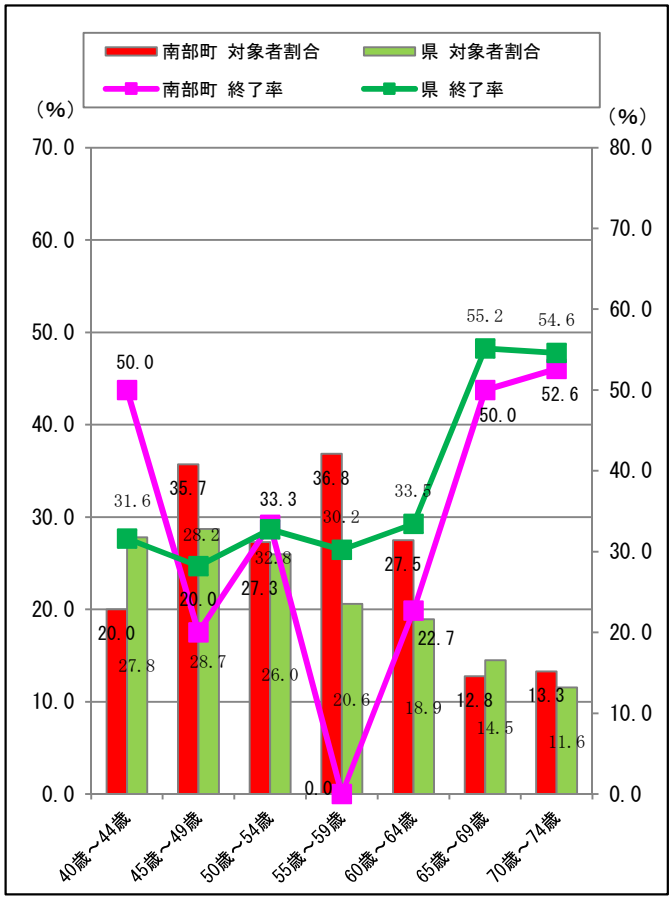
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(2) -3　年度別・男女別・年齢階層別　特定保健指導の状況【女性】

女性の年代階層別の特定保健指導の状況についての推移としては、基本的に対象者割合が男性にに比べて低く、終了率については高い傾向にあります。

特に60歳以上の階層の終了率については、平成27年度を除き県の値より高いものが多く、平成28年度は70歳代が77.8%と前年度から10%以上増となり、県の値61.2%を大きく上回っています。

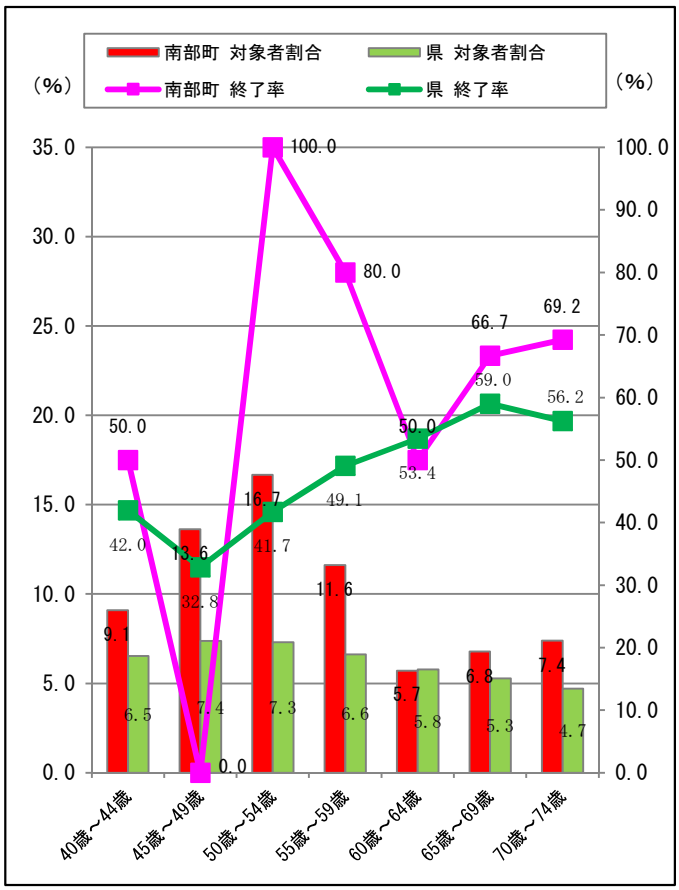
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	22	2	9.1	1	50.0	1,715	112	6.5	47	42.0
	45歳～49歳	22	3	13.6	0	0.0	1,815	134	7.4	44	32.8
	50歳～54歳	18	3	16.7	3	100.0	2,067	151	7.3	63	41.7
	55歳～59歳	43	5	11.6	4	80.0	3,235	214	6.6	105	49.1
	60歳～64歳	140	8	5.7	4	50.0	7,531	436	5.8	233	53.4
	65歳～69歳	177	12	6.8	8	66.7	10,307	544	5.3	321	59.0
	70歳～74歳	176	13	7.4	9	69.2	9,709	457	4.7	257	56.2
平成26年度	40歳～44歳	22	1	4.5	0	0.0	1,680	109	6.5	45	41.3
	45歳～49歳	25	3	12.0	1	33.3	1,766	143	8.1	68	47.6
	50歳～54歳	21	1	4.8	0	0.0	1,990	132	6.6	62	47.0
	55歳～59歳	42	3	7.1	2	66.7	3,099	228	7.4	115	50.4
	60歳～64歳	140	12	8.6	7	58.3	6,993	416	5.9	229	55.0
	65歳～69歳	194	9	4.6	5	55.6	11,034	568	5.1	342	60.2
	70歳～74歳	172	6	3.5	4	66.7	10,240	475	4.6	281	59.2
平成27年度	40歳～44歳	17	4	23.5	0	0.0	1,637	118	7.2	45	38.1
	45歳～49歳	25	3	12.0	0	0.0	1,789	136	7.6	55	40.4
	50歳～54歳	23	6	26.1	1	16.7	2,087	177	8.5	79	44.6
	55歳～59歳	34	3	8.8	0	0.0	2,993	196	6.5	86	43.9
	60歳～64歳	124	8	6.5	2	25.0	6,597	392	5.9	197	50.3
	65歳～69歳	210	20	9.5	6	30.0	12,110	629	5.2	373	59.3
	70歳～74歳	177	9	5.1	6	66.7	9,893	437	4.4	253	57.9
平成28年度	40歳～44歳	12	3	25.0	1	33.3	1,567	91	5.8	38	41.8
	45歳～49歳	27	2	7.4	0	0.0	1,875	147	7.8	60	40.8
	50歳～54歳	23	7	30.4	2	28.6	1,954	172	8.8	68	39.5
	55歳～59歳	25	0	0.0	0	－	2,770	182	6.6	76	41.8
	60歳～64歳	119	12	10.1	8	66.7	6,224	390	6.3	192	49.2
	65歳～69歳	204	13	6.4	8	61.5	12,314	628	5.1	375	59.7
	70歳～74歳	168	9	5.4	7	77.8	9,998	449	4.5	275	61.2

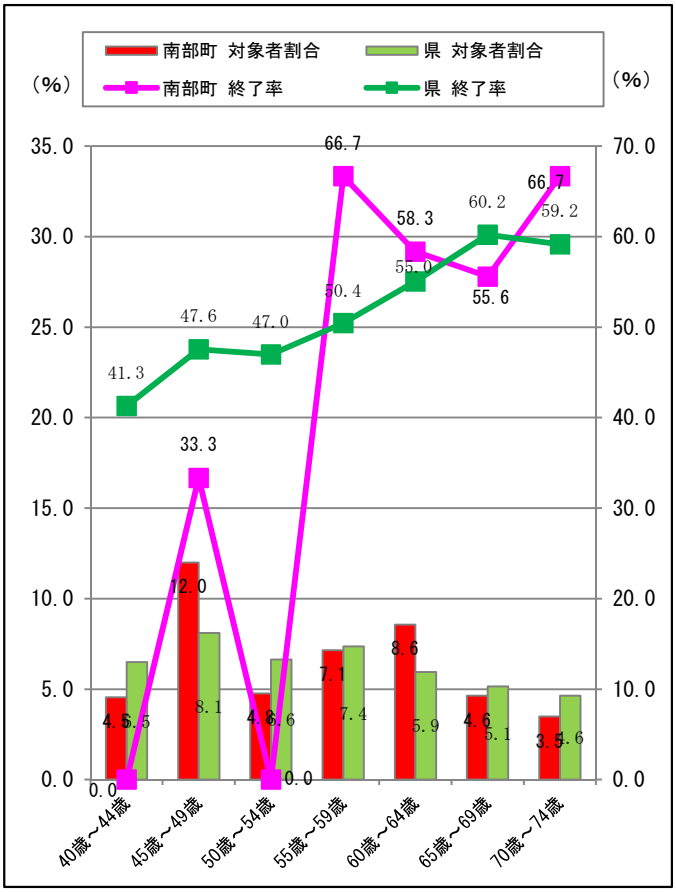
6. 特定保健指導の状況

【女性】

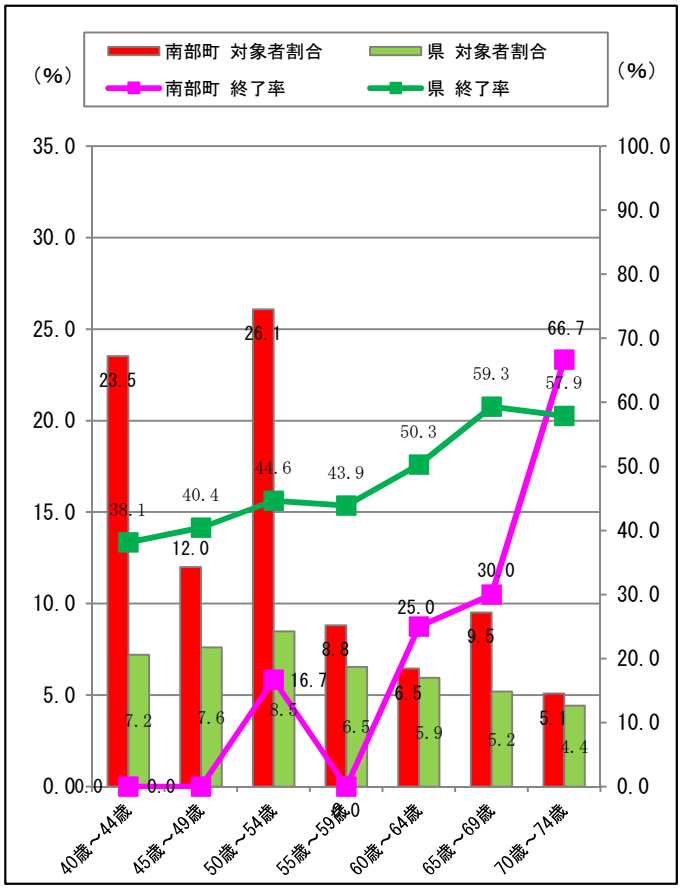
平成25年度



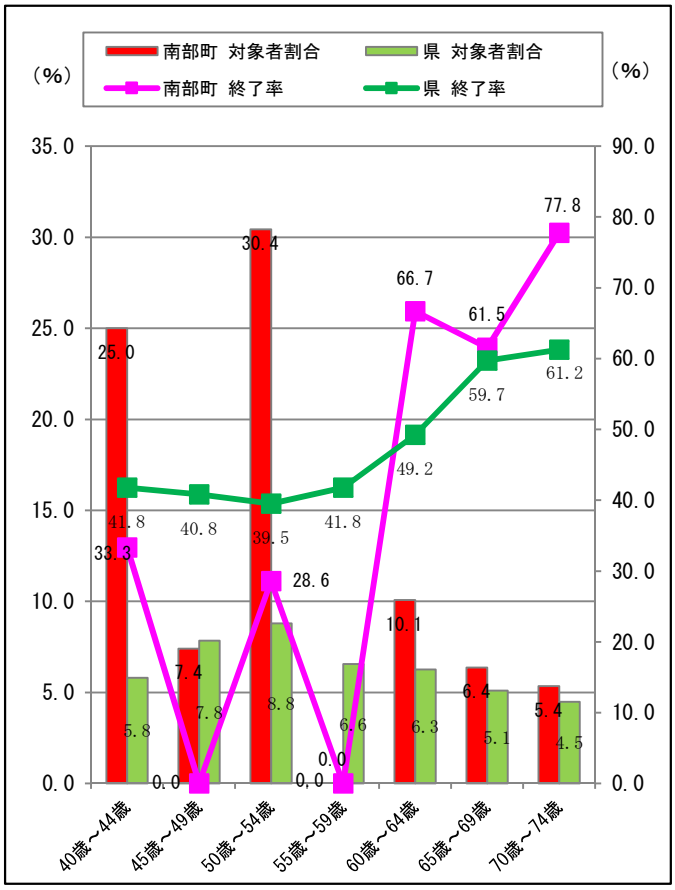
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(3) -1　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【合計】

動機付け支援における年代別の状況は、全体の傾向に漏れず、県の値に比べて対象者の割合は多く、逆に終了率が低くなっていますが、70～74歳の終了率については平成27年度を除く全ての年度において県の数値より高くなっています。

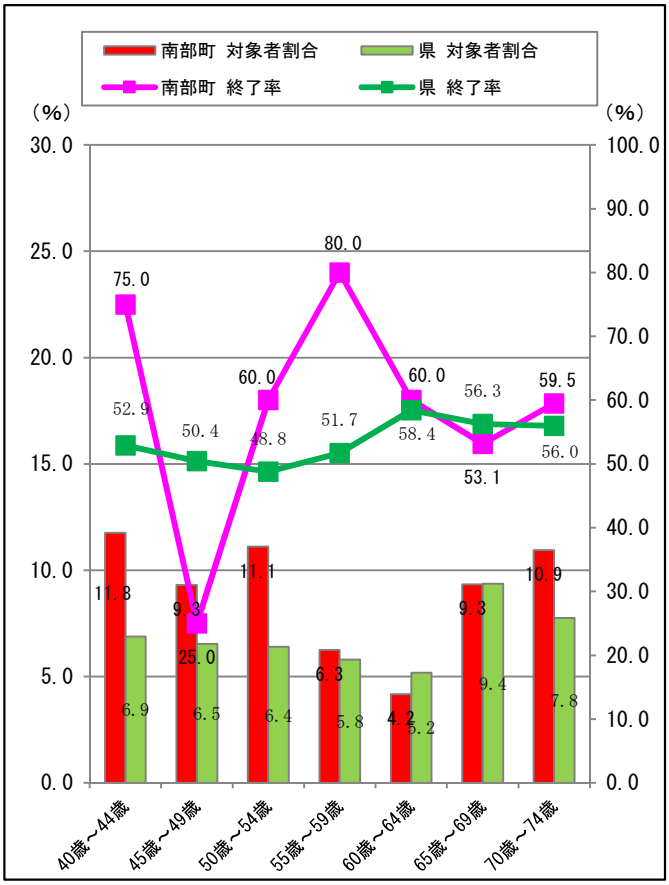
40歳代及び50歳代については、平成26年度から終了率に0%が見受けられるものの、平成28年度の40～44歳の階層で100.0%、45～49歳の階層でも50.0%を示すなど、一部改善傾向にあります。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

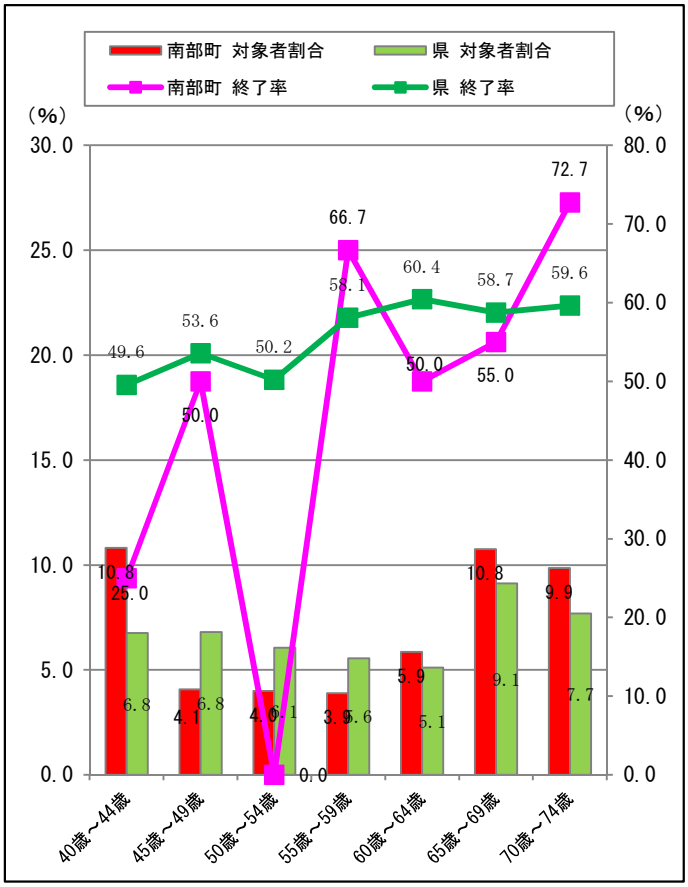
【合計】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	34	4	11.8	3	75.0	3,484	240	6.9	127	52.9
	45歳～49歳	43	4	9.3	1	25.0	3,551	232	6.5	117	50.4
	50歳～54歳	45	5	11.1	3	60.0	3,879	248	6.4	121	48.8
	55歳～59歳	80	5	6.3	4	80.0	5,572	323	5.8	167	51.7
	60歳～64歳	240	10	4.2	6	60.0	12,618	654	5.2	382	58.4
	65歳～69歳	343	32	9.3	17	53.1	18,639	1,745	9.4	982	56.3
	70歳～74歳	338	37	10.9	22	59.5	18,399	1,426	7.8	798	56.0
平成26年度	40歳～44歳	37	4	10.8	1	25.0	3,374	228	6.8	113	49.6
	45歳～49歳	49	2	4.1	1	50.0	3,514	239	6.8	128	53.6
	50歳～54歳	50	2	4.0	0	0.0	3,783	229	6.1	115	50.2
	55歳～59歳	77	3	3.9	2	66.7	5,327	296	5.6	172	58.1
	60歳～64歳	239	14	5.9	7	50.0	11,730	599	5.1	362	60.4
	65歳～69歳	372	40	10.8	22	55.0	19,972	1,822	9.1	1,070	58.7
	70歳～74歳	335	33	9.9	24	72.7	19,206	1,477	7.7	881	59.6
平成27年度	40歳～44歳	27	2	7.4	0	0.0	3,345	239	7.1	116	48.5
	45歳～49歳	47	3	6.4	1	33.3	3,578	241	6.7	103	42.7
	50歳～54歳	46	7	15.2	1	14.3	3,947	255	6.5	125	49.0
	55歳～59歳	64	4	6.3	0	0.0	5,221	282	5.4	140	49.6
	60歳～64歳	215	11	5.1	4	36.4	11,078	561	5.1	304	54.2
	65歳～69歳	400	42	10.5	13	31.0	22,008	2,062	9.4	1,169	56.7
	70歳～74歳	333	27	8.1	13	48.1	18,554	1,404	7.6	757	53.9
平成28年度	40歳～44歳	22	2	9.1	2	100.0	3,160	211	6.7	107	50.7
	45歳～49歳	41	2	4.9	1	50.0	3,728	237	6.4	115	48.5
	50歳～54歳	45	4	8.9	1	25.0	3,741	253	6.8	129	51.0
	55歳～59歳	44	2	4.5	0	0.0	4,906	266	5.4	124	46.6
	60歳～64歳	199	16	8.0	8	50.0	10,363	525	5.1	299	57.0
	65歳～69歳	392	37	9.4	20	54.1	22,332	2,080	9.3	1,176	56.5
	70歳～74歳	311	28	9.0	17	60.7	18,843	1,471	7.8	833	56.6

6. 特定保健指導の状況

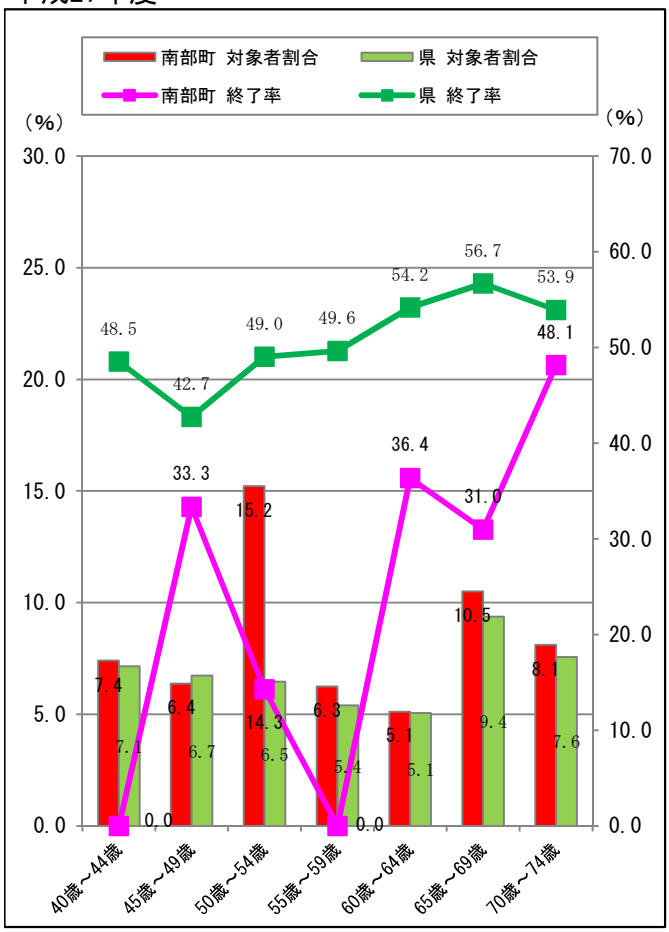
平成25年度



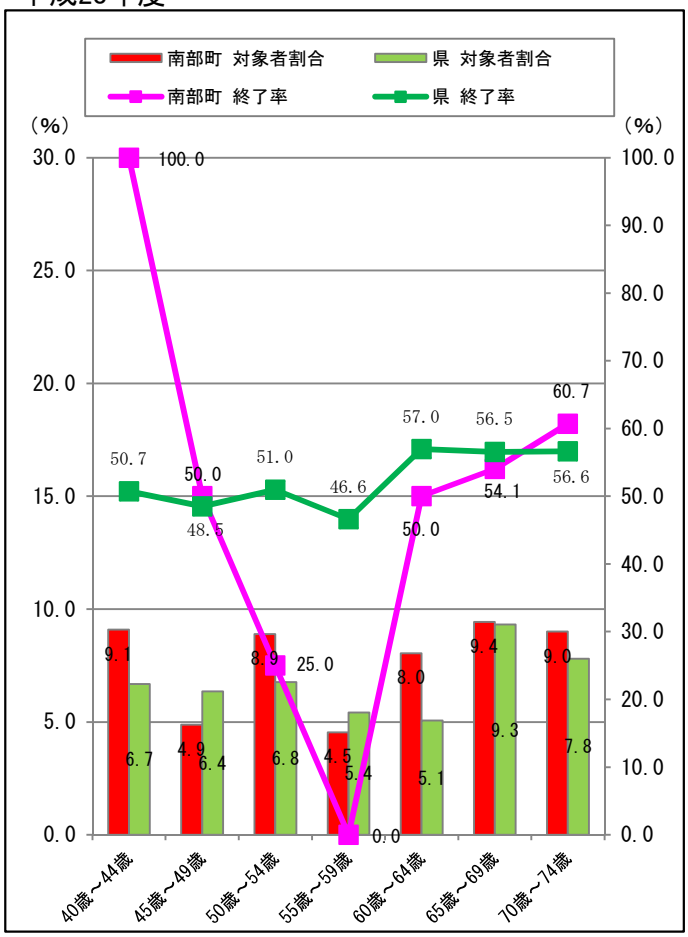
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(3) -2　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【男性】

動機付け支援の男性における年齢階層別の状況については、50歳代までの健診受診者が極端に少ないこともありますが、平成25年度からの全ての年度において50歳代の終了率が0%となっています。40歳代にも0%が目立つ一方、平成28年度では100.0%をとなっているほか、60歳代～75歳までの階層では年度間で数値の増減は激しいものの、0%は見受けられません。

対象者割合については40～44歳の階層が県の値より高い傾向にあり、50～54歳については比較的低い値を示しています。

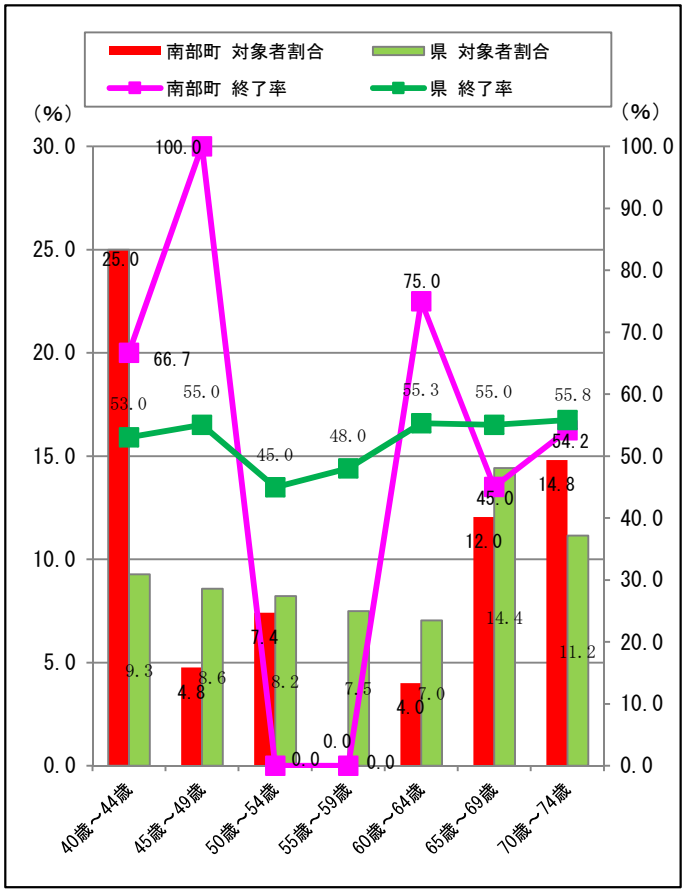
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【男性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	12	3	25.0	2	66.7	1,769	164	9.3	87	53.0
	45歳～49歳	21	1	4.8	1	100.0	1,736	149	8.6	82	55.0
	50歳～54歳	27	2	7.4	0	0.0	1,812	149	8.2	67	45.0
	55歳～59歳	37	0	0.0	0	－	2,337	175	7.5	84	48.0
	60歳～64歳	100	4	4.0	3	75.0	5,087	358	7.0	198	55.3
	65歳～69歳	166	20	12.0	9	45.0	8,332	1,201	14.4	661	55.0
	70歳～74歳	162	24	14.8	13	54.2	8,690	969	11.2	541	55.8
平成26年度	40歳～44歳	15	3	20.0	1	33.3	1,694	162	9.6	78	48.1
	45歳～49歳	24	1	4.2	0	0.0	1,748	134	7.7	72	53.7
	50歳～54歳	29	1	3.4	0	0.0	1,793	153	8.5	70	45.8
	55歳～59歳	35	1	2.9	0	0.0	2,228	167	7.5	85	50.9
	60歳～64歳	99	8	8.1	3	37.5	4,737	320	6.8	190	59.4
	65歳～69歳	178	31	17.4	17	54.8	8,938	1,254	14.0	728	58.1
	70歳～74歳	163	27	16.6	20	74.1	8,966	1,002	11.2	600	59.9
平成27年度	40歳～44歳	10	1	10.0	0	0.0	1,708	163	9.5	82	50.3
	45歳～49歳	22	2	9.1	1	50.0	1,789	153	8.6	60	39.2
	50歳～54歳	23	1	4.3	0	0.0	1,860	140	7.5	63	45.0
	55歳～59歳	30	2	6.7	0	0.0	2,228	160	7.2	76	47.5
	60歳～64歳	91	5	5.5	2	40.0	4,481	305	6.8	153	50.2
	65歳～69歳	190	22	11.6	7	31.8	9,898	1,433	14.5	796	55.5
	70歳～74歳	156	18	11.5	7	38.9	8,661	967	11.2	504	52.1
平成28年度	40歳～44歳	10	1	10.0	1	100.0	1,593	150	9.4	75	50.0
	45歳～49歳	14	1	7.1	1	100.0	1,853	142	7.7	67	47.2
	50歳～54歳	22	1	4.5	0	0.0	1,787	147	8.2	74	50.3
	55歳～59歳	19	2	10.5	0	0.0	2,136	144	6.7	66	45.8
	60歳～64歳	80	7	8.8	3	42.9	4,139	261	6.3	149	57.1
	65歳～69歳	188	24	12.8	12	50.0	10,018	1,452	14.5	801	55.2
	70歳～74歳	143	19	13.3	10	52.6	8,845	1,022	11.6	558	54.6

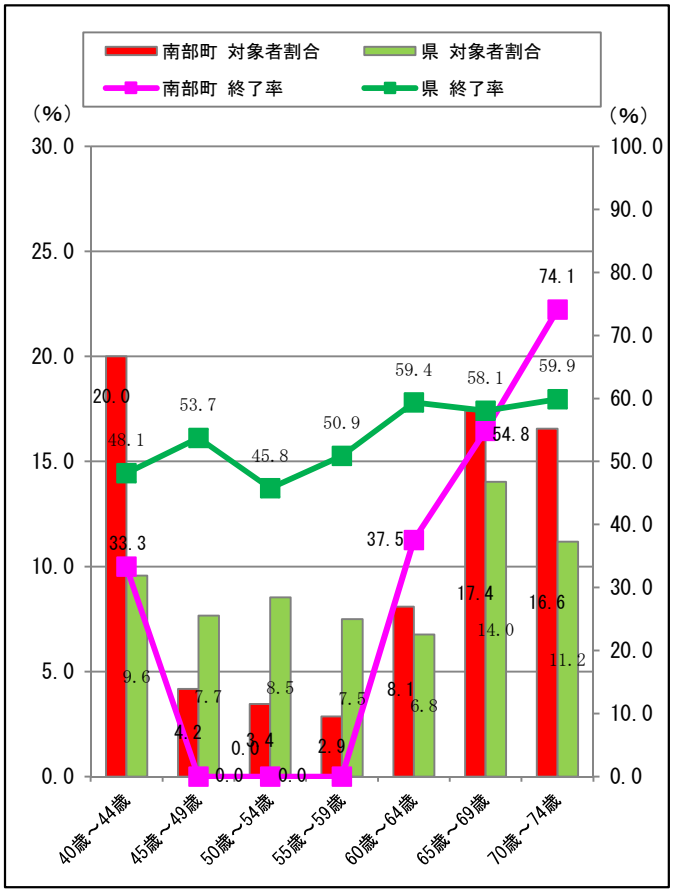
6. 特定保健指導の状況

【男性】

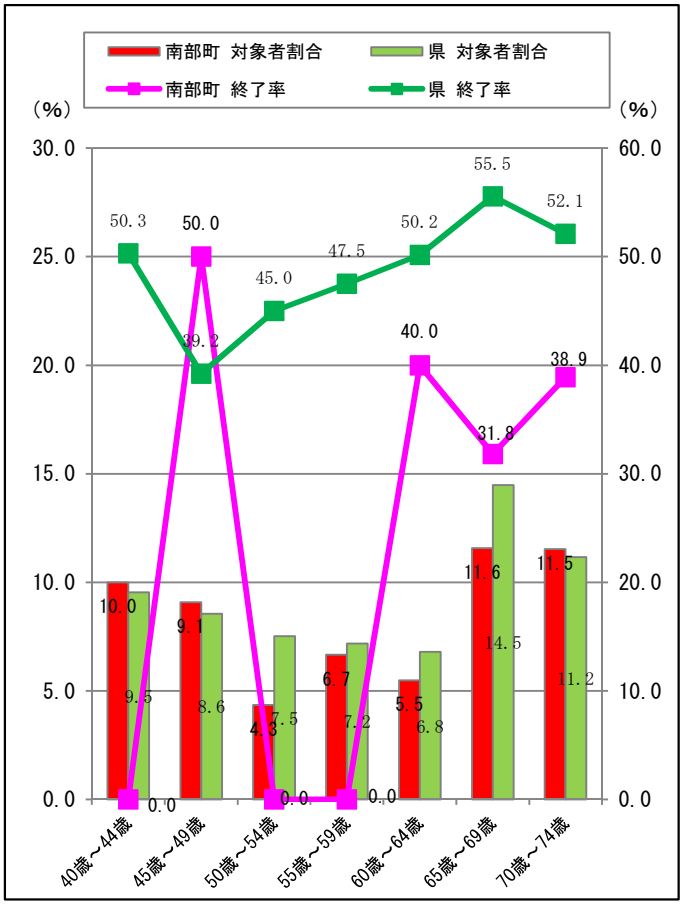
平成25年度



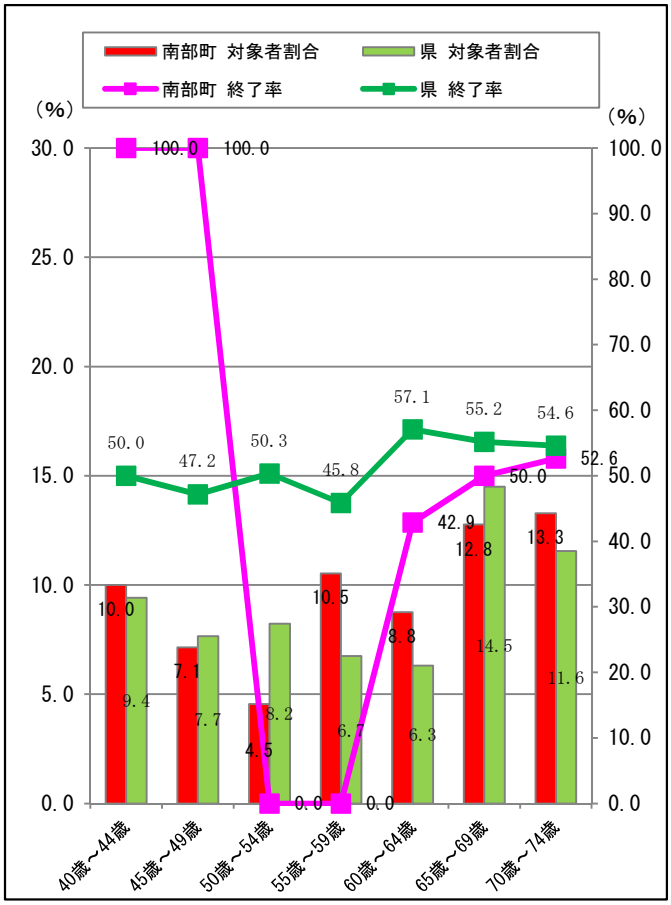
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(3) -3　年度別・男女別・年齢階層別　動機付け支援の状況【女性】

動機付け支援の女性における年齢階層別の状況については、男性同様、40歳代～50歳代の終了率に0%の値が多いが、60歳代～74歳には見受けられません。

特に70～74歳の階層の終了率は県と比較しても高い水準を維持しており、平成28年度においては県の61.2%に対して77.8%と16%以上上回っています。

対象者割合については、平成26年度を除き50～54歳の階層が突出して多くなっています。

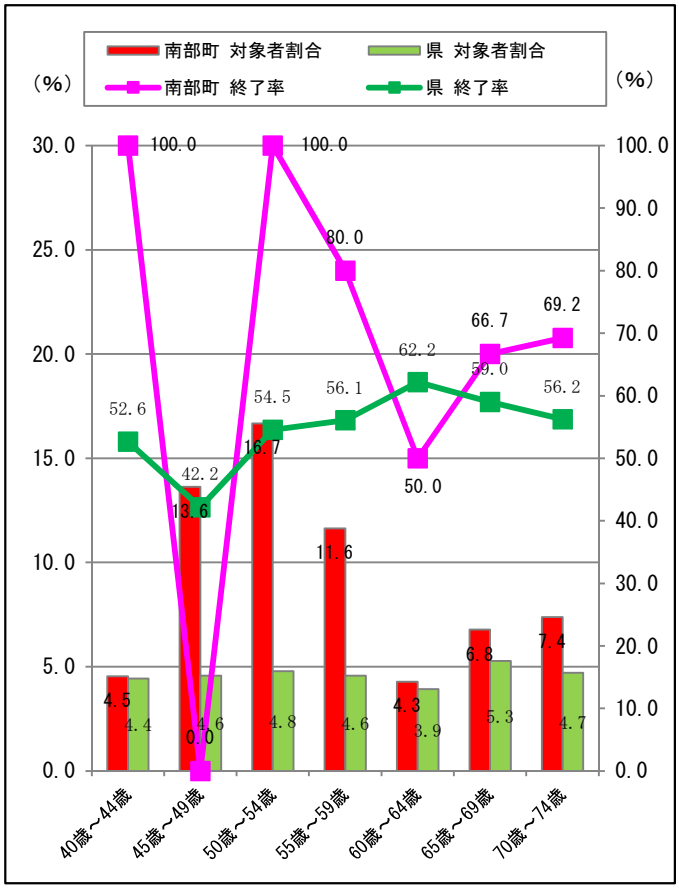
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	22	1	4.5	1	100.0	1,715	76	4.4	40	52.6
	45歳～49歳	22	3	13.6	0	0.0	1,815	83	4.6	35	42.2
	50歳～54歳	18	3	16.7	3	100.0	2,067	99	4.8	54	54.5
	55歳～59歳	43	5	11.6	4	80.0	3,235	148	4.6	83	56.1
	60歳～64歳	140	6	4.3	3	50.0	7,531	296	3.9	184	62.2
	65歳～69歳	177	12	6.8	8	66.7	10,307	544	5.3	321	59.0
	70歳～74歳	176	13	7.4	9	69.2	9,709	457	4.7	257	56.2
平成26年度	40歳～44歳	22	1	4.5	0	0.0	1,680	66	3.9	35	53.0
	45歳～49歳	25	1	4.0	1	100.0	1,766	105	5.9	56	53.3
	50歳～54歳	21	1	4.8	0	0.0	1,990	76	3.8	45	59.2
	55歳～59歳	42	2	4.8	2	100.0	3,099	129	4.2	87	67.4
	60歳～64歳	140	6	4.3	4	66.7	6,993	279	4.0	172	61.6
	65歳～69歳	194	9	4.6	5	55.6	11,034	568	5.1	342	60.2
	70歳～74歳	172	6	3.5	4	66.7	10,240	475	4.6	281	59.2
平成27年度	40歳～44歳	17	1	5.9	0	0.0	1,637	76	4.6	34	44.7
	45歳～49歳	25	1	4.0	0	0.0	1,789	88	4.9	43	48.9
	50歳～54歳	23	6	26.1	1	16.7	2,087	115	5.5	62	53.9
	55歳～59歳	34	2	5.9	0	0.0	2,993	122	4.1	64	52.5
	60歳～64歳	124	6	4.8	2	33.3	6,597	256	3.9	151	59.0
	65歳～69歳	210	20	9.5	6	30.0	12,110	629	5.2	373	59.3
	70歳～74歳	177	9	5.1	6	66.7	9,893	437	4.4	253	57.9
平成28年度	40歳～44歳	12	1	8.3	1	100.0	1,567	61	3.9	32	52.5
	45歳～49歳	27	1	3.7	0	0.0	1,875	95	5.1	48	50.5
	50歳～54歳	23	3	13.0	1	33.3	1,954	106	5.4	55	51.9
	55歳～59歳	25	0	0.0	0	－	2,770	122	4.4	58	47.5
	60歳～64歳	119	9	7.6	5	55.6	6,224	264	4.2	150	56.8
	65歳～69歳	204	13	6.4	8	61.5	12,314	628	5.1	375	59.7
	70歳～74歳	168	9	5.4	7	77.8	9,998	449	4.5	275	61.2

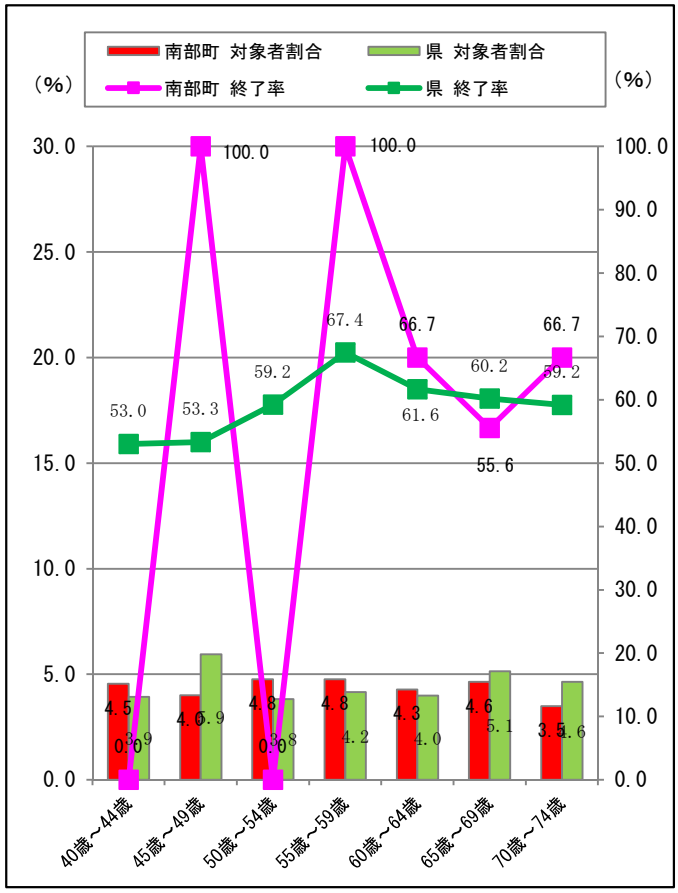
6. 特定保健指導の状況

【女性】

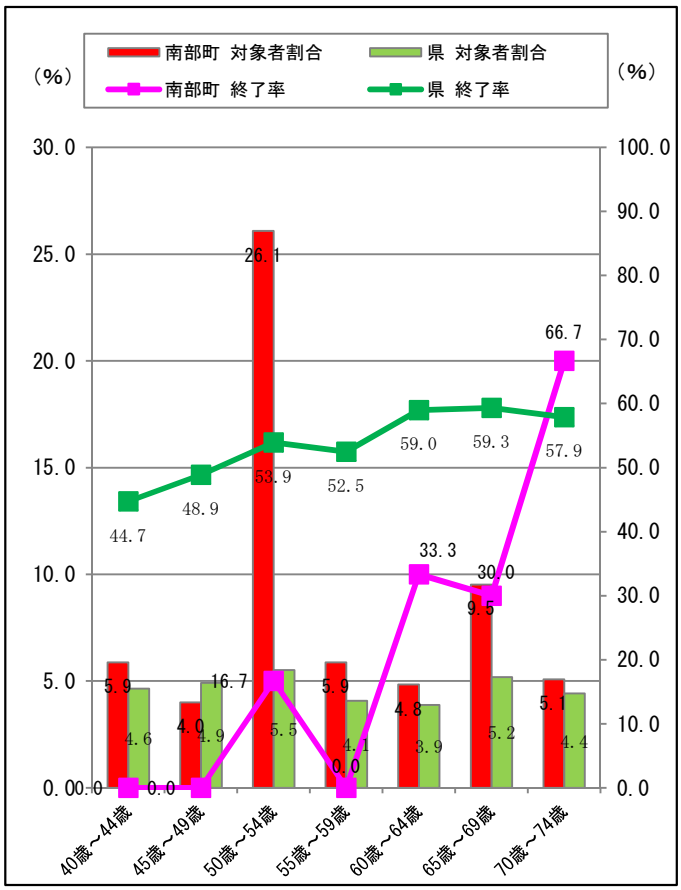
平成25年度



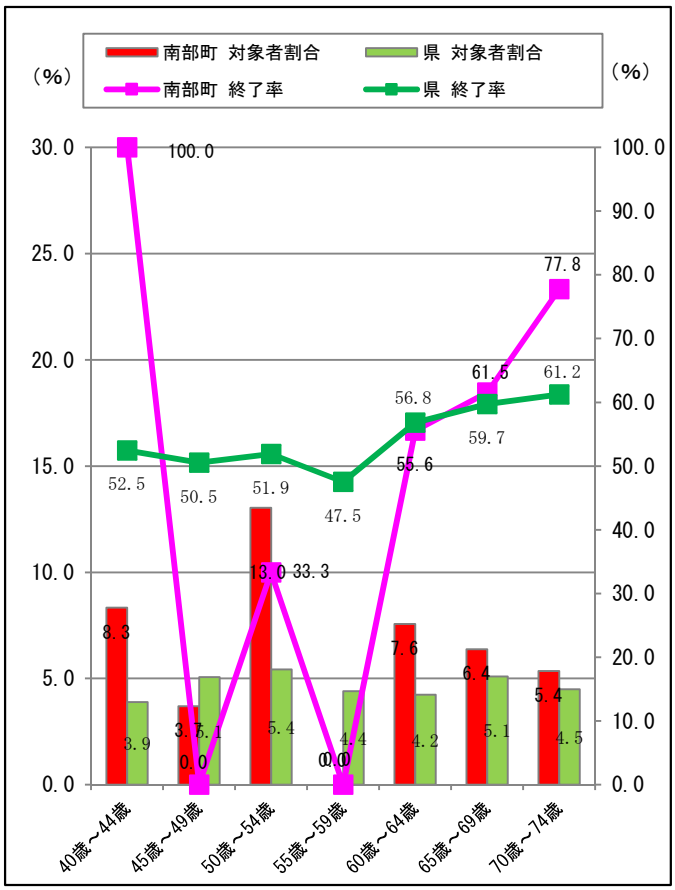
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(4) -1　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【合計】

積極的支援の年代階層別の推移については、平成25年度から40歳代の終了率が全て0%となっているほか、50歳代についても0%が目立ち、終了率全体を見ても県の値より大幅に低い傾向にあります。

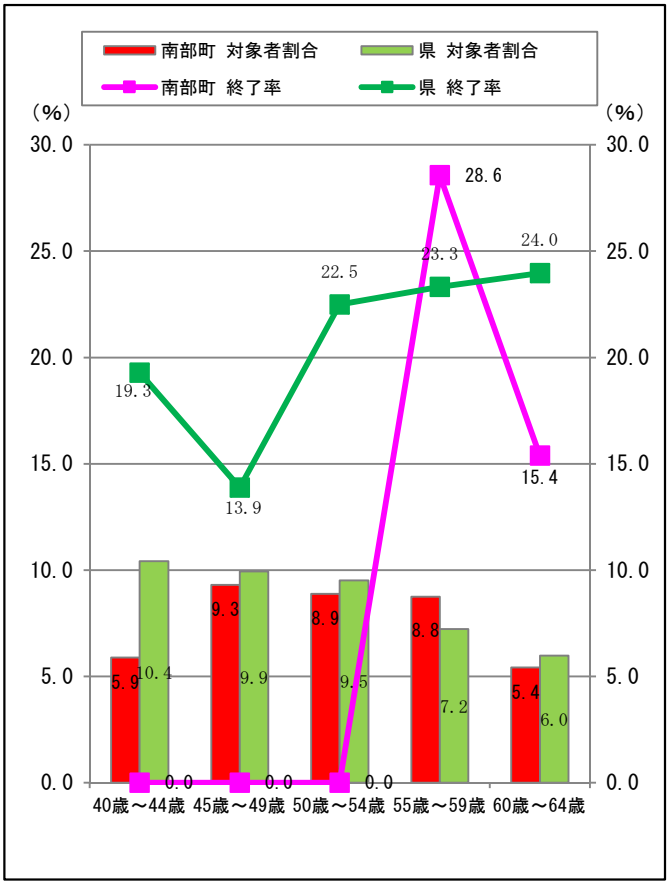
60歳～64歳については0%の値は見られず、数値は低く推移してきたものの、平成28年度には27.8%と、県の値である23.9%を上回る終了率を示しています。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

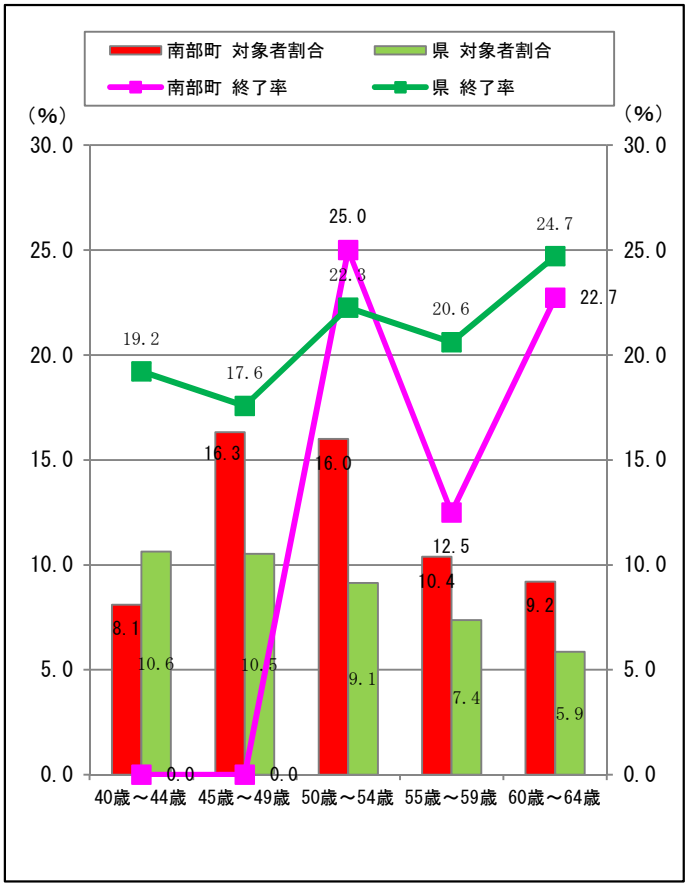
【合計】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	34	2	5.9	0	0.0	3,484	363	10.4	70	19.3
	45歳～49歳	43	4	9.3	0	0.0	3,551	353	9.9	49	13.9
	50歳～54歳	45	4	8.9	0	0.0	3,879	369	9.5	83	22.5
	55歳～59歳	80	7	8.8	2	28.6	5,572	403	7.2	94	23.3
	60歳～64歳	240	13	5.4	2	15.4	12,618	755	6.0	181	24.0
平成26年度	40歳～44歳	37	3	8.1	0	0.0	3,374	359	10.6	69	19.2
	45歳～49歳	49	8	16.3	0	0.0	3,514	370	10.5	65	17.6
	50歳～54歳	50	8	16.0	2	25.0	3,783	346	9.1	77	22.3
	55歳～59歳	77	8	10.4	1	12.5	5,327	393	7.4	81	20.6
	60歳～64歳	239	22	9.2	5	22.7	11,730	688	5.9	170	24.7
平成27年度	40歳～44歳	27	4	14.8	0	0.0	3,345	387	11.6	90	23.3
	45歳～49歳	47	7	14.9	0	0.0	3,578	395	11.0	93	23.5
	50歳～54歳	46	7	15.2	0	0.0	3,947	358	9.1	73	20.4
	55歳～59歳	64	8	12.5	0	0.0	5,221	410	7.9	98	23.9
	60歳～64歳	215	16	7.4	2	12.5	11,078	672	6.1	196	29.2
平成28年度	40歳～44歳	22	3	13.6	0	0.0	3,160	323	10.2	71	22.0
	45歳～49歳	41	5	12.2	0	0.0	3,728	442	11.9	95	21.5
	50歳～54歳	45	9	20.0	3	33.3	3,741	383	10.2	91	23.8
	55歳～59歳	44	5	11.4	0	0.0	4,906	356	7.3	85	23.9
	60歳～64歳	199	18	9.0	5	27.8	10,363	648	6.3	155	23.9

6. 特定保健指導の状況

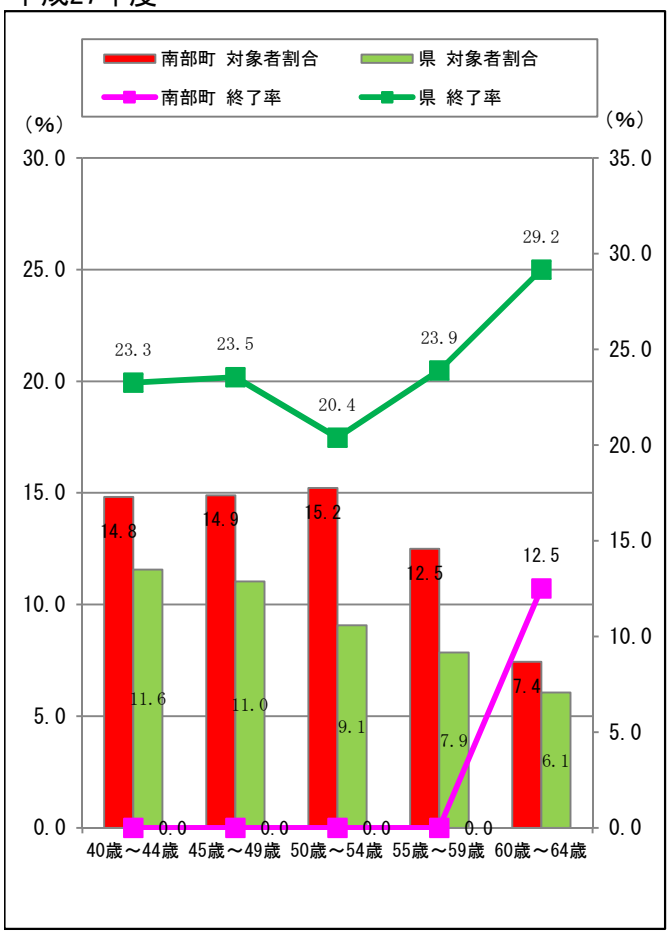
平成25年度



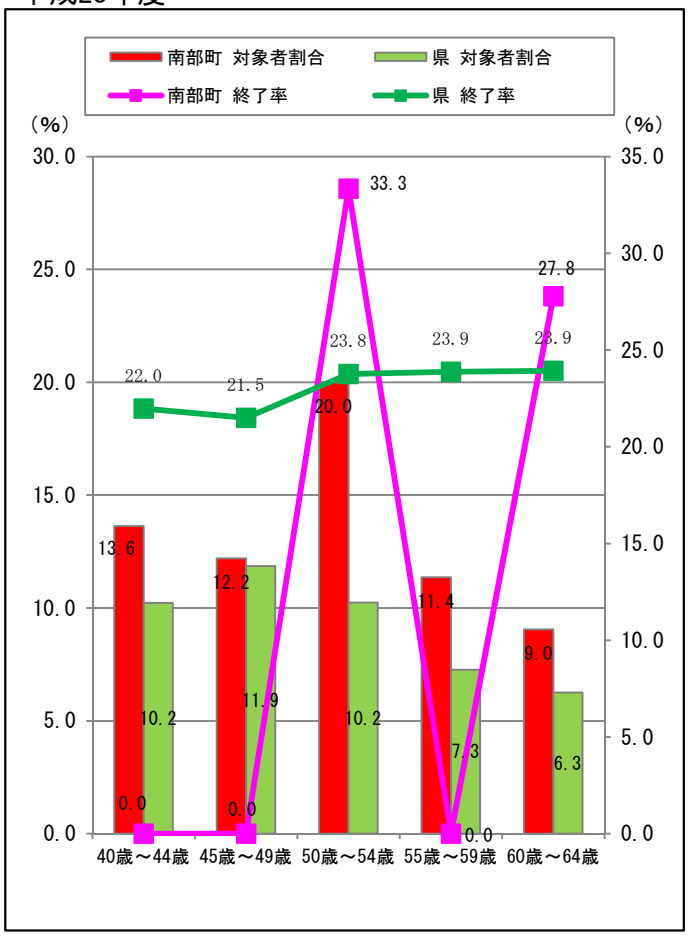
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(4) -2　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【男性】

積極的支援についての男性の年齢階層別の状況として、平成26年度からの対象者割合が県の値と比較して高くなっており、特に平成27年度の50～54歳、平成28年度の55～59歳の階層では県の値の約2倍となっています。

終了率については各年度60～64歳を除き0%が目立ち、平成27年度については以下全て0%と低い水準です。

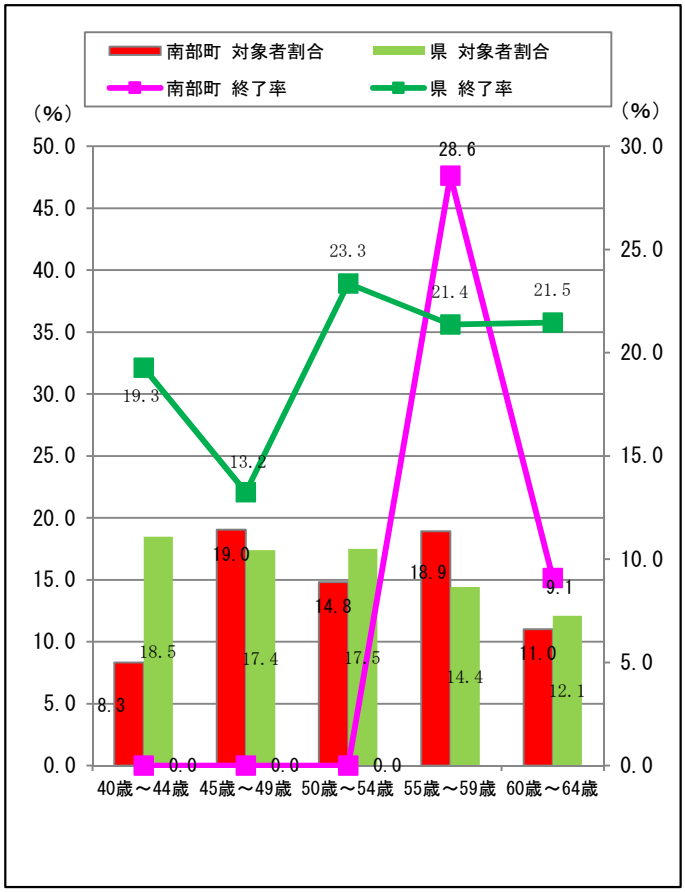
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【男性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	12	1	8.3	0	0.0	1,769	327	18.5	63	19.3
	45歳～49歳	21	4	19.0	0	0.0	1,736	302	17.4	40	13.2
	50歳～54歳	27	4	14.8	0	0.0	1,812	317	17.5	74	23.3
	55歳～59歳	37	7	18.9	2	28.6	2,337	337	14.4	72	21.4
	60歳～64歳	100	11	11.0	1	9.1	5,087	615	12.1	132	21.5
平成26年度	40歳～44歳	15	3	20.0	0	0.0	1,694	316	18.7	59	18.7
	45歳～49歳	24	6	25.0	0	0.0	1,748	332	19.0	53	16.0
	50歳～54歳	29	8	27.6	2	25.0	1,793	290	16.2	60	20.7
	55歳～59歳	35	7	20.0	1	14.3	2,228	294	13.2	53	18.0
	60歳～64歳	99	16	16.2	2	12.5	4,737	551	11.6	113	20.5
平成27年度	40歳～44歳	10	1	10.0	0	0.0	1,708	345	20.2	79	22.9
	45歳～49歳	22	5	22.7	0	0.0	1,789	347	19.4	81	23.3
	50歳～54歳	23	7	30.4	0	0.0	1,860	296	15.9	56	18.9
	55歳～59歳	30	7	23.3	0	0.0	2,228	336	15.1	76	22.6
	60歳～64歳	91	14	15.4	2	14.3	4,481	536	12.0	150	28.0
平成28年度	40歳～44歳	10	1	10.0	0	0.0	1,593	293	18.4	65	22.2
	45歳～49歳	14	4	28.6	0	0.0	1,853	390	21.0	83	21.3
	50歳～54歳	22	5	22.7	2	40.0	1,787	317	17.7	78	24.6
	55歳～59歳	19	5	26.3	0	0.0	2,136	296	13.9	67	22.6
	60歳～64歳	80	15	18.8	2	13.3	4,139	522	12.6	113	21.6

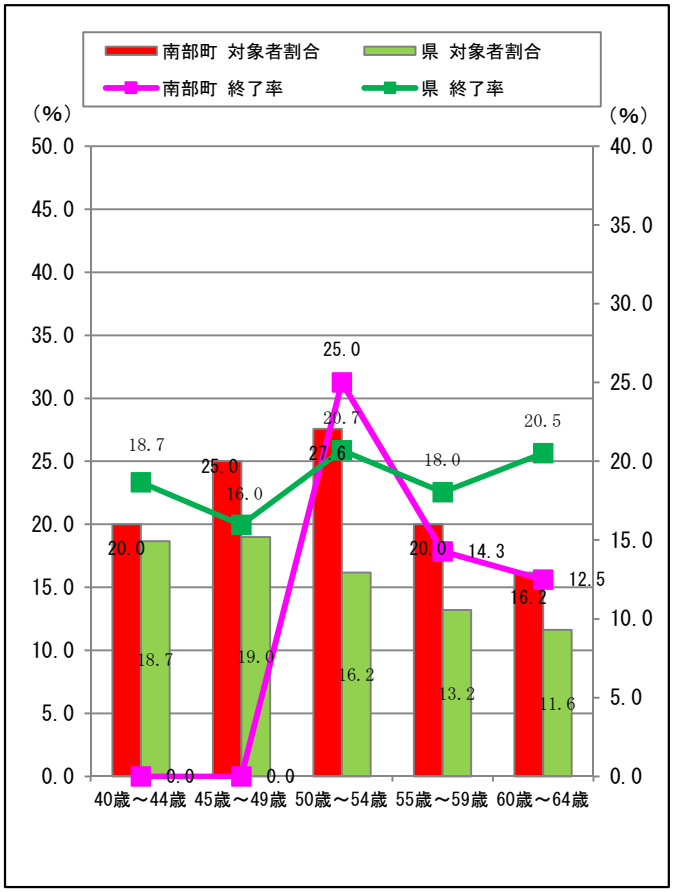
6. 特定保健指導の状況

【男性】

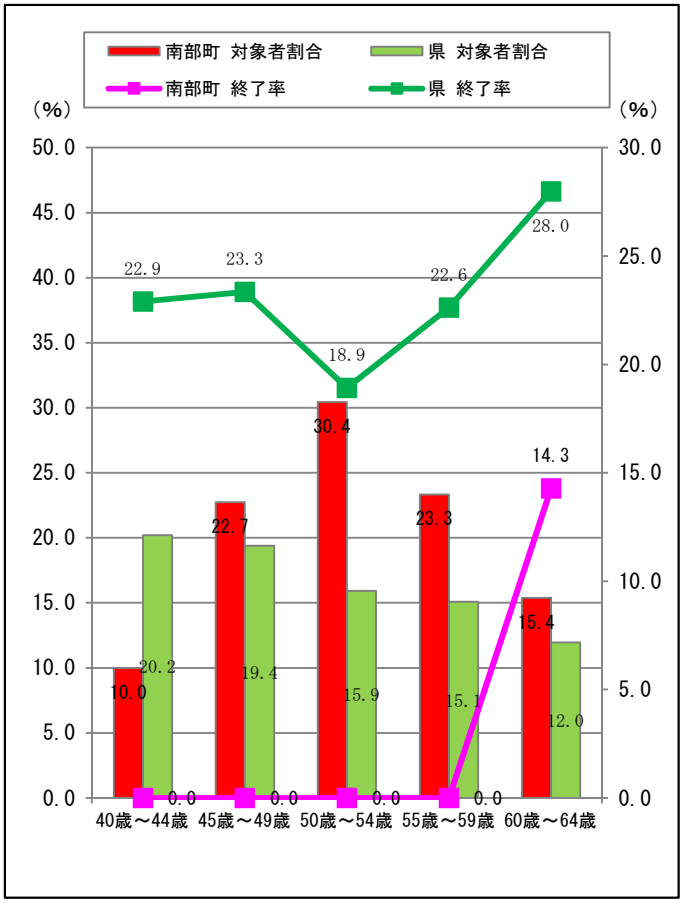
平成25年度



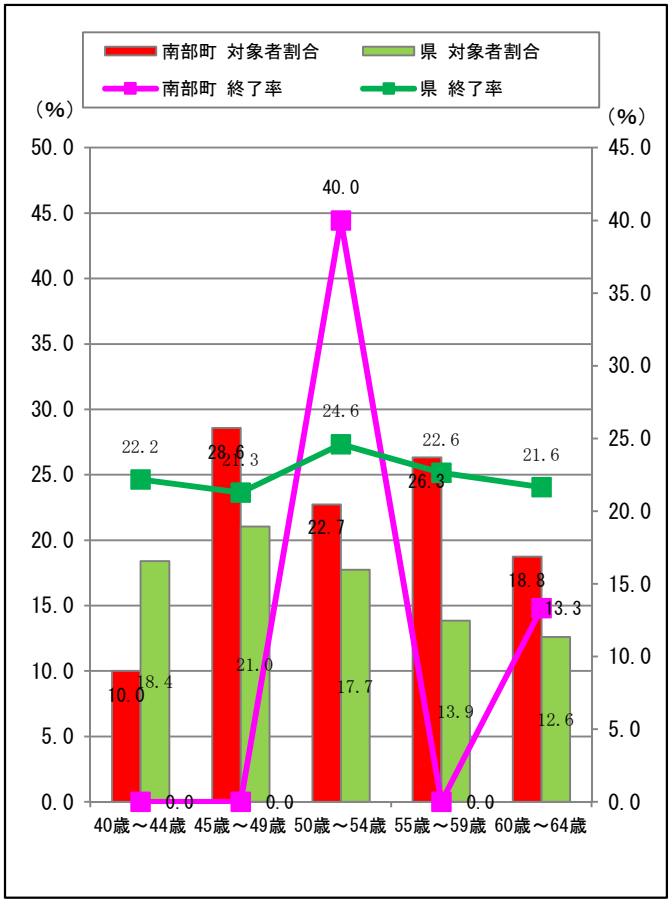
平成26年度



平成27年度



平成28年度



6. 特定保健指導の状況

(4) -3　年度別・男女別・年齢階層別　積極的支援の状況【女性】

積極的支援についての女性の年齢階層別の状況として、対象者割合・終了率共に40歳代～50歳代で階層内に1名でも対象者が生じたほとんどの場合、県の基準値を超えることになります。そのため0%か基準値越えかといった2択となりますが、平成27年度の終了率は60歳代も含めた全ての階層において0%となっています。

対象者割合については傾向として、40～44歳の階層で平成26年度を除き県の基準を上回る高い値で推移しています。

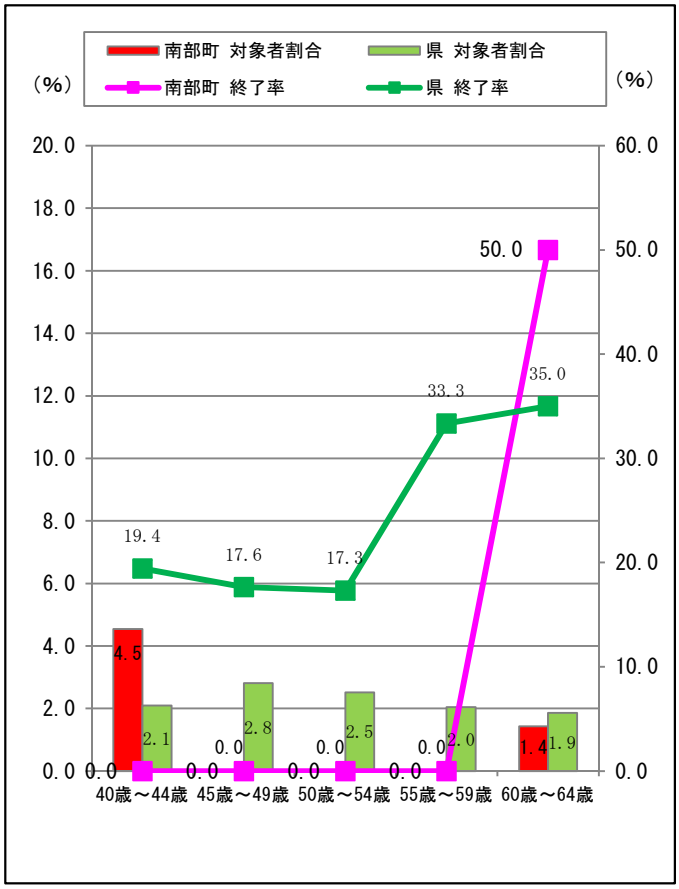
単位：数は（人）、割合・率は（%）

【女性】		南部町					県				
		健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率	健診受診者数	対象者数	対象者割合	実施者数	終了率
平成25年度	40歳～44歳	22	1	4.5	0	0.0	1,715	36	2.1	7	19.4
	45歳～49歳	22	0	0.0	0	－	1,815	51	2.8	9	17.6
	50歳～54歳	18	0	0.0	0	－	2,067	52	2.5	9	17.3
	55歳～59歳	43	0	0.0	0	－	3,235	66	2.0	22	33.3
	60歳～64歳	140	2	1.4	1	50.0	7,531	140	1.9	49	35.0
平成26年度	40歳～44歳	22	0	0.0	0	－	1,680	43	2.6	10	23.3
	45歳～49歳	25	2	8.0	0	0.0	1,766	38	2.2	12	31.6
	50歳～54歳	21	0	0.0	0	－	1,990	56	2.8	17	30.4
	55歳～59歳	42	1	2.4	0	0.0	3,099	99	3.2	28	28.3
	60歳～64歳	140	6	4.3	3	50.0	6,993	137	2.0	57	41.6
平成27年度	40歳～44歳	17	3	17.6	0	0.0	1,637	42	2.6	11	26.2
	45歳～49歳	25	2	8.0	0	0.0	1,789	48	2.7	12	25.0
	50歳～54歳	23	0	0.0	0	－	2,087	62	3.0	17	27.4
	55歳～59歳	34	1	2.9	0	0.0	2,993	74	2.5	22	29.7
	60歳～64歳	124	2	1.6	0	0.0	6,597	136	2.1	46	33.8
平成28年度	40歳～44歳	12	2	16.7	0	0.0	1,567	30	1.9	6	20.0
	45歳～49歳	27	1	3.7	0	0.0	1,875	52	2.8	12	23.1
	50歳～54歳	23	4	17.4	1	25.0	1,954	66	3.4	13	19.7
	55歳～59歳	25	0	0.0	0	－	2,770	60	2.2	18	30.0
	60歳～64歳	119	3	2.5	3	100.0	6,224	126	2.0	42	33.3

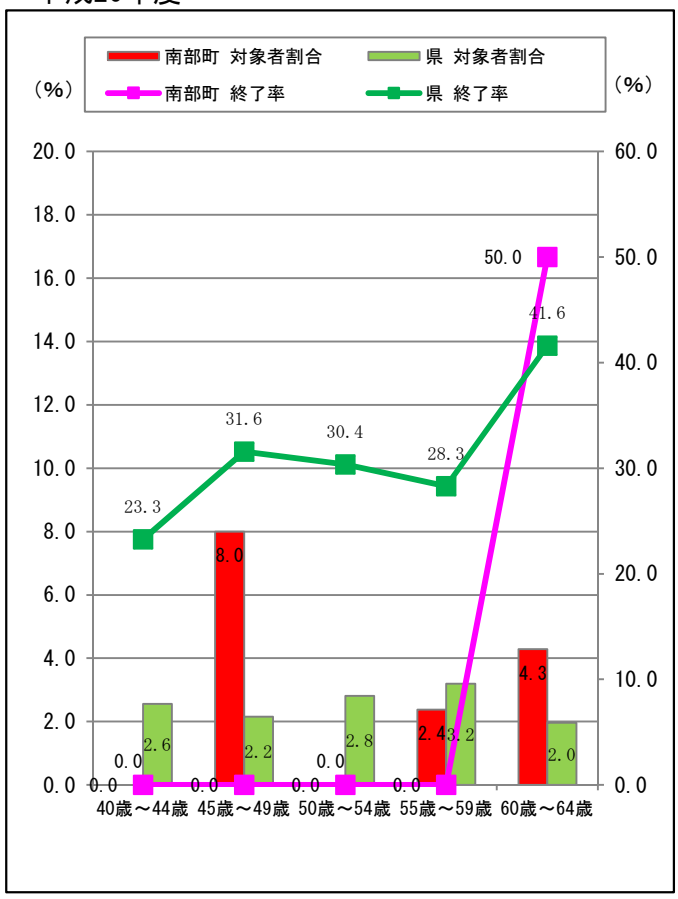
6. 特定保健指導の状況

【女性】

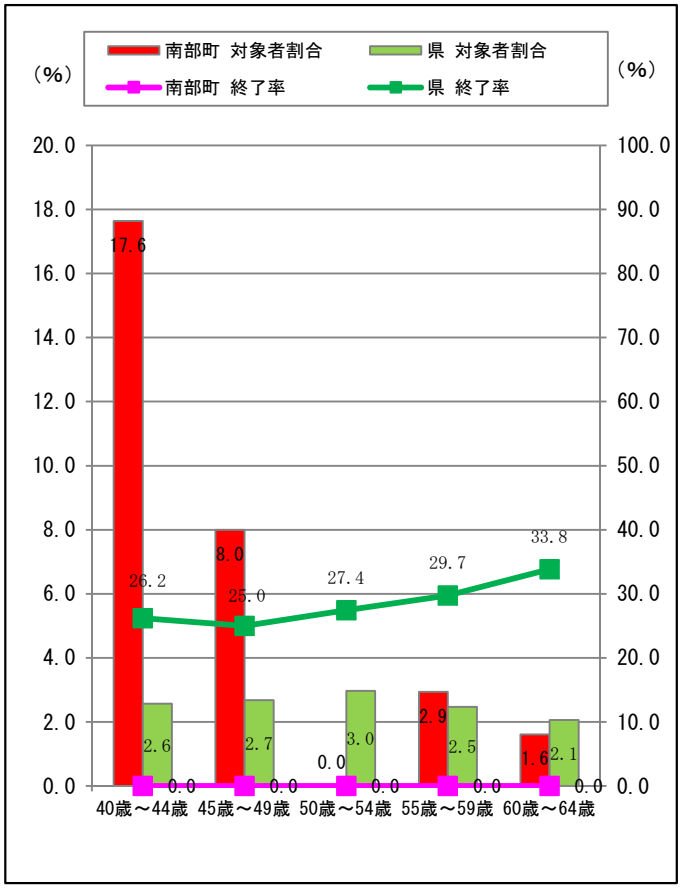
平成25年度



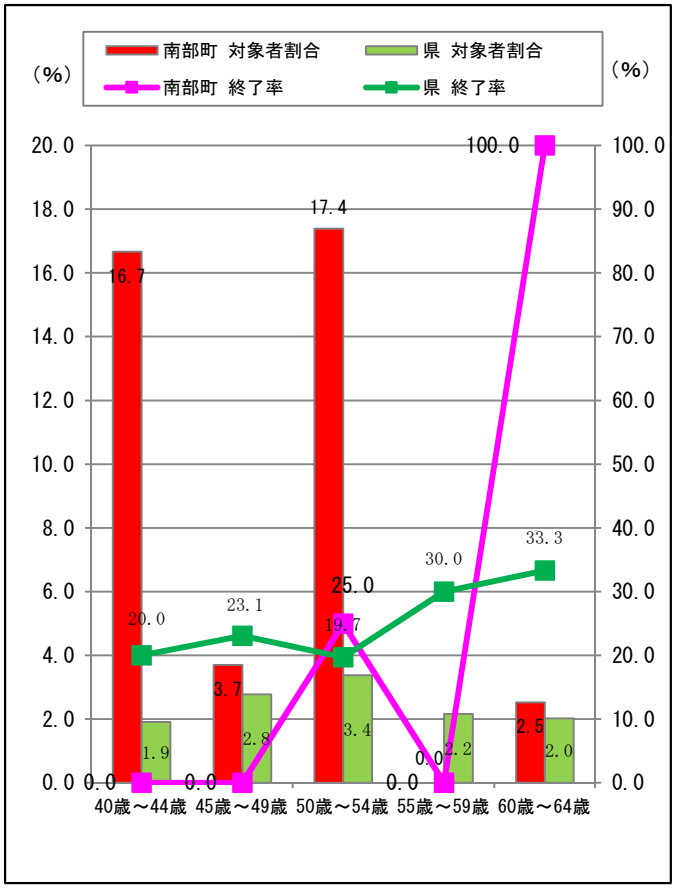
平成26年度



平成27年度



平成28年度



7. メタボリックシンドロームの状況

(1) -1　年度別・男女別　メタボ予備群の状況

メタボ予備軍の年度別の状況は、国・県・同規模市町村共に横ばいの中、本町においては平成26年度の13.3%をピークに、翌平成27年度は9.9%まで大きく改善し、平成28年度は10.8%と同規模市町村の基準値を下回る水準を維持しています。

男女間での傾向として、男性については平成27年度を除き同規模市町村の値を上回り、女性については同値を下回っています。

特に平成27年度以降の女性の値は4%台を推移しており、国及び県と比較しても低い値となっています。

予備群

合計	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	130	11.6	154	13.3	112	9.9	114	10.8
県	6,820	10.3	6,709	10.0	6,768	10.0	6,929	10.3
同規模	18,152	11.7	18,036	11.5	17,799	11.4	17,604	11.5
国	849,078	10.8	856,709	10.7	856,997	10.7	847,733	10.7

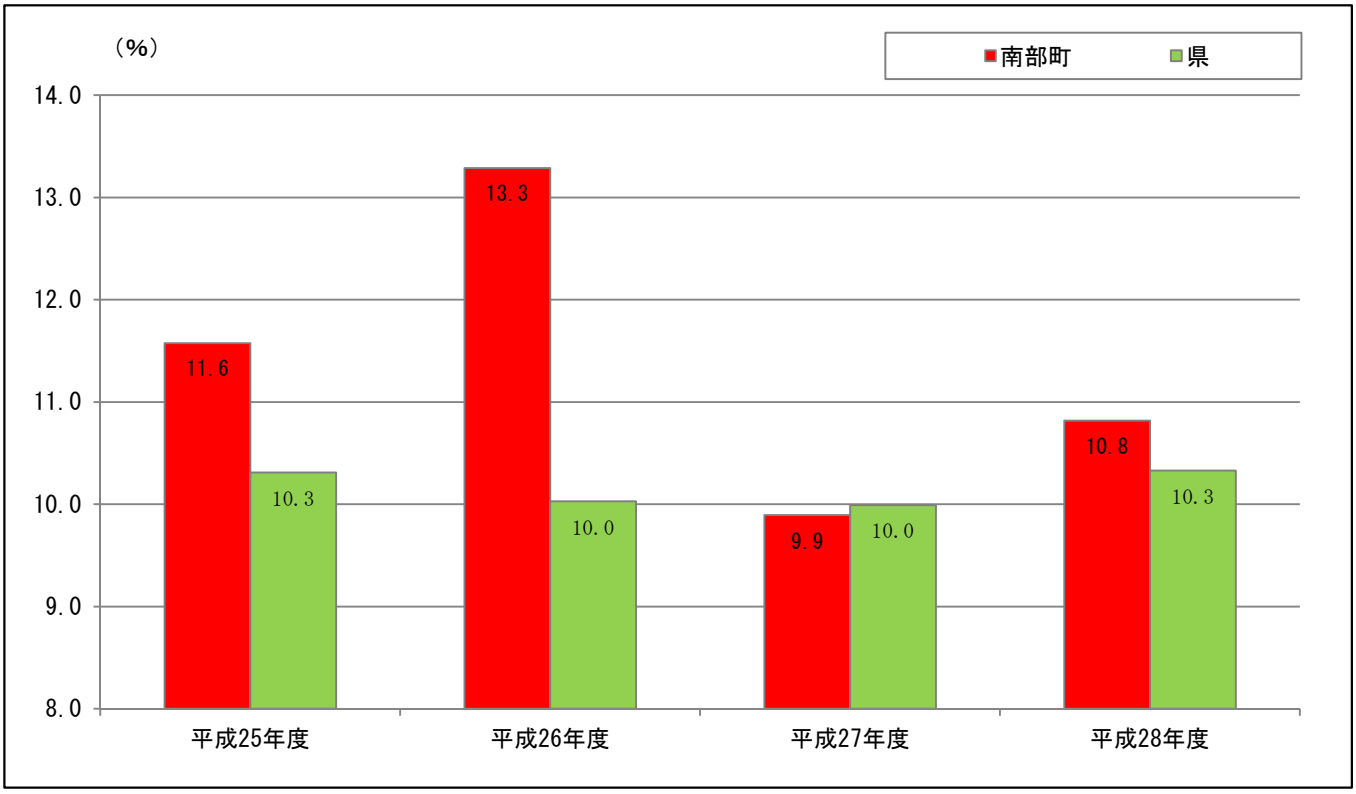
男性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	94	17.9	116	21.4	85	16.3	86	18.1
県	4,852	16.3	4,815	16.0	4,947	16.2	5,026	16.5
同規模	12,576	17.6	12,459	17.3	12,410	17.2	12,301	17.3
国	581,923	17.3	589,774	17.1	593,493	17.1	588,308	17.2

女性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	36	6.0	38	6.2	27	4.4	28	4.8
県	1,968	5.4	1,894	5.1	1,821	4.9	1,903	5.2
同規模	5,576	6.6	5,577	6.6	5,389	6.5	5,303	6.5
国	267,155	5.9	266,935	5.8	263,504	5.8	259,425	5.8

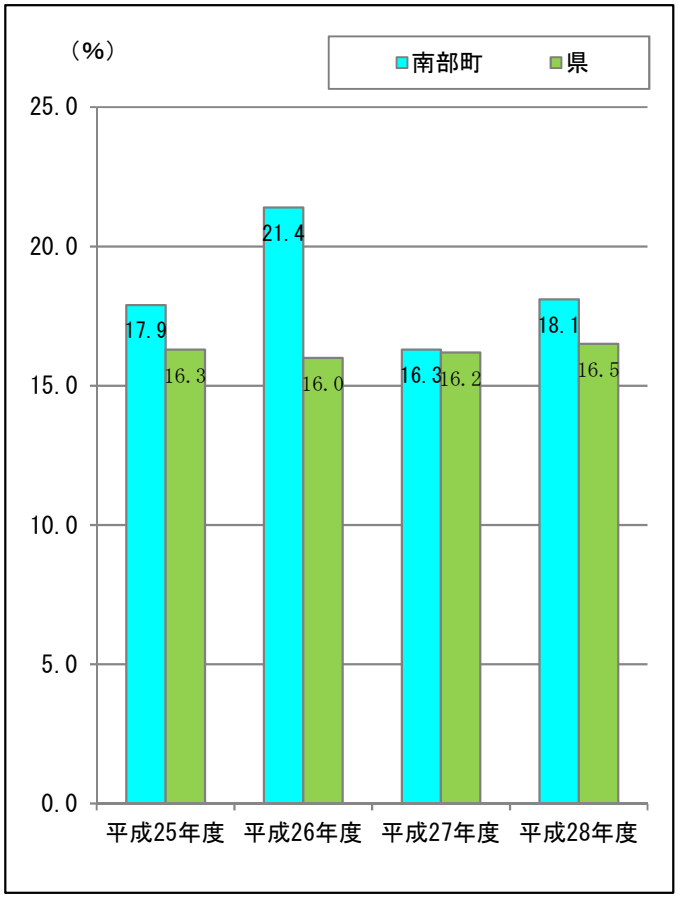
7. メタボリックシンドロームの状況

男女別　メタボ予備群の状況の推移

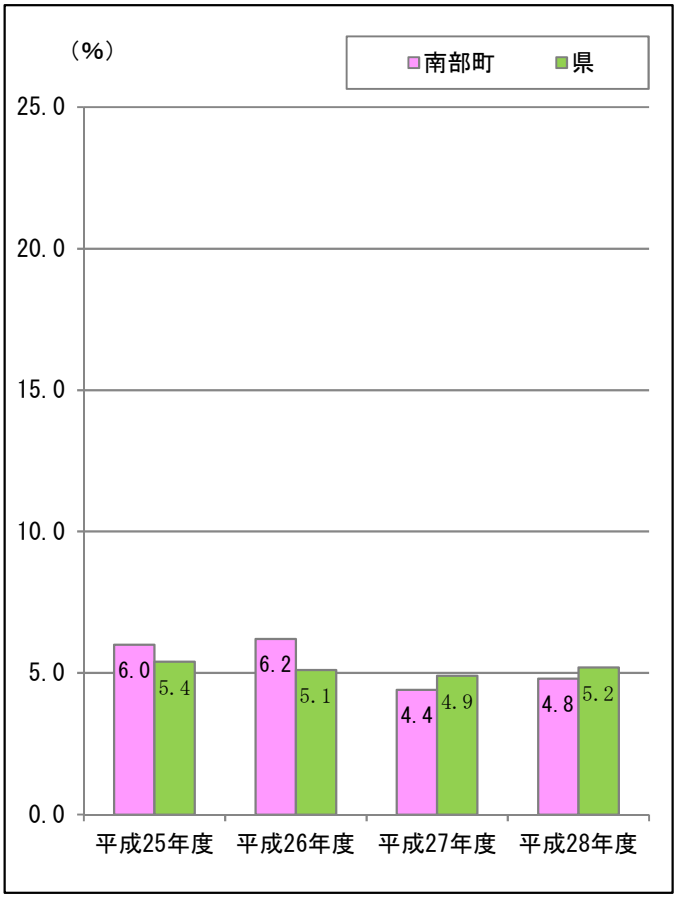
合計



男性



女性



7. メタボリックシンドロームの状況

(1) -2　年度別・男女別　メタボ該当者の状況

メタボ該当者の状況については、予備群の状況と同じく国・県・同規模市町村共に横ばいで、本町においては平成27年度に一時16.4%まで上がったものの、翌平成28年度からは15%台に回復し、国・同規模市町村の値と比較しても低い値となっています。

一方、男女の傾向としては「予備軍」とは逆の結果となっており、男性の該当者については全ての基準値と比較しても低い値で推移している一方、女性の該当者については同規模市町村と同等または若干上回る10%超の数値を示しており、特に県の基準値である7%付近との乖離が顕著に見られます。

該当者

合計	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	172	15.3	181	15.6	186	16.4	162	15.4
県	8,813	13.3	8,995	13.4	9,823	14.5	10,149	15.1
同規模	26,074	16.8	26,926	17.2	27,184	17.5	27,745	18.2
国	1,276,538	16.2	1,319,245	16.4	1,343,352	16.7	1,365,855	17.3

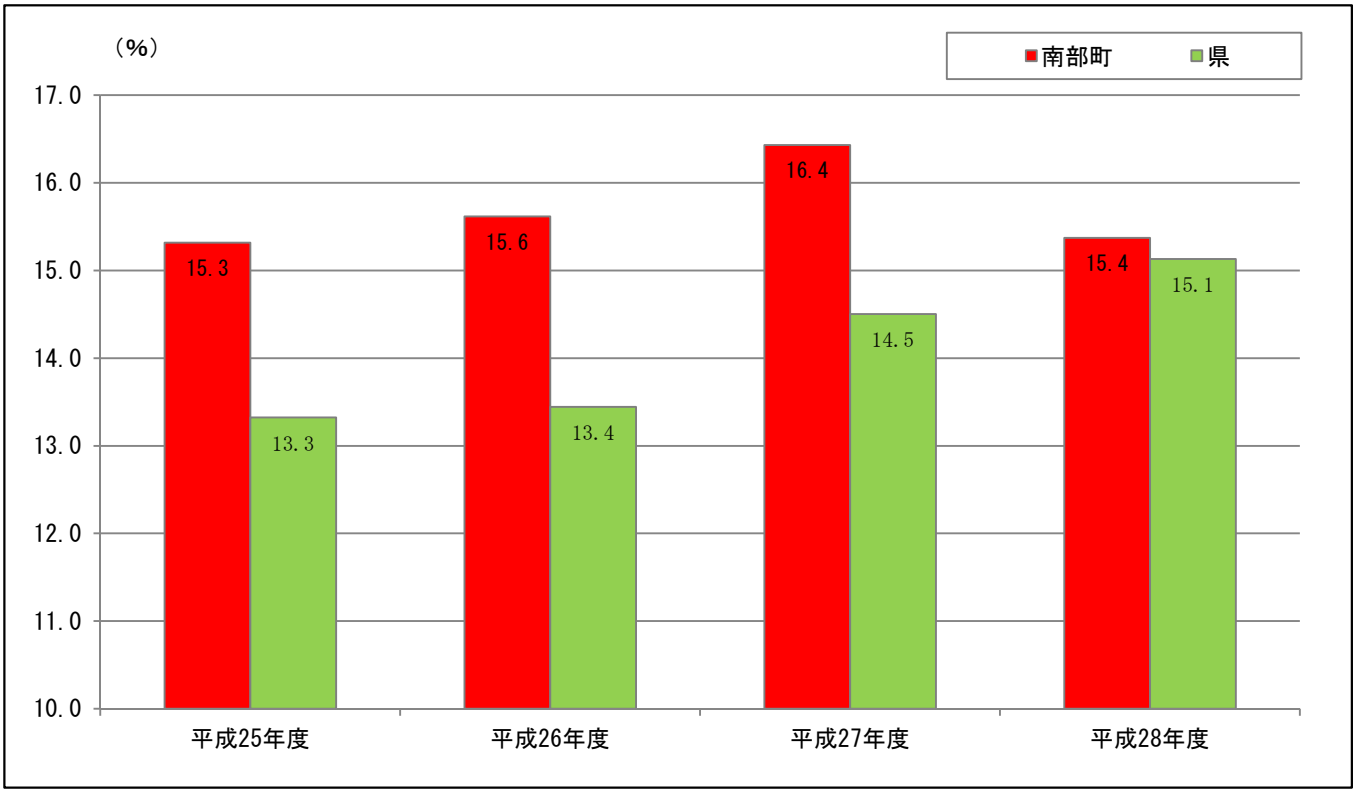
男性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	104	19.8	116	21.4	121	23.2	104	21.8
県	6,392	21.5	6,512	21.6	7,135	23.3	7,447	24.5
同規模	17,787	25.0	18,441	25.7	18,882	26.1	19,338	27.2
国	866,223	25.7	900,295	26.1	922,328	26.6	940,335	27.5

女性	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）	人数（人）	割合（%）
南部町	68	11.4	65	10.6	65	10.7	58	10.0
県	2,421	6.7	2,483	6.7	2,688	7.2	2,702	7.4
同規模	8,287	9.9	8,485	10.1	8,302	10.0	8,407	10.3
国	410,315	9.1	418,950	9.2	421,024	9.2	425,520	9.5

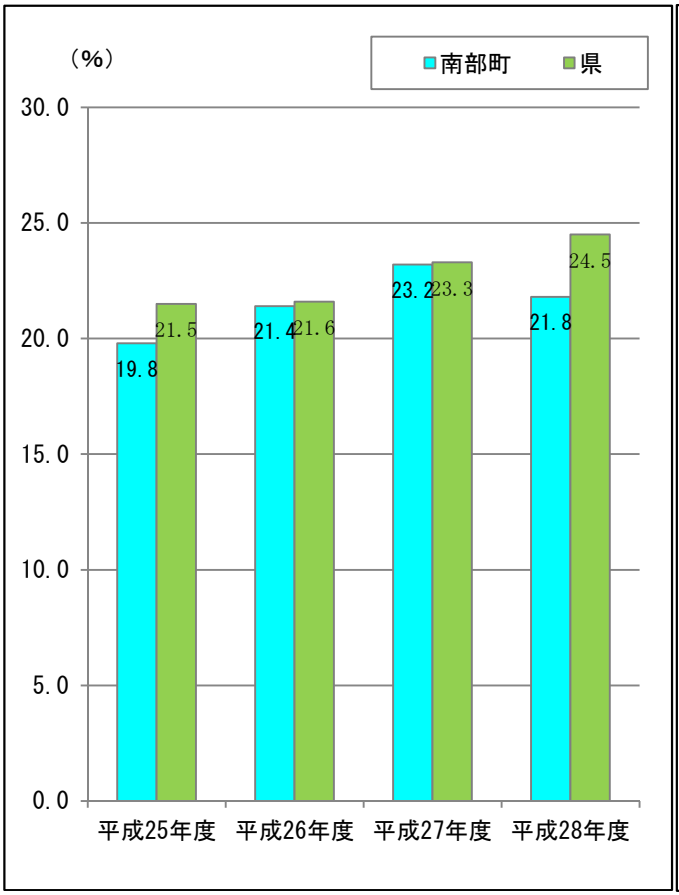
7. メタボリックシンドロームの状況

男女別　メタボ該当者の状況の推移

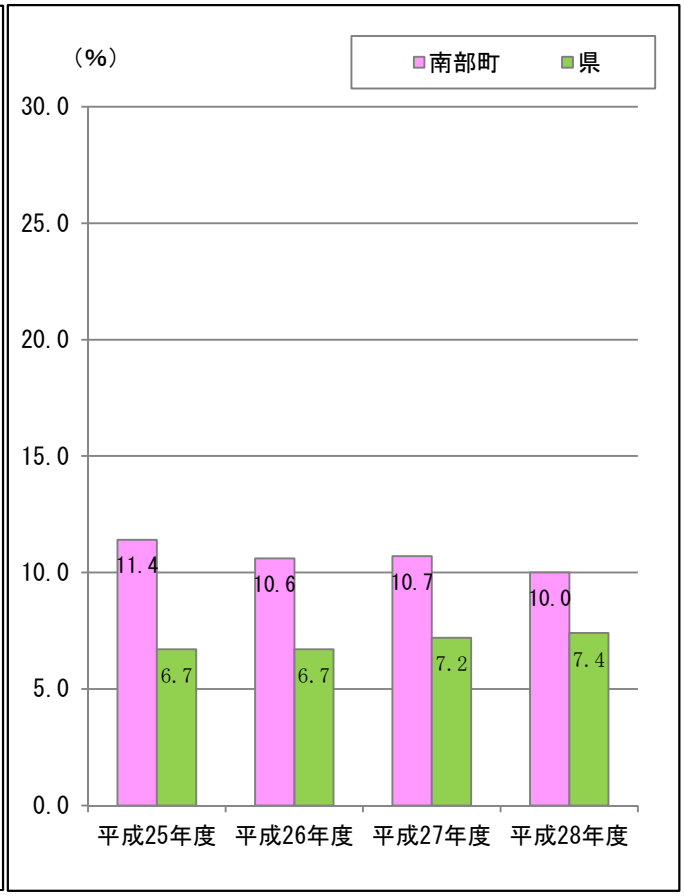
合計



男性



女性



7. メタボリックシンドロームの状況

(2) -1　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ予備群の状況【合計】

年齢階層別のメタボ予備軍の状況については、70～74歳の階層で県の値より高くなっていますが、一方40歳代及び50歳代の階層では比較的低い値を示しています。

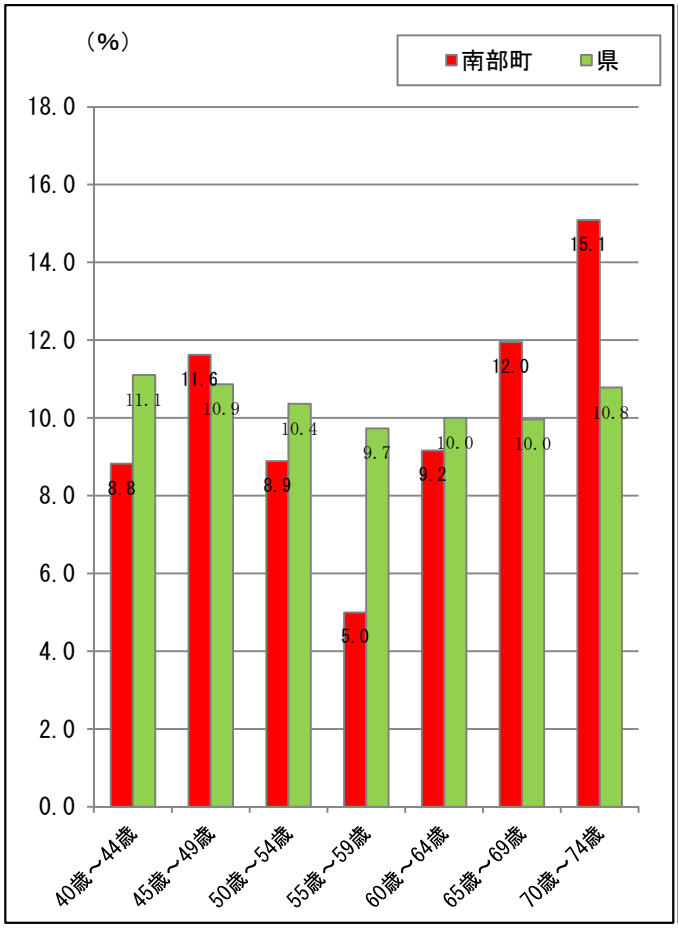
40～44歳の階層においては、平成28年度に4.5%と県の基準値の1/2以下の水準になっており、より改善の傾向が見受けられます。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

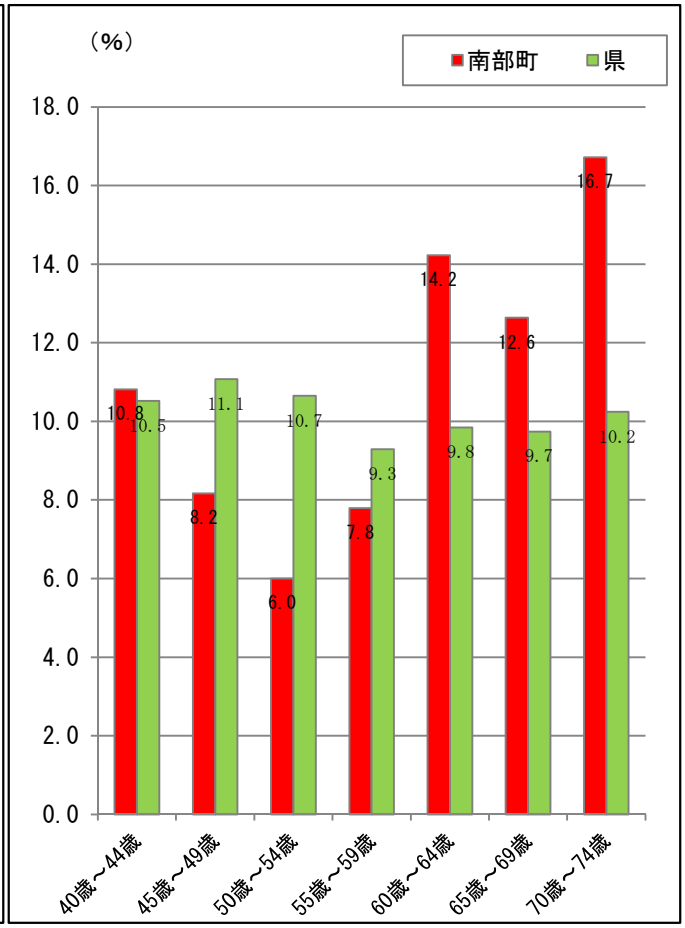
	区分		南部町			県		
			健診受診者数	人数（予備群）	割合	健診受診者数	人数（予備群）	割合
【合計】	平成25年度	40歳～44歳	34	3	8.8	3,484	387	11.1
		45歳～49歳	43	5	11.6	3,551	386	10.9
		50歳～54歳	45	4	8.9	3,879	402	10.4
		55歳～59歳	80	4	5.0	5,572	542	9.7
		60歳～64歳	240	22	9.2	12,618	1,262	10.0
		65歳～69歳	343	41	12.0	18,639	1,857	10.0
		70歳～74歳	338	51	15.1	18,399	1,984	10.8
	平成26年度	40歳～44歳	37	4	10.8	3,374	355	10.5
		45歳～49歳	49	4	8.2	3,514	389	11.1
		50歳～54歳	50	3	6.0	3,783	403	10.7
		55歳～59歳	77	6	7.8	5,327	495	9.3
		60歳～64歳	239	34	14.2	11,730	1,155	9.8
		65歳～69歳	372	47	12.6	19,972	1,945	9.7
		70歳～74歳	335	56	16.7	19,206	1,967	10.2
	平成27年度	40歳～44歳	27	2	7.4	3,345	358	10.7
		45歳～49歳	47	5	10.6	3,578	405	11.3
		50歳～54歳	46	7	15.2	3,947	416	10.5
		55歳～59歳	64	8	12.5	5,221	532	10.2
		60歳～64歳	215	16	7.4	11,078	1,051	9.5
		65歳～69歳	400	40	10.0	22,008	2,212	10.1
		70歳～74歳	333	34	10.2	18,554	1,794	9.7
	平成28年度	40歳～44歳	22	1	4.5	3,160	341	10.8
		45歳～49歳	41	4	9.8	3,728	424	11.4
		50歳～54歳	45	4	8.9	3,741	419	11.2
		55歳～59歳	44	3	6.8	4,906	463	9.4
		60歳～64歳	199	22	11.1	10,363	1,000	9.6
		65歳～69歳	392	41	10.5	22,332	2,312	10.4
		70歳～74歳	311	39	12.5	18,843	1,970	10.5

7. メタボリックシンドロームの状況

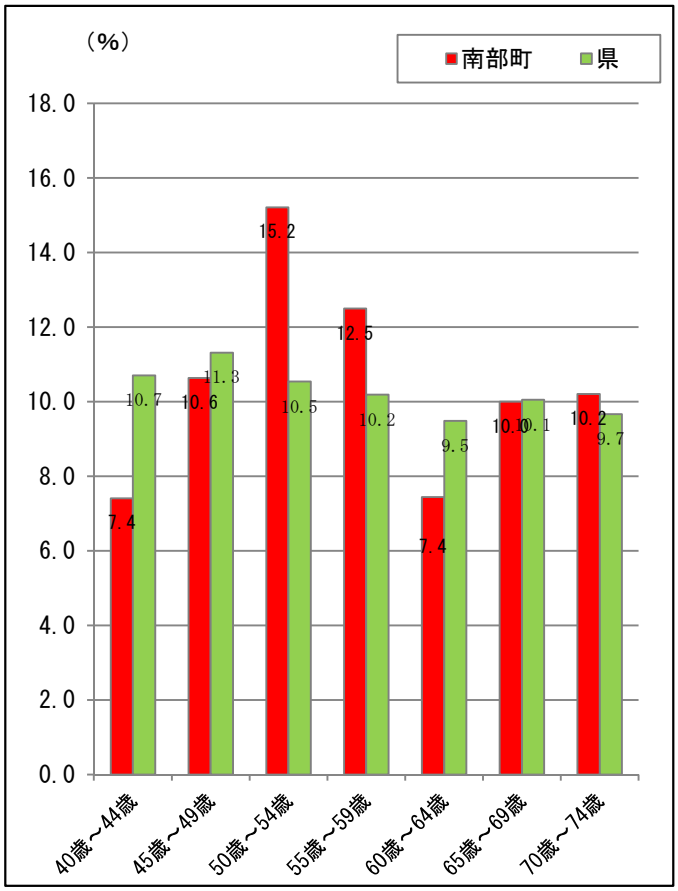
平成25年度



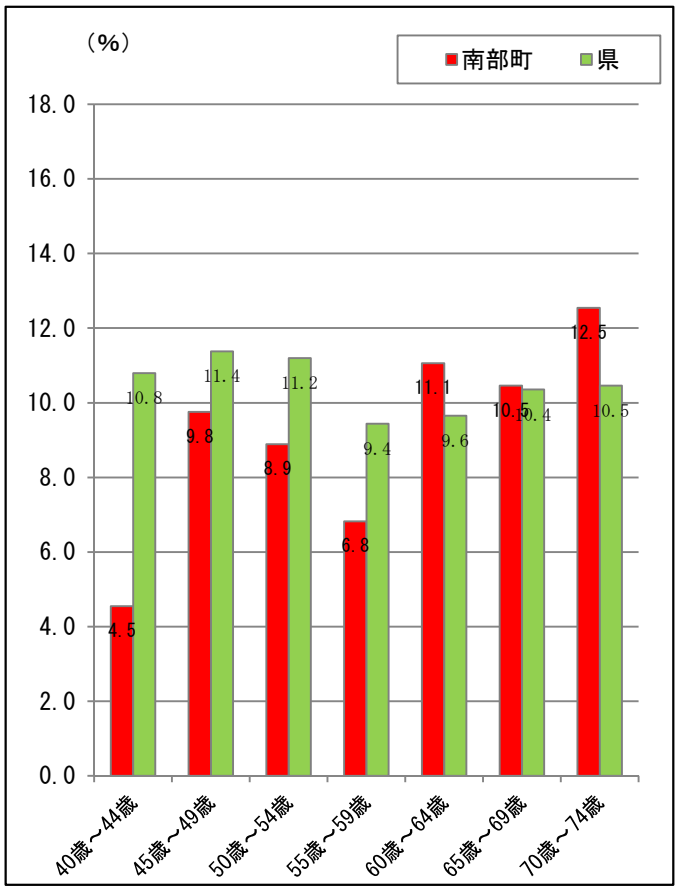
平成26年度



平成27年度



平成28年度



7. メタボリックシンドロームの状況

(2) -2　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ予備群の状況【男女別】

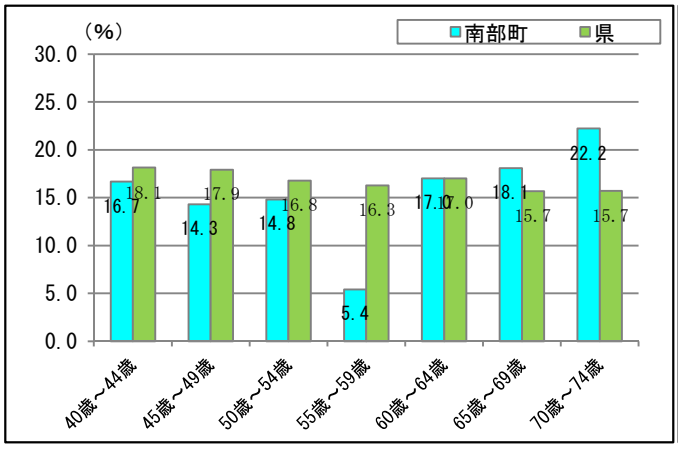
メタボ予備軍の男女別の状況としては、男性の傾向として40歳代～50歳代の割合が県の基準値より少なく、60歳代～74歳が多くなっています。女性の傾向としては、階層によっては該当者がおらず0%の値も見受けられるものの、60歳代以降はそれがなく、男性同様70～74歳は平成27年度を除き県の基準を上回っています。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

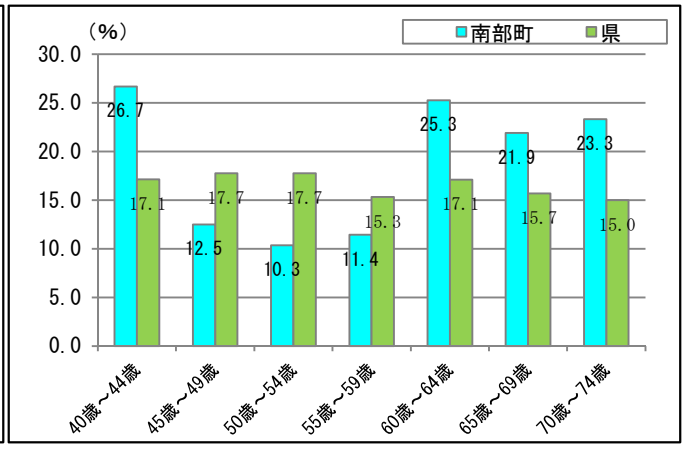
区分			南部町			県		
			健診受診者数	人数（予備群）	割合	健診受診者数	人数（予備群）	割合
【男性】	平成25年度	40歳～44歳	12	2	16.7	1,769	321	18.1
		45歳～49歳	21	3	14.3	1,736	311	17.9
		50歳～54歳	27	4	14.8	1,812	304	16.8
		55歳～59歳	37	2	5.4	2,337	380	16.3
		60歳～64歳	100	17	17.0	5,087	866	17.0
		65歳～69歳	166	30	18.1	8,332	1,306	15.7
		70歳～74歳	162	36	22.2	8,690	1,364	15.7
	平成26年度	40歳～44歳	15	4	26.7	1,694	290	17.1
		45歳～49歳	24	3	12.5	1,748	310	17.7
		50歳～54歳	29	3	10.3	1,793	318	17.7
		55歳～59歳	35	4	11.4	2,228	341	15.3
		60歳～64歳	99	25	25.3	4,737	810	17.1
		65歳～69歳	178	39	21.9	8,938	1,402	15.7
		70歳～74歳	163	38	23.3	8,966	1,344	15.0
	平成27年度	40歳～44歳	10	1	10.0	1,708	302	17.7
		45歳～49歳	22	4	18.2	1,789	330	18.4
		50歳～54歳	23	4	17.4	1,860	307	16.5
		55歳～59歳	30	8	26.7	2,228	375	16.8
		60歳～64歳	91	11	12.1	4,481	738	16.5
		65歳～69歳	190	31	16.3	9,898	1,604	16.2
		70歳～74歳	156	26	16.7	8,661	1,291	14.9
	平成28年度	40歳～44歳	10	1	10.0	1,593	284	17.8
		45歳～49歳	14	2	14.3	1,853	339	18.3
		50歳～54歳	22	3	13.6	1,787	314	17.6
		55歳～59歳	19	3	15.8	2,136	332	15.5
		60歳～64歳	80	18	22.5	4,139	712	17.2
		65歳～69歳	188	34	18.1	10,018	1,643	16.4
		70歳～74歳	143	25	17.5	8,845	1,402	15.9
【女性】	平成25年度	40歳～44歳	22	1	4.5	1,715	66	3.8
		45歳～49歳	22	2	9.1	1,815	75	4.1
		50歳～54歳	18	0	0.0	2,067	98	4.7
		55歳～59歳	43	2	4.7	3,235	162	5.0
		60歳～64歳	140	5	3.6	7,531	396	5.3
		65歳～69歳	177	11	6.2	10,307	551	5.3
		70歳～74歳	176	15	8.5	9,709	620	6.4
	平成26年度	40歳～44歳	22	0	0.0	1,680	65	3.9
		45歳～49歳	25	1	4.0	1,766	79	4.5
		50歳～54歳	21	0	0.0	1,990	85	4.3
		55歳～59歳	42	2	4.8	3,099	154	5.0
		60歳～64歳	140	9	6.4	6,993	345	4.9
		65歳～69歳	194	8	4.1	11,034	543	4.9
		70歳～74歳	172	18	10.5	10,240	623	6.1
	平成27年度	40歳～44歳	17	1	5.9	1,637	56	3.4
		45歳～49歳	25	1	4.0	1,789	75	4.2
		50歳～54歳	23	3	13.0	2,087	109	5.2
		55歳～59歳	34	0	0.0	2,993	157	5.2
		60歳～64歳	124	5	4.0	6,597	313	4.7
		65歳～69歳	210	9	4.3	12,110	608	5.0
		70歳～74歳	177	8	4.5	9,893	503	5.1
	平成28年度	40歳～44歳	12	0	0.0	1,567	57	3.6
		45歳～49歳	27	2	7.4	1,875	85	4.5
		50歳～54歳	23	1	4.3	1,954	105	5.4
		55歳～59歳	25	0	0.0	2,770	131	4.7
		60歳～64歳	119	4	3.4	6,224	288	4.6
		65歳～69歳	204	7	3.4	12,314	669	5.4
		70歳～74歳	168	14	8.3	9,998	568	5.7

7. メタボリックシンドロームの状況

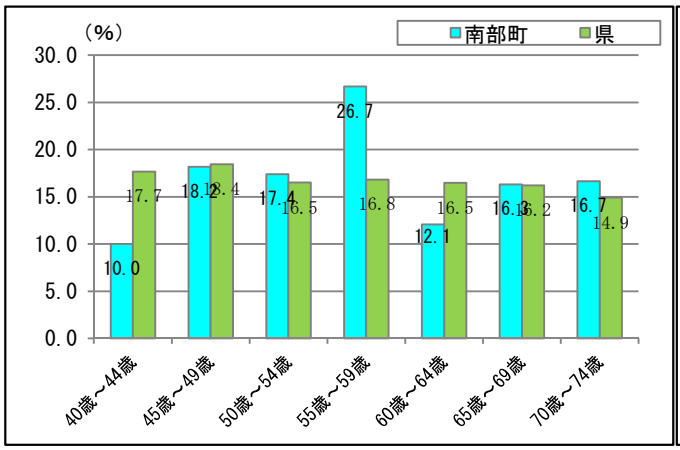
平成25年度　【男性】



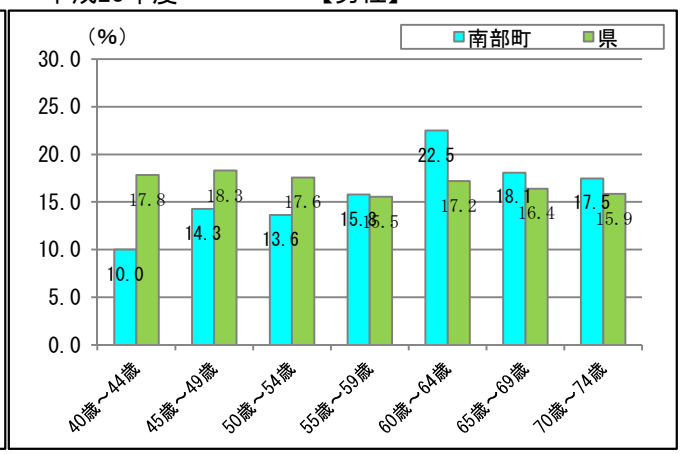
平成26年度　【男性】



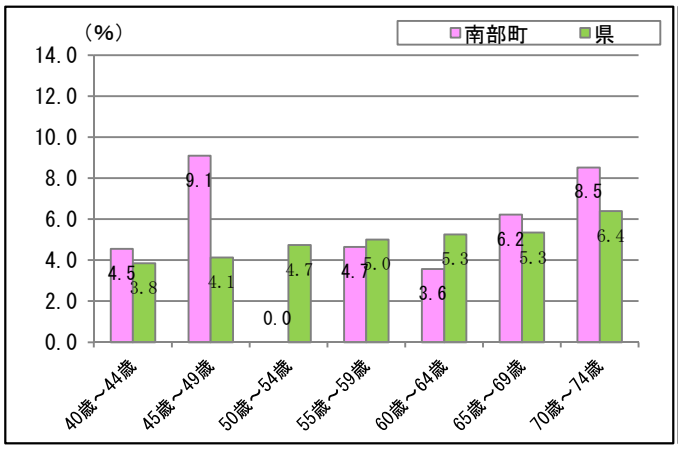
平成27年度　【男性】



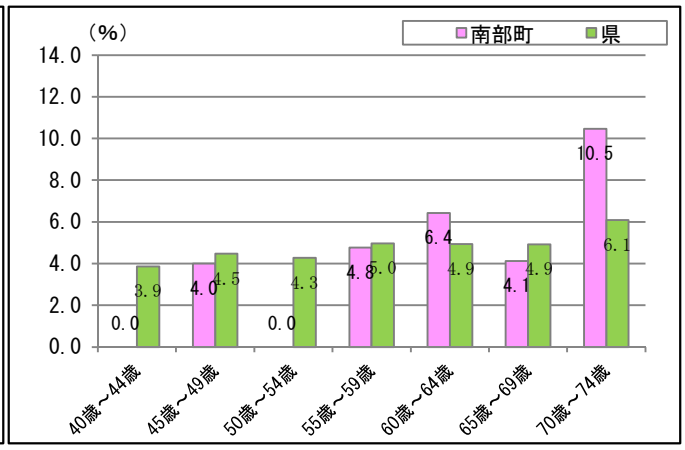
平成28年度　【男性】



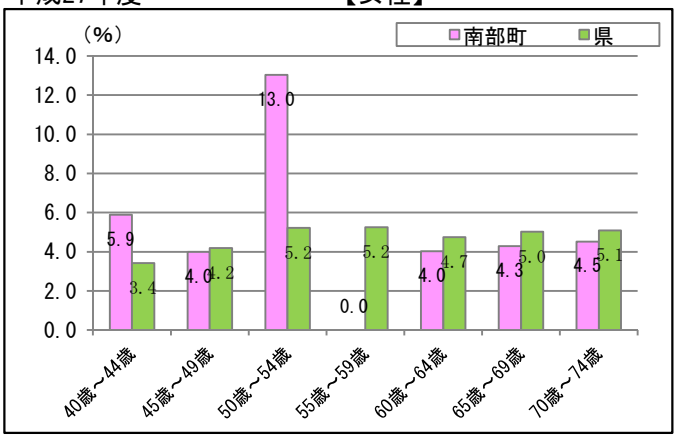
平成25年度　【女性】



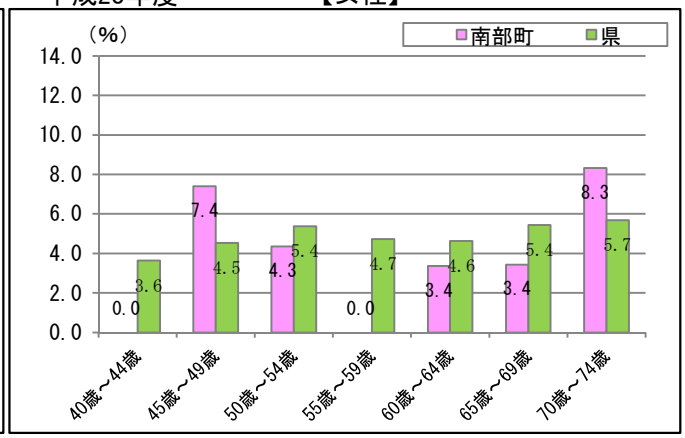
平成26年度　【女性】



平成27年度　【女性】



平成28年度　【女性】



7. メタボリックシンドロームの状況

(3) -1　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ該当者の状況【合計】

メタボ該当者の推移については、40～44歳の階層において、平成25年度の2.9%から平成28年度の22.7%まで段階的に増加し続けています。45～49歳の階層についても、平成27年度まで増加しており、平成28年度には12.2%に改善したものの、県の基準値である9.7%より高くなっています。

50歳代についても基本的に高い数値で推移しており、平成28年度の50～54歳の階層では24.4%と、対象者のおよそ1/4がメタボ予備群という結果となっています。

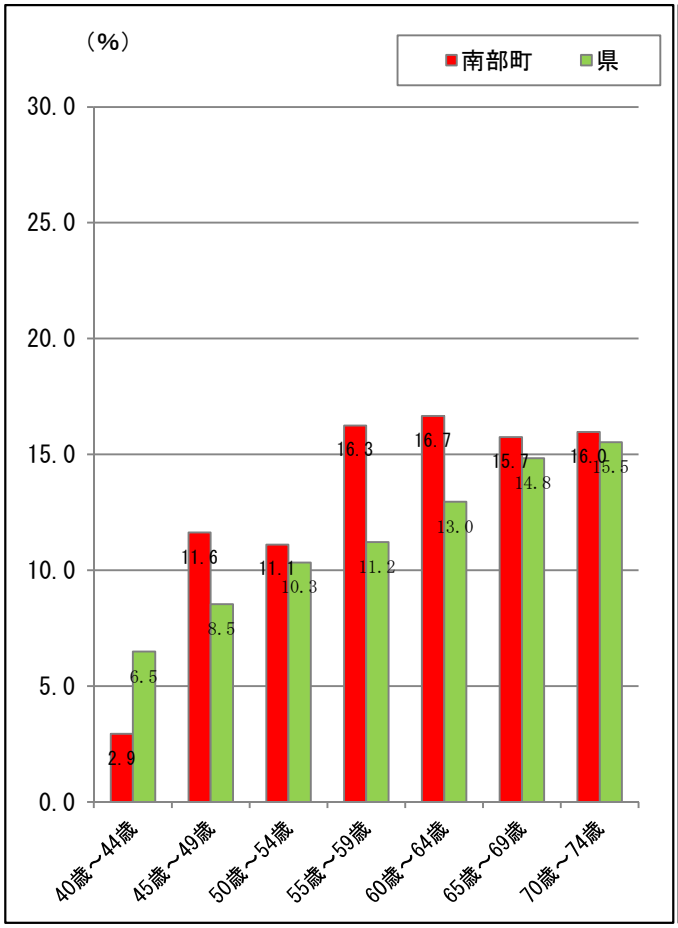
60歳代以降は横ばい、ないしは微減の傾向にあります。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

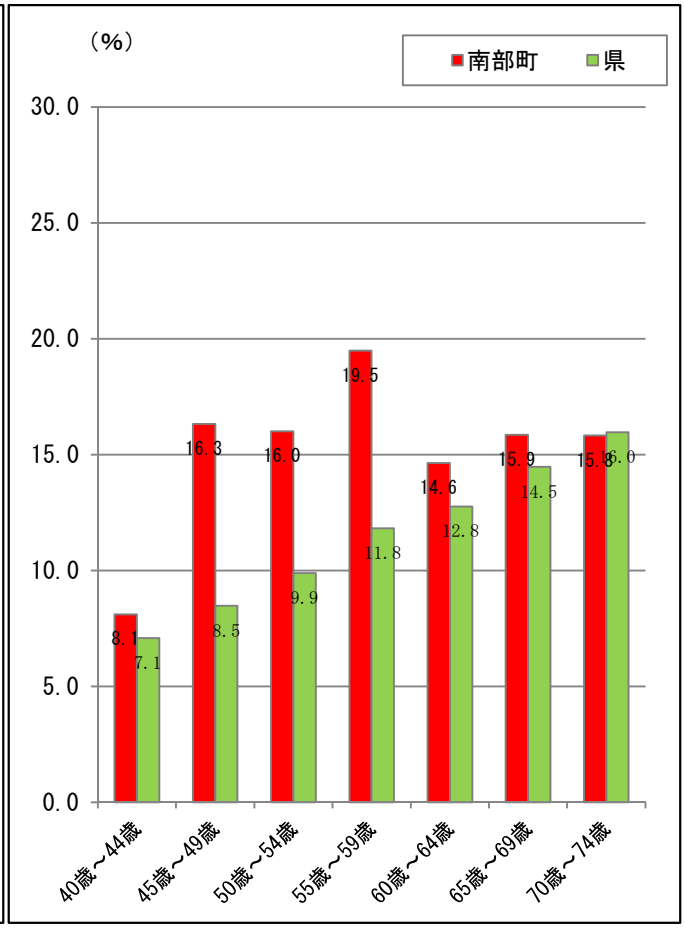
	区分		南部町			県		
			健診受診者数	人数（メタボ）	割合	健診受診者数	人数（メタボ）	割合
【合計】	平成25年度	40歳～44歳	34	1	2.9	3,484	226	6.5
		45歳～49歳	43	5	11.6	3,551	303	8.5
		50歳～54歳	45	5	11.1	3,879	401	10.3
		55歳～59歳	80	13	16.3	5,572	625	11.2
		60歳～64歳	240	40	16.7	12,618	1,635	13.0
		65歳～69歳	343	54	15.7	18,639	2,765	14.8
		70歳～74歳	338	54	16.0	18,399	2,858	15.5
	平成26年度	40歳～44歳	37	3	8.1	3,374	239	7.1
		45歳～49歳	49	8	16.3	3,514	298	8.5
		50歳～54歳	50	8	16.0	3,783	374	9.9
		55歳～59歳	77	15	19.5	5,327	630	11.8
		60歳～64歳	239	35	14.6	11,730	1,497	12.8
		65歳～69歳	372	59	15.9	19,972	2,891	14.5
		70歳～74歳	335	53	15.8	19,206	3,066	16.0
	平成27年度	40歳～44歳	27	4	14.8	3,345	255	7.6
		45歳～49歳	47	11	23.4	3,578	338	9.4
		50歳～54歳	46	6	13.0	3,947	436	11.0
		55歳～59歳	64	10	15.6	5,221	673	12.9
		60歳～64歳	215	37	17.2	11,078	1,538	13.9
		65歳～69歳	400	61	15.3	22,008	3,480	15.8
		70歳～74歳	333	57	17.1	18,554	3,103	16.7
	平成28年度	40歳～44歳	22	5	22.7	3,160	233	7.4
		45歳～49歳	41	5	12.2	3,728	362	9.7
		50歳～54歳	45	11	24.4	3,741	435	11.6
		55歳～59歳	44	5	11.4	4,906	670	13.7
		60歳～64歳	199	27	13.6	10,363	1,493	14.4
		65歳～69歳	392	58	14.8	22,332	3,683	16.5
		70歳～74歳	311	51	16.4	18,843	3,273	17.4

7. メタボリックシンドロームの状況

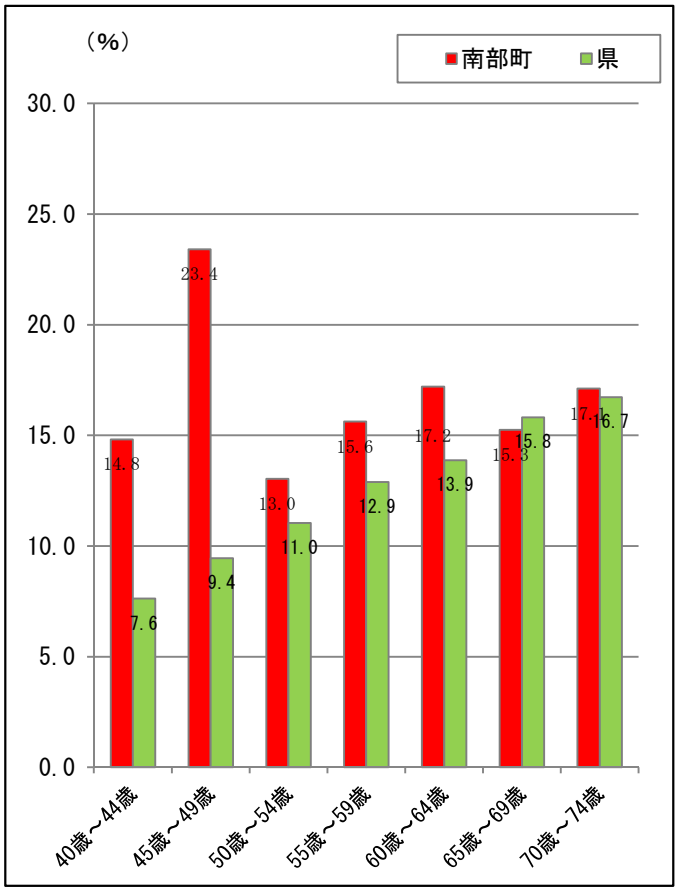
平成25年度



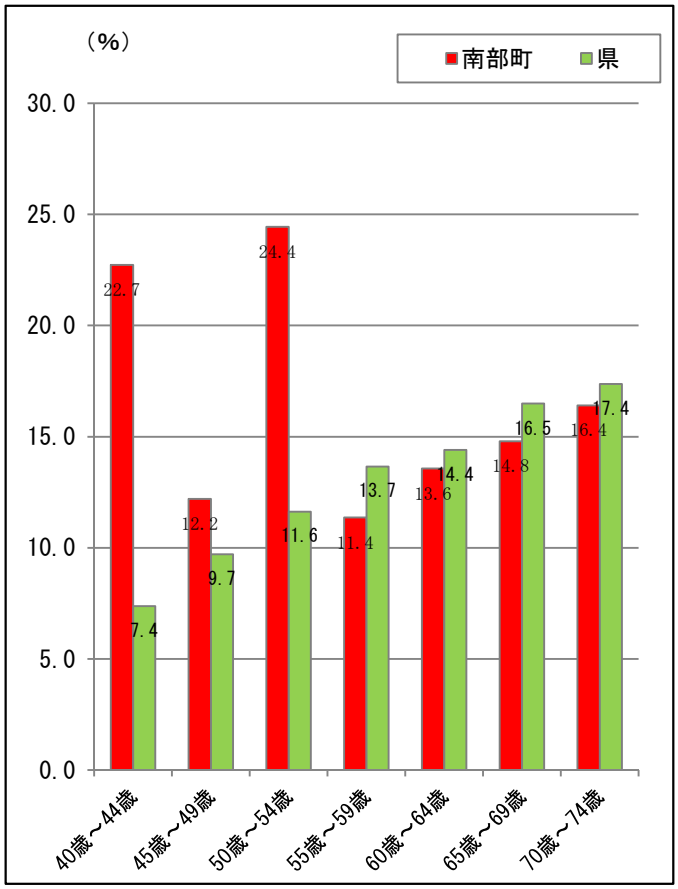
平成26年度



平成27年度



平成28年度



7. メタボリックシンドロームの状況

(3) -2　年度別・男女別・年齢階層別　メタボ該当者の状況【男女別】

メタボ該当者の男女別の状況については、男性の40～44歳の階層において、平成25年度は0%であった割合が、平成28年度では30%にまで増加していることが挙げられるほか、45～49歳でも19.0%から35.7%まで増加しています。

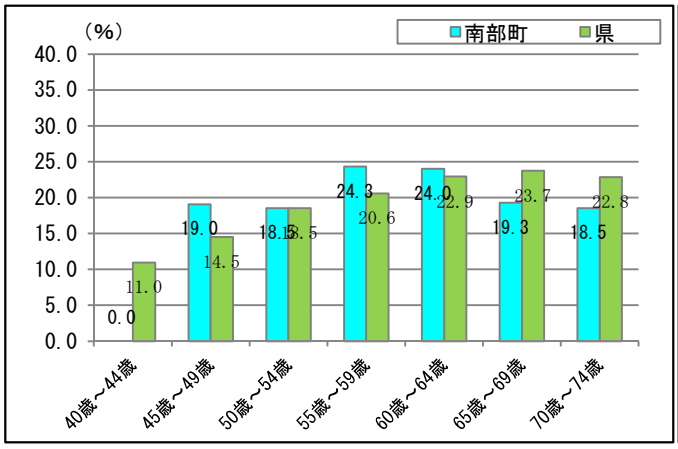
女性については40歳代と60歳代以降で県の基準値を大幅に上回り、特に50～54歳の階層では平成25・26年度は0%だった割合が平成28年度では21.7%と、県の値の5倍近くに増加しています。

単位：数は（人）、割合・率は（%）

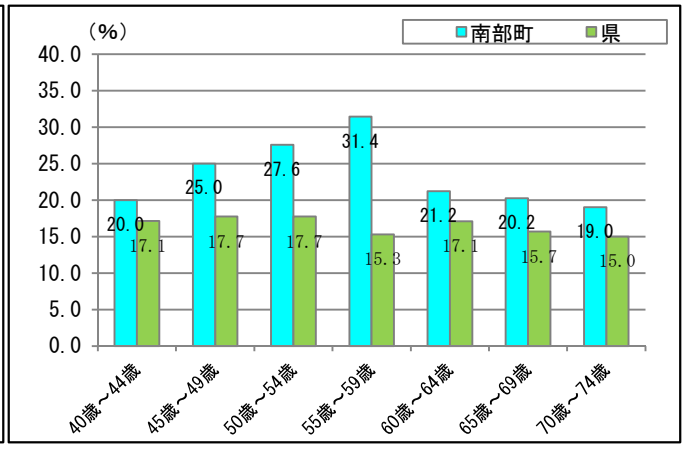
区分			南部町			県		
			健診受診者数	人数（メタボ）	割合	健診受診者数	人数（メタボ）	割合
【男性】	平成25年度	40歳～44歳	12	0	0.0	1,769	194	11.0
		45歳～49歳	21	4	19.0	1,736	252	14.5
		50歳～54歳	27	5	18.5	1,812	336	18.5
		55歳～59歳	37	9	24.3	2,337	481	20.6
		60歳～64歳	100	24	24.0	5,087	1,167	22.9
		65歳～69歳	166	32	19.3	8,332	1,977	23.7
		70歳～74歳	162	30	18.5	8,690	1,985	22.8
	平成26年度	40歳～44歳	15	3	20.0	1,694	208	17.1
		45歳～49歳	24	6	25.0	1,748	310	17.7
		50歳～54歳	29	8	27.6	1,793	318	17.7
		55歳～59歳	35	11	31.4	2,228	341	15.3
		60歳～64歳	99	21	21.2	4,737	810	17.1
		65歳～69歳	178	36	20.2	8,938	1,402	15.7
		70歳～74歳	163	31	19.0	8,966	1,344	15.0
	平成27年度	40歳～44歳	10	2	20.0	1,708	219	12.8
		45歳～49歳	22	8	36.4	1,789	283	15.8
		50歳～54歳	23	5	21.7	1,860	358	19.2
		55歳～59歳	30	8	26.7	2,228	528	23.7
		60歳～64歳	91	27	29.7	4,481	1,105	24.7
		65歳～69歳	190	38	20.0	9,898	2,496	25.2
		70歳～74歳	156	33	21.2	8,661	2,146	24.8
	平成28年度	40歳～44歳	10	3	30.0	1,593	199	12.5
		45歳～49歳	14	5	35.7	1,853	316	17.1
		50歳～54歳	22	6	27.3	1,787	346	19.4
		55歳～59歳	19	5	26.3	2,136	501	23.5
		60歳～64歳	80	15	18.8	4,139	1,093	26.4
		65歳～69歳	188	40	21.3	10,018	2,690	26.9
		70歳～74歳	143	30	21.0	8,845	2,302	26.0
【女性】	平成25年度	40歳～44歳	22	1	4.5	1,715	32	1.9
		45歳～49歳	22	1	4.5	1,815	51	2.8
		50歳～54歳	18	0	0.0	2,067	65	3.1
		55歳～59歳	43	4	9.3	3,235	144	4.5
		60歳～64歳	140	16	11.4	7,531	468	6.2
		65歳～69歳	177	22	12.4	10,307	788	7.6
		70歳～74歳	176	24	13.6	9,709	873	9.0
	平成26年度	40歳～44歳	22	0	0.0	1,680	31	1.8
		45歳～49歳	25	2	8.0	1,766	39	2.2
		50歳～54歳	21	0	0.0	1,990	68	3.4
		55歳～59歳	42	4	9.5	3,099	155	5.0
		60歳～64歳	140	14	10.0	6,993	430	6.1
		65歳～69歳	194	23	11.9	11,034	816	7.4
		70歳～74歳	172	22	12.8	10,240	944	9.2
	平成27年度	40歳～44歳	17	2	11.8	1,637	36	2.2
		45歳～49歳	25	3	12.0	1,789	55	3.1
		50歳～54歳	23	1	4.3	2,087	78	3.7
		55歳～59歳	34	2	5.9	2,993	145	4.8
		60歳～64歳	124	10	8.1	6,597	433	6.6
		65歳～69歳	210	23	11.0	12,110	984	8.1
		70歳～74歳	177	24	13.6	9,893	957	9.7
	平成28年度	40歳～44歳	12	2	16.7	1,567	34	2.2
		45歳～49歳	27	0	0.0	1,875	46	2.5
		50歳～54歳	23	5	21.7	1,954	89	4.6
		55歳～59歳	25	0	0.0	2,770	169	6.1
		60歳～64歳	119	12	10.1	6,224	400	6.4
		65歳～69歳	204	18	8.8	12,314	993	8.1
		70歳～74歳	168	21	12.5	9,998	971	9.7

7. メタボリックシンドロームの状況

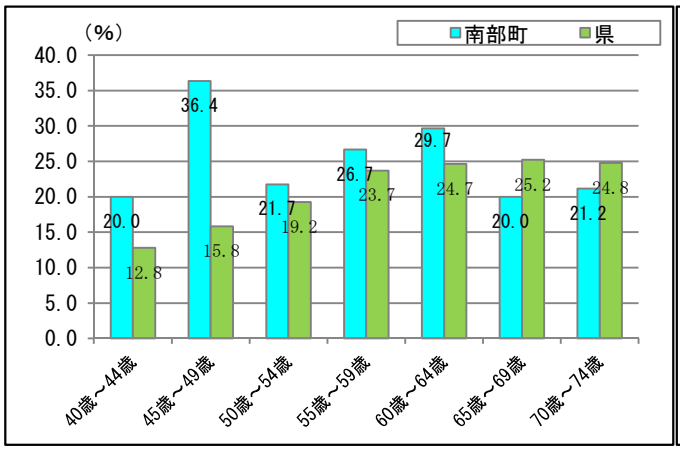
平成25年度　【男性】



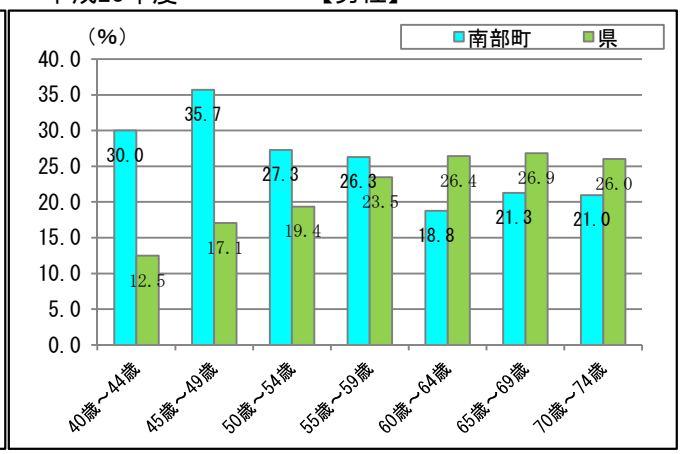
平成26年度　【男性】



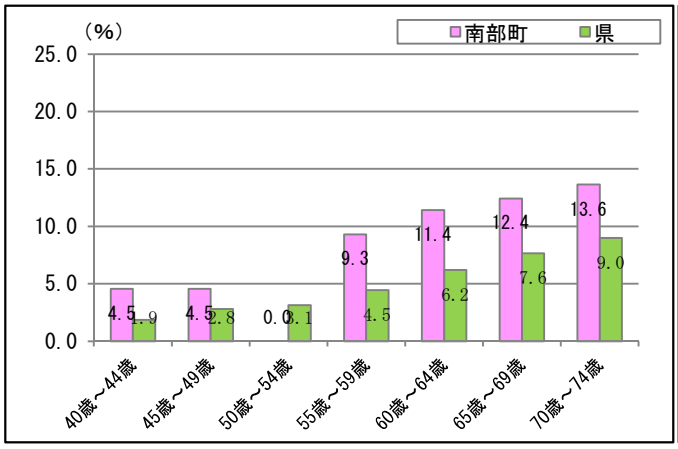
平成27年度　【男性】



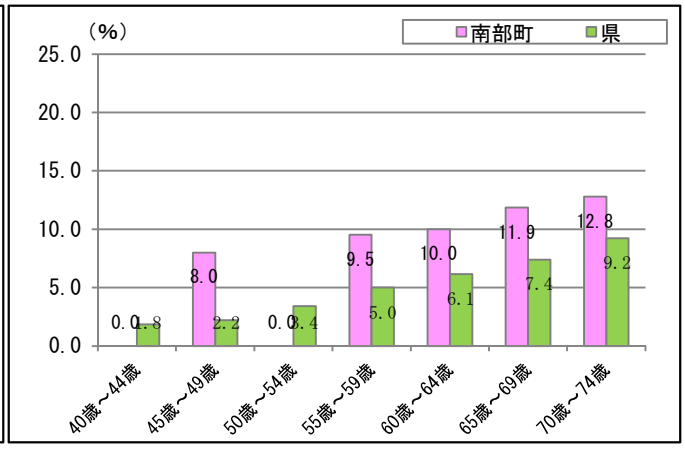
平成28年度　【男性】



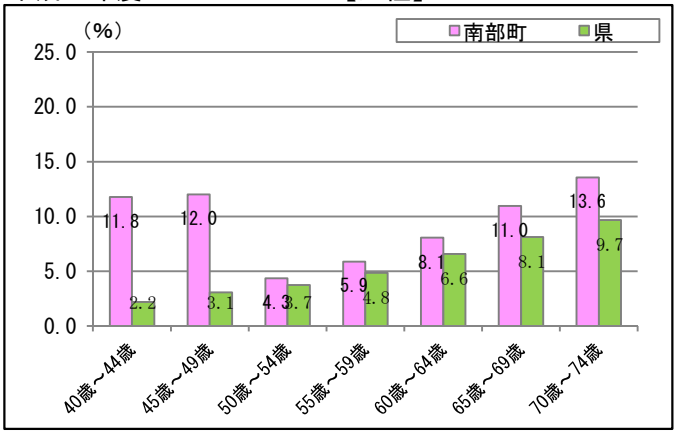
平成25年度　【女性】



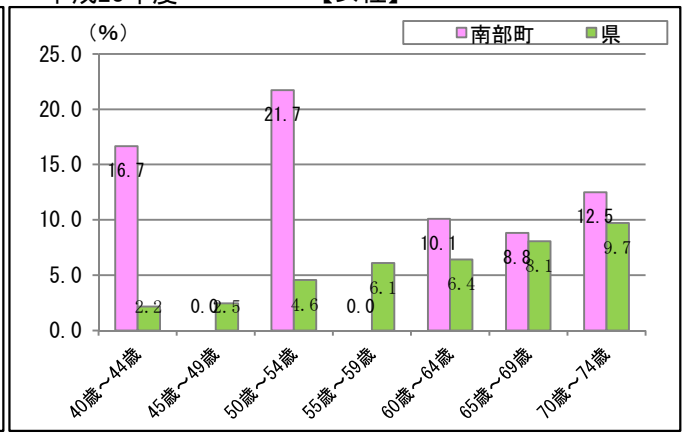
平成26年度　【女性】



平成27年度　【女性】



平成28年度　【女性】



8. 介護保険の状況

(1) 年度別　要介護（支援）認定者数、認定率及び1件当たり給付費の状況

本町における要介護(支援)認定者の数は1号被保険者の600人弱を推移しており、認定率自体は県内では19%台と現状若干高めですが、年々増加傾向にある国及び県の値と比較して、現状を維持した安定下にあります。

給付費については、県の値・国の値との比較ともに一部区分を除き総じて高くなっています。

①　要介護（支援）認定者数の推移

区分	被保険者	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	1号（65歳以上）	586	582	596	587
	2号（40～64歳）	12	10	7	8
	合計	598	592	603	595
県	1号（65歳以上）	35,914	37,174	37,483	37,888
	2号（40～64歳）	918	888	851	814
	合計	36,832	38,062	38,334	38,702
国	1号（65歳以上）	5,414,593	5,610,636	5,730,333	5,885,270
	2号（40～64歳）	165,767	159,071	152,955	151,813
	合計	5,580,360	5,769,707	5,883,288	6,037,083

②　要介護（支援）認定率の推移

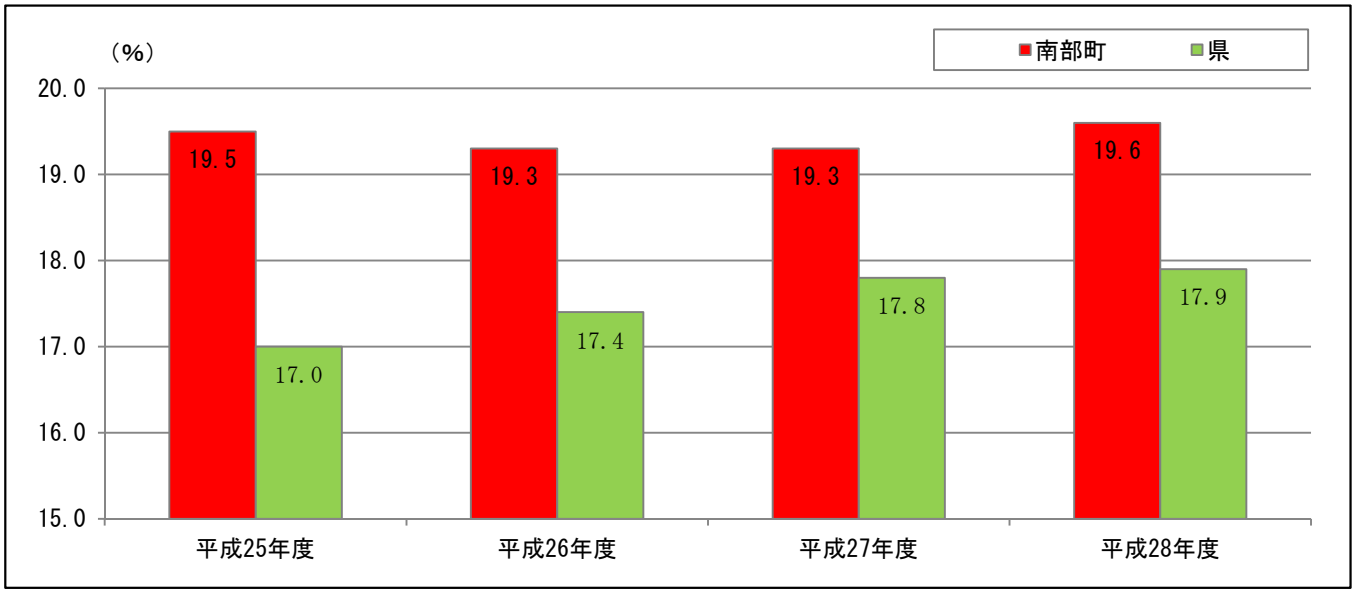
区分	被保険者	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
南部町	1号（65歳以上）	19.5	19.3	19.3	19.6
	2号（40～64歳）	0.4	0.4	0.3	0.2
県	1号（65歳以上）	17.0	17.4	17.8	17.9
	2号（40～64歳）	0.3	0.3	0.3	0.3
国	1号（65歳以上）	19.6	20.2	20.8	21.2
	2号（40～64歳）	0.4	0.4	0.4	0.4

③　要介護（支援）別　1件当たり給付費＜平成28年度＞

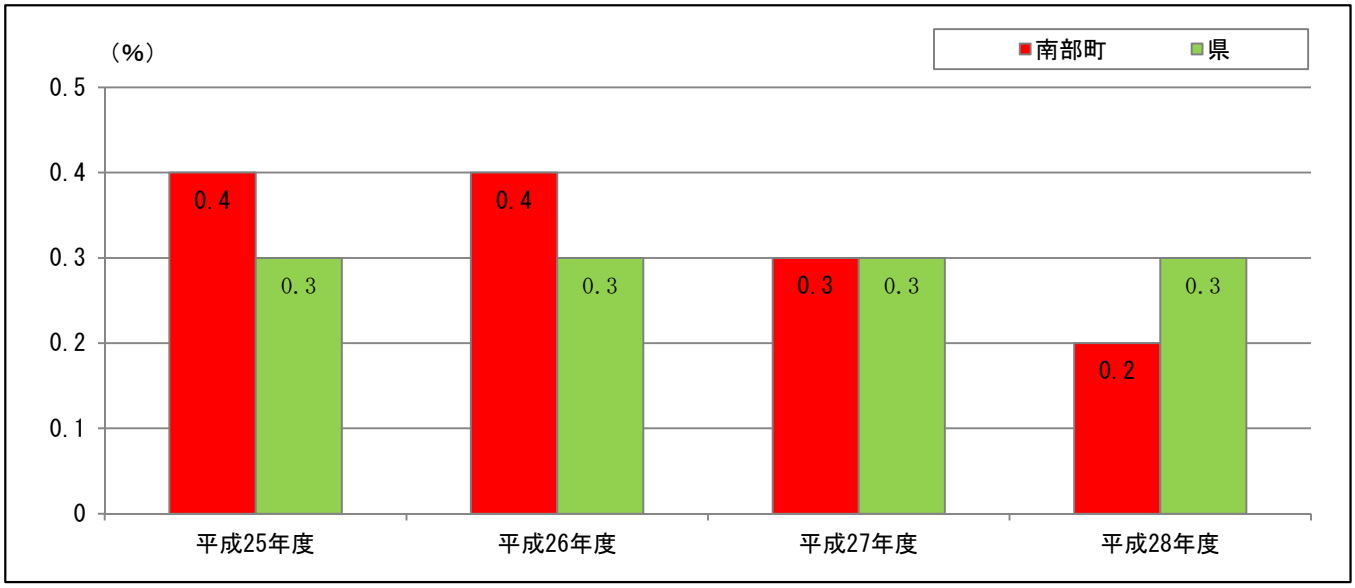
区分	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
南部町	10,396	15,508	49,570	54,596	76,044	121,565	164,972
県	9,907	14,802	36,939	47,079	80,058	108,312	123,374
国	10,735	15,996	38,163	48,013	78,693	104,104	118,361

8. 介護保険の状況

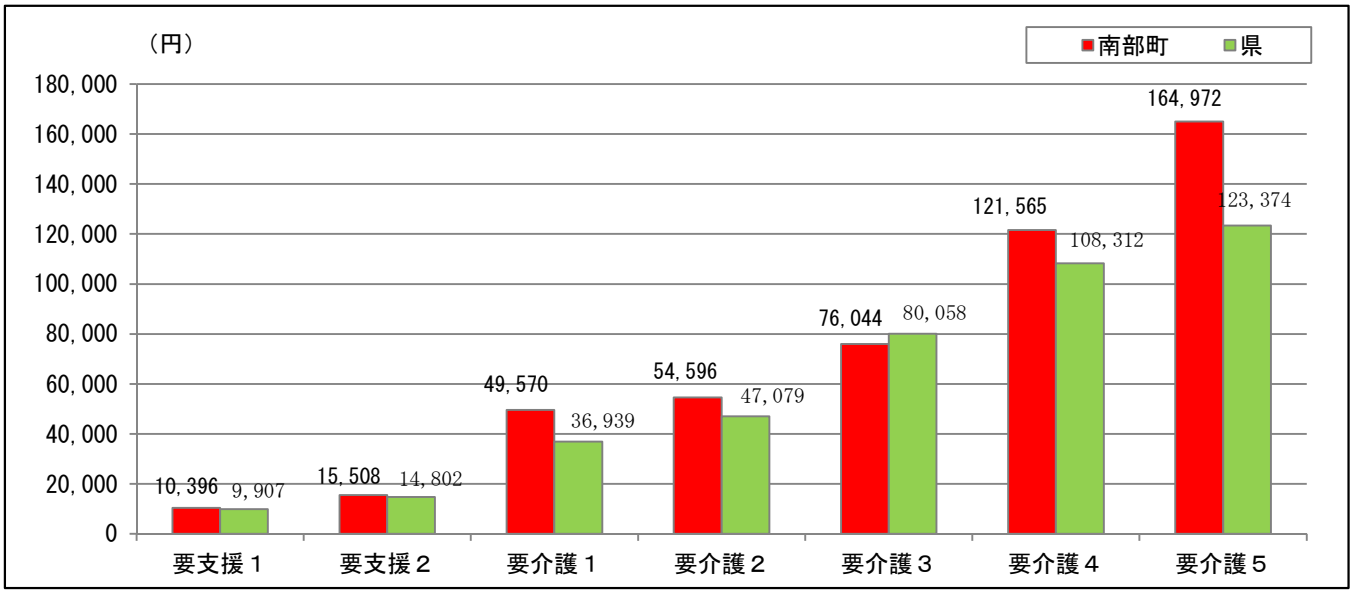
1号被保険者（65歳以上）の要介護（支援）認定率の推移



2号被保険者（40～64歳）の要介護（支援）認定率の推移



要介護（支援）別　1件当たり給付費＜平成28年度＞



8. 介護保険の状況

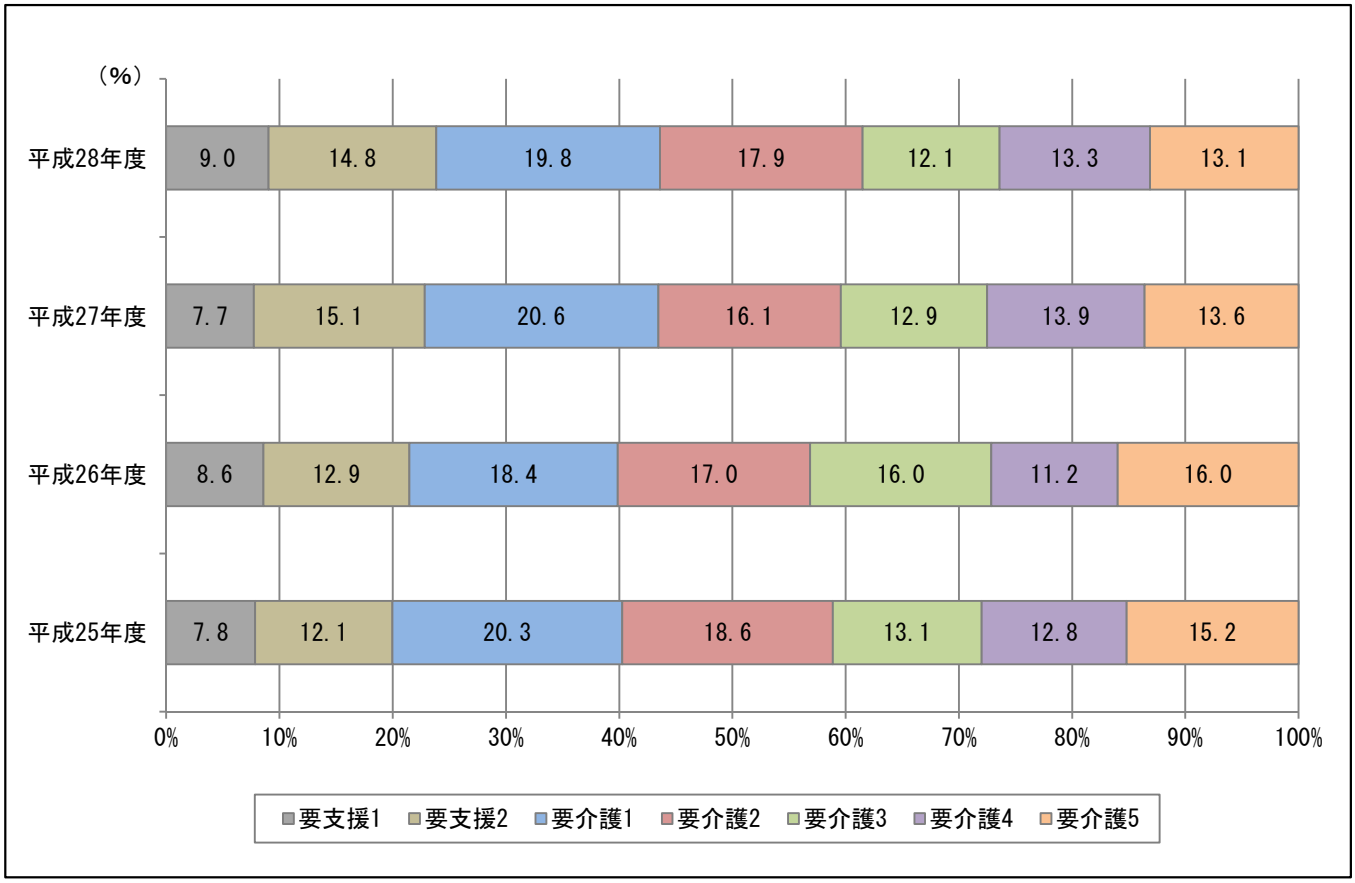
(2) 年度別・介護度別　認定者数及び認定率の状況

1号保険者における介護度別の認定率は、平成25年度から「要支援1」「要支援2」の区分について微増傾向にあり、その他の区分においては微減となっています。
2号保険者については全体的な人数が少ないため一概には言えませんが、「要支援1」「要支援2」の区分については近年減少傾向にあり、相対的に介護度の高い「要介護」の区分においては増加傾向にあります。

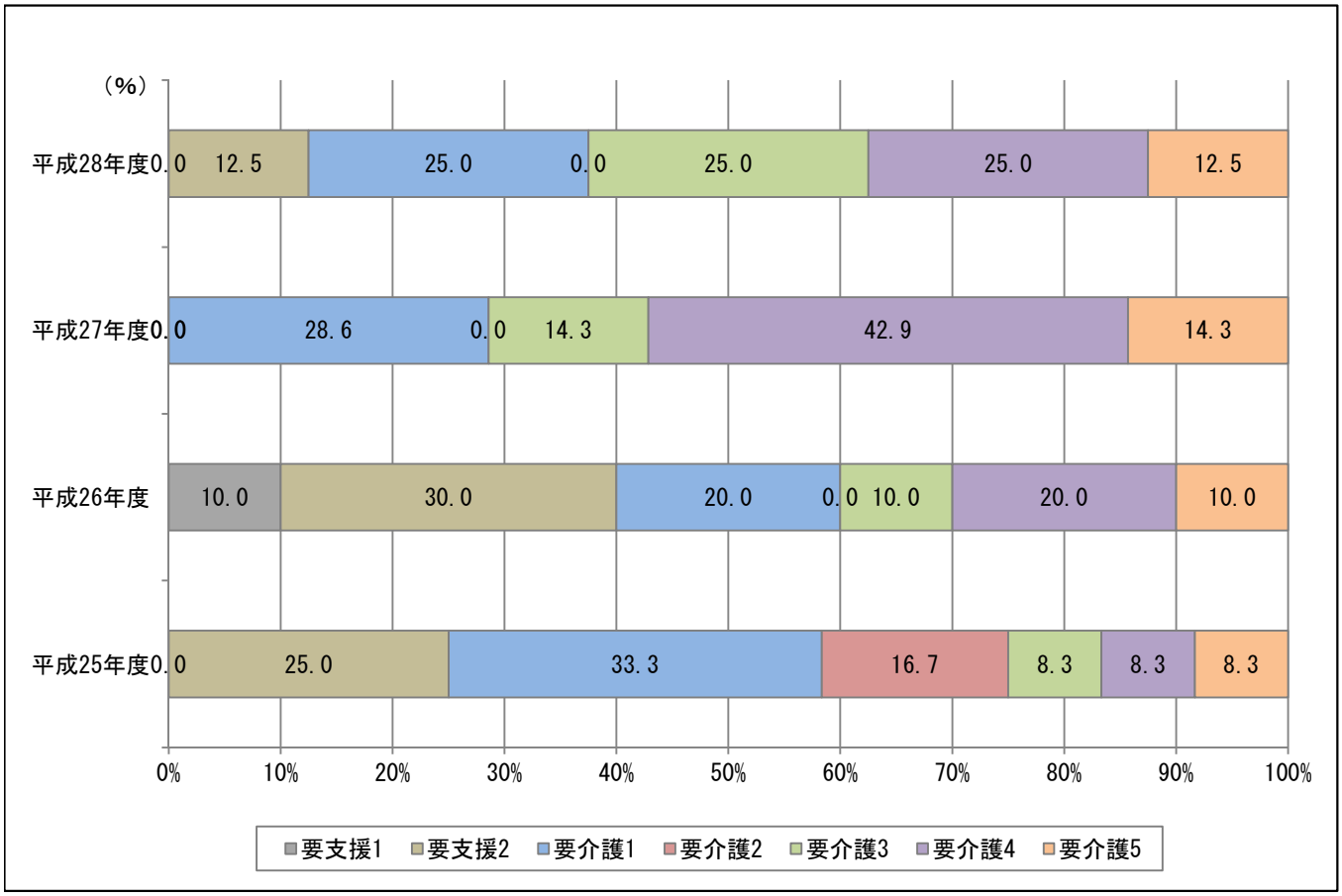
区分			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1号被保険者 65歳以上	介護度	合計（人）	586	582	596	587
		認定率（%）	100.0	100.0	100.0	100.0
		要支援1（人）	46	50	46	53
		認定率（%）	7.8	8.6	7.7	9.0
		要支援2（人）	71	75	90	87
		認定率（%）	12.1	12.9	15.1	14.8
		要介護1（人）	119	107	123	116
		認定率（%）	20.3	18.4	20.6	19.8
		要介護2（人）	109	99	96	105
		認定率（%）	18.6	17.0	16.1	17.9
		要介護3（人）	77	93	77	71
		認定率（%）	13.1	16.0	12.9	12.1
		要介護4（人）	75	65	83	78
		認定率（%）	12.8	11.2	13.9	13.3
		要介護5（人）	89	93	81	77
		認定率（%）	15.2	16.0	13.6	13.1
		新規（再掲）	12	10	11	6
2号被保険者 40～64歳	介護度	合計（人）	12	10	7	8
		認定率（%）	100.0	100.0	100.0	100.0
		要支援1（人）	0	1	0	0
		認定率（%）	0.0	10.0	0.0	0.0
		要支援2（人）	3	3	0	1
		認定率（%）	25.0	30.0	0.0	12.5
		要介護1（人）	4	2	2	2
		認定率（%）	33.3	20.0	28.6	25.0
		要介護2（人）	2	0	0	0
		認定率（%）	16.7	0.0	0.0	0.0
		要介護3（人）	1	1	1	2
		認定率（%）	8.3	10.0	14.3	25.0
		要介護4（人）	1	2	3	2
		認定率（%）	8.3	20.0	42.9	25.0
		要介護5（人）	1	1	1	1
		認定率（%）	8.3	10.0	14.3	12.5
		新規（再掲）	2	0	0	0

8. 介護保険の状況

1号被保険者（65歳以上）の要介護（支援）別認定率の推移



2号被保険者（40歳～64歳）の要介護（支援）別認定率の推移＜平成25年度～28年度＞



Ⅲ．既存事業の整理　考察

（１）　生活習慣病の・早期発見・早期受診・発症予防

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
特定健康診査 若年健診 （特定健診のうち） 夫婦ペア割事業	40～74歳国保加入者 19～39歳までの被扶養者及び健診機会のない若年者 40代50代の国保夫婦	8～10月	・4月に申込み用紙を全戸に配布 ・パンフレット作成 ・関係者による手渡し・声掛けによる配布回収 ・町内３会場で計１３日間実施 夫婦で特定健診受診の場合、1名の自己負担金をゼロ円にする	法定報告上の受診率は、長年山梨県内1位を維持し、「毎年健診を受ける」という町民の意識づけが醸成されていると言えます。 平成２９年度においては受診者数も多く、全戸配布や開催日数等においては効果があることを表していると言えます。 課題としては４０代～５０代の男性において受診率が低いことが挙げられます。 被保険者の推移から、運営上会場数を減らすことで受診率の低下はやむを得ないと考えています。
特定健康審査未受診者対策	40～74歳国保加入者	8～10月	・健診期間が空く間に、未受診者へ勧奨通知を送付	年度初めのアンケートをもとに受診意思の有無を確認しています。 受診の意思がある未受診者に勧奨通知を送っていますが、受診率上昇に直接的な効果があるかどうかは検証できません。
高血圧教室	健診にて血圧が高い者 (140又は90以上)	3月	・生活習慣を話しながら高血圧の原因と改善方法を理解していく	発症予防と重症化予防の対象者に対し、共通の対策について学習しています。
糖尿病教室	糖尿病治療者とその家族 （別途定める基準該当者）	毎月 1回	・生活習慣を当事者同士で話しながら、糖尿病について学習する	町全体として高血圧や糖尿病患者数が多いことから、国保のみではなく、住民全体を対象とした事業です。 国保事務としては、国保データベース等を活用し、対象者の抽出、データの提供外、事業評価を見据えた連携を続けていきます。

（２）　メタボリックシンドローム対策

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
特定保健指導	特定健診受診者のうち特定保健指導（積極的支援及び動機付け支援）の対象になった人	10～ 翌6月	・特定保健指導の対象者に対して、保健師・栄養士が特定保健指導を実施 ・積極的支援は山梨県健康管理事業団へ委託	健診結果を町の保健師で確認し、一定以上の結果が出た場合に郵送返却をせずに、結果説明会を開催しています。説明会では初回面接を兼ねています。 動機付け支援の実施者数は比較的多く、初回面接を行った対象者には指導が継続されています。しかし、積極的支援を含む保健指導の終了率が平成28年度が24.1%とかなり低く、力を入れていく必要があります。
ミニ健診	特定保健指導対象者及び各種教室参加者	6月	・特定保健指導の６ヶ月評価と、各種教室参加者のフォローアップ ・身体計測、血液検査、保健指導	血液検査において、参加者の半年間の成果を数値化します。途中で成果を示すことでモチベーションを維持し、保健指導の脱落者がいないことが成果として表れています。
特定保健指導未受診者対策	特定保健指導基準該当者のうち未実施者	11～12月	・書面による通知 ・訪問による保健指導を行う	対象者に「あなたは保健指導対象者です」という危機感を持たせる書面での働きかけをしています。国保データベースシステム等を活用し、福祉保健課健康増進係との密接に連携をとれる体制づくりを思案しています。

（３）　がんの早期発見・早期受診

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
各種がん検診 ・胃 ・肝 ・大腸 ・肺 ・乳 ・子宮	30歳以上の住民 （子宮がん検診は20歳以上）	8～12月	・特定健診事業と同時実施 ・一部検診にはクーポン事業を実施	総合健診として特定健診と同時開催しています。国保加入者にも早期発見・早期受診の観点から、通知や現場での協力だけでなく、情報の共有から事業の展開へと、現在の事業を継続していくことが求められていると考えています。

（４）　生活習慣の改善

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
（認知症予防のための）筋力若返り運動教室	住民	随時	・介護予防のための理学療法士、保健師による運動教室 ・各地区公民館等で開催	福祉保健課健康増進係、地域包括支援センター、生涯学習課において、各種健康事業を行っております。 国保としては、国保データベースシステム等を活用し、なんぶ健康会議などの場において、町の医療費情報や疾病傾向を提供することで、それぞれの事業に対し連携が図れていると認識しています。
スポーツセンター運動教室	住民	週 1回	・年代ごとに教室を開催	
生涯スポーツ係運動教室	住民	随時	・幅広い年代層向けの運動教室	
還暦ウォークラリー	町内在住の・退職する年齢（60-61歳）・退職した方（60代前後） ※国保加入に深く関わる年代	年 1回	・身体測定 ・体力測定（軽スポーツ） ・減塩料理等紹介 ・町の医療状況の紹介	生活環境が大きくかわる世代を対象に生活習慣病、栄養、運動に関して学ぶ場をチャレンジデー事業にあわせて提供しています。アンケートにおいて全員が今後の生活習慣について『見直したい』と回答しています。
親子ウォークラリー	町内在住の小中学生とその親	年 1回	・身体測定 ・運動（軽スポーツ） ・食事（間食）勉強会	子育て世代の親をターゲットに、これからの生活習慣が大事な子どもと併せて生活習慣の大事さや将来的なリスクを学ぶ場を提供しています。アンケートにおいて全員が『食事や運動を見直したい』と回答しています。

（５）重症化の予防

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
高血圧教室	健診にて血圧が高い者（140又は90以上）	3月	・生活習慣を話しながら高血圧の原因と改善方法を理解していく	発症予防に記述のとおり、国保としては、いずれ国保加入者となる町民に対し、国保データベースシステム等を活用し、町の医療費情報などを提供することで、それぞれの事業に対し連携を図ることを思案しています。また、事業評価を見据えた連携を続けていく必要があります。
糖尿病教室	糖尿病治療者とその家族	毎月 1回	・生活習慣を当事者同士で話しながら、糖尿病について学習する	
病態別栄養相談	医師より依頼のあった糖尿病患者等	通年	・栄養士等が定期的に個別面談での栄養相談、指導を行う	国保データベースシステム、レセプトの分析等を行い、参加者における原因等個別のフォローアップに活かせる分析等が必要であると考えます。

（６）医療費適正化

事業名	対象者	実施期間	平成２９年度事業概要	評価と課題
重複多受診者への指導（対面・訪問外）	基準を元に抽出された者	通年	・適正受診の促進のため、該当者へ保健師が訪問	体育祭やスマイルなんぶの日などの健康相談の機会も活用しながら、指導を継続していきます。
後発医薬品普及啓発	制度の周知	通年	・広報での周知 ・差額通知 ・シールの作成・配布	山梨県全体が全国で下位の状態でもあるため、あらゆる機会をとらえて啓蒙活動をしていきます。

Ⅳ．健康課題と目的、目標の設定

（１）健康課題の整理と健康課題の抽出

<table>
<tr><th>項目</th><th>現状</th><th>課題と今後の方向性</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①医療費データ</td><td>ア．医療費等全体の状況
入院外来医療費については、受診回数は少なく1日当たりの医療費、1人当たりの医療費が多いことから、多額な医療費がかかる疾患になってから受診が始まることが予測される。入院に係わる医療費の推移をみると、受診率は低いが1日当り1件当たりの医療費が多い。重症化により急性期的な医療が必要になり入院になっていることが予測される。外来に係わる医療費の推移をみると、受診率は高く1件当たりの医療費が低いことから比較的軽症のうちに受診する者が多いのではないかと予測される。</td><td rowspan="3">本町国保の傾向としては、稼動年齢（40歳～59歳）までの男性の健診受診率が4～5割程度で低い状況である。有病者有所見割合を見ても、生活習慣に起因する要素が高い状況である。生活習慣病の基となる肥満、血糖、脂質、血圧の有所見率が高く、これらの要因としての不適切な生活習慣を見直し改善するための対応を強化していくことが必要である。
女性も同様で、BMI,アルコール性肝障害が男性より高めだが、そのほかは男性に比べると低い割合である。
また、血圧異常者が多いことは、医療費総額としては低いものの、その後の脳梗塞や心筋梗塞といった疾病につながる要素として、啓蒙や予防活動といった働きかけは大切と考える。
医療費の状況を見ると男女とも透析治療にかかる医療費が上位を占めている。傾向としては、健診後、異常値が示されそれぞれの結果に基づいた結果説明及び保健指導をしても、症状に出ていない現状では、生活習慣の見直しができず、受診が必要であっても経年放置し、症状が出始め重症化してから医療機関を受診する傾向があり、なれの果てとして人工透析をせざるを得ない状況で治療が始まる傾向があるのではないかと思われる。
対象者に対して、生活習慣を改善することで血糖のコントロールができるという意識付けが必要である。透析が始まると医療費も多額になり（1人当たり年間500万円）経済的負担も増える。また、身体的負担とともに日常生活が制限されることから、精神的ダメージも大きい。
本町では、生活習慣病、特に血糖異常者に焦点を絞り、透析治療患者を増加させない、糖尿病予防、重症化予防を重点化する。
また、稼動年齢40歳～59歳までの男性被保険者の受診率が低いので、特にこの年齢層に絞った受診勧奨を強化し40～59歳の受診率を50%台に向上させ、全体的な受診率を6年後に70%に近づけていきたい。</td></tr>
<tr><td>イ．生活習慣病の状況
男女別の生活習慣病の状況を見ると、男女ともに外来の医療費では糖尿病が多い。男性の標準化医療費の比較をみると、高尿酸血症の差が大きい。糖代謝異常や脂質異常値の放置で、心筋梗塞の疾患が高いのが特徴と思われる。女性でも、糖尿病が外来医療費の上位であり、アルコール性肝障害の医療費差が大きい。入院では高血圧症が高いことから、異常が早期に発見されるがコントロールされず、その結果重症化が進んでいるとみられる。</td></tr>
<tr><td>②健診データ</td><td>健診受診率は高水準を維持しており、平成28年度は66.8%であった。男女の受診割合を見ると女性の割合が年齢階層別に見てもどれも高いが、男性の受診率は稼動年齢の40歳～49歳の割合が3割台で特に低い。有病者所見割合を比較すると、男性は血圧、ALT(GPT)の割合が高く、女性は、BMI、ALT(GPT)が高い。質問別回答用紙から生活習慣の確認をしたところ、喫煙率は男性29%、女性は6%であり男性の喫煙率は県平均より高くさらに女性の4倍である。男女の1日1時間以上の身体活動なしは県平均と比べ大幅に大きくなっている。飲酒については、男性では約４割が毎日飲酒する。</td></tr>
</table>

③介護データ	1号被保険者の要介護認定割合は横ばいである。平成28年度は19.6%と県の平均を大きく上回る。2号被保険者の要介護認定割合は0.3%前後で推移している。給付費については、介護度が高くなるに連れて高くなっており、要介護5になると要支援1の給付費の16倍になる。	疾病統計などによると、生活習慣が起因する糖尿病、高血圧症、脂質異常の有病者が多い。今後の対策としては、介護度をあげない対策として、高齢者の生活習慣病の重症化を防ぐための対策を介護保険係、地域包括支援センターと情報共有しながら推進していく必要がある。

（２）目的、目標の設定

①　目的

被保険者が、健康で豊かな人生を実現するために、自身の健康状態を把握し、疾病の予防、重症化予防の行動がとれる。

②　国保の重点目標

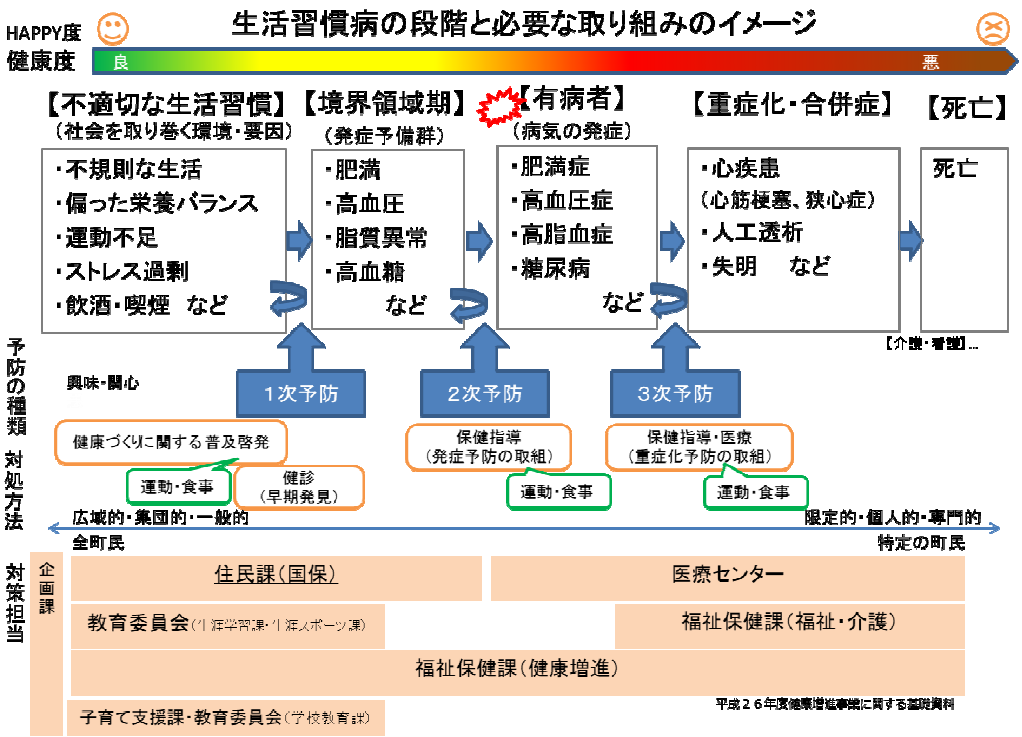
【１】 特定健診について、40代50代の男性受診者を５０%台にし、全体の受診者を6年間で７０%に近づける。

①４０～５９歳男性の行動変容のための事業

【２】 血圧及び血糖コントロール不良の者への対応を強化し、重症化を予防する。

①健診でHbA1cが６．５以上の者への集団健康教育

②血圧異常者が多いため、継続的な治療や重症化予防のための啓発



１．重点項目

事業名：40歳～59歳の男性への特定健診受診勧奨

1.既存事業と健康課題の関係	現状	○被保険者数が減るなか平成28年度は159人中65人が受診し、受診率が40.8% ○前年より約5%減少しており、目標との乖離が大きい。 ○男性40歳、50歳代の受診率が低い 40～44歳　38.5% 45～49歳　35.0% 50～54歳　52.4% 55～59歳　37.3%
	課題	○40～49歳の男性の受診率が3割台で、この年齢層周辺の受診率が悪い
2.事業目的		○特に稼動年齢層40～59歳の被保険者に健康に対する意識づけをし、その結果として特定健診受診率を上げる。
3.事業企画	対象者	○国保被保険者40～74歳の国保被保険者 ○40～59歳の男性で未受診者
	実施期間	4月～12月末
	事業内容	①節目年齢の人間ドック助成（厄年ドック） ②健診申込はあるが未受診者の40～59歳の既婚男性に、夫婦間で健康について話し合うきっかけとなる事業（夫婦ペア割事業） ③長期にわたり、医療機関未受診者かつ健診未受診者への保健師からの働きかけ ④必要に応じて医療機関からの情報提供を受ける
	実施体制・方法	①厄年の対象者に対して郵送にて勧奨 ②対象者に対して郵送にて勧奨 ③リストを作成し、健診申し込み書案内時に手紙を添える。 ④必要に応じて該当者に情報提供同意書を送付する。

	評価	目標値（評価項目・評価指標）	評価体制・方法	実施時期
4.評価計画	ストラクチャー	・福祉保健課と住民課の連携調整会議等は設けられたか。また、スムーズであったか。	・超課の事業で、課ごとの役割分担はどうであったか。 ・事務職と専門職の役割分担はどうであったか。	12月頃（総合健診反省会までに）
	プロセス	・受診勧奨の未受診者リストの作成・活用については不具合がなかったか。 ・受診意向調査及び勧奨時の、未受診理由についての選択肢については、未受診理由の分析に繋がるのもであったか。 ・評価を見据えた事業であったか。	・日程的なものについて、適切であったか。	12月頃（総合健診反省会までに）
	アウトプット	・対象世帯数および受診率 ・昨年受診していないが本年度実施した男性数	・担当者間で事業の実施方法やアウトプット等について検討	12月頃（総合健診反省会までに）
	アウトカム	・40歳代、50歳代の男性の特定健診受診率	・担当者間で事業の実施方法やアウトカムについて検討 ・国保部門だけでなく、高齢者医療部門、診療所部門、地域包括支援センター、健康増進部局、教育委員会等からなる「なんぶ健康会議」等において、関係する他部局へ情報を提示し、情報共有する。 ・峡南保健所（県）主催の峡南地域生活習慣病対策会議などにて圏域の情報なども共有し、必要に応じて県のアドバイスを受ける。	11月の法定報告

事業名：血糖値異常者・血圧異常者・ハイリスク者に対する集団教育と啓蒙活動

1.既存事業と健康課題の関係	現状	○平成29年度特定健診の結果HbA1cが5.6%以上の者は男性で262人55.0%、女性で327人56.6%、減少傾向にあるが依然高い率で推移をしている。 ○収縮期血圧130以上の者は、男性で238人50.0%、女性で226人39.1%どちらも県平均を上回る。
	課題	○選択死因別死亡数では糖尿病が3件で、県平均の1.6倍である。 ○疾病分類別医療費に占める外来の割合で糖尿病が10.2%と第1位という「医療費の高さ」 ○服薬している者も含めると約3人に2人が血圧異常者という「対象者数の多さ」
2.事業目的		○早期に受診し、糖等のコントロールをすることで重症化を予防 ○血糖値や血圧に関して正しい知識を身につけ、治療や生活改善の必要性を感じ、将来的な医療費の削減へと繋げる
3.事業企画	対象者	①糖尿病、糖尿病性腎症重症化予防事業 ・79歳未満＝HbA1cが7.0以上の未治療者、または8.0以上の治療者。 ・40歳未満＝eGFR 60未満の者 ・40～70歳未満＝eGFR 50未満の者 上記対象者及びその家族、その他興味のある方。 ②血圧 ・特定健診の結果、受診勧奨判定値を超えている者。また、レセプトデータ等から糖尿病や高血圧の治療を既に行っている者。 ・啓蒙に関しては全世帯
	実施期間	・集団健康教室：4月から3月までの通年（１クール4回シリーズを複数回） ・受診勧奨：健診結果説明会時10月～12月 ・啓蒙活動：主に冬場前を中心に、通年
	事業内容	①糖尿病教室・高血圧教室の実施 ②町内公共施設等へ血圧計の設置・広報等
	実施体制・方法	①集団健康教育 糖尿病：教室（１クール4回シリーズ）を開催する 高血圧：必要に応じて教室を開催する。 ・結果説明会に受診勧奨チラシ、教室受講勧奨チラシ（工夫したものを作成）を活用し受診勧奨する ・一方的な講義型でなく、参加型の教室により、参加者自身の行動変容につながる工夫をする。 ・必要に応じて同窓会を開催し、フォローアップを行う。 ②周知啓蒙 ・血圧計の設置 ・高血圧注意報発令中などのチラシ作成・周知

	評価	目標値（評価項目・評価指標）	評価体制・方法	実施時期
4.評価計画	ストラクチャー	・職員の役割分担は明確であったか。 ・個別支援体制については平均がとれていたか。 ・関係機関等の連携はスムーズであったか。 ・事後のプロセスチェックの場を設けられたか。	・医師の協力のもと、定期的に学習会を開催し、確認を行う。	随時
	プロセス	・保健師の指導体制・個別支援体制についてはどうであったか。 ・資料アンケートの内容についてはどうであったか。 ・評価を前提とした目的が明確な事業であったか。	・医師の協力のもと、定期的に学習会を開催し、意見交換及び確認を行う。	随時
	アウトプット	・教室開催回数、延べ人数 ・チラシ（広報等）配布世帯数	・医師の協力のもと、定期的に学習会を開催し、意見交換及び確認を行う。	随時
	アウトカム	・教室参加前後アンケートによる日常生活の改善が見られた者（行動変容向上者）の割合 ・HbA1cの数値が改善した者の割合	・地元医師会の医師などの協力のもと定期的に開催する学習会などの場で、意見交換及びアドバイスを受ける。 ・国保部門だけでなく、高齢者医療部門、診療所部門、地域包括支援センター、健康増進部局、教育委員会等からなる「なんぶ健康会議」等において、関係する他部局へ情報を提示し、情報共有する。 ・峡南保健所（県）主催の峡南地域生活習慣病対策会議などにて圏域の情報なども共有し、必要に応じて県のアドバイスを受ける。	概ね3月末

２．その他の保健事業（重点項目以外）

項目	事業名	事業目標	事業内容	今後の取り組み（検討項目も含む）
生活習慣病の早期発見早期受診	特定健康診査 若年健診	特定健康診査受診率の向上	【内容】健診結果ファイル（なんぶ健康ファイル）の活用、郵送物へ受診勧奨のスタンプを押す。 【実施主体】福祉保健課・住民課 【実施時期】通年 【評価指標】特定健診受診率等 【評価時期】翌年度11月（法定報告時期）（以下【実施主体】～【評価時期】同じ）	継続。あらゆる機会をとらえる
	特定健康診査未受診者対策	・健診期間が空く間に、未受診者へ勧奨通知を送付	【内容】未受診者へ受診勧奨通知を郵送	未受診者分析
	（特定健診のうち） 夫婦ペア割事業	健診未受診者の受診勧奨(特に40歳～50歳代男性)	【内容】40代50代の国保夫婦夫婦で特定健診受診の場合、1名の自己負担金をゼロ円にする	継続
	人間ドック事業	特定健康診査受診率の向上	【内容】特定年齢の被保険者に対して、人間ドック費用の自己負担金に対する助成を行う	継続
	厄年ドック事業	健診未受診者の受診勧奨(特に40歳厄年男性、30代厄年女性)	【内容】特定年齢の被保険者に対して、人間ドック費用の自己負担金に対する助成を行う	継続
メタボリックシンドローム対策	特定保健指導	特定保健指導実施率の向上	【内容】特定保健指導の対象者に対し、保健師・栄養士が特定保健指導を実施 【実施主体】福祉保健課・住民課 【実施時期】通年 【評価指標】特定健診受診率等 【評価時期】翌年度11月（法定報告時期）（以下【実施主体】～【評価時期】同じ）	国保データベースシステム等を活用し、住民課と福祉保健課との密接に連携をとれる体制づくりを継続していく。
	ミニ健診	特定保健指導の６ヶ月評価と各種教室参加者のフォローアップ	【内容】身体計測、血液検査、保健指導	
	特定保健指導未実施者対策	保健指導未実施者への保健指導	【内容】訪問や書面による指導	
がんの早期発見・早期受診	胃がん検診 肝がん検診 大腸がん検診 肺がん検診 乳がん検診 子宮がん検診	各種がん検診、骨粗しょう症健診等受診率の向上	【内容】特定健診事業と同時実施。一部がん検診にはクーポン事業を実施（国の動向を見ながら） 【実施主体】福祉保健課 【実施時期】通年 【評価指標】がん検診受診率等 【評価時期】翌年度10月	継続 フレイルや口腔機能検査（歯科検診）など、他部局や県の全体的な動きを見ながら検討していく。

Ⅴ．今後取り組む保健事業計画

項目	事業名	事業目標	事業内容	今後の取り組み（検討項目も含む）
生活習慣の改善	（認知症予防のための）筋力若返り運動教室	参加者の介護予防	【内容】介護予防のための理学療法士・保健師による運動教室 【実施主体】福祉保健課 【実施時期】通年 【評価指標】要介護者数等の推移 【評価時期】年間人数集計後	継続
	スポーツセンター運動教室	住民の健康づくり	【内容】世代ごとに教室を開催 【実施主体】福祉保健課 【実施時期】通年 【評価指標】アルカディア施設等利用者数 【評価時期】翌年度の人数集計後	継続
	生涯スポーツ係運動教室	住民の健康づくりと運動のきっかけづくり	【内容】幅広い年代層向けの運動教室開催【実施主体】生涯学習課 【実施時期】通年 【評価指標】施設等利用者数 【評価時期】年間人数集計後	継続
	還暦ウォークラリー	生活環境が大きくかわる世代を対象に生活習慣病等に関して学ぶ場をチャレンジデー事業にあわせて提供	【内容】体力測定(軽スポーツ)、減塩料理等紹介、町の医療状況の紹介など 【実施主体】福祉保健課 【実施時期】通年 【評価指標】施設等利用者数 【評価時期】年間人数集計後	継続
	親子ウォークラリー	子育て世代の親をターゲットに、これからの生活習慣の大事さや将来的なリスクを学ぶ場を提供	【内容】・体力測定(軽スポーツ)、町の医療状況の紹介、食事（間食）勉強会など 【実施主体】福祉保健課 【実施時期】通年 【評価指標】施設等利用者数 【評価時期】翌年度の人数集計後	継続
重症化の予防	病態別栄養相談	糖尿病等の重症化予防	【内容】栄養士が定期的に個別面談での栄養相談 【実施時期】通年 【評価指標】特定健診受診率 【評価時期】翌年度以降の健診	・継続 ・CKDについても糖尿病教室と同様、必要に応じて実施していく。
医療費適正化	ジェネリック医薬品差額通知	医療費の削減	【内容】・広報での周知、シールの作成・配布、差額通知 【実施主体】住民課 【実施時期】年1回／年1回／年3回 【評価指標】通知実施回数、後発医薬品使用割合 【評価時期】年度末	継続
	重複多受診者への訪問	適正受診の促進	【内容】該当者へ保健師が訪問指導 【実施時期】１月～３月 【評価指標】重複多受診・重複投薬等該当者リストの確認 【評価時期】翌年１２月ごろ	継続
	各種パンフレット配布	制度の周知	【内容】パンフレット配布 【実施時期】通年 【評価指標】特定健診受診率、収納率 【評価時期】翌年度以降の健診、当該年度の収納率	継続

Ⅵ. その他

(1) データヘルス計画の評価・見直し

(1)-1　評価方法

庁内の組織横断的会議である「なんぶ健康会議」の場において関係部署等事業の検討を行う機会があるため、当該年度に実施する保健事業の確認を行うほか、次年以降の事業計画の検討、事後評価を行います。

事業の評価は、国保データベース（ＫＤＢ）システム情報を活用し、ＰＤＣＡサイクルに沿って行います。

(1)-2　計画の見直し

評価の結果、本計画の目標設定、取り組むべき事業等を見直し、次期参考とします。

また、計画の期間中においてもＰＤＣＡサイクルに基づいた目標達成状況や事業実施状況を踏まえ、保健事業の実施方法やスケジュール見直し等は、適時その年度内で行うこととします。なお、評価や見直しについては、住民課国保年金係、福祉保健課健康増進係が連携を図りながら、共通認識を持ち課題の解決に取り組みます。

(2) データヘルス計画の公表・周知

本計画は、町のホームページにおいて公表します。

(3) 運営上の留意点

保健事業の推進に当たっては、当課と福祉保健課等との連携が特に重要になります。

地域全体の健康課題を掘り起こすためのポピュレーションアプローチの実施等は福祉保健課・教育委員会等と連携をはかり実施します。また、生活習慣病の合併症は要介護状態の原因疾患になることも多いため、高齢者等に関する事業については地域包括支援センター等と連携を図ります。また、必要に応じて地元医師会や保健所、国保連のアドバイスをいただきます。

(4) 個人情報の保護

特定健康診査・保指導等から得られる情報及び個人情報の取り扱いについては、「個人情報保護に関する法律」及び「同法に基づくガイドライン」「南部町個人情報保護条例」等を踏まえた対応を行います。

国民健康保険　保健事業実施計画（データヘルス計画）
（平成30年度～平成35年度）

平成30年5月　策定

南部町住民課　国保年金係
山梨県南巨摩郡南部町福士28505番地2